

Ⅱ 調査結果

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

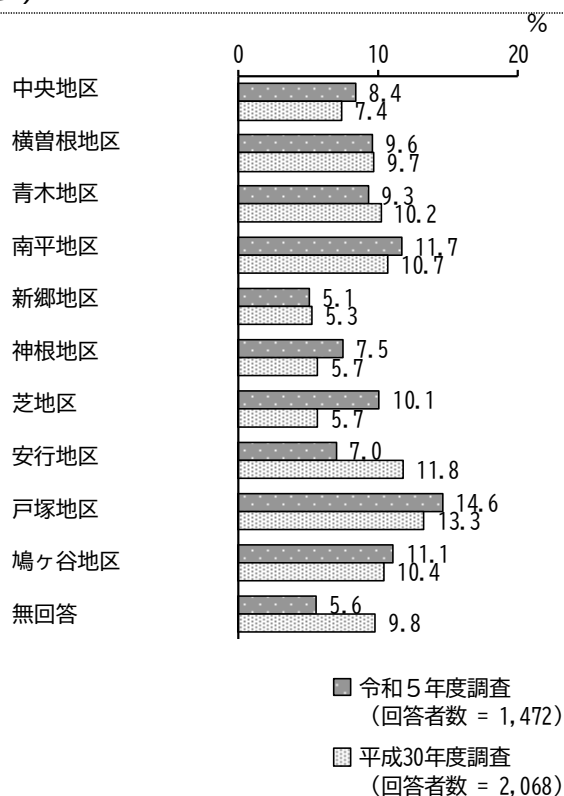
1 就学前保護者

(1) 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況について

問1 お住まいの地区はどちらですか。(○は1つ)

「戸塚地区」の割合が14.6%と最も高く、次いで「南平地区」の割合が11.7%、「鳩ヶ谷地区」の割合が11.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

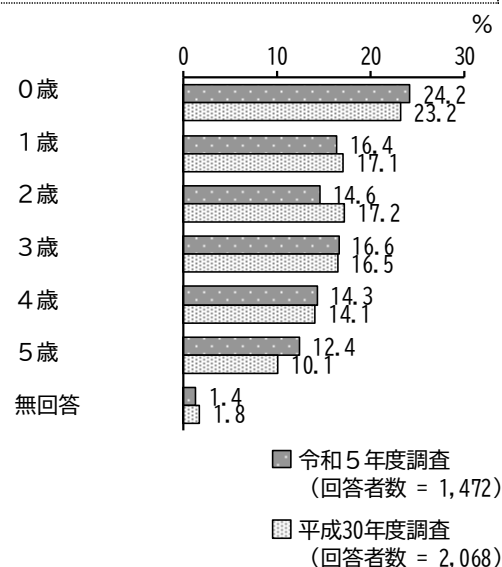
単位：％

区分	回答者数(件)	中央地区	横曽根地区	青木地区	南平地区	新郷地区	神根地区	芝地区	安行地区	戸塚地区	鳩ヶ谷地区	無回答
全 体	1,472	8.4	9.6	9.3	11.7	5.1	7.5	10.1	7.0	14.6	11.1	5.6
0歳	356	9.3	9.6	7.9	11.5	4.8	7.3	9.6	6.2	17.1	11.5	5.3
1歳	241	9.5	10.8	8.7	14.1	3.7	5.4	12.4	4.1	12.0	13.3	5.8
2歳	215	10.2	9.8	9.8	10.7	5.1	9.3	7.9	7.0	15.3	8.8	6.0
3歳	245	5.7	8.6	11.4	12.2	8.2	6.5	10.6	6.9	11.8	13.1	4.9
4歳	211	9.0	10.4	8.5	9.5	4.3	10.0	8.1	10.4	15.2	9.5	5.2
5歳	183	6.6	7.7	9.8	12.0	3.8	7.7	12.6	8.2	16.4	8.2	7.1

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(内に数字でご記入ください。)

「0歳」の割合が 24.2%と最も高く、次いで「3歳」の割合が 16.6%、「1歳」の割合が 16.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

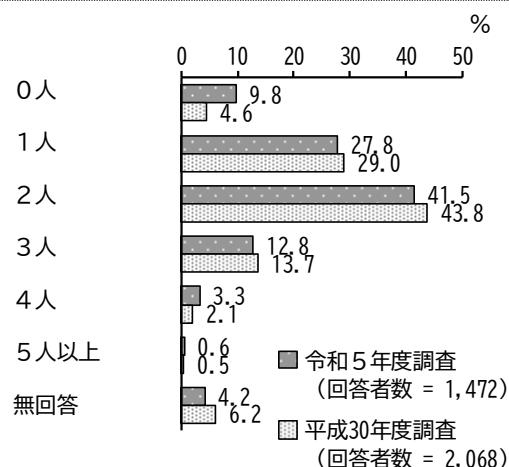


問3 あて名のお子さんのきょうだいは、何人いますか。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(内に数字でご記入ください。)

きょうだいの数

「2人」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が 27.8%、「3人」の割合が 12.8%となっています。

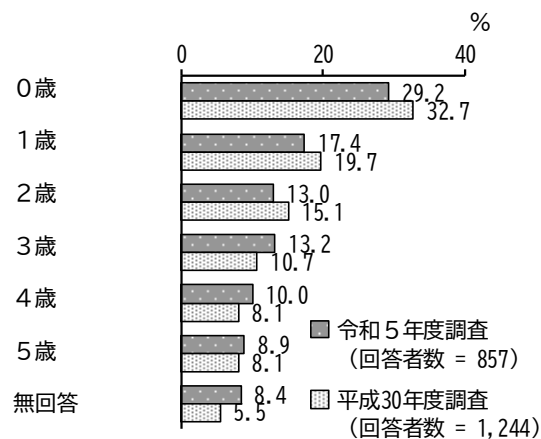
平成 30 年度調査と比較すると、「0人」の割合が増加しています。



きょうだいの年齢

「0歳」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「1歳」の割合が 17.4%、「3歳」の割合が 13.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

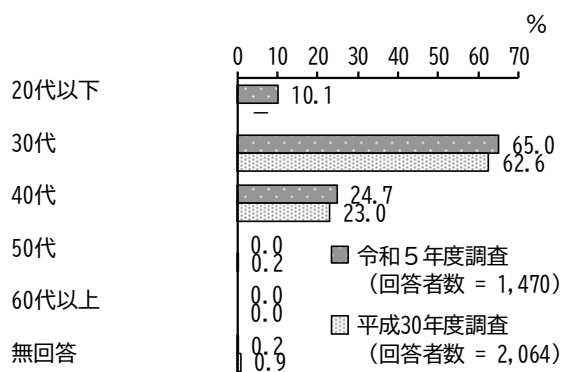


問4 あて名のお子さんの母親、父親の現在の年齢を教えてください。
(それぞれ○は1つ)

①母親

「30代」の割合が65.0%と最も高く、次いで「40代」の割合が24.7%、「20代以下」の割合が10.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「20代以下」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「40代」の割合が高くなっています。

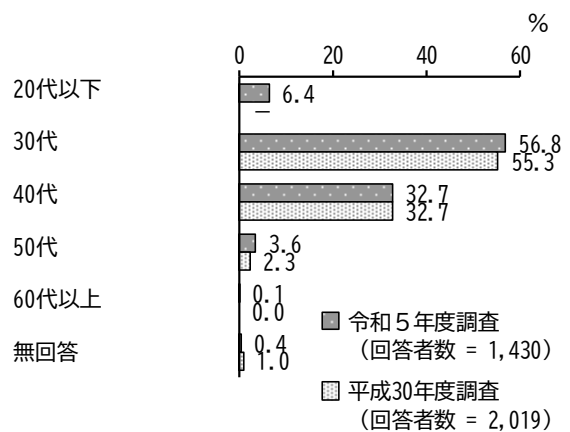
単位：％

区分	回答者数 (件)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全 体	1,470	10.1	65.0	24.7	—	—	0.2
0歳	356	18.8	70.5	10.1	—	—	0.6
1歳	241	14.1	63.9	22.0	—	—	—
2歳	215	7.4	73.0	19.1	—	—	0.5
3歳	244	4.5	67.2	28.3	—	—	—
4歳	211	6.2	58.3	35.5	—	—	—
5歳	182	2.7	52.2	45.1	—	—	—

②父親

「30代」の割合が56.8%と最も高く、次いで「40代」の割合が32.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「20代以下」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「40代」の割合が高くなっています。

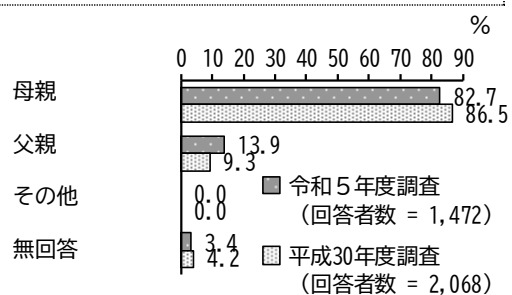
単位：％

区分	回答者数 (件)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全 体	1,430	6.4	56.8	32.7	3.6	0.1	0.4
0歳	350	13.1	64.3	18.6	3.1	—	0.9
1歳	235	8.5	59.1	29.8	2.6	—	—
2歳	205	3.9	66.3	27.8	1.5	—	0.5
3歳	238	0.8	54.6	39.9	3.8	0.8	—
4歳	202	3.5	50.0	42.1	4.0	—	0.5
5歳	179	2.8	42.5	47.5	6.7	—	0.6

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

「母親」の割合が 82.7%、「父親」の割合が 13.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「母親」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	母親	父親	その他	無回答
全 体	1,472	82.7	13.9	—	3.4
0 歳	356	88.2	10.7	—	1.1
1 歳	241	83.4	12.9	—	3.7
2 歳	215	79.5	16.7	—	3.7
3 歳	245	79.2	16.3	—	4.5
4 歳	211	82.0	15.2	—	2.8
5 歳	183	82.0	13.1	—	4.9

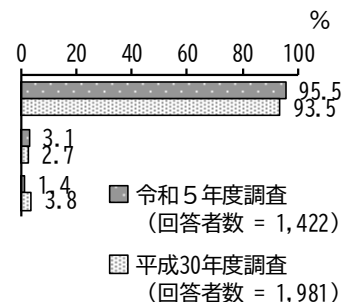
【問5で「1」または「2」に○を付けた方】

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶者、パートナーの有無についてお答えください。（○は1つ）

「配偶者（パートナー）がいる」の割合が95.5%、「配偶者（パートナー）はいない」の割合が3.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

配偶者（パートナー）がいる
配偶者（パートナー）はいない
無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数（件）	配偶者（パートナー）がいる	配偶者（パートナー）はいない	無回答
全 体	1,422	95.5	3.1	1.4
0歳	352	96.9	1.7	1.4
1歳	232	96.1	2.6	1.3
2歳	207	94.2	4.8	1.0
3歳	234	94.4	3.4	2.1
4歳	205	94.1	4.4	1.5
5歳	174	96.0	2.9	1.1

ひとり親

「母子家庭」の割合が3.0%と最も高くなっています。

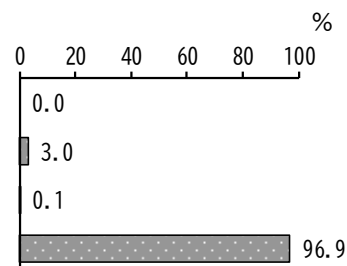
回答者数 = 1,422

ひとり親世帯ではない

母子家庭

父子家庭

無回答

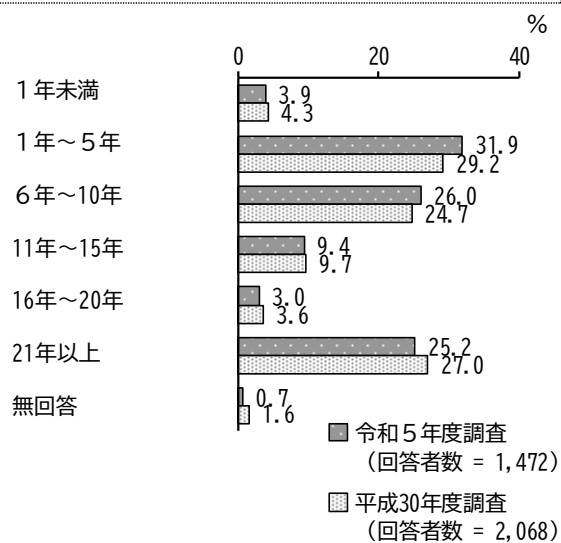


【すべての方におうかがいします】

問7 川口市に通算で何年お住まいですか。(○は1つ)

「1年～5年」の割合が31.9%と最も高く、次いで「6年～10年」の割合が26.0%、「21年以上」の割合が25.2%となっています。

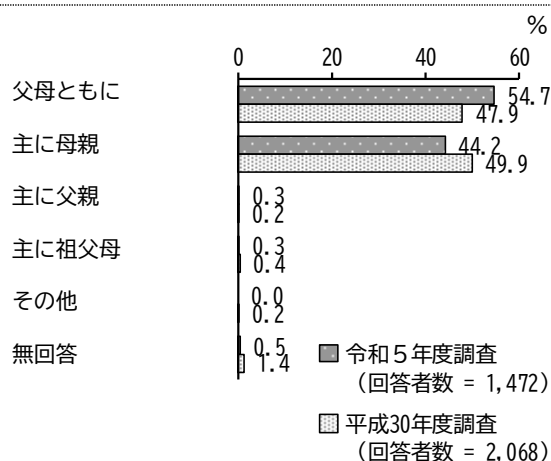
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

「父母ともに」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 44.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「主に母親」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全 体	1,472	54.7	44.2	0.3	0.3	—	0.5
0歳	356	44.9	54.8	—	0.3	—	—
1歳	241	54.4	45.6	—	—	—	—
2歳	215	59.5	39.1	—	—	—	1.4
3歳	245	56.3	41.6	0.4	0.4	—	1.2
4歳	211	59.7	37.9	0.9	0.5	—	0.9
5歳	183	59.6	39.3	0.5	0.5	—	—

問9 昨年1年間（2022年1月～2022年12月）のご家族の手取り収入（税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）（○は1つ）

「400～500 万円未満」の割合が 16.8%と最も高く、次いで「500～600 万円未満」の割合が 15.8%、「600～700 万円未満」の割合が 12.6%となっています。

回答者数 = 1,472

収入はない（0円）

1～50万円未満

50～100 万円未満

100～175 万円未満

175～210 万円未満

210～245 万円未満

245～275 万円未満

275～300 万円未満

300～350 万円未満

350～400 万円未満

400～500 万円未満

500～600 万円未満

600～700 万円未満

700～800 万円未満

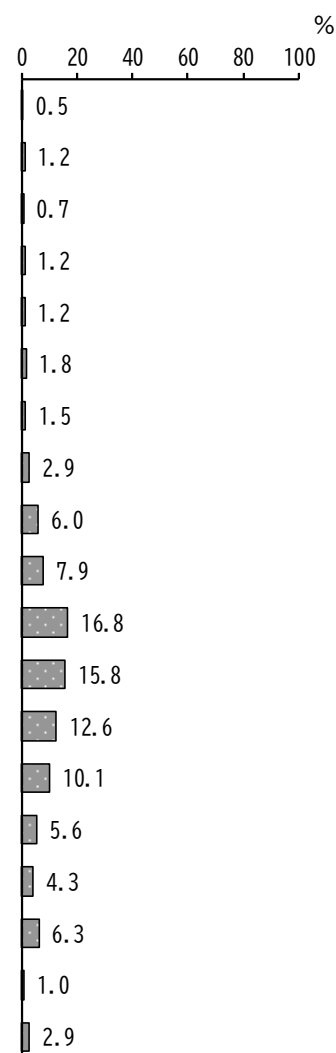
800～900 万円未満

900～1,000 万円未満

1,000～1,500 万円未満

1,500 万円以上

無回答



問10 あなたのご家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。（○は1つ）

「普通」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 31.9%となっています。

回答者数 = 1,472

大変苦しい

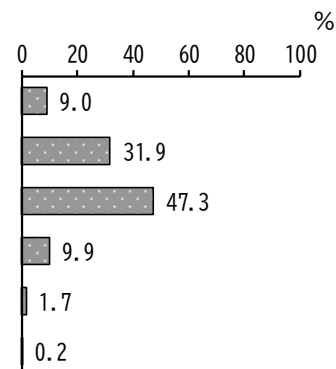
やや苦しい

普通

ややゆとりがある

十分ゆとりがある

無回答

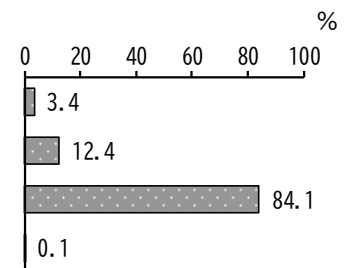


問 11 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。(〇は1つ)

「なかった」の割合が 84.1%と最も高く、次いで「ときどきあった」の割合が 12.4%となっています。

回答者数 = 1,472

よくあった
ときどきあった
なかった
無回答

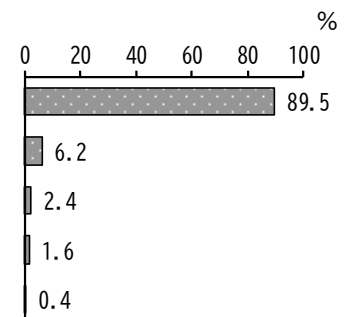


問 12 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1か月を振り返って、最も当てはまる番号を選んでください。(〇は1つ)

「毎日食べる」の割合が 89.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,472

毎日食べる
食べる方が多い(週4～6日)
食べない方が多い(週1～3日)
ほとんど食べない
無回答

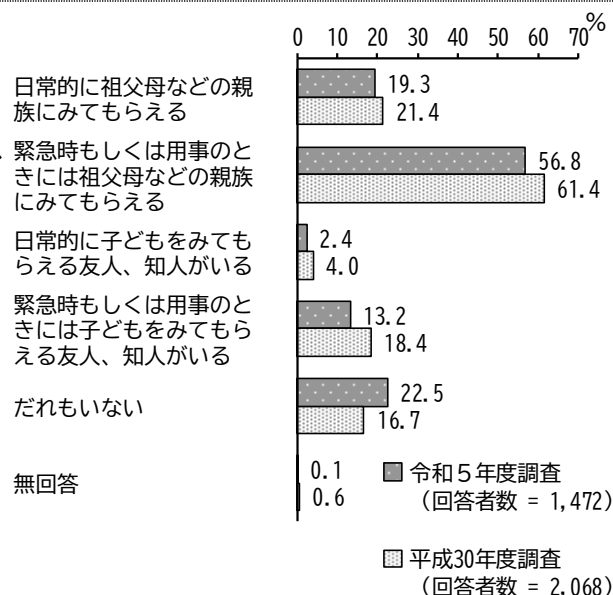


(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問13 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族、知人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事的时候には祖父母などの親族にみてもらえる」の割合が56.8%と最も高く、次いで「だれもいない」の割合が22.5%、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」の割合が19.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「だれもいない」の割合が増加しています。また、「緊急時もしくは用事的时候には子どもをみてもらえる友人、知人がいる」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳で「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日常的に祖父母などの親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事的时候には祖父母などの親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人、知人がいる	緊急時もしくは用事的时候には子どもをみてもらえる友人、知人がいる	だれもいない	無回答
全 体	1,472	19.3	56.8	2.4	13.2	22.5	0.1
0歳	356	19.1	60.1	2.0	7.9	21.6	—
1歳	241	25.3	52.3	2.5	12.4	23.2	—
2歳	215	21.9	57.2	5.6	14.0	20.9	—
3歳	245	15.1	56.7	2.4	13.9	23.7	0.8
4歳	211	16.6	59.7	1.4	17.1	20.9	—
5歳	183	15.3	53.6	0.5	19.1	26.2	—

問 14 あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。(○は1つ)

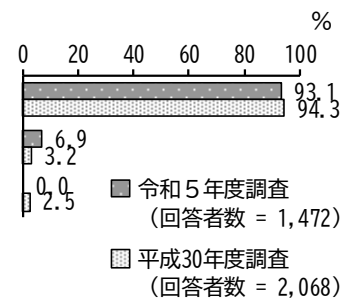
「いる／ある」の割合が93.1%、「いない／ない」の割合が6.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

いる／ある

いない／ない

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

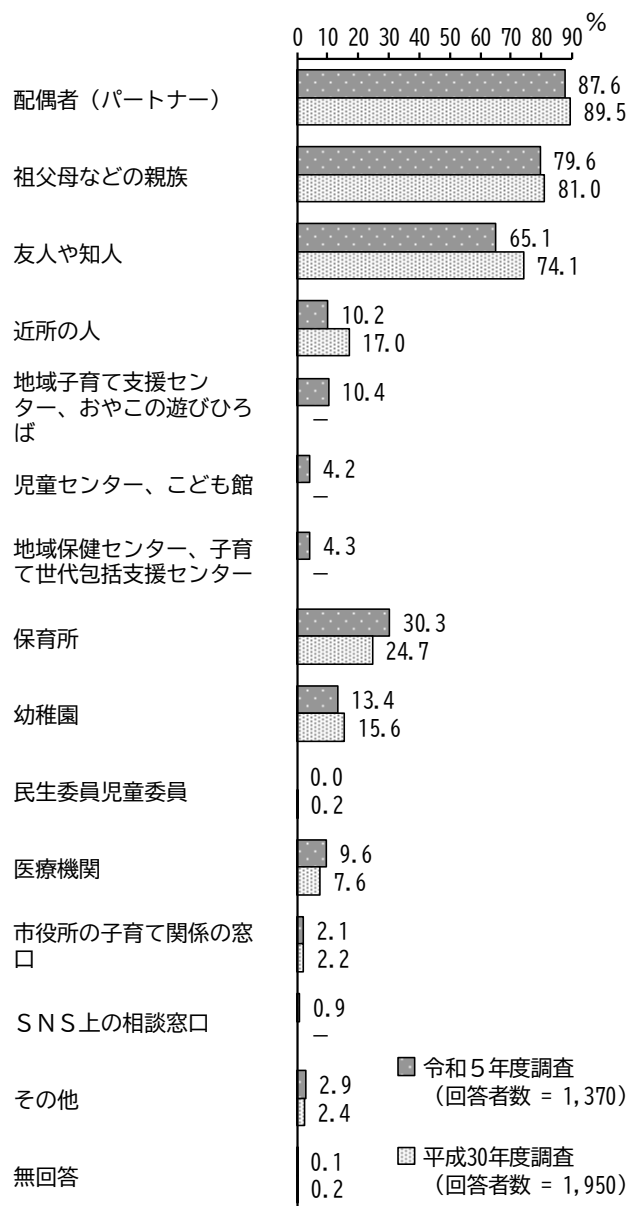
区分	回答者数 (件)	いる／ある	いない／ない	無回答
全 体	1,472	93.1	6.9	—
0 歳	356	94.9	5.1	—
1 歳	241	95.0	5.0	—
2 歳	215	92.1	7.9	—
3 歳	245	92.7	7.3	—
4 歳	211	92.4	7.6	—
5 歳	183	89.6	10.4	—

【問 14 で「1. いる／ある」に○を付けた方】

問 14－1 あて名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者（パートナー）」の割合が 87.6%と最も高く、次いで「祖父母などの親族」の割合が 79.6%、「友人や知人」の割合が 65.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「保育所」の割合が増加しています。一方、「友人や知人」「近所の人」の割合が減少しています。



※前回調査では、「地域子育て支援センター、おやこの遊びひろば」「児童センター、こども館」「地域保健センター、子育て世代包括支援センター」「SNS上の相談窓口」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、3歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	配偶者（パートナー）	祖父母などの親族	友人や知人	近所の人	地域子育て支援センター、 おやこの遊びひろば	児童センター、こども館	地域保健センター、子育て 世代包括支援センター	保育所	幼稚園	民生委員児童委員	医療機関	市役所の子育て関係の窓口	SNS上の相談窓口	その他	無回答
全 体	1,370	87.6	79.6	65.1	10.2	10.4	4.2	4.3	30.3	13.4	－	9.6	2.1	0.9	2.9	0.1
0歳	338	91.7	83.4	66.9	8.0	21.9	5.9	9.5	17.2	2.1	－	10.1	3.0	1.2	2.1	0.3
1歳	229	90.0	82.1	67.2	10.5	13.1	5.7	4.4	38.0	3.9	－	10.5	1.3	－	2.6	－
2歳	198	84.8	79.8	66.7	11.1	10.1	4.0	1.5	40.4	8.6	－	6.1	1.5	0.5	3.5	0.5
3歳	227	85.0	72.2	57.7	12.3	4.0	4.0	2.2	32.2	28.6	－	11.9	1.3	2.2	5.3	－
4歳	195	85.1	78.5	61.5	8.7	2.1	1.5	3.6	32.8	22.6	－	9.7	1.0	0.5	2.1	－
5歳	164	86.6	79.9	70.7	12.8	2.4	2.4	0.6	29.9	23.8	－	7.3	4.3	0.6	2.4	－

【問14で「2. いらない／ない」に○を付けた方】

問15 今後、あて名のお子さんの子育てに関して困りごとが出てきた場合、どのような手段で相談したいですか。（あてはまるものすべてに○）

「いずれの方法でも相談しない」の割合が31.4%と最も高く、次いで「対面」の割合が28.4%、「オンライン」の割合が27.5%となっています。

回答者数 = 102

対面

電話

メール

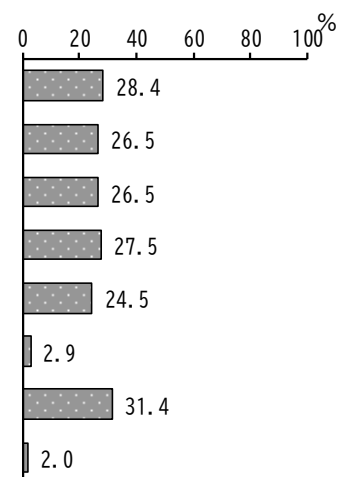
オンライン

自宅などへの訪問支援

その他

いずれの方法でも相談しない

無回答

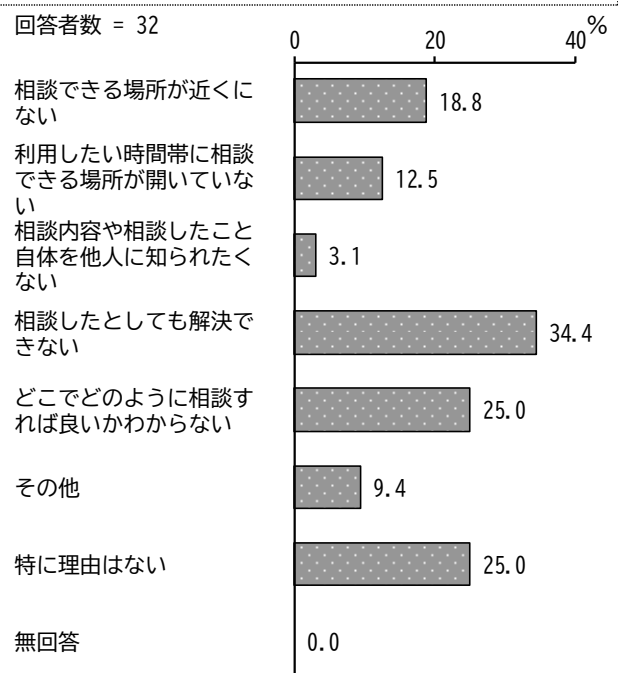


【問 15 で「7. いずれの方法でも相談しない」に○を付けた方】

問 15－1 相談しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「相談したとしても解決できない」の割合が 34.4%と最も高く、次いで「どこでどのように相談すれば良いかわからない」、「特に理由はない」の割合が 25.0%となっています。

回答者数 = 32



(3) あて名のお子さんの保護者の働く状況について

【すべての方におうかがいします】

問 16 あて名のお子さんの保護者の現在の働く状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

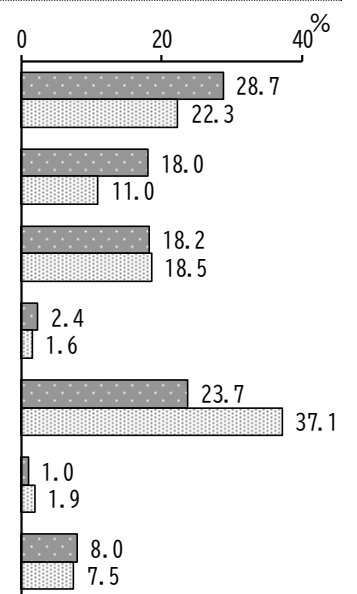
(1) 現在の働く状況は以下のどれですか。（それぞれ○は1つ）

母親

「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が 28.7%と最も高く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が 23.7%、「パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が 18.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である」の割合が増加しています。一方、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が減少しています。

フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である
以前は働いていたが、今は働いていない
これまで働いたことがない
無回答



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 1,470)

■ 平成30年度調査
(回答者数 = 2,064)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	無回答
全 体	1,470	28.7	18.0	18.2	2.4	23.7	1.0	8.0
0歳	356	14.0	47.2	7.0	3.7	19.4	0.8	7.9
1歳	241	34.4	14.1	15.8	1.2	27.4	0.8	6.2
2歳	215	33.0	12.1	18.6	2.3	26.5	0.9	6.5
3歳	244	32.4	6.6	27.9	1.6	22.5	0.4	8.6
4歳	211	34.6	5.7	23.2	2.4	23.7	1.4	9.0
5歳	182	31.3	3.3	24.7	2.7	25.3	1.6	11.0

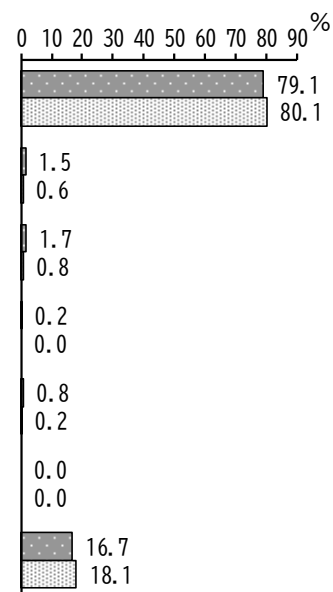
父親

「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が 79.1%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である
以前は働いていたが、今は働いていない
これまで働いたことがない

無回答



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 1,430)

■ 平成30年度調査
(回答者数 = 2,019)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	無回答
全 体	1,430	79.1	1.5	1.7	0.2	0.8	—	16.7
0 歳	350	80.9	2.9	0.3	0.3	1.1	—	14.6
1 歳	235	79.1	2.1	2.1	—	—	—	16.6
2 歳	205	81.0	1.0	2.9	0.5	—	—	14.6
3 歳	238	82.8	—	2.1	—	0.8	—	14.3
4 歳	202	72.8	1.0	2.0	—	1.5	—	22.8
5 歳	179	75.4	1.1	2.2	0.6	0.6	—	20.1

その他

有効回答がありませんでした。

【問 16 の（1）で「1」～「4」（働いている）に○を付けた方】

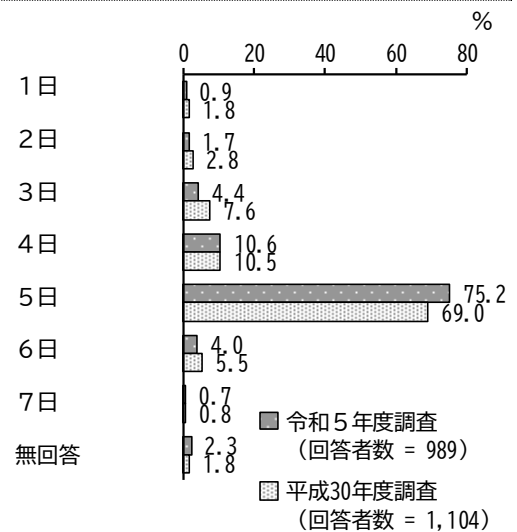
（2）1 週あたりの「働く日数」、1 日あたりの「働く時間（残業時間を含む）」をお答えください。（ 内に数字でご記入ください。）

母親

1 週あたりの就労日数

「5 日」の割合が 75.2%と最も高く、次いで
「4 日」の割合が 10.6%となっています。

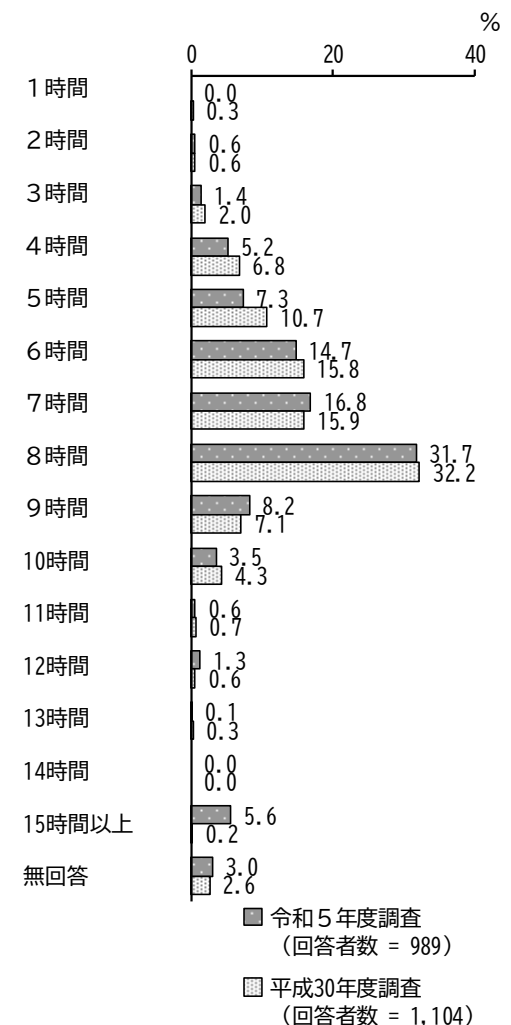
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合が増加しています。



1 日当たりの就労時間

「8 時間」の割合が 31.7%と最も高く、次いで
「7 時間」の割合が 16.8%、「6 時間」の割合が 14.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「15 時間以上」の割合が増加しています。

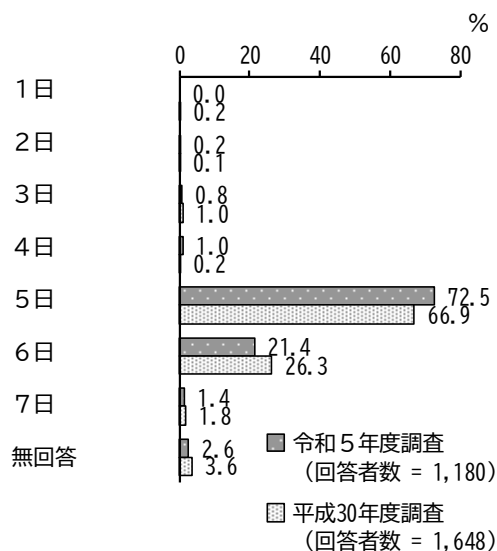


父親

1週当たりの就労日数

「5日」の割合が72.5%と最も高く、次いで「6日」の割合が21.4%となっています。

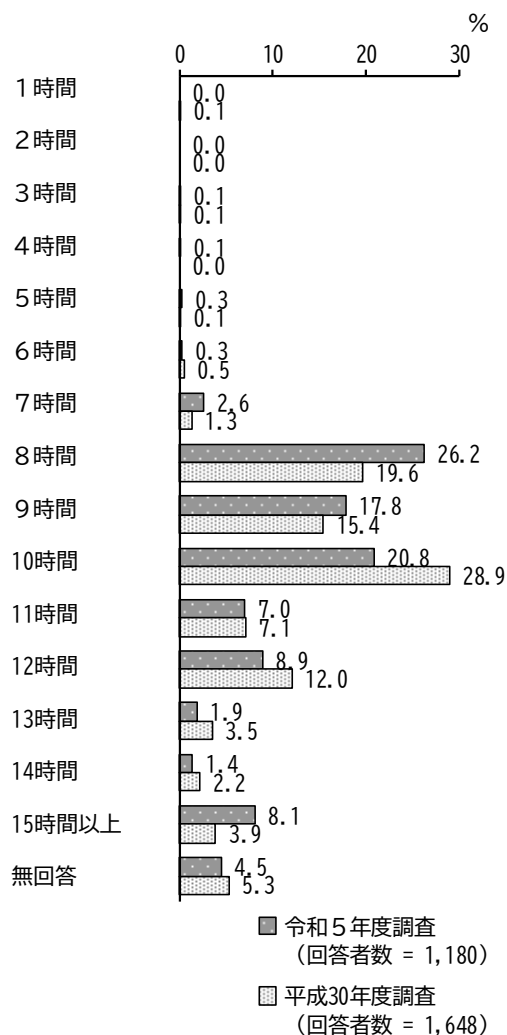
平成30年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。



1日当たりの就労時間

「8時間」の割合が26.2%と最も高く、次いで「10時間」の割合が20.8%、「9時間」の割合が17.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8時間」の割合が増加しています。一方、「10時間」の割合が減少しています。



その他

1週当たりの就労日数

有効回答がありませんでした。

1日当たりの就労時間

有効回答がありませんでした。

【問 16 の（1）で「1」～「4」（働いている）に○を付けた方】

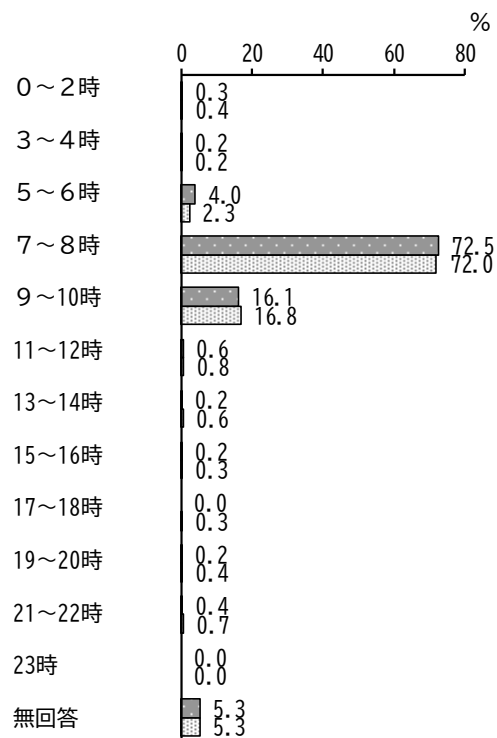
（3）家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（ 内に数字でご記入ください。）

母親

家を出る時刻

「7～8時」の割合が 72.5%と最も高く、次いで「9～10 時」の割合が 16.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

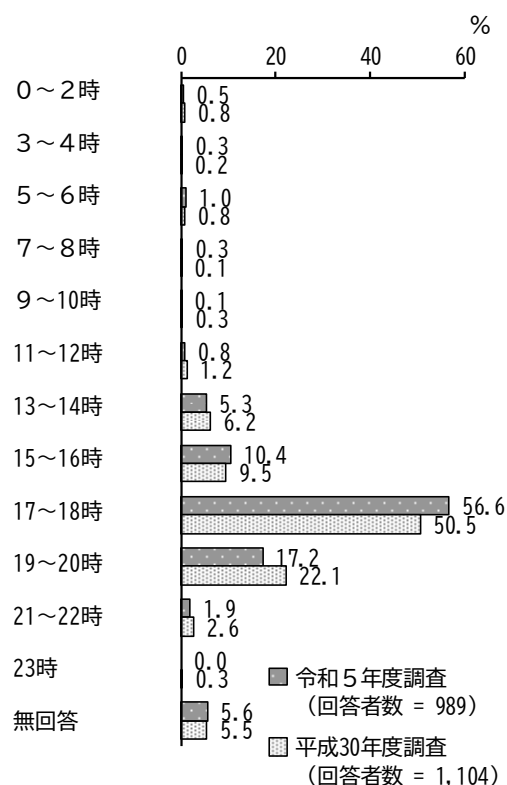


■ 令和5年度調査
(回答者数 = 989)
▨ 平成30年度調査
(回答者数 = 1,104)

帰宅時刻

「17～18 時」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「19～20 時」の割合が 17.2%、「15～16 時」の割合が 10.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17～18 時」の割合が増加しています。



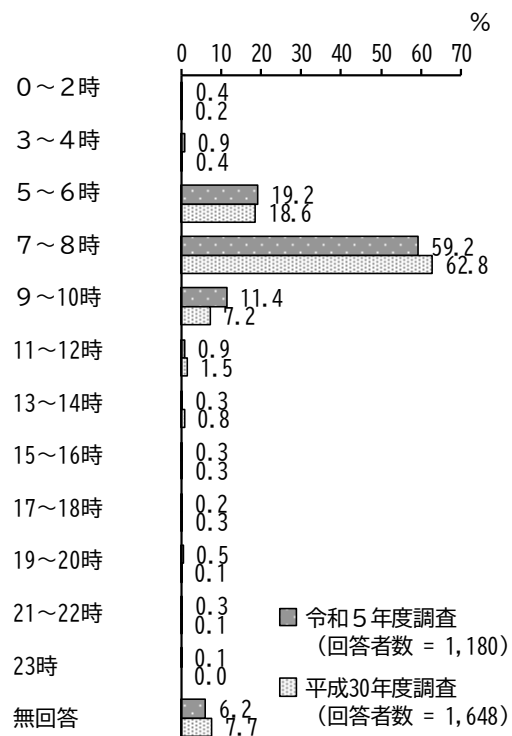
■ 令和5年度調査
(回答者数 = 989)
▨ 平成30年度調査
(回答者数 = 1,104)

父親

家を出る時刻

「7～8時」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「5～6時」の割合が 19.2%、「9～10時」の割合が 11.4%となっています。

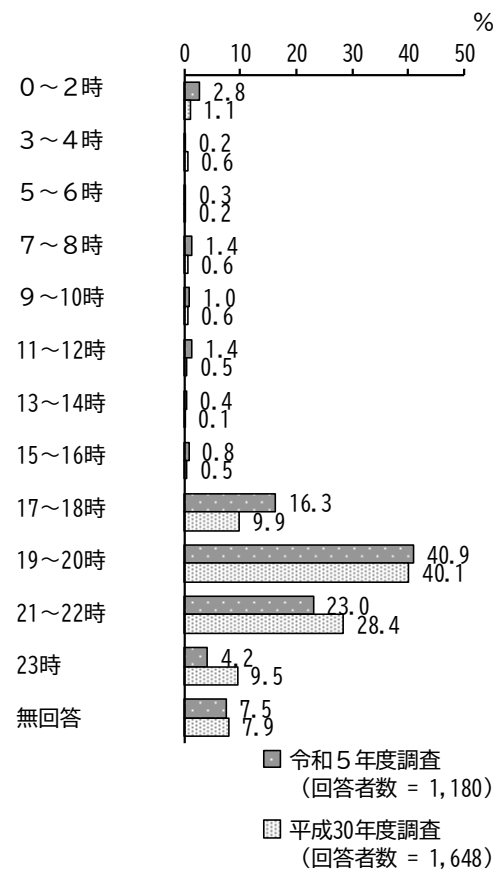
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



帰宅時刻

「19～20時」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「21～22時」の割合が 23.0%、「17～18時」の割合が 16.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17～18時」の割合が増加しています。一方、「21～22時」「23時」の割合が減少しています。



その他

家を出る時刻

有効回答がありませんでした。

帰宅時刻

有効回答がありませんでした。

【問 16 の（１）で「１」～「４」（働いている）に○を付けた方】

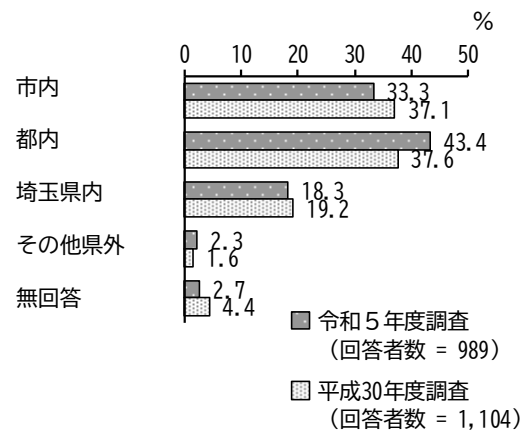
（４）職場はどこにありますか。また、自宅から職場までの交通手段はどれですか。

母親

勤務地（○は１つ）

「都内」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「市内」の割合が 33.3%、「埼玉県内」の割合が 18.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「都内」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「都内」の割合が高くなっています。

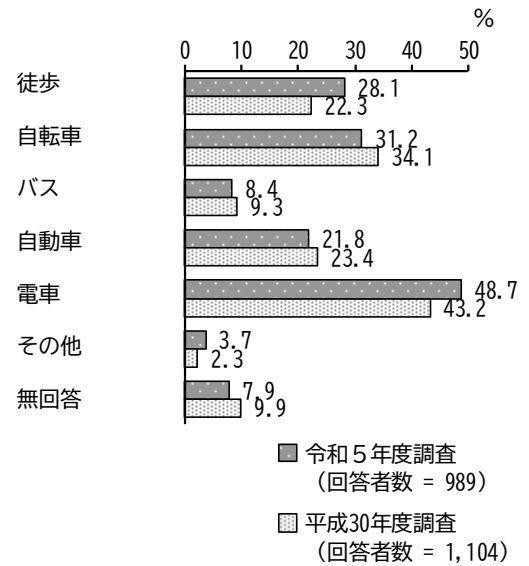
単位：％

区分	回答者数 (件)	市内	都内	埼玉県内	その他県外	無回答
全 体	989	33.3	43.4	18.3	2.3	2.7
0 歳	256	23.0	53.9	15.2	3.5	4.3
1 歳	158	29.7	48.7	17.1	2.5	1.9
2 歳	142	31.7	47.9	16.2	2.1	2.1
3 歳	167	41.9	33.5	20.4	1.2	3.0
4 歳	139	39.6	38.1	18.7	1.4	2.2
5 歳	113	42.5	27.4	25.7	2.7	1.8

通勤手段（あてはまるものすべてに○）

「電車」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「自転車」の割合が 31.2%、「徒歩」の割合が 28.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「電車」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳で「自動車」の割合が高くなっています。

単位：％

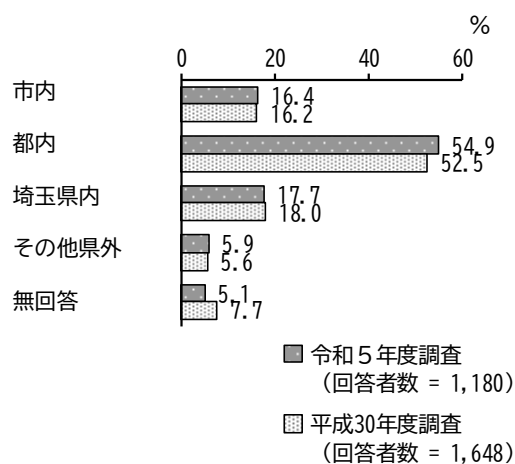
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バス	自動車	電車	その他	無回答
全 体	989	28.1	31.2	8.4	21.8	48.7	3.7	7.9
0歳	256	35.2	22.7	14.5	16.8	59.8	2.3	10.2
1歳	158	33.5	33.5	8.2	16.5	60.1	5.1	3.8
2歳	142	30.3	31.7	7.7	19.7	52.1	2.8	9.2
3歳	167	25.7	35.9	7.2	22.2	38.9	4.2	9.0
4歳	139	18.7	28.8	2.9	36.0	37.4	5.0	5.8
5歳	113	15.9	42.5	3.5	27.4	32.7	3.5	8.0

父親

勤務地（〇は1つ）

「都内」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「埼玉県内」の割合が 17.7%、「市内」の割合が 16.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「市内」の割合が高くなっています。

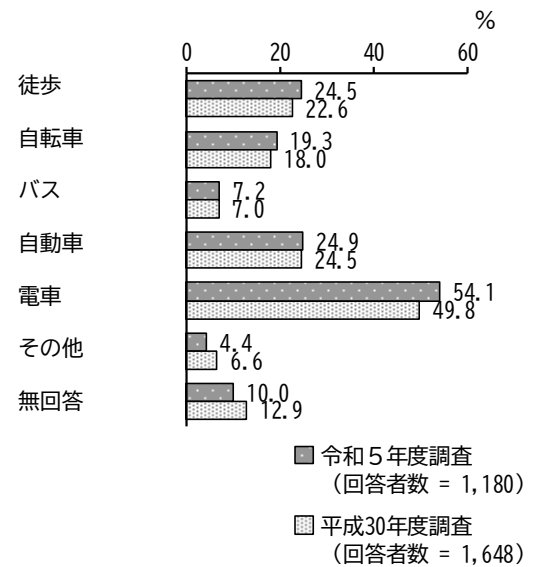
単位：％

区分	回答者数 (件)	市内	都内	埼玉県内	その他県外	無回答
全 体	1,180	16.4	54.9	17.7	5.9	5.1
0歳	295	15.6	56.6	18.6	5.1	4.1
1歳	196	17.9	53.1	16.8	4.6	7.7
2歳	175	13.1	54.3	18.3	8.0	6.3
3歳	202	15.3	56.4	18.3	4.5	5.4
4歳	153	15.7	54.9	17.6	7.8	3.9
5歳	142	22.5	52.1	14.8	7.7	2.8

通勤手段（あてはまるものすべてに○）

「電車」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「自動車」の割合が 24.9%、「徒歩」の割合が 24.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「自転車」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バス	自動車	電車	その他	無回答
全 体	1,180	24.5	19.3	7.2	24.9	54.1	4.4	10.0
0歳	295	28.1	19.0	5.4	24.7	53.9	2.7	10.5
1歳	196	26.0	17.3	7.1	25.0	54.6	4.6	11.2
2歳	175	20.0	20.0	8.6	28.0	54.9	3.4	10.9
3歳	202	22.3	20.3	7.4	22.3	54.5	5.9	10.9
4歳	153	26.8	15.7	7.2	28.1	53.6	3.9	7.8
5歳	142	20.4	25.4	8.5	23.9	53.5	6.3	7.0

その他

勤務地（○は1つ）

有効回答がありませんでした。

通勤手段（あてはまるものすべてに○）

有効回答がありませんでした。

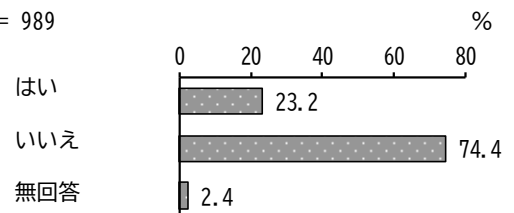
【問 16 の（1）で「1」～「4」（働いている）に○を付けた方】

（5）過去 1 か月の間に自宅でテレワークを行いましたか。（それぞれ○は 1 つ）

母親

「はい」の割合が 23.2%、「いいえ」の割合が 74.4%となっています。

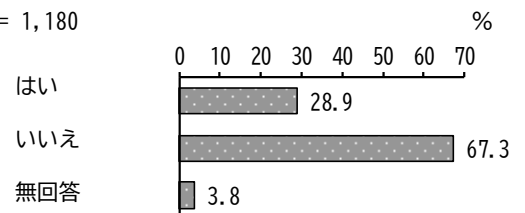
回答者数 = 989



父親

「はい」の割合が 28.9%、「いいえ」の割合が 67.3%となっています。

回答者数 = 1,180



その他

有効回答がありませんでした。

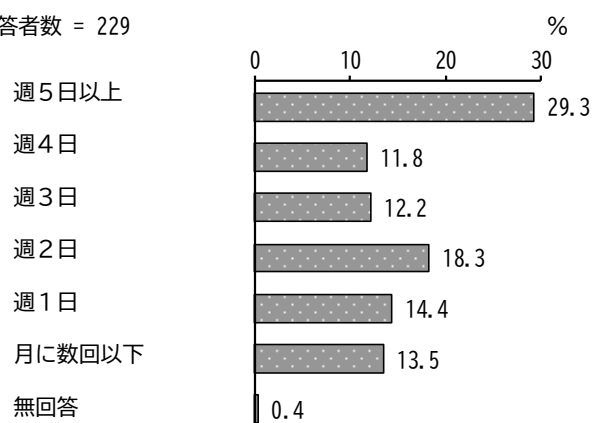
【問 16 の（5）で「1」（はい）に○を付けた方】

（6）概ねどれくらいの頻度で自宅でテレワークを行いましたか。（それぞれ○は 1 つ）

母親

「週 5 日以上」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「週 2 日」の割合が 18.3%、「週 1 日」の割合が 14.4%となっています。

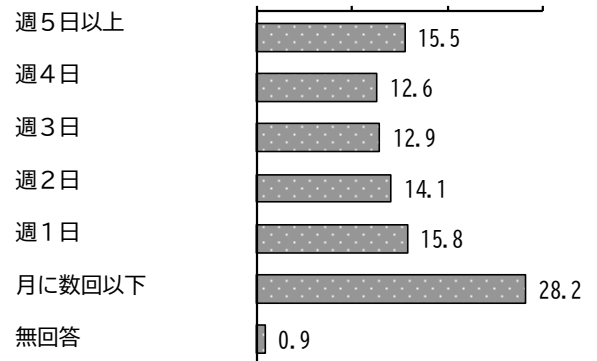
回答者数 = 229



父親

「月に数回以下」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「週1日」の割合が 15.8%、「週5日以上」の割合が 15.5%となっています。

回答者数 = 341



その他

有効回答がありませんでした。

【問 16 の（１）で「３」または「４」（パート、アルバイトなどで働く）に○を付けた方】

（７）フルタイムへの転換希望はありますか。
（○は１つ。 内に数字でご記入ください。）

母親

「パート、アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 34.3%となっています。

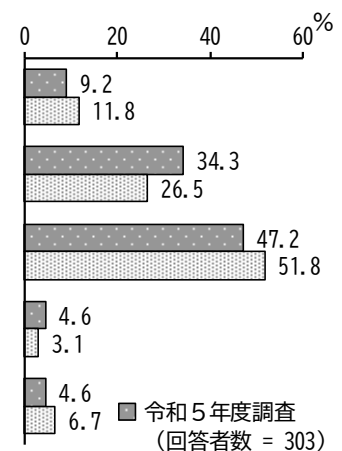
平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が増加しています。

フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

パート、アルバイトなどで働き続けることを希望

パート、アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

無回答



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 303)

□ 平成30年度調査
(回答者数 = 415)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳で「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が高くなっています。

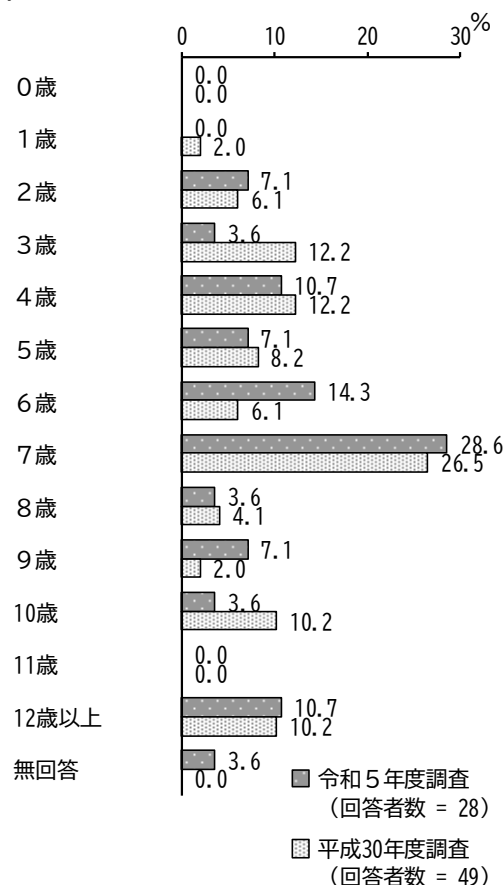
単位：％

区分	回答者数 (件)	フルタイムへの 転換希望がある が、実現できる 見込みがある	フルタイムへの 転換希望はある が、実現できる 見込みはない	パート、アルバイト などで働き続け ることを希望	パート、アルバイト をやめて、子育て や家事に専念し たい	無 回 答
全 体	303	9.2	34.3	47.2	4.6	4.6
0歳	38	10.5	26.3	55.3	5.3	2.6
1歳	41	14.6	36.6	43.9	4.9	—
2歳	45	11.1	42.2	40.0	2.2	4.4
3歳	72	8.3	25.0	52.8	5.6	8.3
4歳	54	9.3	48.1	37.0	1.9	3.7
5歳	50	4.0	30.0	56.0	6.0	4.0

フルタイムへの転換を実現できる見込みの時期（子どもの年齢）

「7歳」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「6歳」の割合が 14.3%、「4歳」、「12歳以上」の割合が 10.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「6歳」「9歳」の割合が増加しています。一方、「3歳」「10歳」の割合が減少しています。



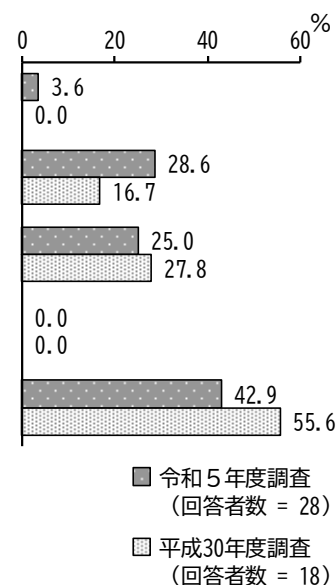
父親

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「パート、アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が 25.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が増加しています。

フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
パート、アルバイトなどで働き続けることを希望
パート、アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

無回答



フルタイムへの転換を実現できる見込みの時期（子どもの年齢）

有効回答がありませんでした。

その他

有効回答がありませんでした。

フルタイムへの転換を実現できる見込みの時期（子どもの年齢）

有効回答がありませんでした。

【問16の(1)で「5」または「6」(働いていない)に○を付けた方】

(8) 今後、働く希望はありますか。(○は1つ。) 内に数字でご記入ください。

①母親

「1年より先、末子は何歳になったころに働きたい」の割合が43.3%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」の割合が17.9%、「1年以内に、パートタイム、アルバイトなど(「フルタイム」以外)で働きたい」の割合が15.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)

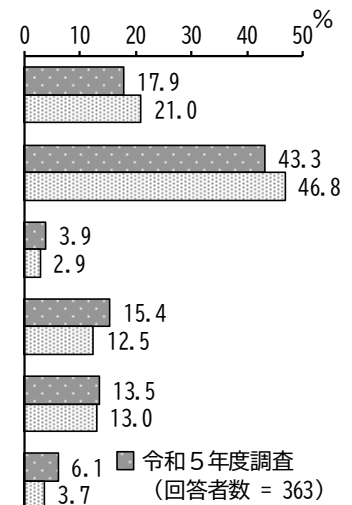
1年より先、末子は何歳になったころに働きたい

1年以内に、フルタイムで働きたい

1年以内に、パートタイム、アルバイトなど(「フルタイム」以外)

1年以内に、扶養の範囲内で働きたい

無回答



■ 令和5年度調査 (回答者数 = 363)
■ 平成30年度調査 (回答者数 = 805)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳で「1年より先、末子は何歳になったころに働きたい」の割合が高くなっています。

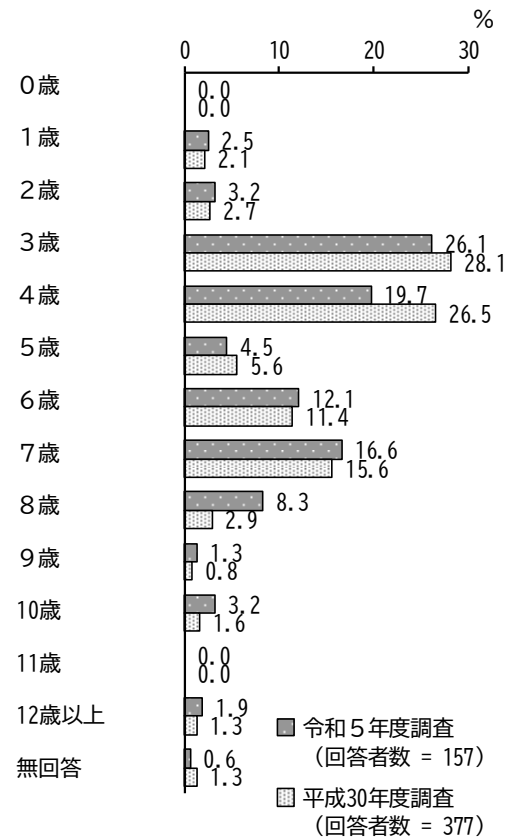
単位：%

区分	回答者数(件)	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	1年より先、末子は何歳になったころに働きたい	1年以内に、フルタイムで働きたい	1年以内に、パートタイム、アルバイトなど(「フルタイム」以外)で働きたい	1年以内に、扶養の範囲内で働きたい	無回答
全 体	363	17.9	43.3	3.9	15.4	13.5	6.1
0歳	72	19.4	48.6	2.8	12.5	8.3	8.3
1歳	68	13.2	51.5	2.9	13.2	11.8	7.4
2歳	59	15.3	35.6	6.8	20.3	15.3	6.8
3歳	56	21.4	35.7	1.8	16.1	19.6	5.4
4歳	53	17.0	58.5	3.8	9.4	7.5	3.8
5歳	49	22.4	28.6	6.1	20.4	20.4	2.0

就労を希望するときの末子の年齢

「3歳」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「4歳」の割合が 19.7%、「7歳」の割合が 16.6%となっています。

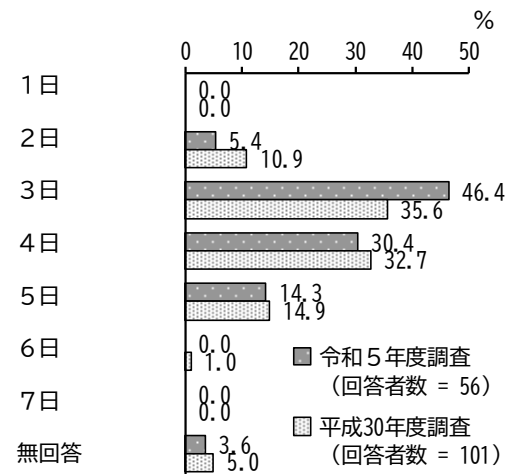
平成 30 年度調査と比較すると、「8歳」の割合が増加しています。一方、「4歳」の割合が減少しています。



1週当たりの希望就労日数

「3日」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が 30.4%、「5日」の割合が 14.3%となっています。

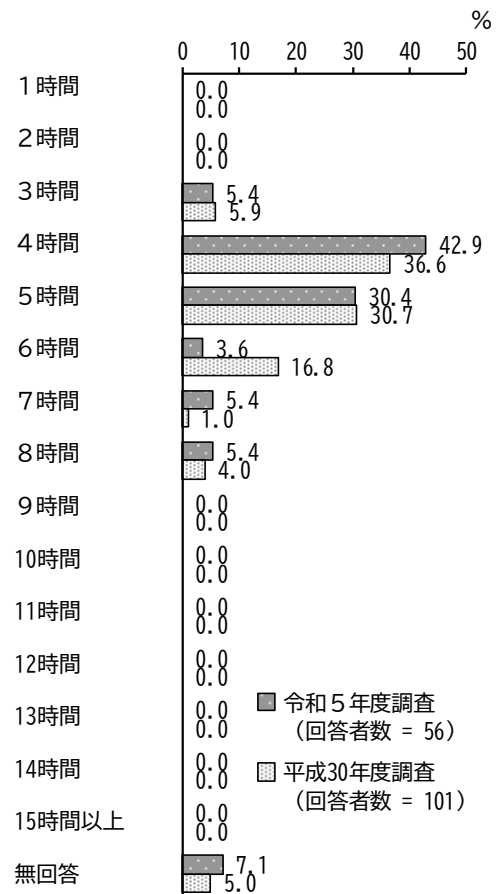
平成 30 年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。



1 日当たりの希望就労時間

「4時間」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「5時間」の割合が 30.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「4時間」の割合が増加しています。一方、「6時間」の割合が減少しています。



②父親

「1年以内に、フルタイムで働きたい」、「1年以内に、パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）で働きたい」、「1年以内に、扶養の範囲内で働きたい」の割合が 18.2%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1年より先、末子は何歳になったころに働きたい」「1年以内に、扶養の範囲内で働きたい」の割合が増加しています。一方、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」「1年以内に、フルタイムで働きたい」の割合が減少しています。

子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）

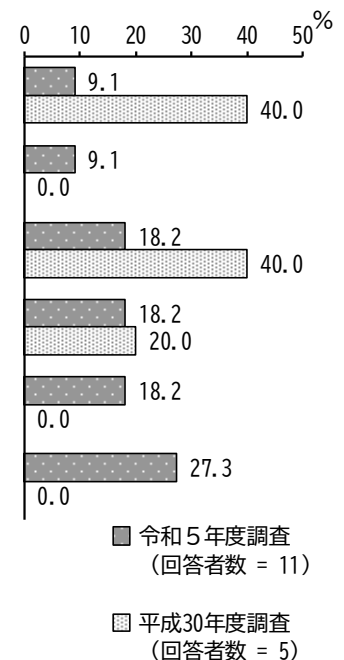
1年より先、末子は何歳になったころに働きたい

1年以内に、フルタイムで働きたい

1年以内に、パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）

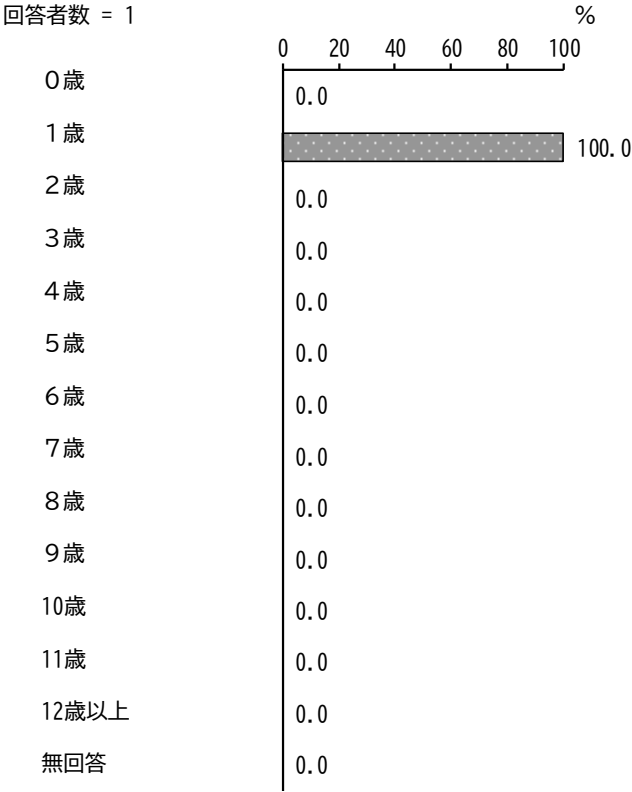
1年以内に、扶養の範囲内で働きたい

無回答



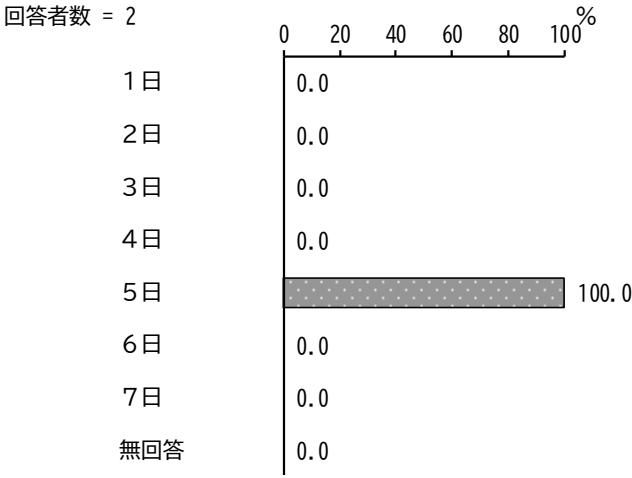
就労を希望するときの末子の年齢

「1歳」が1件となっています。



1週当たりの希望就労日数

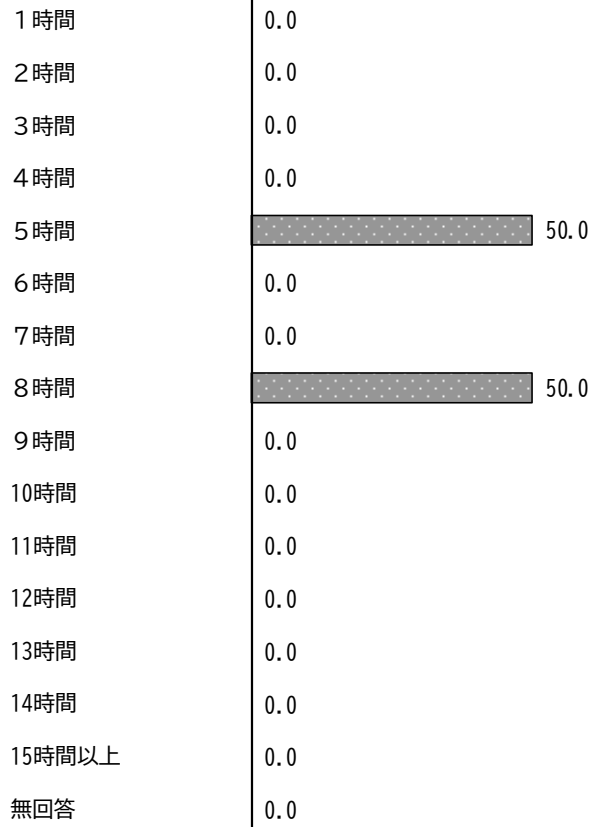
「5日」が2件となっています。



1 日当たりの希望就労時間

回答者数 = 2

「5時間」、「8時間」が 1 件となっています。



③その他

有効回答がありませんでした。

就労を希望するときの末子の年齢

有効回答がありませんでした。

1 週当たりの希望就労日数

有効回答がありませんでした。

1 日当たりの希望就労時間

有効回答がありませんでした。

【すべての方におうかがいします】

問 17 あて名のお子さんの母親の現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。
(○は1つ)

「正社員・正規職員」の割合が 45.1%と最も高く、次いで「働いていない」の割合が 26.2%、「パート・アルバイト」の割合が 18.8%となっています。

回答者数 = 1,472

正社員・正規職員

パート・アルバイト

契約社員・非正規職員

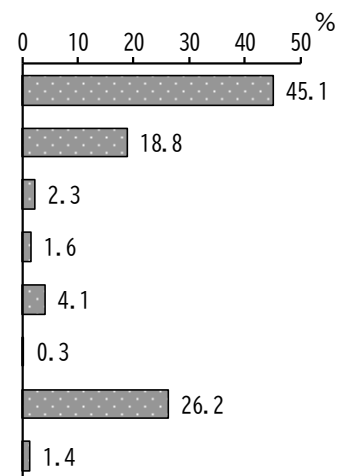
人材派遣会社からの派遣社員

自営業・家業

その他の職業

働いていない

無回答



問 18 あて名のお子さんの父親の現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。
(○は1つ)

「正社員・正規職員」の割合が 82.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,472

正社員・正規職員

パート・アルバイト

契約社員・非正規職員

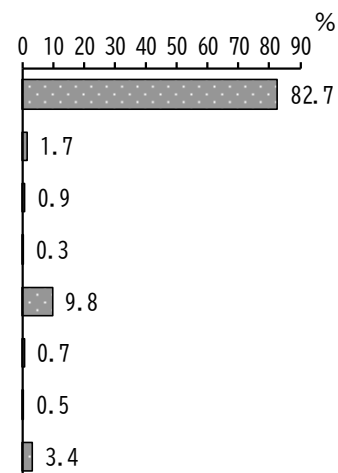
人材派遣会社からの派遣社員

自営業・家業

その他の職業

働いていない

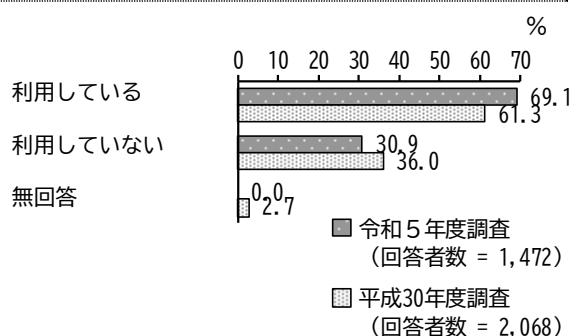
無回答



問 19 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などを定期的に利用していますか。
(○は1つ)

「利用している」の割合が69.1%、「利用していない」の割合が30.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。一方、「利用していない」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	1,472	69.1	30.9	—
0歳	356	20.8	79.2	—
1歳	241	58.9	41.1	—
2歳	215	72.6	27.4	—
3歳	245	97.6	2.4	—
4歳	211	99.1	0.9	—
5歳	183	99.5	0.5	—

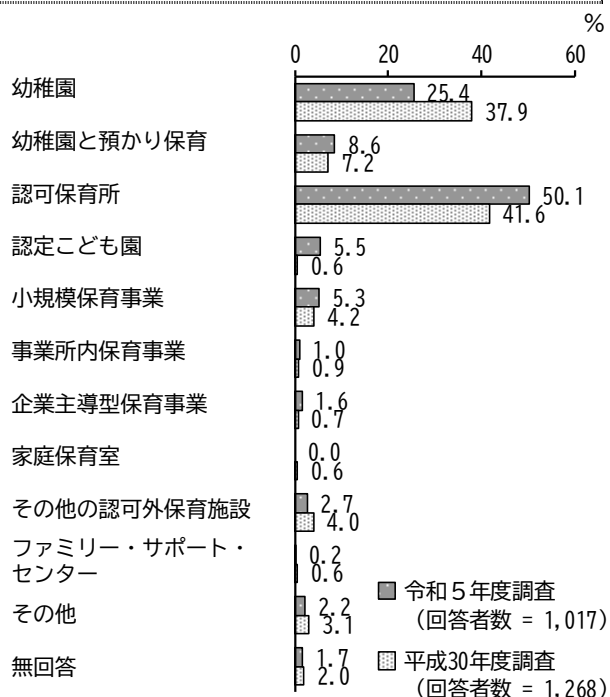
(4) あて名のお子さんの平日の定期的な教育、保育事業の利用状況について

【問 19 で「1. 利用している」に○を付けた方】

問 19－1 あて名のお子さんが、年間を通じて平日に利用している幼稚園や保育所などは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「認可保育所」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 25.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「認可保育所」の割合が増加しています。一方、「幼稚園」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「認可保育所」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	幼稚園	幼稚園と預かり保	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業	事業所内保育事業	企業主導型保育事業	家庭保育室	その他の認可外保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全 体	1,017	25.4	8.6	50.1	5.5	5.3	1.0	1.6	—	2.7	0.2	2.2	1.7
0歳	74	1.4	2.7	68.9	8.1	12.2	1.4	4.1	—	6.8	—	—	2.7
1歳	142	0.7	0.7	66.2	6.3	13.4	3.5	3.5	—	4.2	—	2.1	1.4
2歳	156	12.2	1.9	51.9	7.7	14.7	1.3	4.5	—	1.9	0.6	1.9	2.6
3歳	239	35.1	15.5	43.9	4.2	0.8	—	0.4	—	3.3	—	2.5	2.1
4歳	209	34.0	11.5	45.5	4.8	0.5	0.5	—	—	1.9	—	2.9	1.0
5歳	182	42.3	10.4	41.8	4.9	—	0.5	—	—	0.5	0.5	1.6	1.1

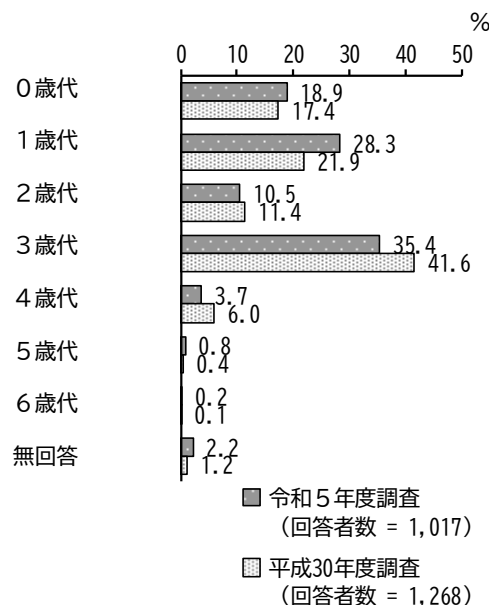
【問 19 で「1. 利用している」に○を付けた方】

問 19－2 現在利用している幼稚園や保育所などは何歳から利用していますか。
(内に数字でご記入ください。)

利用開始年齢

「3歳代」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「1歳代」の割合が 28.3%、「0歳代」の割合が 18.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1歳代」の割合が増加しています。一方、「3歳代」の割合が減少しています。



【問 19 で「1. 利用している」に○を付けた方】

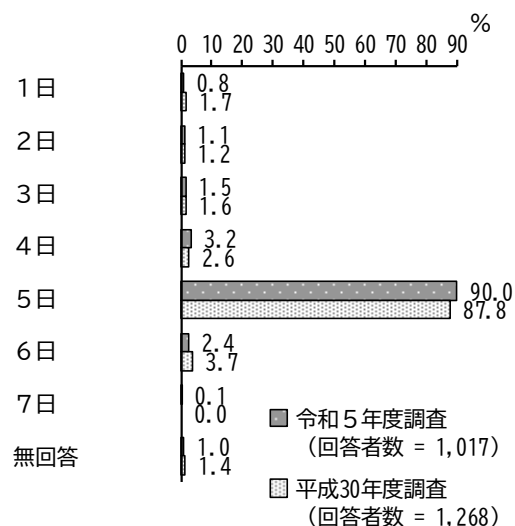
問 19－3 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
(内に数字でご記入ください。)

(1) 現在

1週当たりの利用日数

「5日」の割合が 90.0%と最も高くなっています。

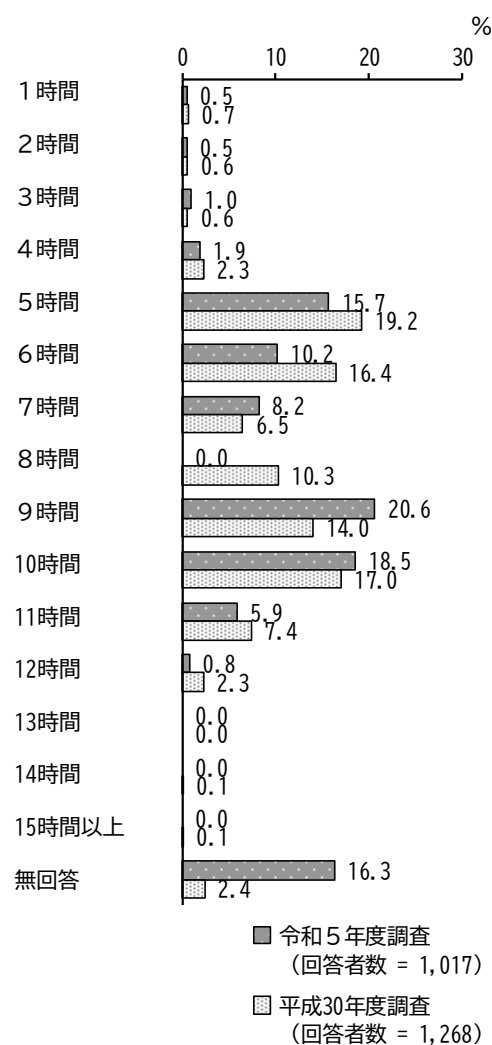
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1日当たりの利用時間

「9時間」の割合が20.6%と最も高く、次いで「10時間」の割合が18.5%、「5時間」の割合が15.7%となっています。

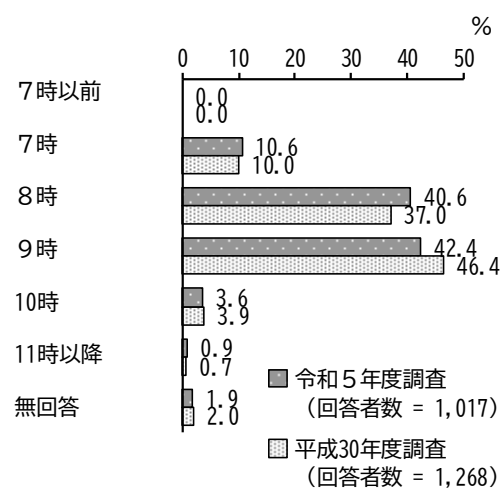
平成30年度調査と比較すると、「9時間」の割合が増加しています。一方、「6時間」「8時間」の割合が減少しています。



利用開始時間

「9時」の割合が42.4%と最も高く、次いで「8時」の割合が40.6%、「7時」の割合が10.6%となっています。

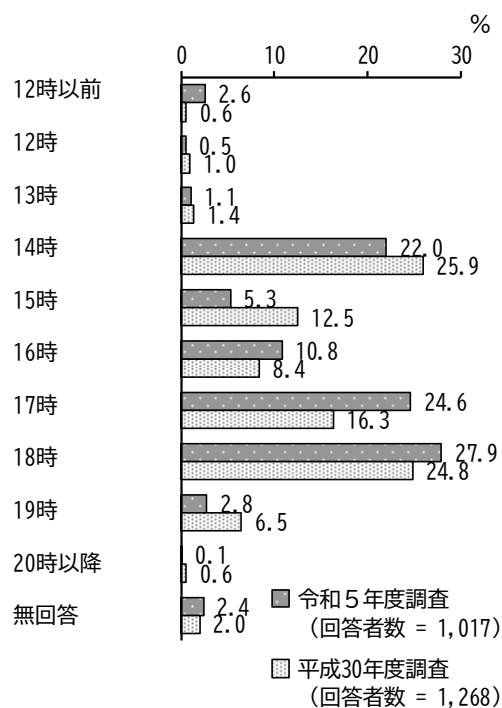
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用終了時間

「18 時」の割合が 27.9%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 24.6%、「14 時」の割合が 22.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時」の割合が増加しています。一方、「15 時」の割合が減少しています。

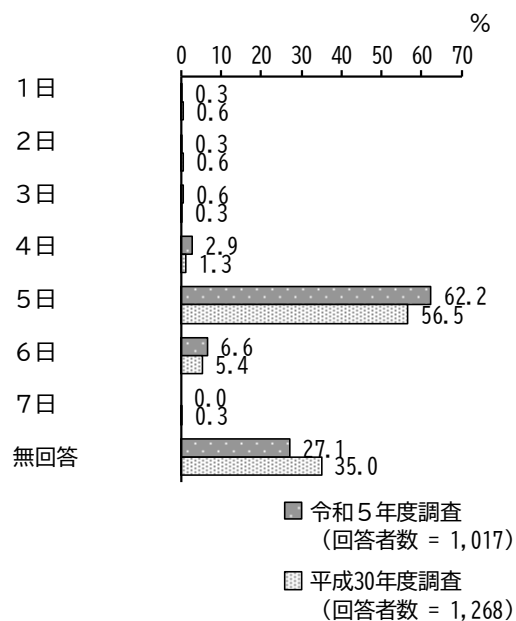


(2) 希望

1週当たりの希望利用日数

「5 日」の割合が 62.2%と最も高くなっています。

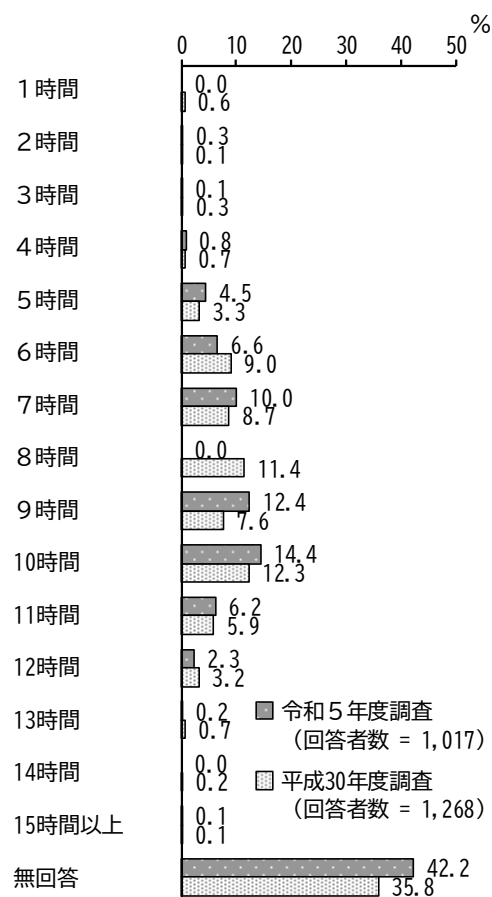
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合が増加しています。



1 日当たりの希望利用時間

「10 時間」の割合が 14.4%と最も高く、次いで「9 時間」の割合が 12.4%、「7 時間」の割合が 10.0%となっています。

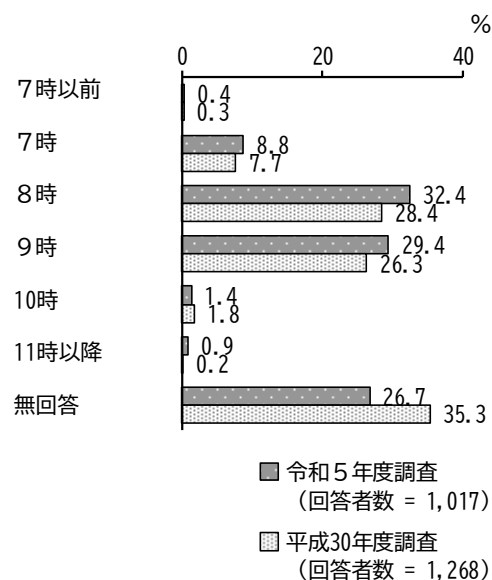
平成 30 年度調査と比較すると、「8 時間」の割合が減少しています。



利用開始時間

「8 時」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「9 時」の割合が 29.4%となっています。

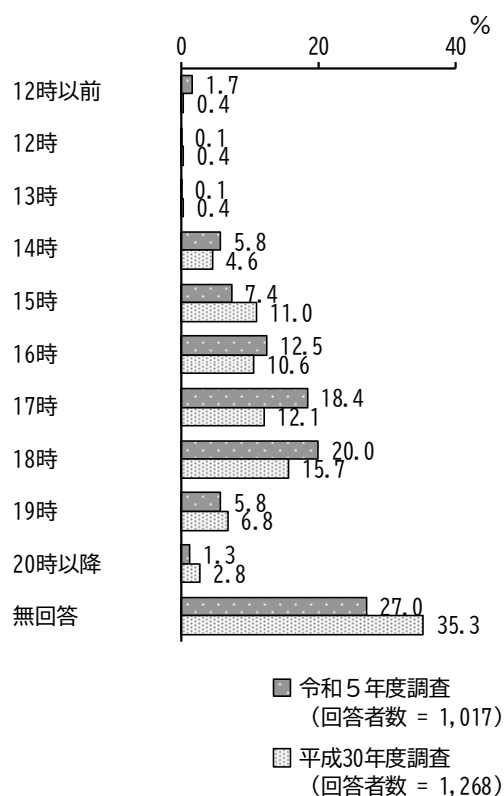
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用終了時間

「18 時」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 18.4%、「16 時」の割合が 12.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時」の割合が増加しています。



【問 19 で「1. 利用している」に○を付けた方】

問 19－4 現在利用している幼稚園や保育所などの場所はどこですか。(○は1つ)

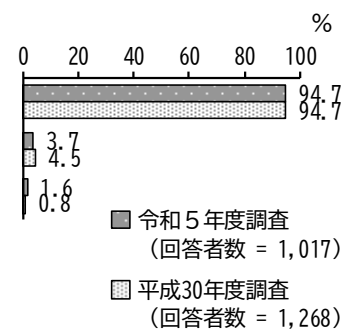
「川口市内」の割合が 94.7%、「他の市区町村」の割合が 3.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

川口市内

他の市区町村

無回答



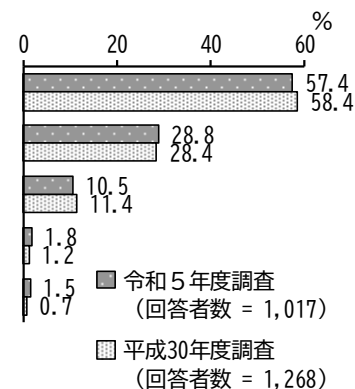
【問 19 で「1. 利用している」に○を付けた方】

問 19－5 現在、主に利用している幼稚園や保育所などに満足していますか。
(○は1つ)

「満足している」の割合が 57.4%と最も高く、
次いで「まあまあ満足している」の割合が
28.8%、「やや不満である」の割合が 10.5%とな
っています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

満足している
まあまあ満足している
やや不満である
不満である
無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳で「まあまあ満足している」の割合が高くなっています。

単位：％

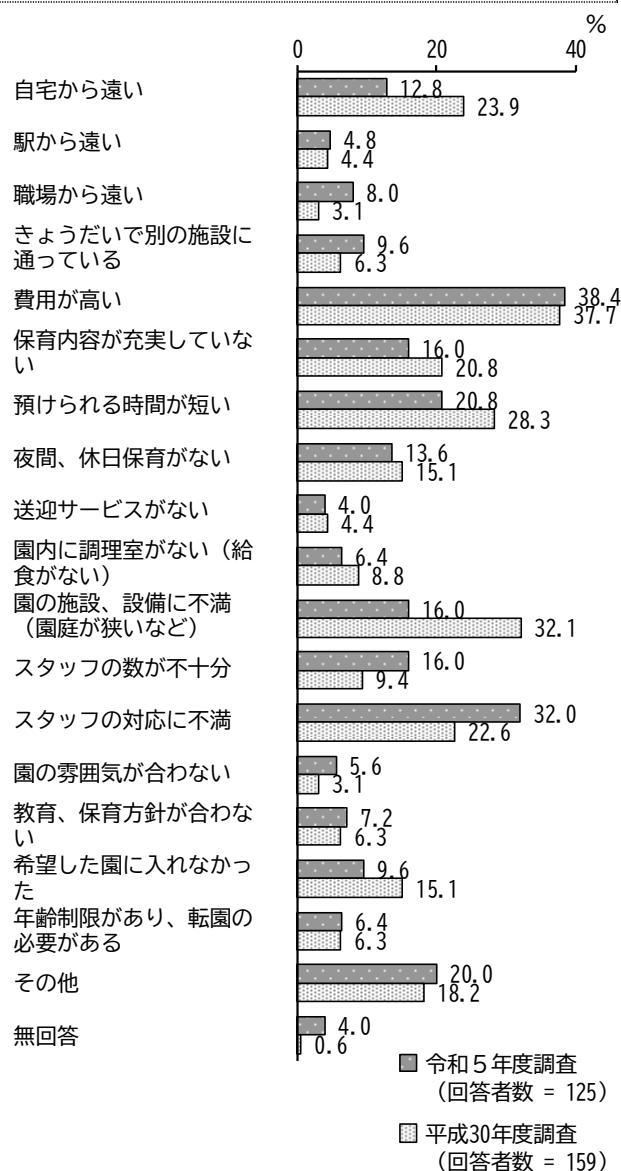
区分	回答者数 (件)	満足 している	まあ まあ満足 している	やや 不満 である	不満 である	無 回 答
全 体	1,017	57.4	28.8	10.5	1.8	1.5
0歳	74	55.4	28.4	10.8	2.7	2.7
1歳	142	47.9	33.8	15.5	2.1	0.7
2歳	156	55.8	32.1	10.3	—	1.9
3歳	239	64.0	23.8	9.2	1.7	1.3
4歳	209	53.1	36.4	8.1	1.9	0.5
5歳	182	63.2	20.9	11.0	2.7	2.2

【問 19-5 で「3」または「4」に○を付けた方】

問 19-6 現在、主に利用している幼稚園や保育所などに満足していない理由は何ですか。（○は5つまで）

「費用が高い」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「スタッフの対応に不満」の割合が 32.0%、「預けられる時間が短い」の割合が 20.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「スタッフの数が不十分」「スタッフの対応に不満」の割合が増加しています。一方、「自宅から遠い」「預けられる時間が短い」「園の施設、設備に不満（園庭が狭いなど）」「希望した園に入れなかった」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「スタッフの数が不十分」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自宅から遠い	駅から遠い	職場から遠い	きょうだいで別の施設に通っている	費用が高い	保育内容が充実していない	預けられる時間が短い	夜間、休日保育がない	送迎サービスがない
全 体	125	12.8	4.8	8.0	9.6	38.4	16.0	20.8	13.6	4.0
0歳	10	10.0	10.0	－	40.0	50.0	－	20.0	20.0	－
1歳	25	20.0	8.0	24.0	8.0	52.0	24.0	24.0	24.0	8.0
2歳	16	18.8	6.3	12.5	6.3	43.8	25.0	－	25.0	－
3歳	26	15.4	3.8	－	15.4	26.9	15.4	23.1	19.2	7.7
4歳	21	9.5	－	－	4.8	33.3	23.8	23.8	－	－
5歳	25	4.0	4.0	8.0	－	36.0	4.0	24.0	－	4.0

区分	園内に調理室がない (給食がない)	園の施設、設備に 不満(園庭が狭い など)	スタッフの数が不 十分	スタッフの対応に 不満	園の雰囲気がか わらない	教育、保育方針が 合わない	希望した園に入れ なかった	年齢制限があり、 転園の必要がある	その他	無回答
全 体	6.4	16.0	16.0	32.0	5.6	7.2	9.6	6.4	20.0	4.0
0歳	－	20.0	10.0	10.0	10.0	－	10.0	10.0	－	10.0
1歳	－	16.0	－	36.0	－	4.0	12.0	12.0	20.0	－
2歳	－	25.0	18.8	43.8	6.3	6.3	25.0	25.0	18.8	6.3
3歳	11.5	15.4	19.2	23.1	7.7	7.7	7.7	－	26.9	－
4歳	9.5	23.8	4.8	42.9	9.5	9.5	4.8	－	23.8	4.8
5歳	8.0	－	32.0	32.0	4.0	12.0	4.0	－	20.0	8.0

【問 19 で「2. 利用していない」に○を付けた方】

問 19－7 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「子どもの父母がみている」の割合が 52.3%
と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」子どもの父母がみている
の割合が 49.9%、「利用したいが、幼稚園や保育
所などに空きがない」の割合が 20.0%となっ
ています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子どもがま
だ小さいため」の割合が減少しています。

子どもの祖父母や親戚の
人がみている

近所の人や父母の友人、
知人がみている

利用したいが、幼稚園や
保育所などに空きがない

利用したいが、経済的な
理由で事業を利用できな
い

利用したいが、延長、夜
間などの時間帯の条件が
合わない

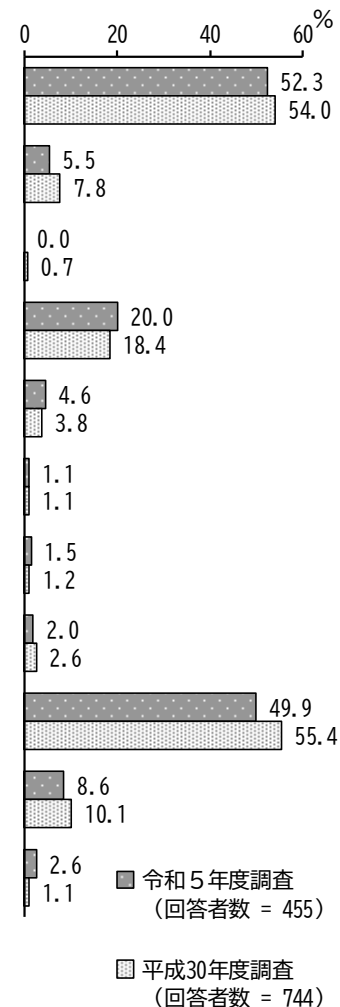
利用したいが、事業の質
や場所など、納得できる
事業がない

不定期での預かりサービ
ス（一時預かりなど）を
利用している

子どもがまだ小さいため

その他

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳で「子どもの父母がみている」の割合が高くなっています。

単位：％

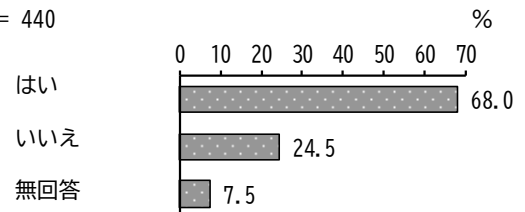
区分	回答者数（件）	子どもの父母がみている	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人、知人がみている	利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長、夜間などの時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	不定期での預かりサービス（一時預かりなど）を利用している	子どもがまだ小さいため	その他	無回答
全 体	455	52.3	5.5	—	20.0	4.6	1.1	1.5	2.0	49.9	8.6	2.6
0歳	282	47.9	5.0	—	21.6	4.6	0.7	1.1	1.4	56.7	7.1	1.4
1歳	99	58.6	5.1	—	21.2	5.1	—	3.0	3.0	39.4	6.1	6.1
2歳	59	62.7	5.1	—	11.9	5.1	3.4	1.7	1.7	42.4	16.9	1.7
3歳	6	16.7	16.7	—	16.7	—	—	—	—	16.7	33.3	16.7
4歳	2	100.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—
5歳	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—

【問 19 で「2. 利用していない」に○を付けた方のうち、あて名のお子さんが0～2 歳までの方】

問 19－8 こども誰でも通園制度（仮称）が実施された場合、利用したいと思いますか。（○は1 つ）

「はい」の割合が 68.0%、「いいえ」の割合が 24.5%となっています。

回答者数 = 440

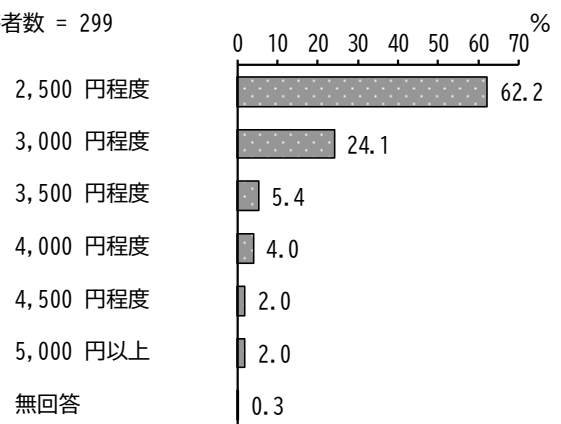


【問 19－8 で「はい」に○を付けた方】

問 19－9 こども誰でも通園制度（仮称）を利用する場合、1 日（5 時間程度）あたりいくらまで利用料金を支払うことができますか。（あなたの考えにいちばん近いもの 1 つに○）

「2,500 円程度」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「3,000 円程度」の割合が 24.1%となっています。

回答者数 = 299



【すべての方におうかがいします】

問 20 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんが平日に定期的に利用したいと思う施設等の番号をお子さんの年齢の欄にご記入ください。
(年齢は令和5年4月1日時点を基準として、現在の年齢から5歳までの希望をご記入ください。)

0歳

「認可保育所」の割合が 32.6%と最も高く、
次いで「認定こども園」の割合が 16.9%、「小規模保育事業」の割合が 13.2%となっています。

回答者数 = 356

幼稚園

幼稚園と預かり保育

認可保育所

認定こども園

小規模保育事業

家庭的保育

居宅訪問型保育事業

事業所内保育事業

企業主導型保育事業

家庭保育室

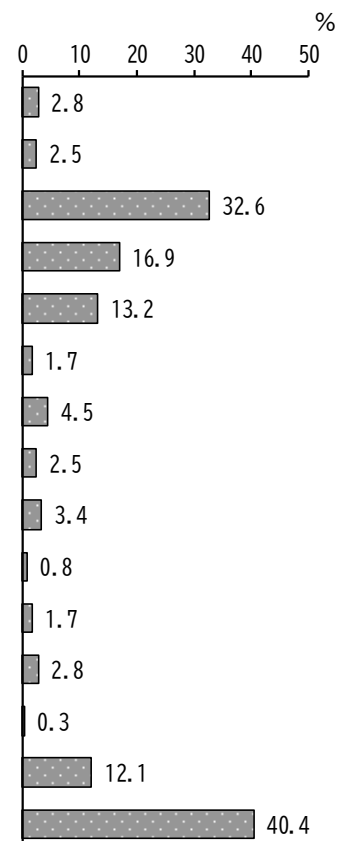
その他の認可外保育施設

ファミリー・サポート・センター

その他

利用希望はない

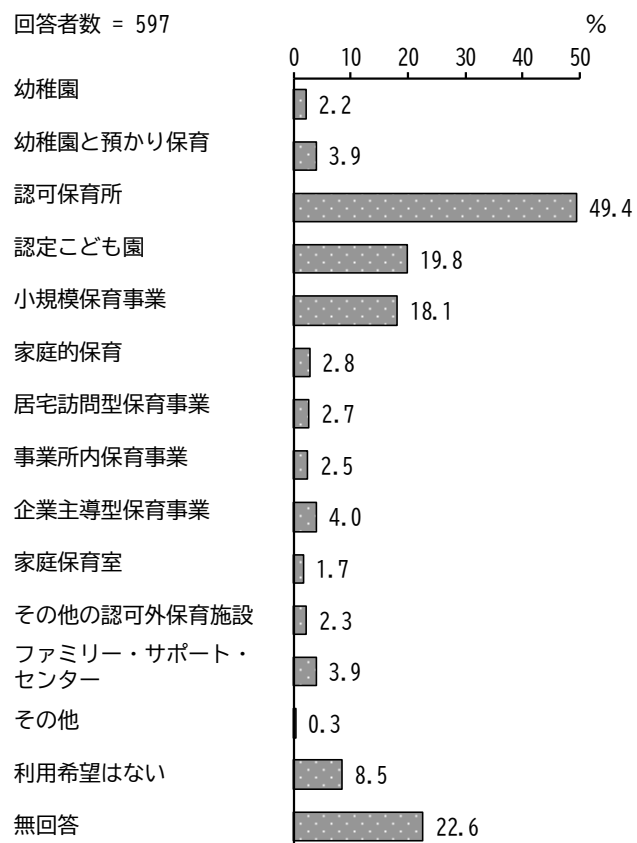
無回答



1 歳

「認可保育所」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が 19.8%、「小規模保育事業」の割合が 18.1%となっています。

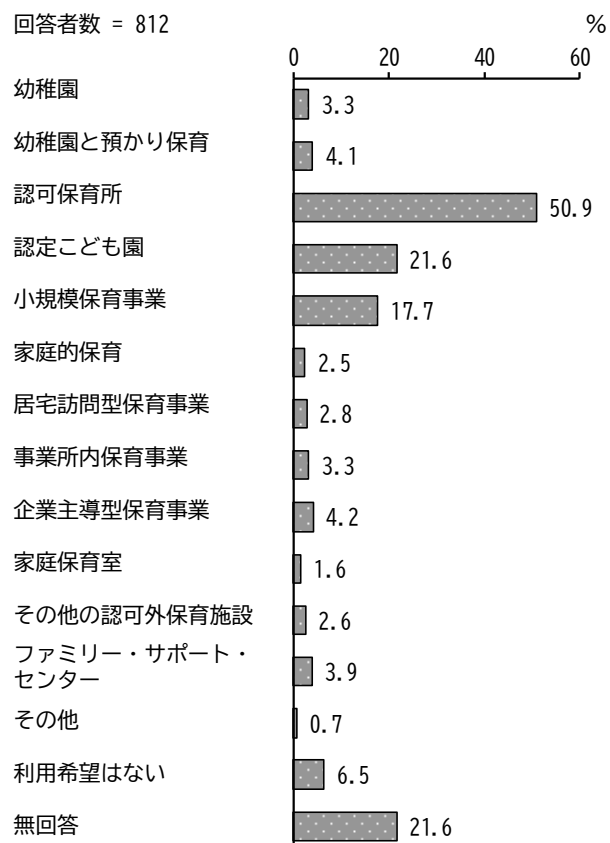
回答者数 = 597



2歳

「認可保育所」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が21.6%、「小規模保育事業」の割合が17.7%となっています。

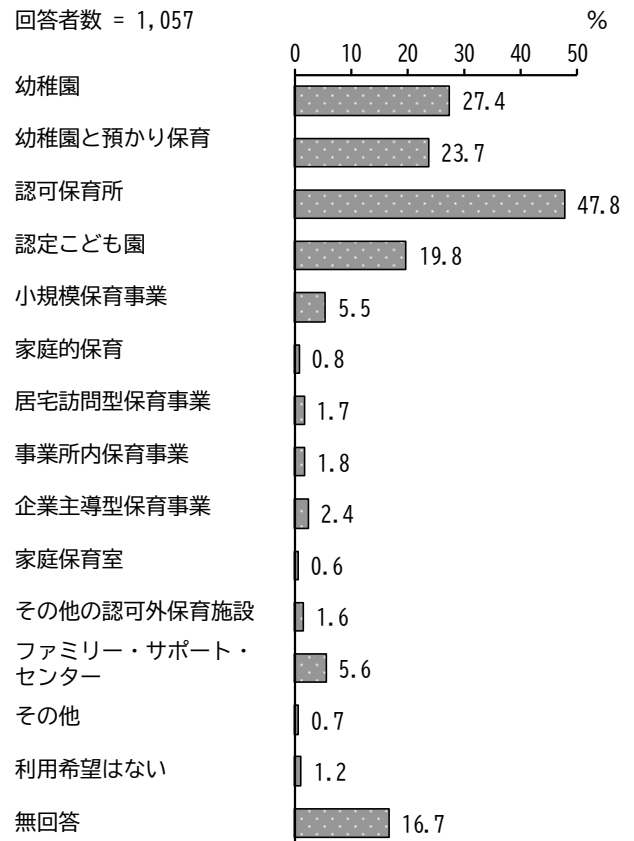
回答者数 = 812



3歳

「認可保育所」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 27.4%、「幼稚園と預かり保育」の割合が 23.7%となっています。

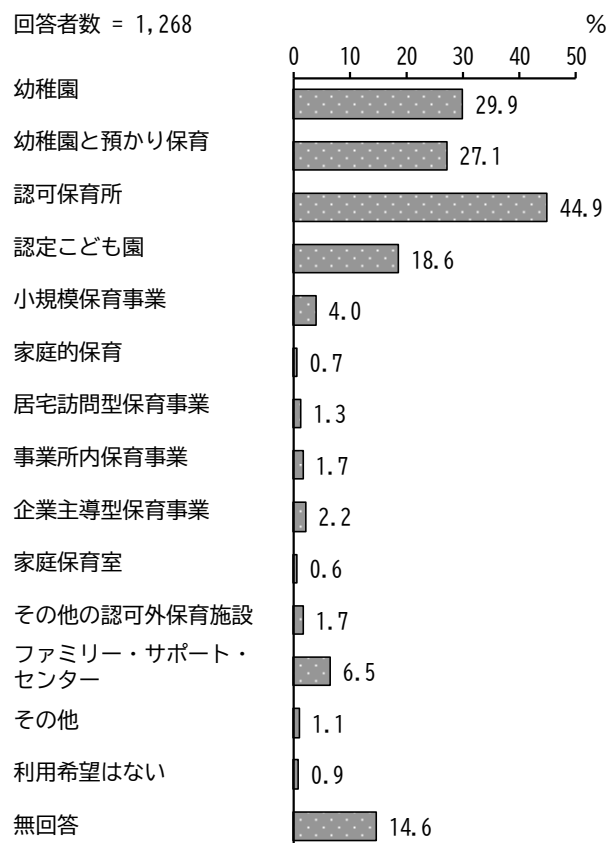
回答者数 = 1,057



4 歳

「認可保育所」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 29.9%、「幼稚園と預かり保育」の割合が 27.1%となっています。

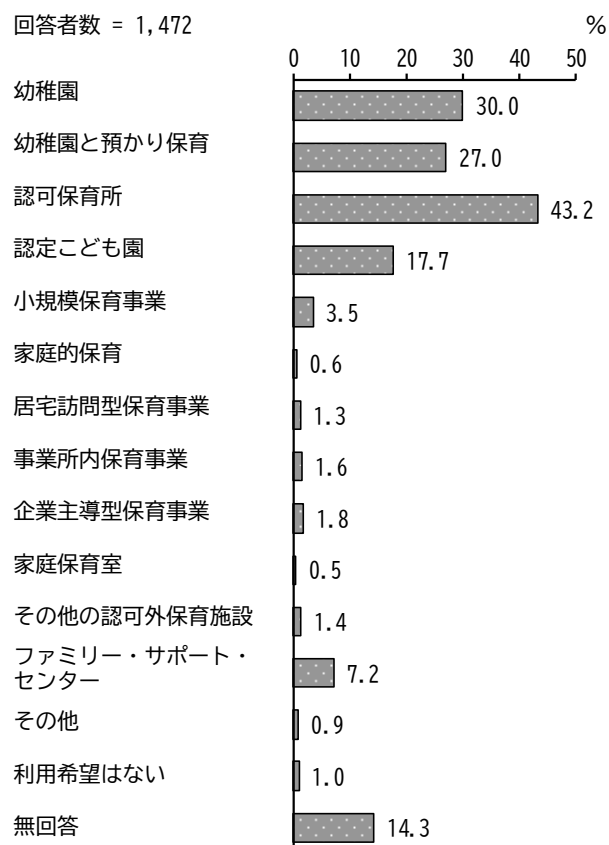
回答者数 = 1,268



5歳

「認可保育所」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 30.0%、「幼稚園と預かり保育」の割合が 27.0%となっています。

回答者数 = 1,472

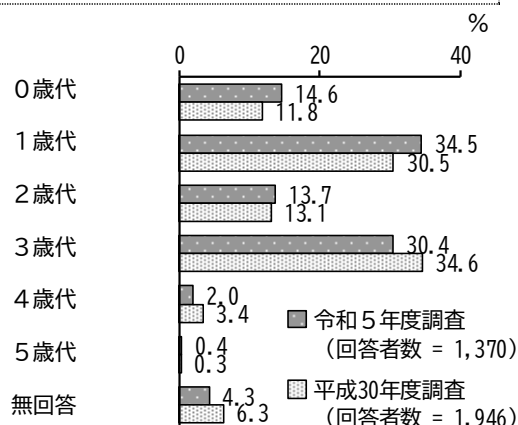


【問 20 で「1」～「13」のいずれかの数字を記入した方】

問 20－1 幼稚園や保育所などを何歳から利用したい（利用したかった）ですか。過去の希望も含めてお答えください。（ 内に数字でご記入ください。）

「1歳代」の割合が 34.5%と最も高く、次いで「3歳代」の割合が 30.4%、「0歳代」の割合が 14.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

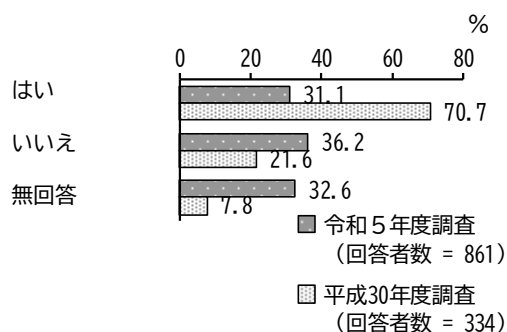


【問 20 で、3歳以上の年齢で「1」、「2」かつ「3」～「13」の数字を記入した方（幼稚園と保育所などの両方について利用希望のある方）】

問 20－2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

「はい」の割合が 31.1%、「いいえ」の割合が 36.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

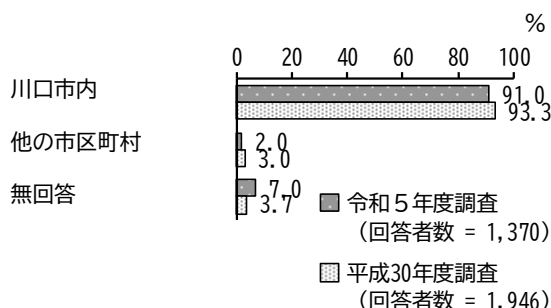
区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	861	31.1	36.2	32.6
0歳	245	27.8	36.3	35.9
1歳	149	32.2	34.2	33.6
2歳	125	35.2	37.6	27.2
3歳	140	30.0	33.6	36.4
4歳	111	31.5	37.8	30.6
5歳	83	33.7	39.8	26.5

【問 20 で「1」～「13」のいずれかの数字を記入した方】

問 20-3 幼稚園や保育所などを利用したい場所はどこですか。(○は1つ)

「川口市内」の割合が 91.0%、「他の市区町村」の割合が 2.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



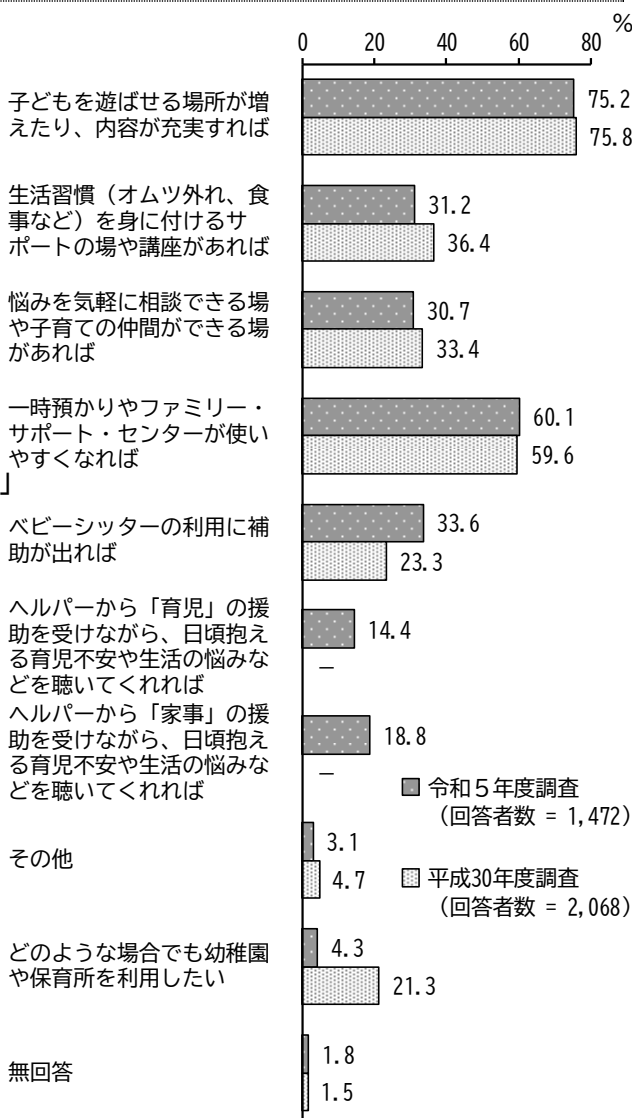
【すべての方におうかがいします】

問 20-4 0～2歳のお子さんを自宅で育児する場合に、どのような支援やサービスがあればよいと思いますか。また、現在、幼稚園や保育所などを利用していない場合は、どのような支援やサービスが増えればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもを遊ばせる場所が増えたり、内容が充実すれば」の割合が 75.2%と最も高く、次いで「一時預かりやファミリー・サポート・センターが使いやすくなれば」の割合が 60.1%、「ベビーシッターの利用に補助が出れば」の割合が 33.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「ベビーシッターの利用に補助が出れば」の割合が増加しています。一方、「生活習慣（オムツ外れ、食事など）を身に付けるサポートの場や講座があれば」

「どのような場合でも幼稚園や保育所を利用したい」の割合が減少しています。



※前回調査では、「ヘルパーから「育児」の援助を受けながら、日頃抱える育児不安や生活の悩みなどを聴いてくれれば」「ヘルパーから「家事」の援助を受けながら、日頃抱える育児不安や生活の悩みなどを聴いてくれれば」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳で「生活習慣（オムツ外れ、食事など）を身に付けるサポートの場や講座があれば」の割合が高くなっています。

単位：％

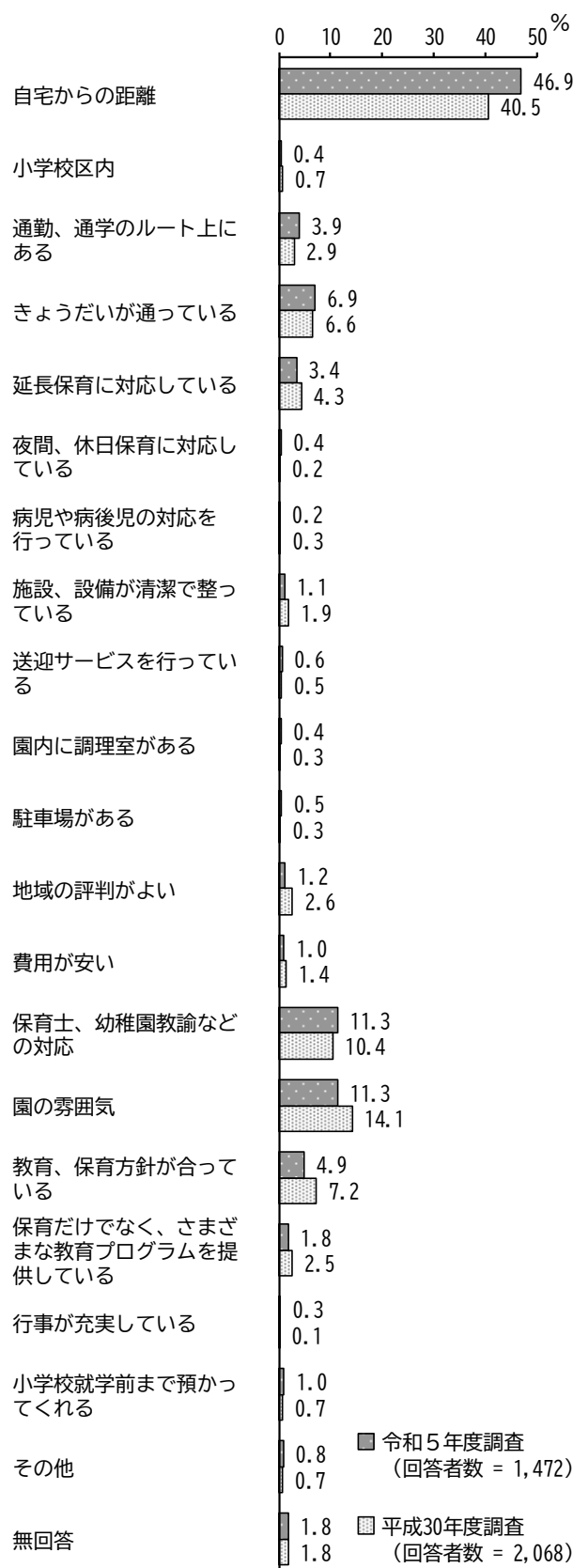
区分	回答者数（件）	子どもを遊ばせる場所が増えたり、内容が充実すれば	生活習慣（オムツ外れ、食事など）を身に付けるサポートの場や講座があれば	悩みを気軽に相談できる場や子育ての仲間ができる場があれば	一時預かりやファミリー・サポート・センターが使いやすいとなれば	ベビーシッターの利用に補助が出れば	ヘルパーから「育児」の援助を受けながら、日頃抱える育児不安や生活の悩みなどを聴いてくれれば	ヘルパーから「育児」の援助を受けながら、日頃抱える育児不安や生活の悩みなどを聴いてくれれば	その他	どのような場合でも幼稚園や保育所を利用したい	無回答
全 体	1,472	75.2	31.2	30.7	60.1	33.6	14.4	18.8	3.1	4.3	1.8
0歳	356	77.5	34.3	34.0	61.8	37.4	12.4	16.0	4.2	3.7	1.1
1歳	241	79.3	32.4	27.4	59.3	35.7	14.1	22.8	2.1	2.9	2.1
2歳	215	79.5	37.2	30.7	60.0	31.6	13.0	15.8	3.7	2.8	1.9
3歳	245	69.4	26.5	27.8	58.0	34.7	17.6	20.0	4.1	5.3	2.0
4歳	211	72.5	28.4	35.5	62.1	31.3	15.2	19.4	3.3	4.3	2.8
5歳	183	72.1	25.7	27.9	61.2	29.0	15.8	20.8	—	7.1	0.5

問 21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの幼稚園や保育所などを選ぶときに、重視するのはどのようなことですか。
(1位から5位まで選んで枠の中に数字をご記入ください。)

第1位

「自宅からの距離」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「保育士、幼稚園教諭などの対応」の割合が 11.3%、「園の雰囲気」の割合が 11.3%となっています。

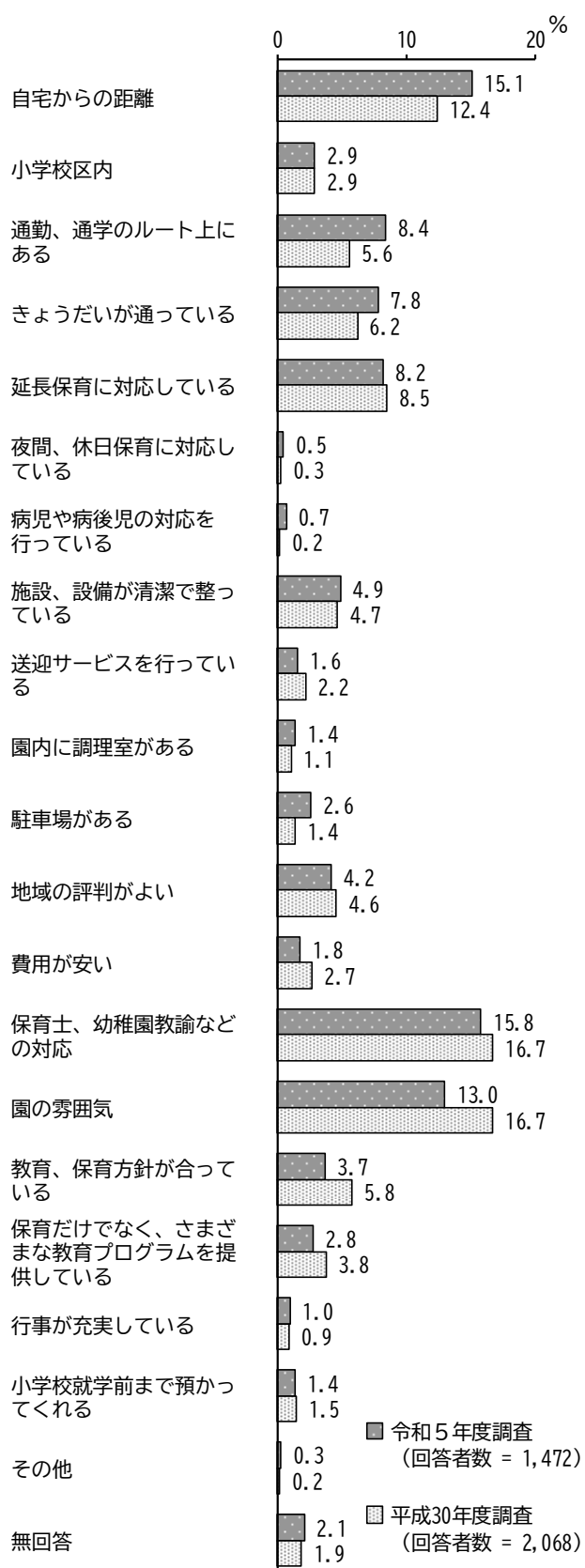
平成 30 年度調査と比較すると、「自宅からの距離」の割合が増加しています。



第2位

「保育士、幼稚園教諭などの対応」の割合が15.8%と最も高く、次いで「自宅からの距離」の割合が15.1%、「園の雰囲気」の割合が13.0%となっています。

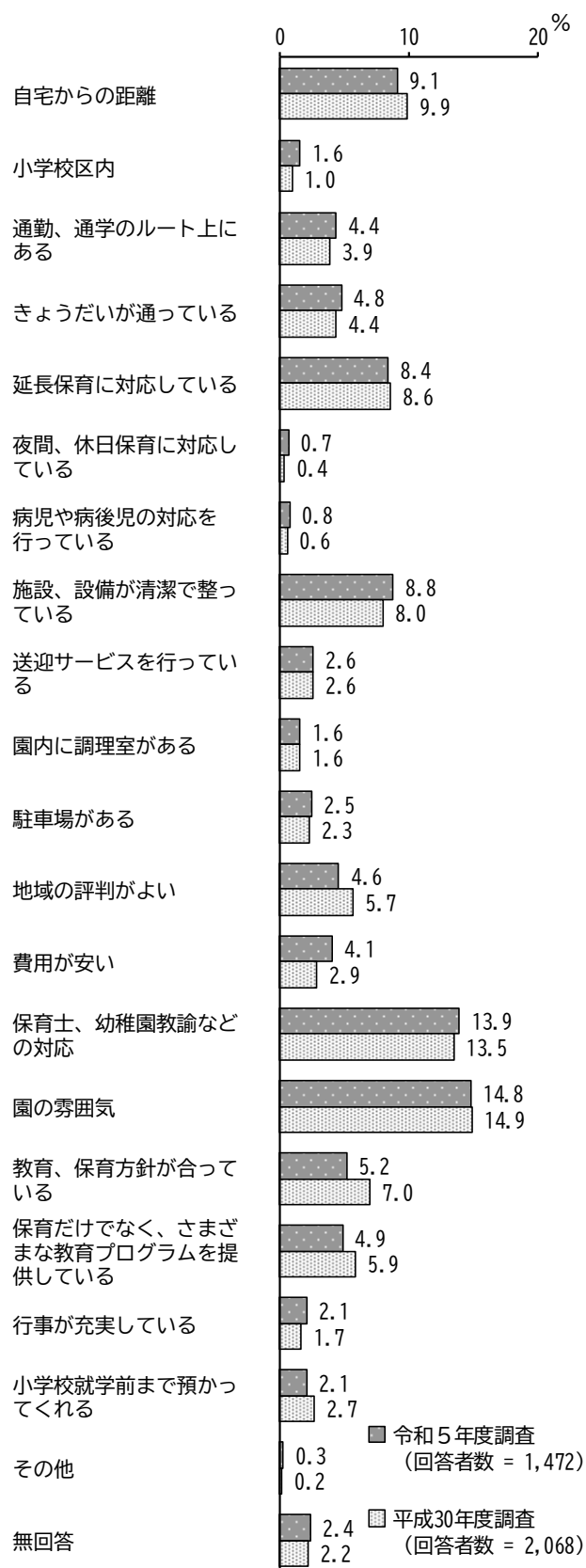
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



第3位

「園の雰囲気」の割合が 14.8%と最も高く、次いで「保育士、幼稚園教諭などの対応」の割合が 13.9%となっています。

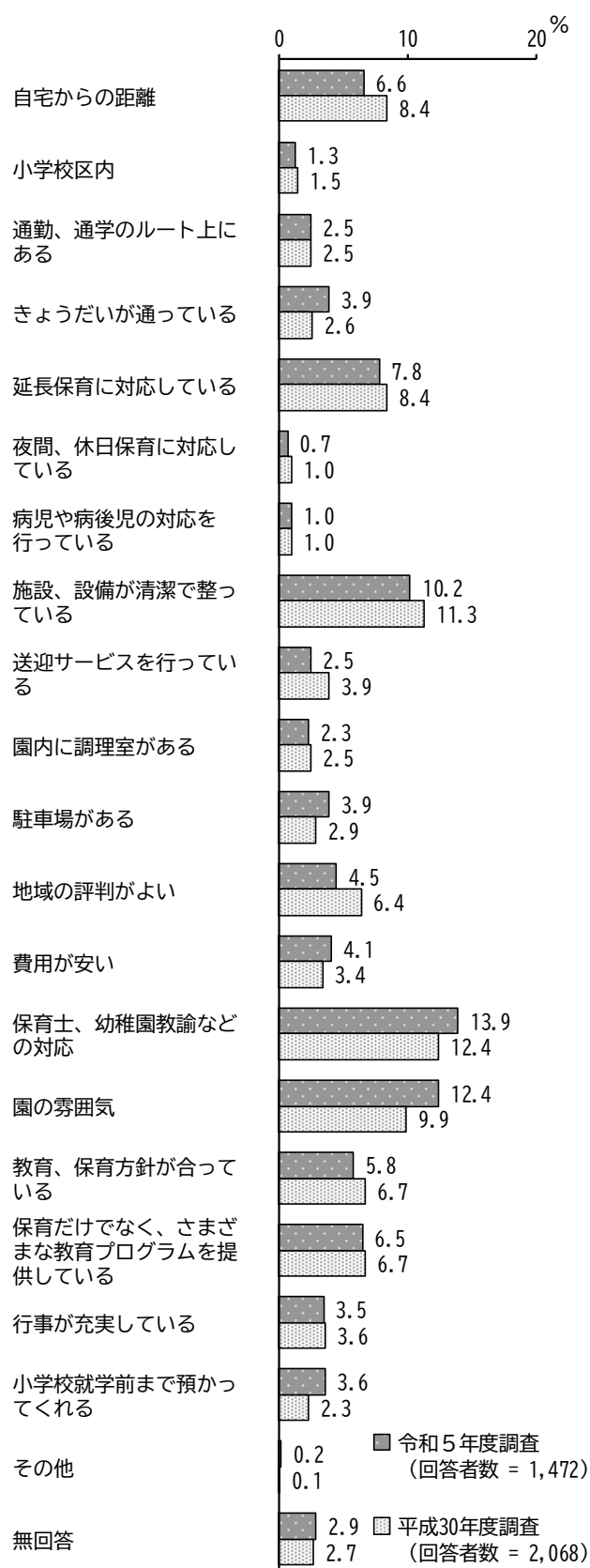
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



第4位

「保育士、幼稚園教諭などの対応」の割合が13.9%と最も高く、次いで「園の雰囲気」の割合が12.4%、「施設、設備が清潔で整っている」の割合が10.2%となっています。

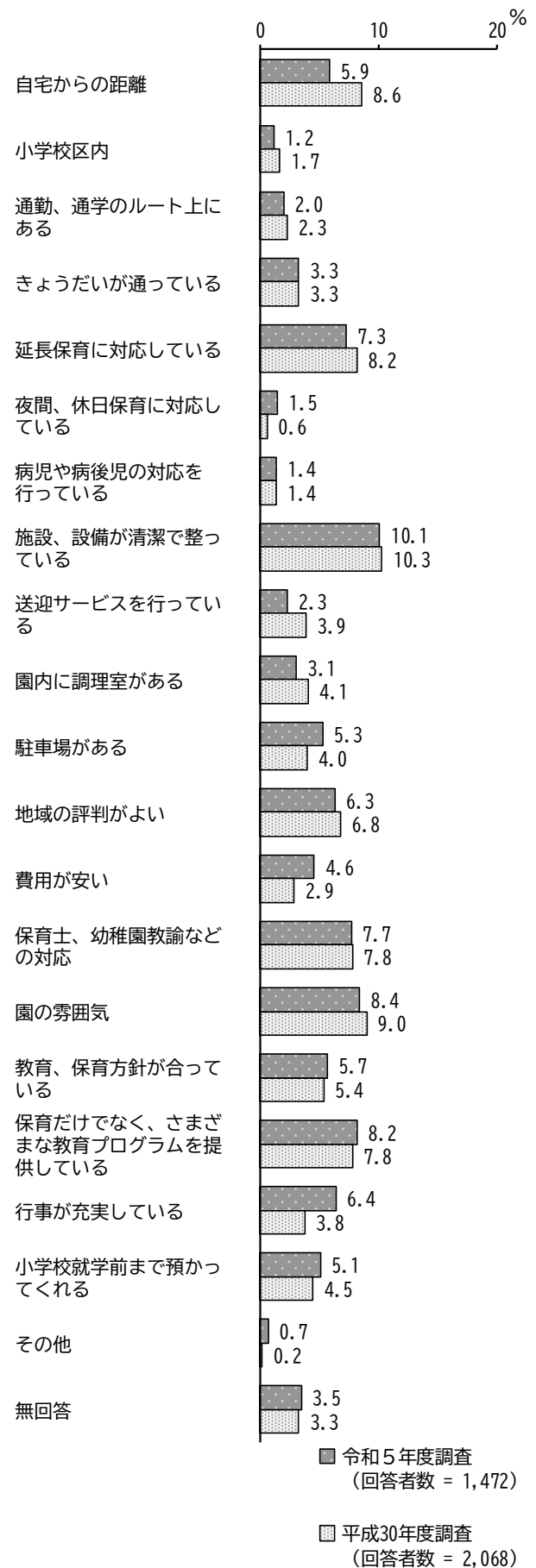
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



第5位

「施設、設備が清潔で整っている」の割合が10.1%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 22 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日、祝日に、定期的に幼稚園や保育所などを利用したいですか（一時的な利用は除きます）。利用したい場合は、時間帯も記入してください。

（１）土曜日（〇は１つ）

「利用する希望はない」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「月に１～２回は利用したい」の割合が 28.1%となっています。

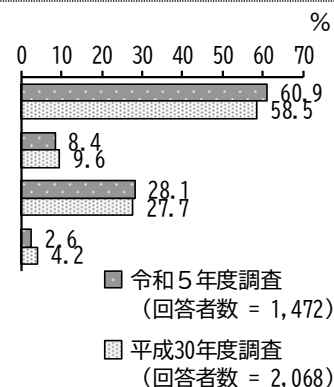
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

利用する希望はない

ほぼ毎週利用したい

月に１～２回は利用したい

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、５歳で「利用する希望はない」の割合が高くなっています。

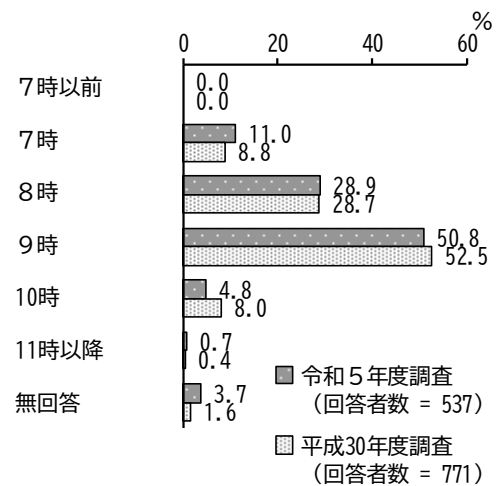
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用する希望はない	ほぼ毎週利用したい	月に１～２回は利用したい	無回答
全 体	1,472	60.9	8.4	28.1	2.6
0 歳	356	59.6	8.7	27.8	3.9
1 歳	241	56.4	11.6	29.9	2.1
2 歳	215	56.3	7.0	35.8	0.9
3 歳	245	63.7	7.8	26.1	2.4
4 歳	211	63.0	8.5	26.5	1.9
5 歳	183	69.9	7.1	20.8	2.2

希望する利用開始時間

「9時」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「8時」の割合が 28.9%、「7時」の割合が 11.0%となっています。

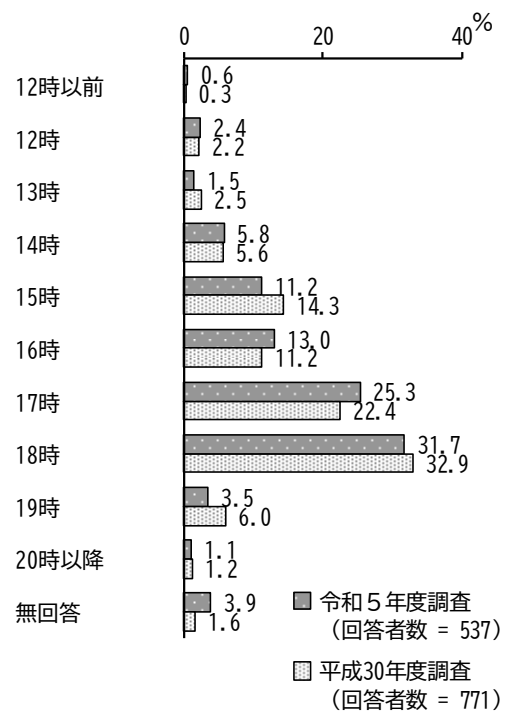
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望する利用終了時間

「18時」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「17時」の割合が 25.3%、「16時」の割合が 13.0%となっています。

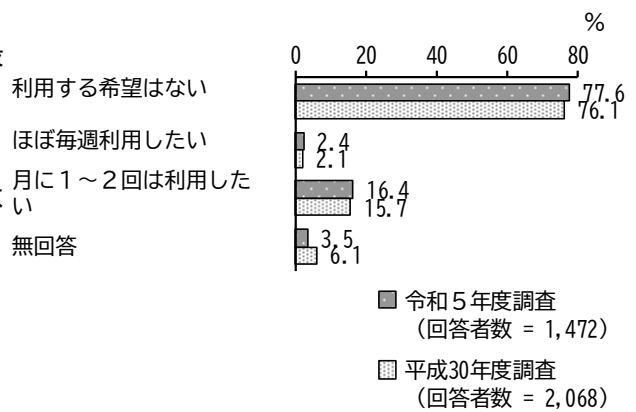
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 日曜日、祝日（〇は1つ）

「利用する希望はない」の割合が 77.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 16.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

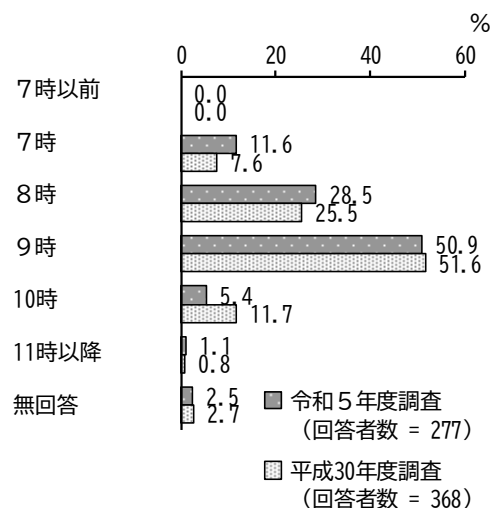
単位：％

区分	回答者数（件）	利用する希望はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全 体	1,472	77.6	2.4	16.4	3.5
0 歳	356	76.7	2.5	16.3	4.5
1 歳	241	74.7	3.3	18.7	3.3
2 歳	215	76.7	3.7	17.2	2.3
3 歳	245	80.4	0.8	15.5	3.3
4 歳	211	78.7	2.4	16.6	2.4
5 歳	183	81.4	2.2	13.1	3.3

希望する利用開始時間

「9時」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「8時」の割合が 28.5%、「7時」の割合が 11.6%となっています。

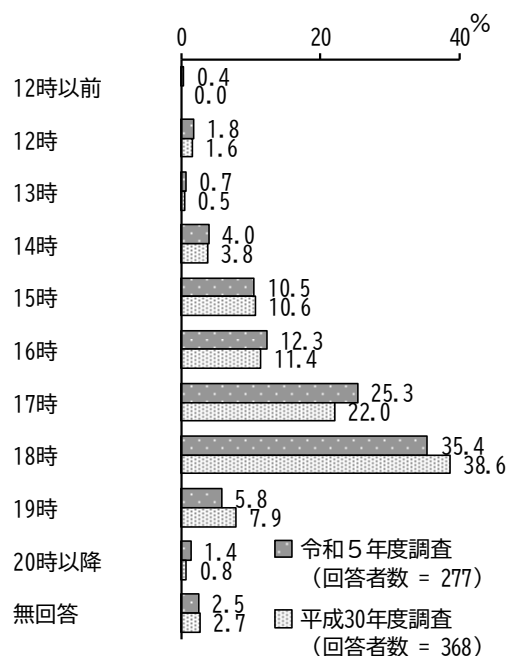
平成 30 年度調査と比較すると、「10 時」の割合が減少しています。



希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 25.3%、「16 時」の割合が 12.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

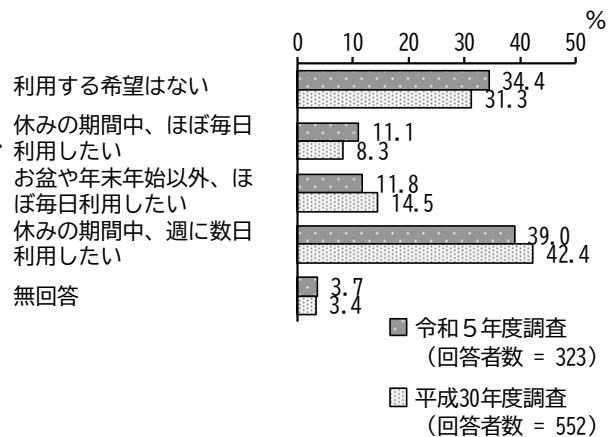


【幼稚園を利用されている方】 ※それ以外の方は、問 24 へお進みください。

問 23 あて名のお子さんについて、夏休み、冬休みなど長期の休暇期間中に、幼稚園や保育所などを利用したいですか。利用したい場合は、時間帯も記入してください。
(○は1つ)

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「利用する希望はない」の割合が 34.4%、「お盆や年末年始以外、ほぼ毎日利用したい」の割合が 11.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳で「お盆や年末年始以外、ほぼ毎日利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

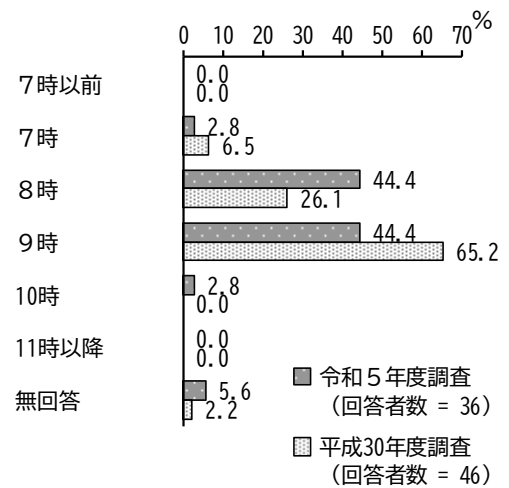
区分	回答者数(件)	利用する希望はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	お盆や年末年始以外、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	無回答
全 体	323	34.4	11.1	11.8	39.0	3.7
0歳	2	50.0	—	—	50.0	—
1歳	1	—	—	—	100.0	—
2歳	22	31.8	13.6	18.2	31.8	4.5
3歳	107	32.7	11.2	11.2	42.1	2.8
4歳	92	38.0	9.8	10.9	37.0	4.3
5歳	93	33.3	12.9	12.9	38.7	2.2

休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

希望する利用開始時間

「8時」、「9時」の割合が 44.4%と最も高くなっています。

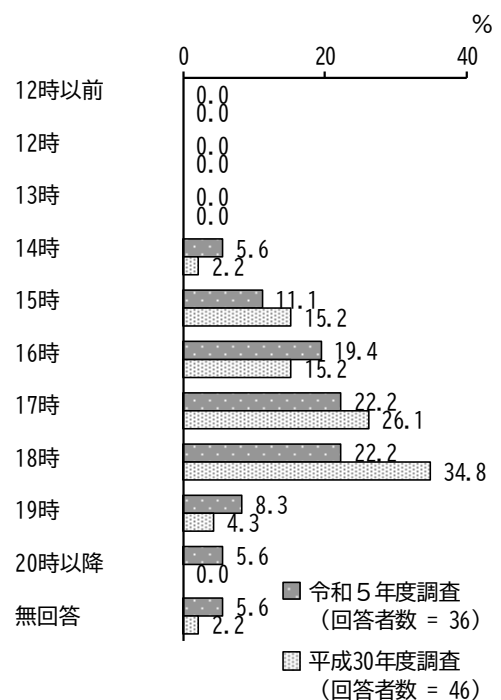
平成 30 年度調査と比較すると、「8時」の割合が増加しています。一方、「9時」の割合が減少しています。



希望する利用終了時間

「17時」、「18時」の割合が 22.2%と最も高く、次いで「16時」の割合が 19.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「20時以降」の割合が増加しています。一方、「18時」の割合が減少しています。

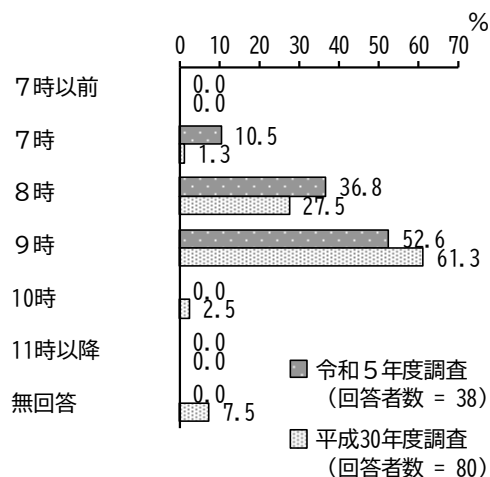


お盆や年末年始以外、ほぼ毎日利用したい

希望する利用開始時間

「9時」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「8時」の割合が 36.8%、「7時」の割合が 10.5%となっています。

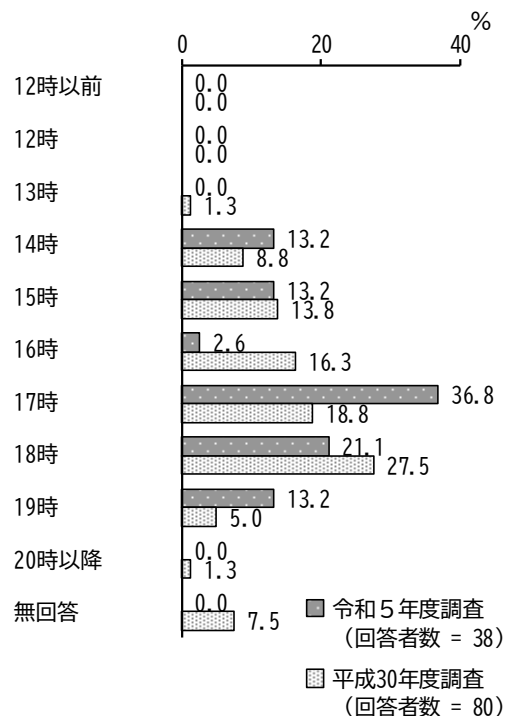
平成 30 年度調査と比較すると、「7時」「8時」の割合が増加しています。一方、「9時」の割合が減少しています。



希望する利用終了時間

「17時」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「18時」の割合が 21.1%、「14時」「15時」の割合が 13.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17時」「19時」の割合が増加しています。一方、「16時」「18時」の割合が減少しています。

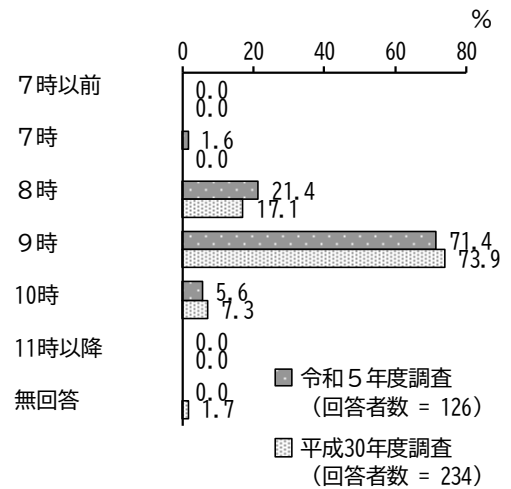


休みの期間中、週に数日利用したい

希望する利用開始時間

「9時」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「8時」の割合が 21.4%となっています。

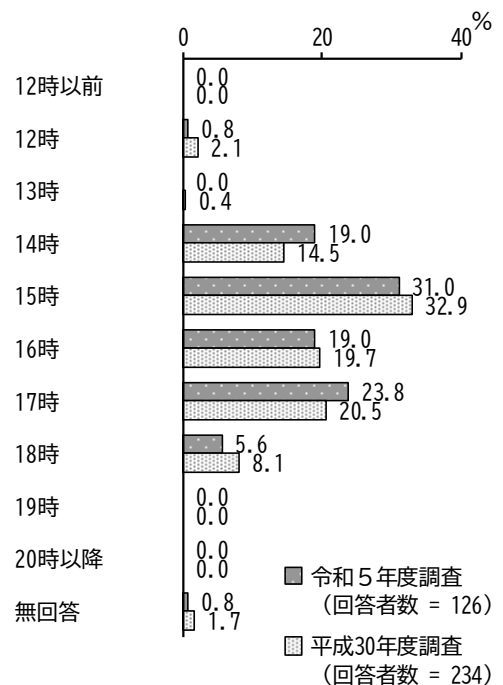
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望する利用終了時間

「15 時」の割合が 31.0%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 23.8%、「14 時」、「16 時」の割合が 19.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



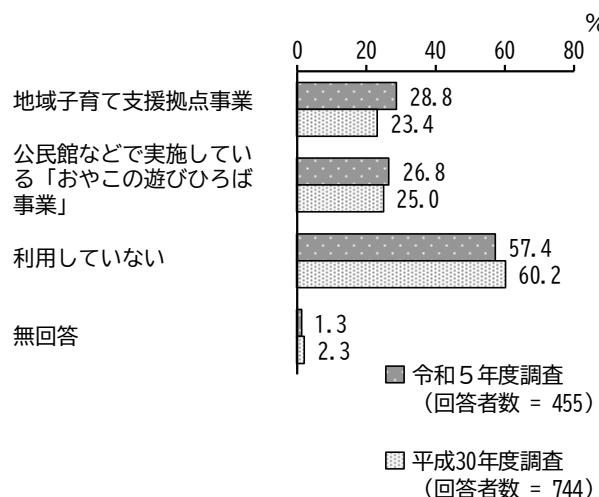
（５）あて名のお子さんの地域子育て支援拠点事業の利用状況について

【すべての方におうかがいします】

問 24 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。およその利用回数（頻度）もご記入ください。
（あてはまるものすべてに○。 内に数字でご記入ください。）

「利用していない」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」の割合が 28.8%、「公民館などで実施している「おやこの遊びひろば事業」の割合が 26.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「地域子育て支援拠点事業」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高くなっています。

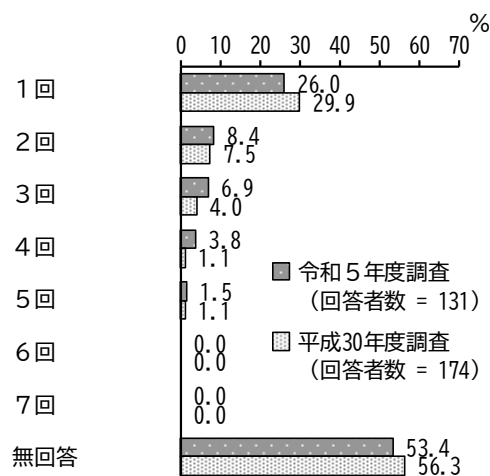
単位：％

区分	回答者数（件）	地域子育て支援拠点事業	公民館などで実施している「おやこの遊びひろば事業」	利用していない	無回答
全 体	455	28.8	26.8	57.4	1.3
0 歳	282	31.6	29.8	54.3	0.7
1 歳	99	28.3	28.3	55.6	2.0
2 歳	59	18.6	13.6	71.2	1.7
3 歳	6	16.7	—	83.3	—
4 歳	2	—	—	100.0	—
5 歳	1	—	—	100.0	—

地域子育て支援拠点事業の1週当たりの利用回数

「1回」の割合が26.0%と最も高くなっています。

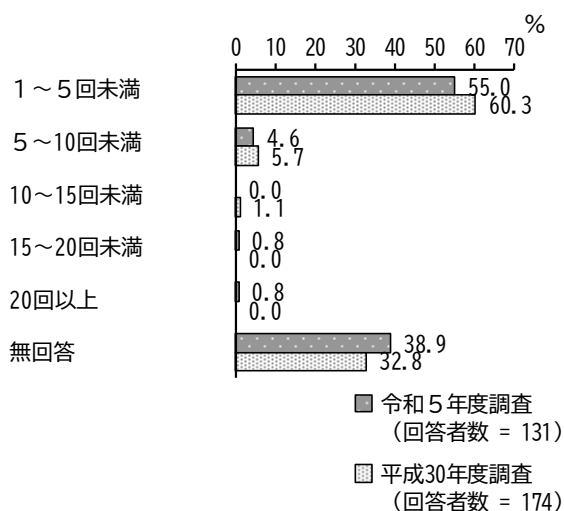
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



地域子育て支援拠点事業の1か月当たり利用回数

「1～5回未満」の割合が55.0%と最も高くなっています。

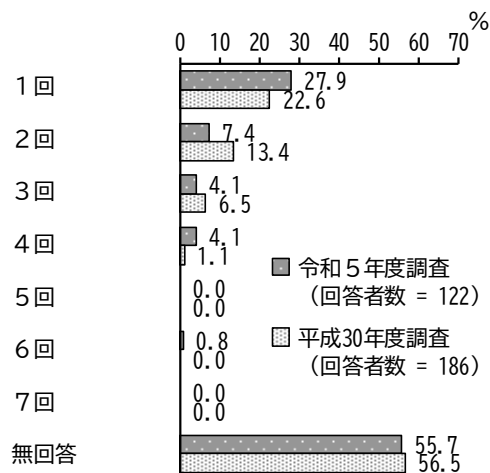
平成30年度調査と比較すると、「1～5回未満」の割合が減少しています。



公民館などで実施している『おやこの遊びひろば事業』の1週当たりの利用回数

「1回」の割合が27.9%と最も高くなっています。

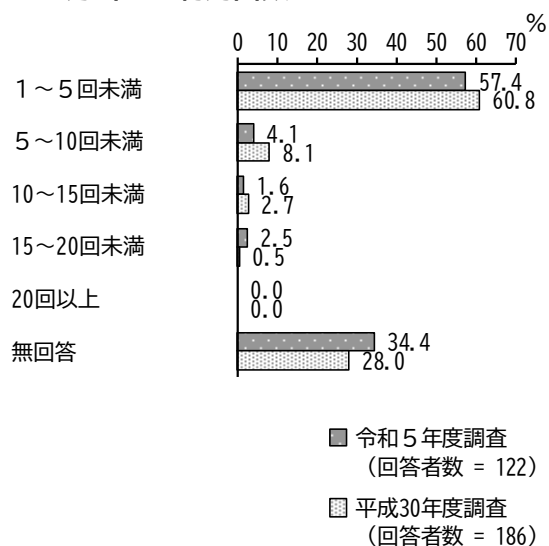
平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が増加しています。一方、「2回」の割合が減少しています。



公民館などで実施している『おやこの遊びひろば事業』の1か月当たり利用回数

「1～5回未満」の割合が 57.4%と最も高くなっています。

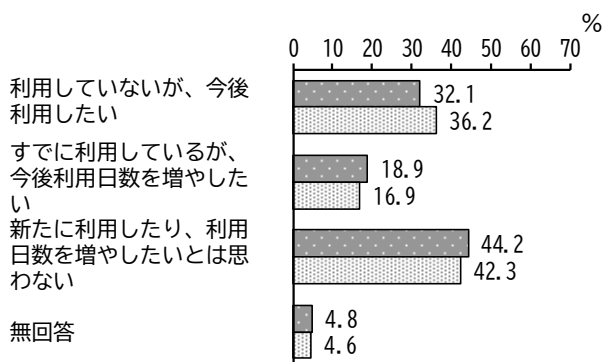
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 25 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいですか。利用したい回数(頻度)もご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。
(○は1つ。 内に数字でご記入ください。)

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 32.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 18.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 455)

□ 平成30年度調査
(回答者数 = 744)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

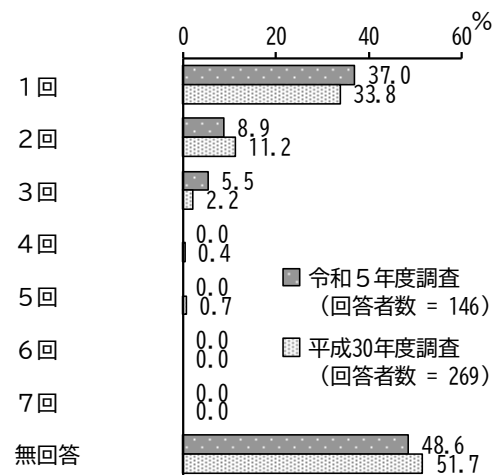
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用していないが、 今後利用したい	すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、 利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全 体	455	32.1	18.9	44.2	4.8
0 歳	282	34.8	23.4	37.2	4.6
1 歳	99	32.3	14.1	48.5	5.1
2 歳	59	18.6	8.5	67.8	5.1
3 歳	6	16.7	-	83.3	-
4 歳	2	50.0	-	-	50.0
5 歳	1	100.0	-	-	-

今後利用したい人の希望する1週当たりの利用回数

「1回」の割合が37.0%と最も高くなっています。

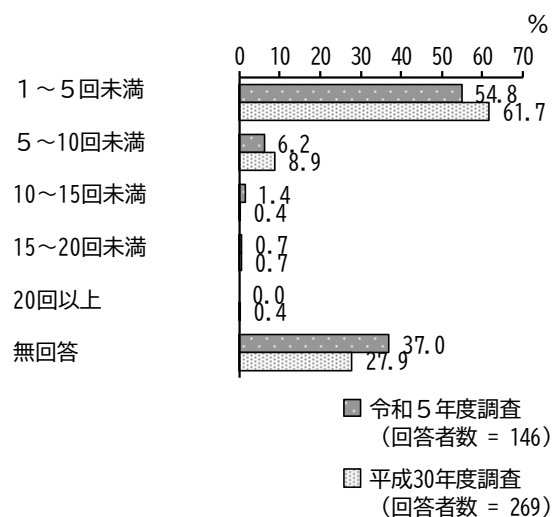
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



今後利用したい人の1か月当たり利用回数

「1～5回未満」の割合が54.8%と最も高くなっています。

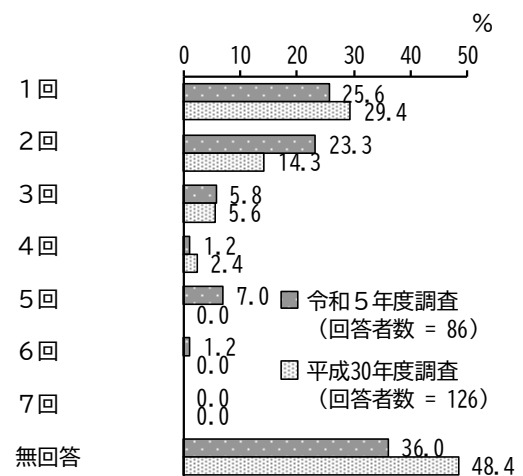
平成30年度調査と比較すると、「1～5回未満」の割合が減少しています。



今後利用日数を増やしたい人の希望する1週当たりの利用回数

「1回」の割合が25.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が23.3%となっています。

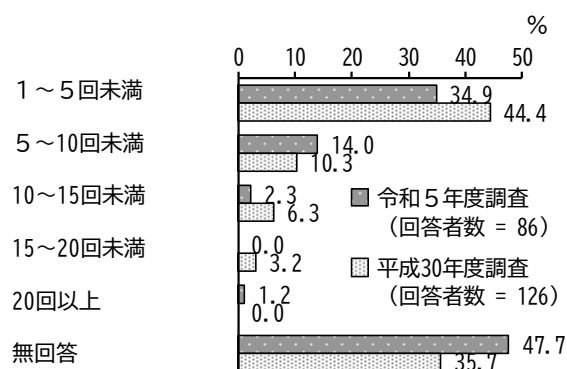
平成30年度調査と比較すると、「2回」「5回」の割合が増加しています。



今後利用日数を増やしたい人の1か月当たり利用回数

「1～5回未満」の割合が34.9%と最も高く、次いで「5～10回未満」の割合が14.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1～5回未満」の割合が減少しています。

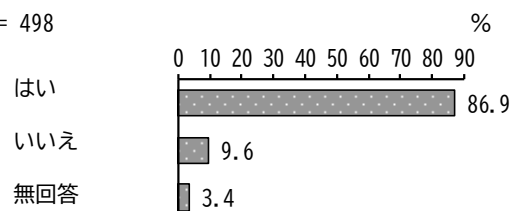


【問25で「1. 利用していないが、今後利用したい」か「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」に○を付けた方】

問25-1 地域子育て支援拠点事業について、ショッピングモール内などに設置されていれば、利用したいと思いますか。(○は1つ)

「はい」の割合が86.9%、「いいえ」の割合が9.6%となっています。

回答者数 = 498

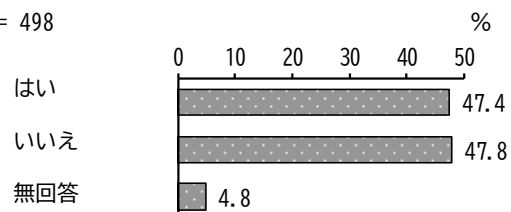


【問25で「1. 利用していないが、今後利用したい」か「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」に○を付けた方】

問25-2 地域子育て支援拠点事業において、高齢者など多様な方々との交流の場があれば参加したいと思いますか。(○は1つ)

「はい」の割合が47.4%、「いいえ」の割合が47.8%となっています。

回答者数 = 498



(6) あて名のお子さんが病気のときの対応について

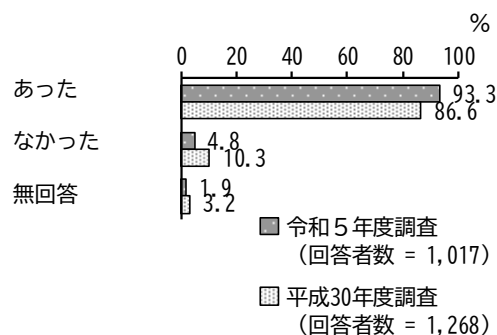
【平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用している方におうかがいします】

※それ以外の方は、19 ページの問 27 へお進みください。

問 26 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所などを休んだことはありますか。(○は1つ)

「あった」の割合が93.3%、「なかった」の割合が4.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

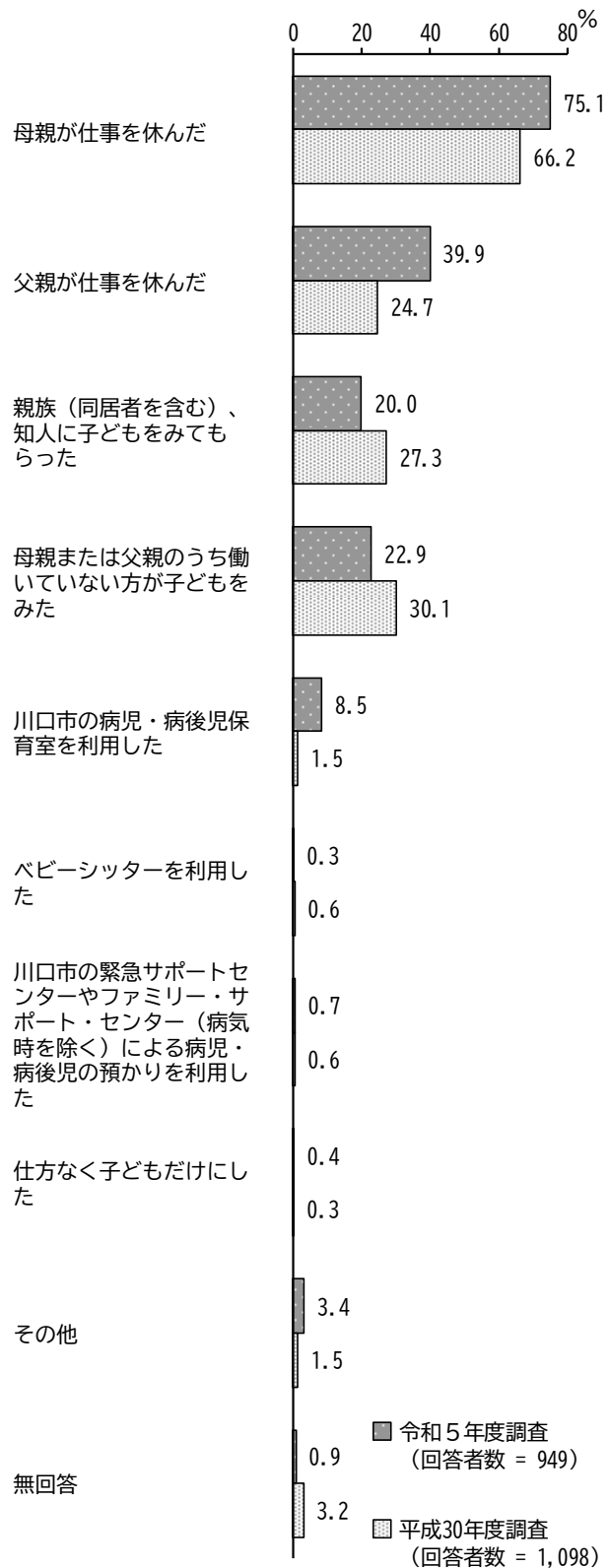
区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
全 体	1,017	93.3	4.8	1.9
0 歳	74	89.2	6.8	4.1
1 歳	142	93.7	4.9	1.4
2 歳	156	93.6	5.1	1.3
3 歳	239	94.1	4.2	1.7
4 歳	209	93.8	4.3	1.9
5 歳	182	92.9	4.9	2.2

【問 26 で「1. あった」に○を付けた方】

問 26－1 あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所などを休んだときの対応方法はどれですか。（あてはまるものすべてに○。 内に数字でご記入ください。）

「母親が仕事を休んだ」の割合が 75.1%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」の割合が 39.9%、「母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた」の割合が 22.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「母親が仕事を休んだ」「父親が仕事を休んだ」「川口市の病児・病後児保育室を利用した」の割合が増加しています。一方、「母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「父親が仕事を休んだ」の割合が高くなっています。

単位：％

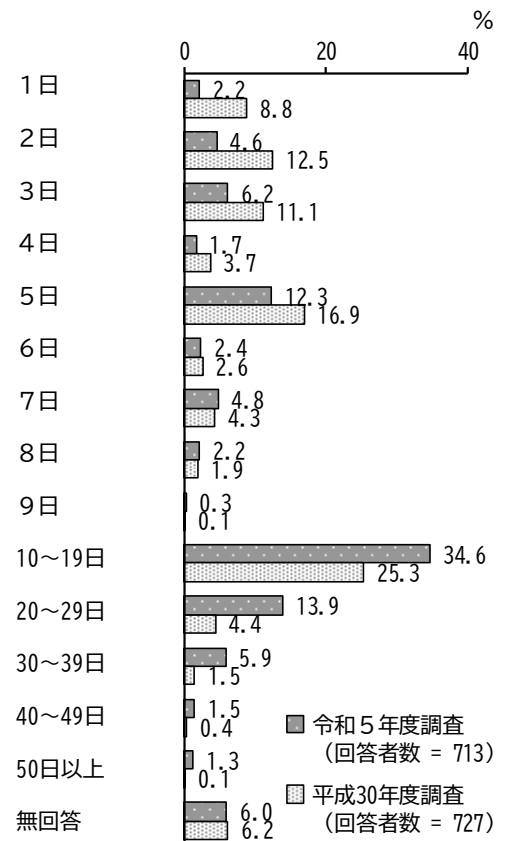
区分	回答者数（件）	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	親族（同居者を含む）、知人に子どもをみてもらった	母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた	川口市の病児・病後児保育室を利用した	ベビーシッターを利用した	川口市の緊急サポートセンターやファミリー・サポート・センター（病気を除く）による病児・病後児の預かりを利用した	仕方なく子どもだけにした	その他	無回答
全 体	949	75.1	39.9	20.0	22.9	8.5	0.3	0.7	0.4	3.4	0.9
0歳	66	95.5	65.2	34.8	4.5	13.6	—	—	—	1.5	—
1歳	133	92.5	53.4	24.8	7.5	14.3	0.8	0.8	—	2.3	1.5
2歳	146	80.8	41.1	26.7	15.1	6.8	1.4	1.4	—	2.7	2.7
3歳	225	72.0	35.1	14.7	27.6	8.4	—	0.9	—	3.1	0.9
4歳	196	65.8	31.1	15.3	30.1	6.1	—	1.0	1.0	5.6	—
5歳	169	63.3	33.1	16.6	34.9	6.5	—	—	1.2	3.6	0.6

1年当たりの日数

母親が仕事を休んだ

「10～19 日」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「20～29 日」の割合が 13.9%、「5 日」の割合が 12.3%となっています。

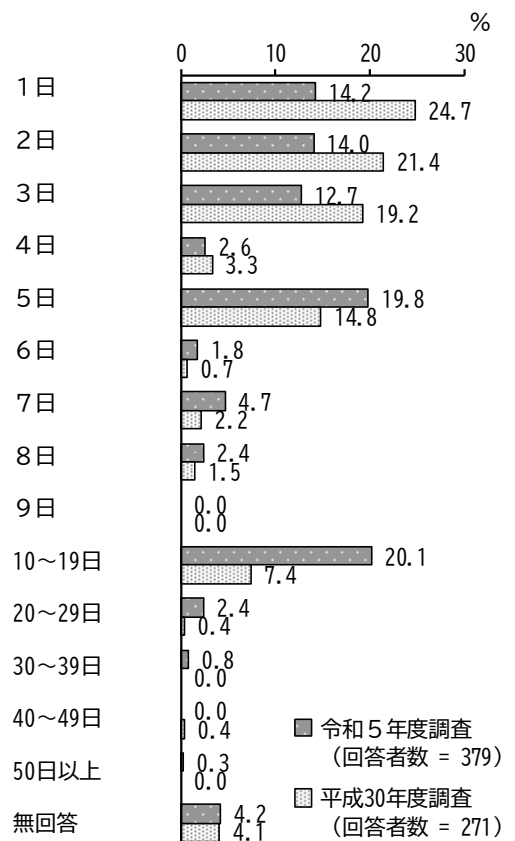
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」「20～29 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」「2 日」の割合が減少しています。



父親が仕事を休んだ

「10～19 日」の割合が 20.1%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 19.8%、「1 日」の割合が 14.2%となっています。

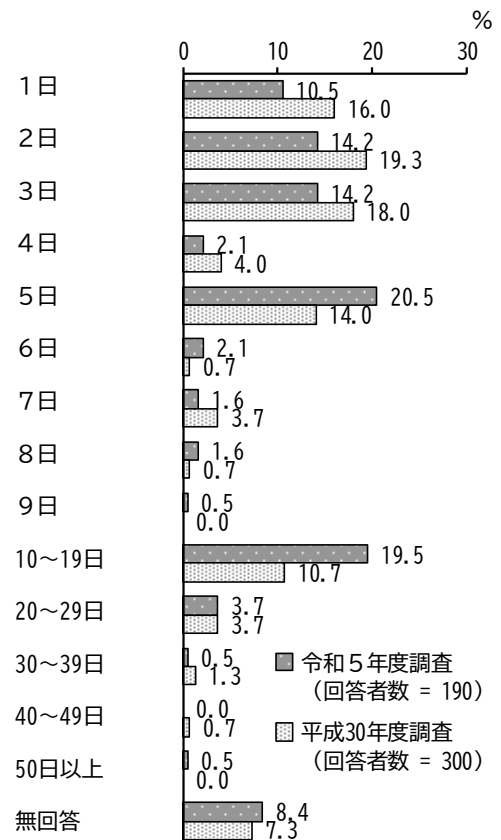
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」「2 日」「3 日」の割合が減少しています。



親族（同居者を含む）、知人に子どもをみてもらった

「5日」の割合が 20.5%と最も高く、次いで「10～19 日」の割合が 19.5%、「2日」、「3日」の割合が 14.2%となっています。

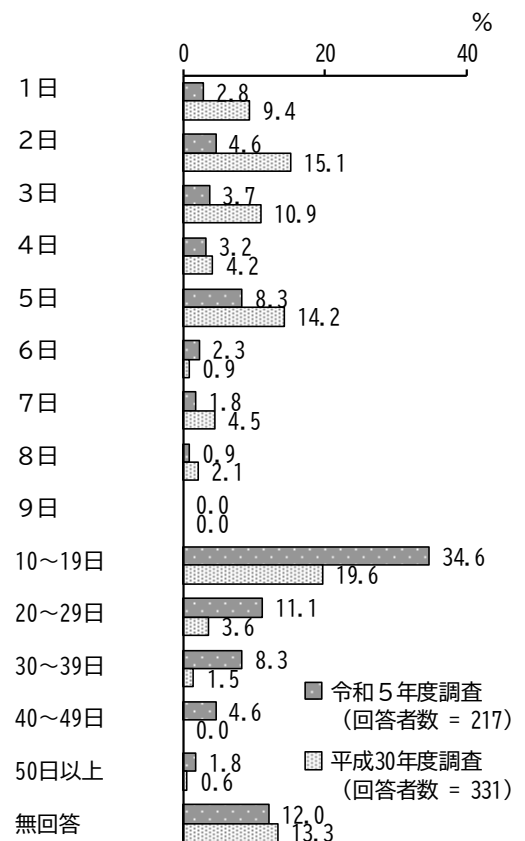
平成 30 年度調査と比較すると、「5日」「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」の割合が減少しています。



母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた

「10～19 日」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「20～29 日」の割合が 11.1%となっています。

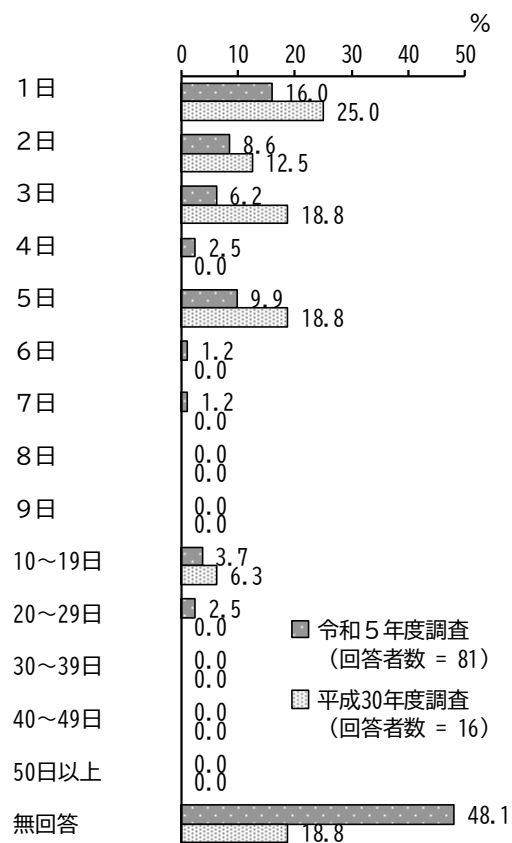
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」「20～29 日」「30～39 日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」「3日」「5日」の割合が減少しています。



川口市の病児・病後児保育室を利用した

「1日」の割合が16.0%と最も高くなっています。

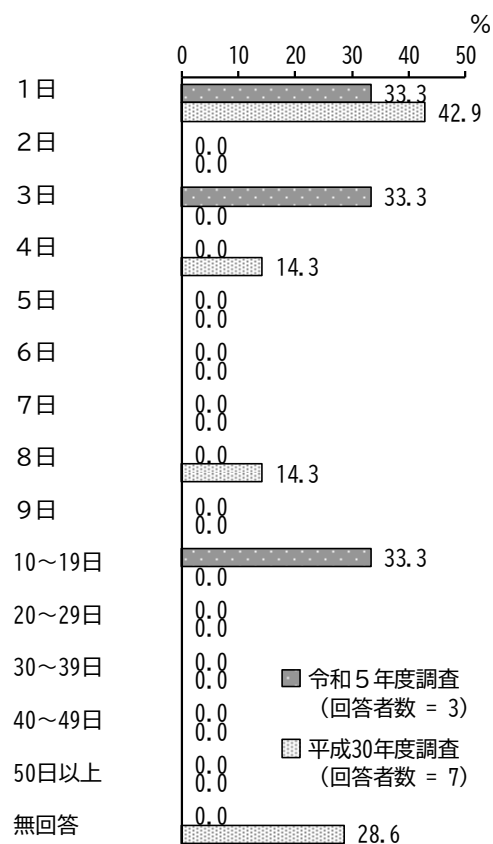
平成30年度調査と比較すると、「1日」「3日」「5日」の割合が減少しています。



ベビーシッターを利用した

「1日」「3日」「10～19日」が1件となっています。

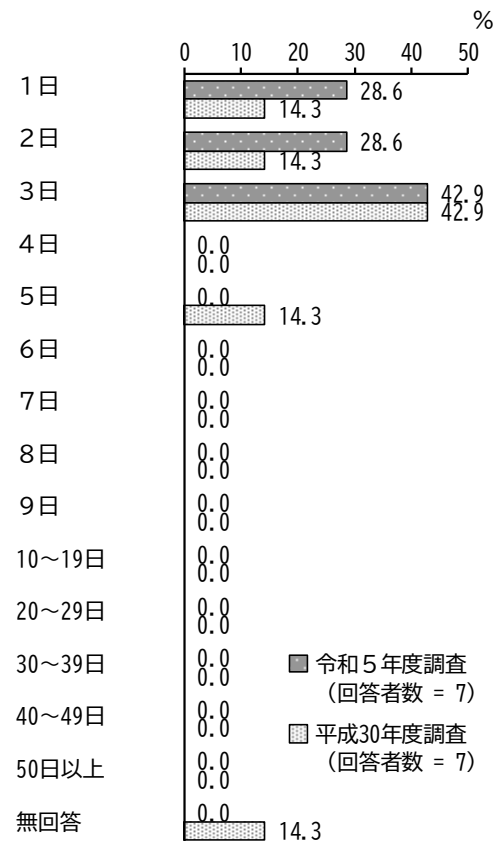
平成30年度調査と比較すると、「3日」「10～19日」の割合が増加しています。一方、「1日」「4日」「8日」の割合が減少しています。



川口市の緊急サポートセンターやファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した

「3日」が3件となっています。「1日」、「2日」が2件となっています。

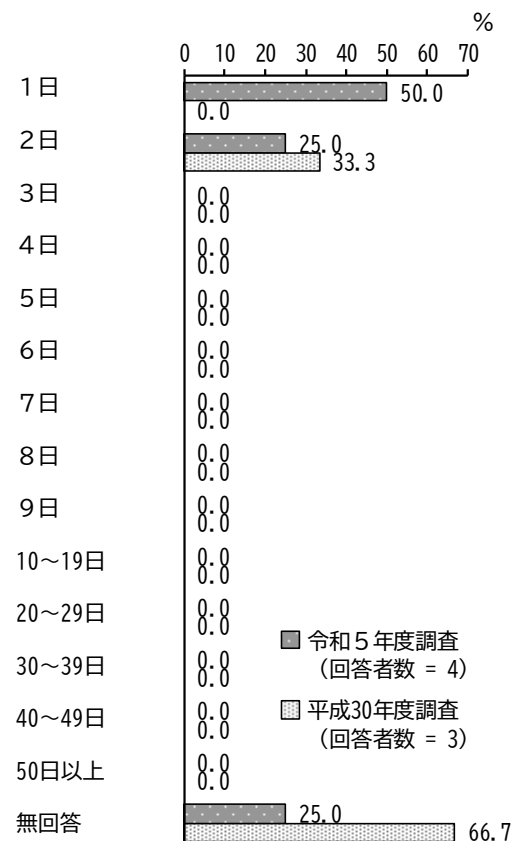
平成30年度調査と比較すると、「1日」「2日」の割合が増加しています。一方、「5日」の割合が減少しています。



仕方なく子どもだけにした

「1日」が2件となっています。「2日」が1件となっています。

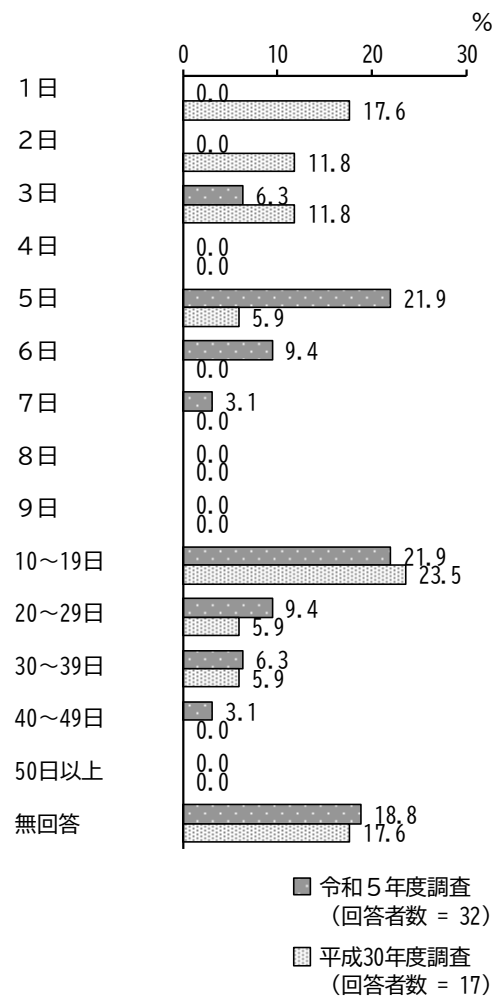
平成30年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。



その他

「5日」、「10～19日」の割合が21.9%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「5日」「6日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」「3日」の割合が減少しています。



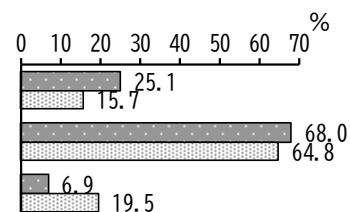
【問 26-1 で「5. 川口市の病児・病後児保育室を利用した」以外に○を付けた方】

問 26-2 そのとき、「できれば病児・病後児保育室を利用したい」と思いましたか。
(○は1つ。 内に数字でご記入ください。)

「できれば病児・病後児保育室を利用したかった」の割合が 25.1%、「利用したいとは思わなかった」の割合が 68.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育室を利用したかった」の割合が増加しています。

できれば病児・病後児保育室を利用したかった
利用したいとは思わなかった
無回答



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 938)
■ 平成30年度調査
(回答者数 = 1,060)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「できれば病児・病後児保育室を利用したかった」の割合が高くなっています。

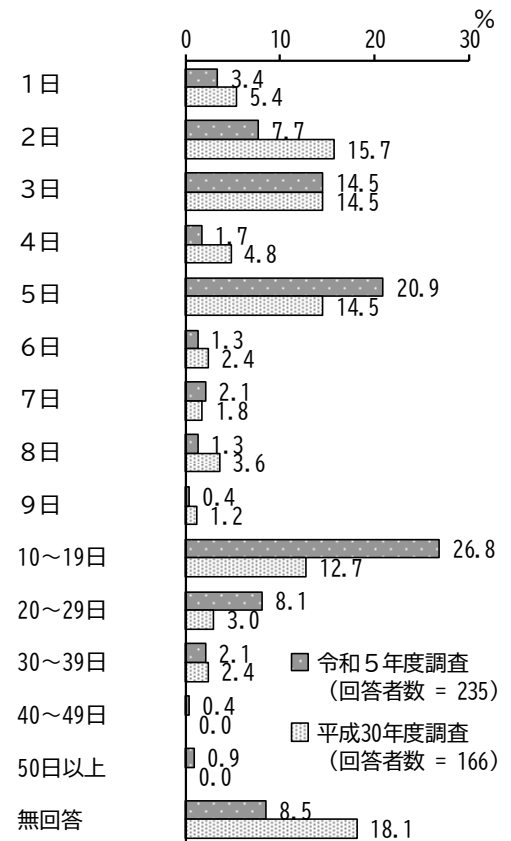
単位：％

区分	回答者数(件)	できれば病児・病後児保育室を利用したかった	利用したいとは思わなかった	無回答
全 体	938	25.1	68.0	6.9
0 歳	66	37.9	53.0	9.1
1 歳	131	33.6	60.3	6.1
2 歳	141	27.0	66.0	7.1
3 歳	223	21.1	71.3	7.6
4 歳	195	19.5	73.8	6.7
5 歳	168	22.6	71.4	6.0

利用したかった日数

「10～19 日」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 20.9%、「3 日」の割合が 14.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」「10～19 日」「20～29 日」の割合が増加しています。一方、「2 日」の割合が減少しています。

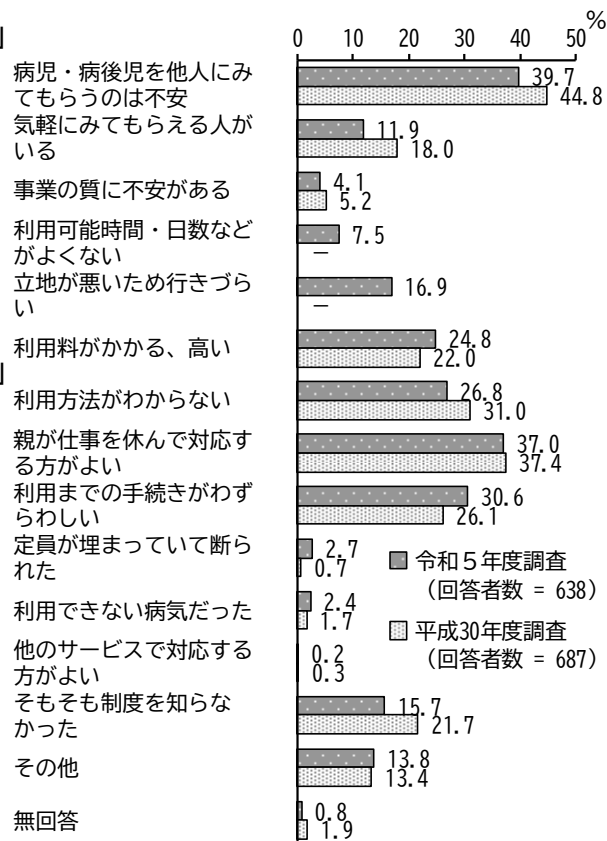


【問 26-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○を付けた方】

問 26-3 あなたが病児・病後児保育室を利用しない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する方がよい」の割合が 37.0%、「利用までの手続きがわずらわしい」の割合が 30.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」「気軽にみてもらえる人がいる」「そもそも制度を知らなかった」の割合が減少しています。



※前回調査では、「利用可能時間・日数などがよくない」「立地が悪いため行きづらい」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「利用方法がわからない」の割合が高くなっています。

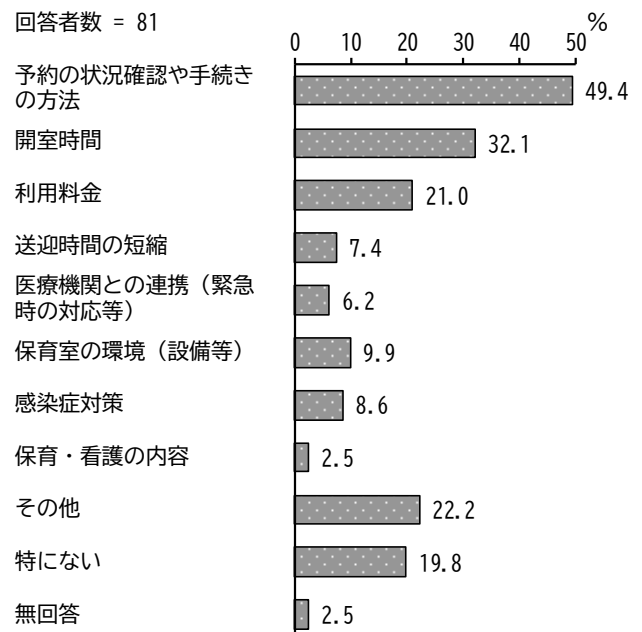
単位：%

区分	回答者数(件)	病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	気軽にみてもらえる人がいる	事業の質に不安がある	利用可能時間・日数などがよくない	立地が悪いため行きづらい	利用料がかかる、高い	利用方法がわからない	親が仕事を休んで対応する方がよい	利用までの手続きがわずらわしい	定員が埋まっていて断られた	利用できない病気だった	他のサービスで対応する方がよい	そもそも制度を知らなかった	その他	無回答
全 体	638	39.7	11.9	4.1	7.5	16.9	24.8	26.8	37.0	30.6	2.7	2.4	0.2	15.7	13.8	0.8
0歳	35	48.6	11.4	-	14.3	25.7	17.1	42.9	40.0	34.3	5.7	5.7	-	5.7	17.1	-
1歳	79	43.0	8.9	1.3	8.9	26.6	34.2	27.8	46.8	41.8	3.8	1.3	-	8.9	10.1	-
2歳	93	44.1	11.8	5.4	11.8	19.4	19.4	25.8	37.6	26.9	3.2	1.1	-	7.5	9.7	1.1
3歳	159	35.2	11.3	6.3	8.8	17.6	30.8	27.7	37.1	35.8	1.9	1.3	-	18.2	13.8	1.9
4歳	144	34.7	16.7	4.9	4.9	14.6	25.0	21.5	31.9	22.2	3.5	2.8	-	18.1	17.4	-
5歳	120	44.2	10.0	1.7	3.3	8.3	17.5	25.0	35.8	28.3	0.8	3.3	-	22.5	13.3	0.8

【問 26-1 で「5. 川口市の病児・病後児保育室を利用した」に○を付けた方】

問 26-4 あなたが病児・病後児保育室を利用されたときに、改善する必要があるとお感じになられたことはありましたか。（あてはまるものすべてに○）

「予約の状況確認や手続きの方法」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「開室時間」の割合が 32.1%、「利用料金」の割合が 21.0%となっています。



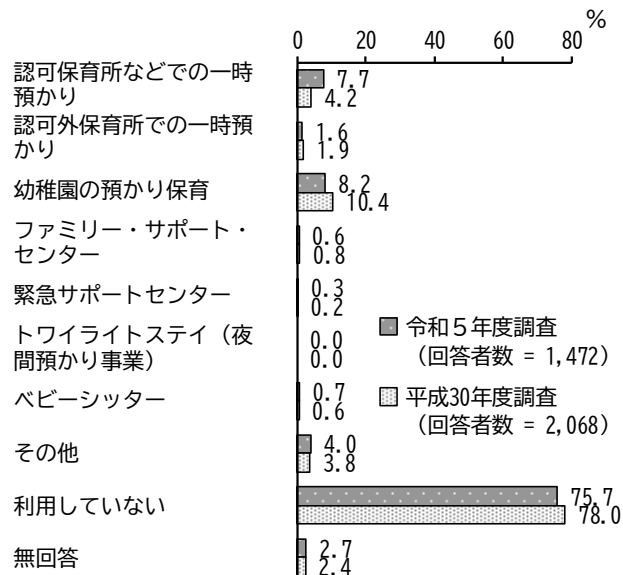
(7) あて名のお子さんの不定期の預かりや宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

【すべての方におうかがいします】

問 27 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気の時以外に、保護者の用事などで、ときどきお子さんを預けていますか。(あてはまるものすべてに○をし、1年間のおおよその利用日数を 内にご記入ください。)

「利用していない」の割合が 75.7%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

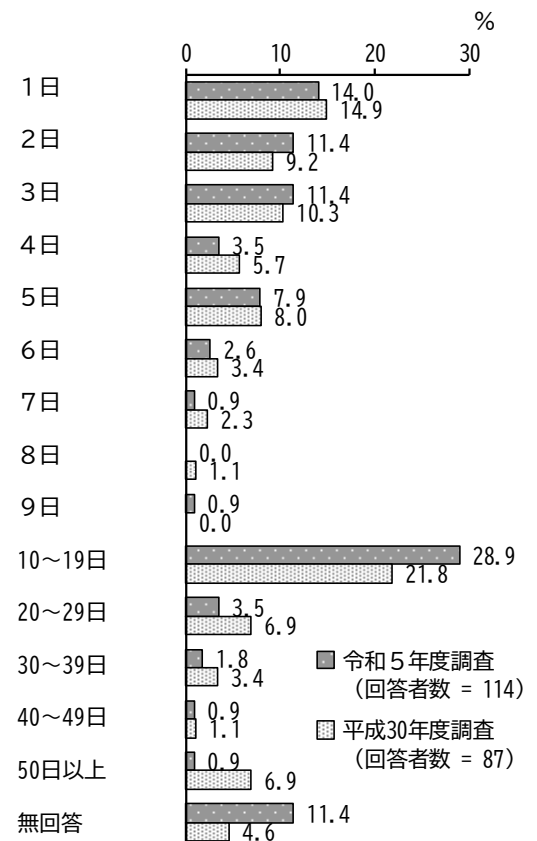
区分	回答者数 (件)	認可保育所などでの一時預かり	認可外保育所での一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	緊急サポートセンター	トワイライトステイ (夜間預かり事業)	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全 体	1,472	7.7	1.6	8.2	0.6	0.3	—	0.7	4.0	75.7	2.7
0 歳	356	5.1	1.1	0.3	0.3	0.3	—	0.6	5.9	84.0	3.1
1 歳	241	10.0	1.7	0.4	0.8	0.8	—	0.8	6.6	77.2	3.7
2 歳	215	11.2	1.9	0.9	1.4	0.5	—	1.4	3.7	81.4	1.9
3 歳	245	6.9	2.9	18.4	0.4	—	—	0.8	0.8	68.6	2.4
4 歳	211	8.1	1.4	14.7	0.5	—	—	0.5	3.3	70.1	2.8
5 歳	183	6.6	0.5	20.8	0.5	—	—	—	2.7	67.2	2.2

1年当たりの日数

認可保育所などでの一時預かり

「10～19 日」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「1 日」の割合が 14.0%、「2 日」、「3 日」の割合が 11.4%となっています。

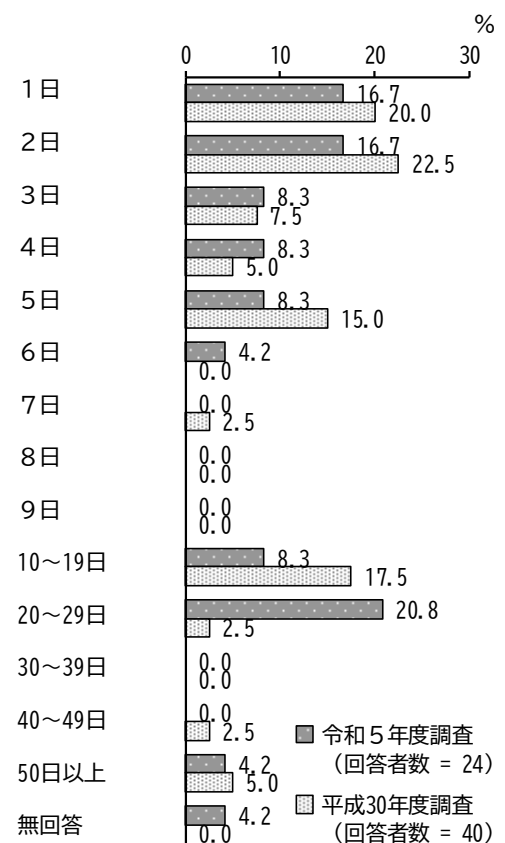
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「50 日以上」の割合が減少しています。



認可外保育所での一時預かり

「20～29 日」の割合が 20.8%と最も高く、次いで「1 日」、「2 日」の割合が 16.7%となっています。

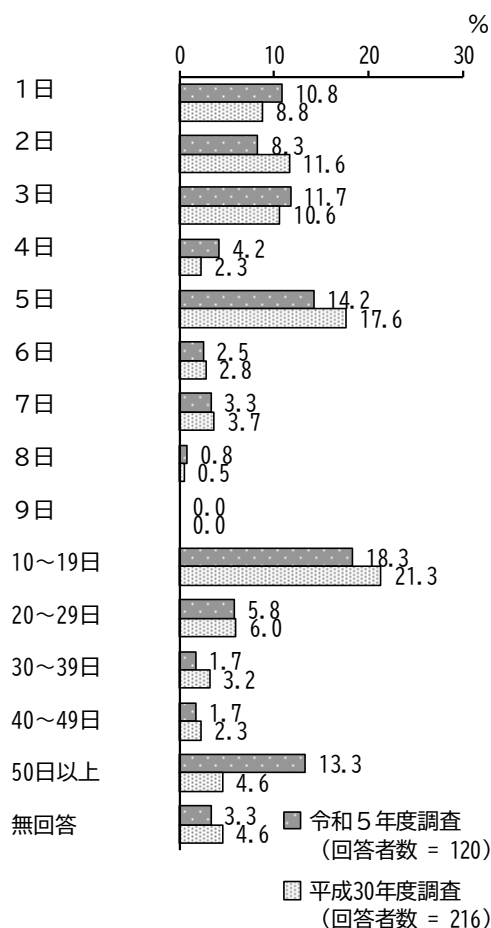
平成 30 年度調査と比較すると、「20～29 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」「2 日」「5 日」「10～19 日」の割合が減少しています。



幼稚園の預かり保育

「10～19 日」の割合が 18.3%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 14.2%、「50 日以上」の割合が 13.3%となっています。

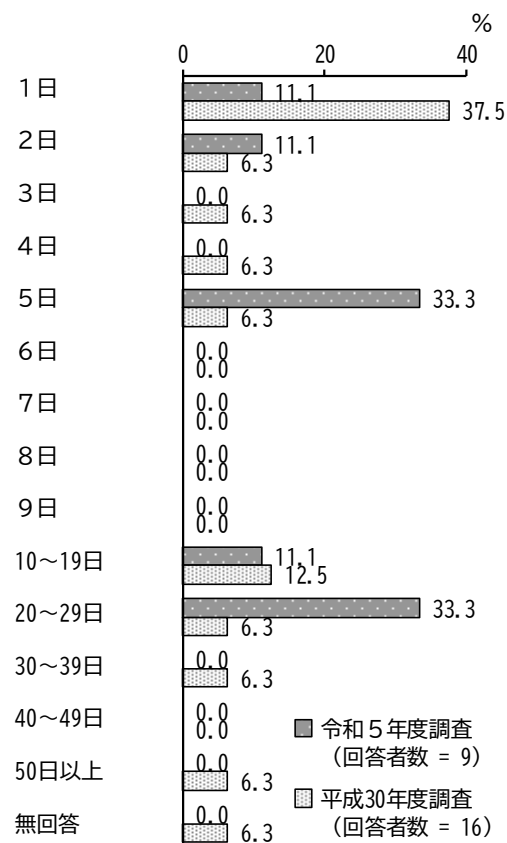
平成 30 年度調査と比較すると、「50 日以上」の割合が増加しています。



ファミリー・サポート・センター

「5 日」、「20～29 日」が 3 件となっています。
「1 日」、「2 日」が 1 件となっています。

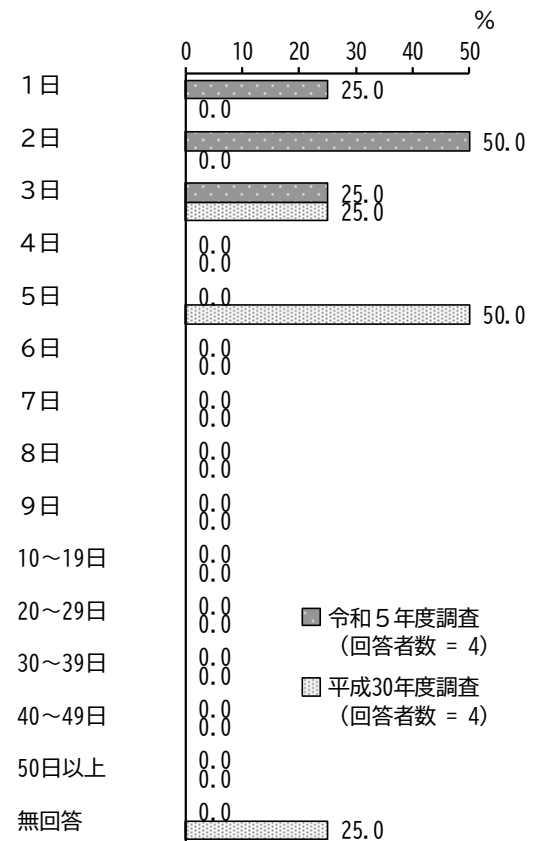
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」「20～29 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」「3 日」「4 日」「30～39 日」「50 日以上」の割合が減少しています。



緊急サポートセンター

「2日」が2件となっています。「1日」、「3日」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1日」「2日」の割合が増加しています。一方、「5日」の割合が減少しています。



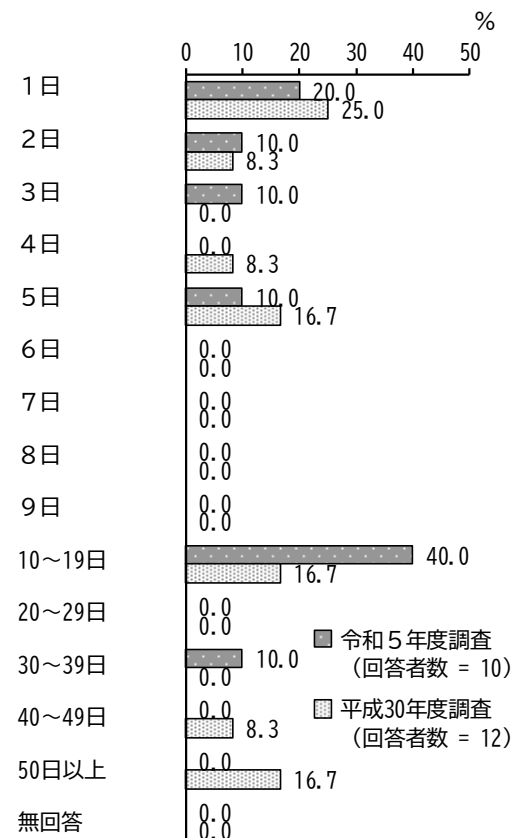
トワイライトステイ

有効回答がありませんでした。

ベビーシッター

「10～19日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が20.0%、「2日」、「3日」の割合が10.0%となっています。

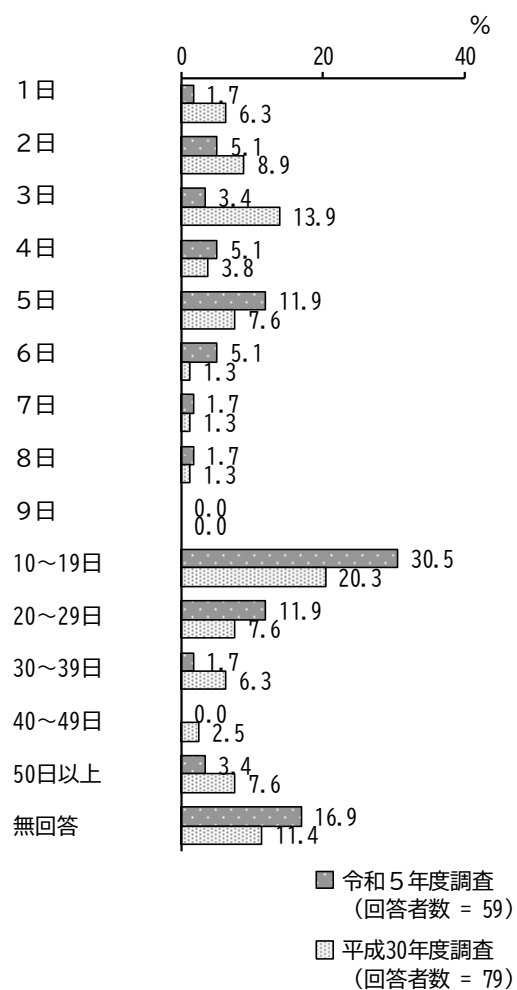
平成30年度調査と比較すると、「3日」「10～19日」「30～39日」の割合が増加しています。一方、「4日」「5日」「40～49日」「50日以上」の割合が減少しています。



その他

「10～19 日」の割合が 30.5%と最も高く、次いで「5 日」、「20～29 日」の割合が 11.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「3 日」の割合が減少しています。



問 28 あて名のお子さんについて、保護者の用事などの目的で、お子さんを預けたいですか。（1または2のどちらかに○。1に○を付けた方はその理由をア～ケのあてはまるものすべてに○をし、1年間のおおよその、利用したい日数を 内にご記入ください。）

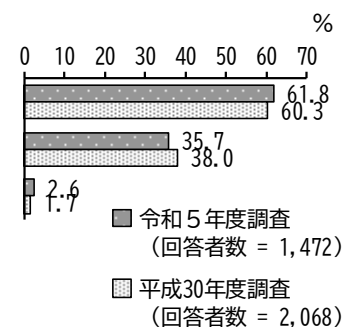
「利用したい」の割合が61.8%、「利用する必要はない」の割合が35.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

利用したい

利用する必要はない

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

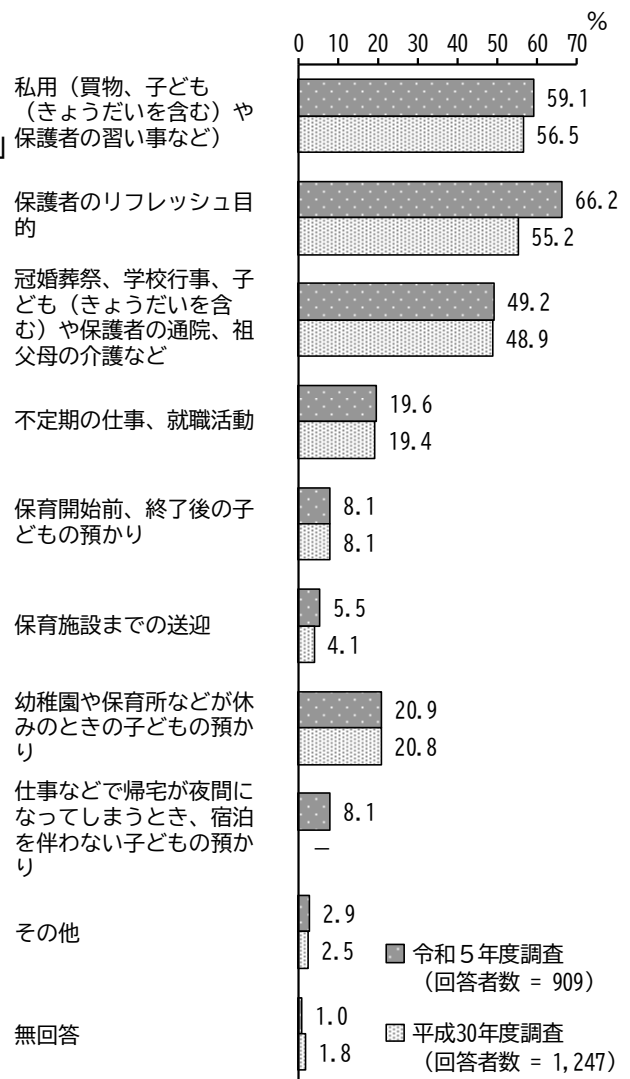
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全 体	1,472	61.8	35.7	2.6
0 歳	356	65.7	31.7	2.5
1 歳	241	67.2	31.5	1.2
2 歳	215	57.2	41.9	0.9
3 歳	245	57.6	40.0	2.4
4 歳	211	64.9	32.2	2.8
5 歳	183	56.3	38.3	5.5

利用したい

「保護者のリフレッシュ目的」の割合が66.2%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）」の割合が59.1%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や保護者の通院、祖父母の介護など」の割合が49.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「保護者のリフレッシュ目的」の割合が増加しています。



※前回調査では、「仕事などで帰宅が夜間になってしまうとき、宿泊を伴わない子どもの預かり」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や保護者の通院、祖父母の介護など何日」の割合が高くなっています。

単位：％

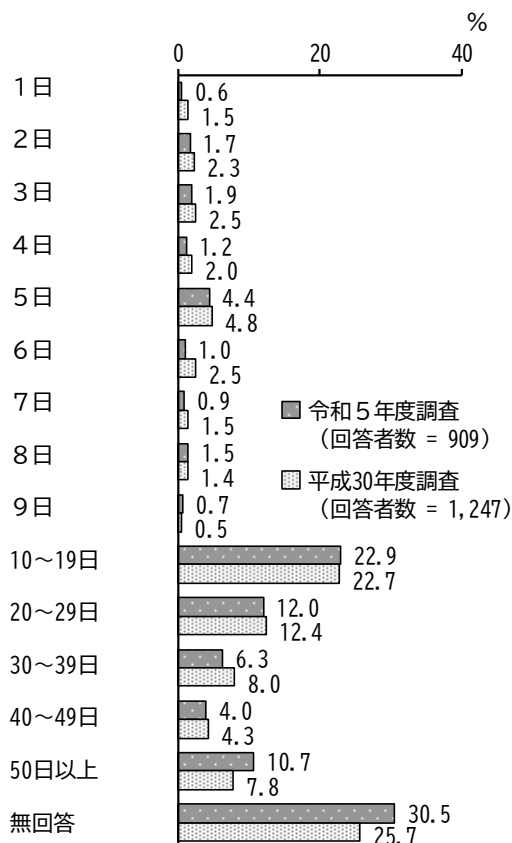
区分	回答者数（件）	私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）	保護者のリフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や保護者の通院、祖父母の介護など	不定期の仕事、就職活動	保育開始前、終了後の子どもの預かり	保育施設までの送迎	幼稚園や保育所などが休みのときの子どもの預かり	仕事などで帰宅が夜間になつてしまうとき、宿泊を伴わない子どもの預かり	その他	無回答
全 体	909	59.1	66.2	49.2	19.6	8.1	5.5	20.9	8.1	2.9	1.0
0歳	234	60.7	68.4	47.9	20.5	7.7	7.7	24.4	10.7	3.8	1.3
1歳	162	61.1	69.8	49.4	16.7	5.6	3.7	13.6	4.9	3.1	1.9
2歳	123	64.2	65.9	48.8	21.1	7.3	4.1	21.1	8.1	3.3	—
3歳	141	53.2	67.4	44.7	18.4	7.1	7.1	24.8	7.8	2.1	2.1
4歳	137	57.7	59.9	51.1	17.5	9.5	4.4	14.6	7.3	2.2	—
5歳	103	55.3	63.1	56.3	24.3	12.6	4.9	26.2	8.7	1.9	—

1年当たりの日数

合計

「10～19 日」の割合が 22.9%と最も高く、次いで「20～29 日」の割合が 12.0%、「50 日以上」の割合が 10.7%となっています。

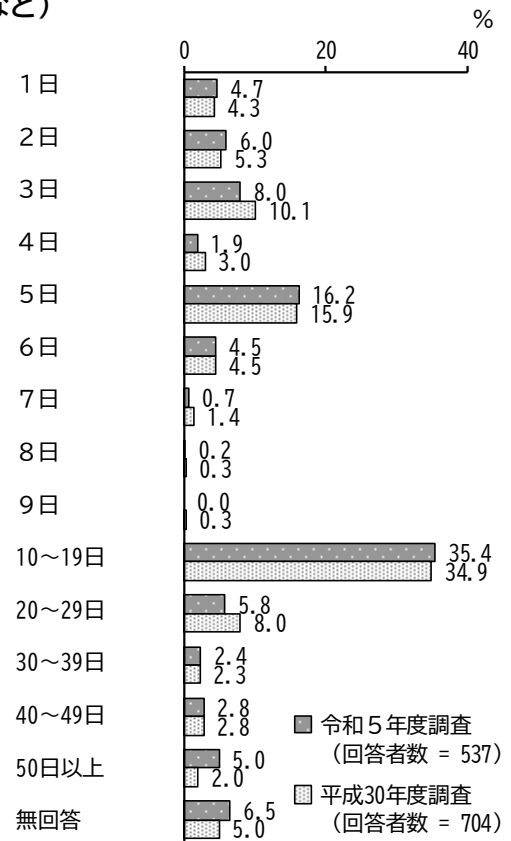
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）

「10～19 日」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 16.2%となっています。

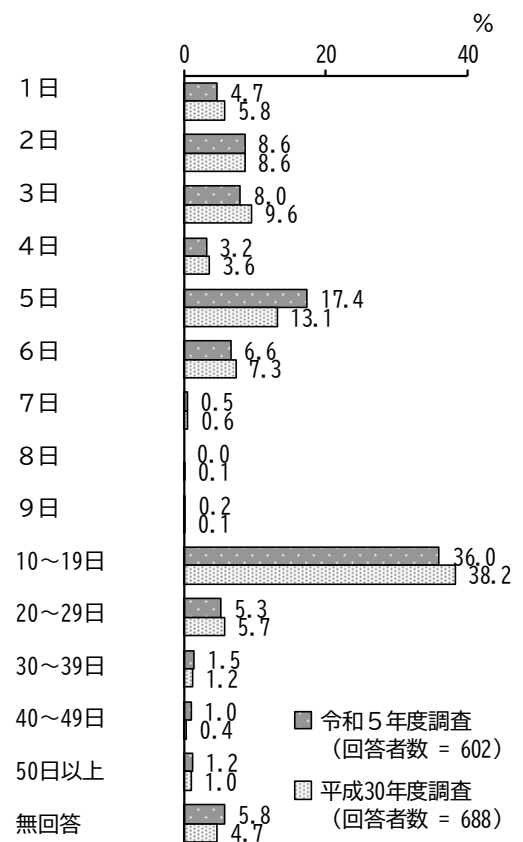
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



保護者のリフレッシュ目的

「10～19 日」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 17.4%となっています。

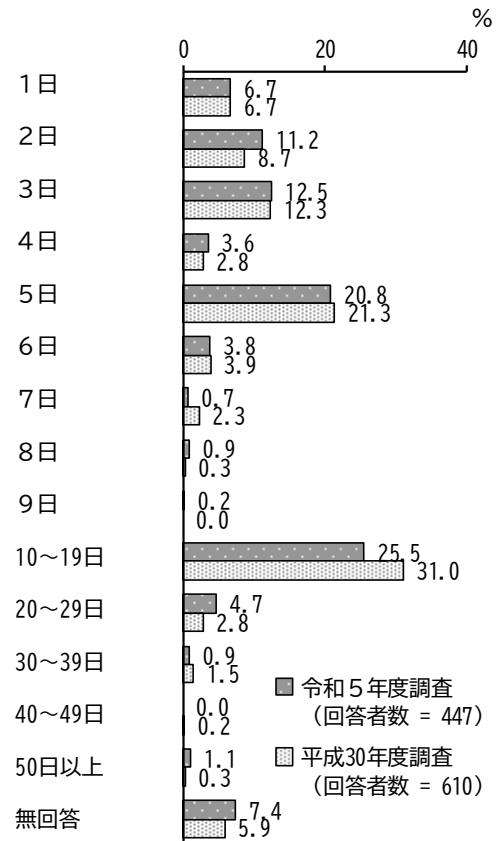
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や保護者の通院、祖父母の介護など

「10～19 日」の割合が 25.5%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 20.8%、「3 日」の割合が 12.5%となっています。

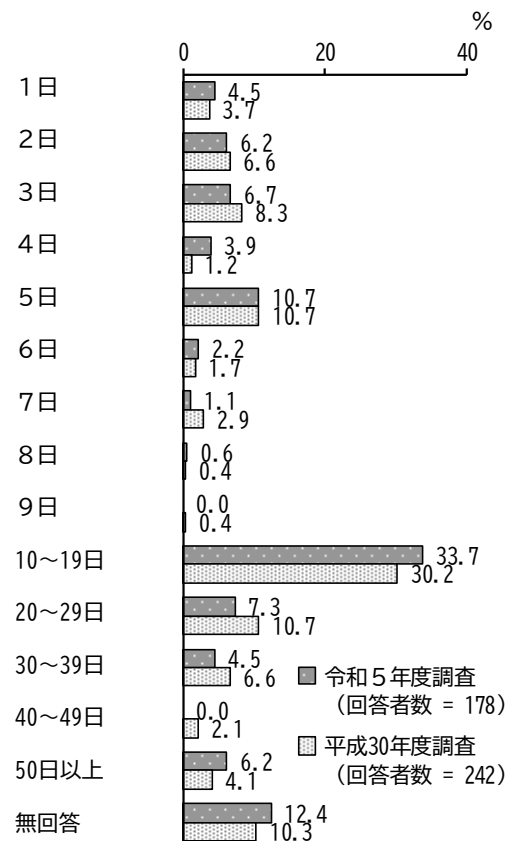
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が減少しています。



不定期の仕事、就職活動

「10～19 日」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 10.7%となっています。

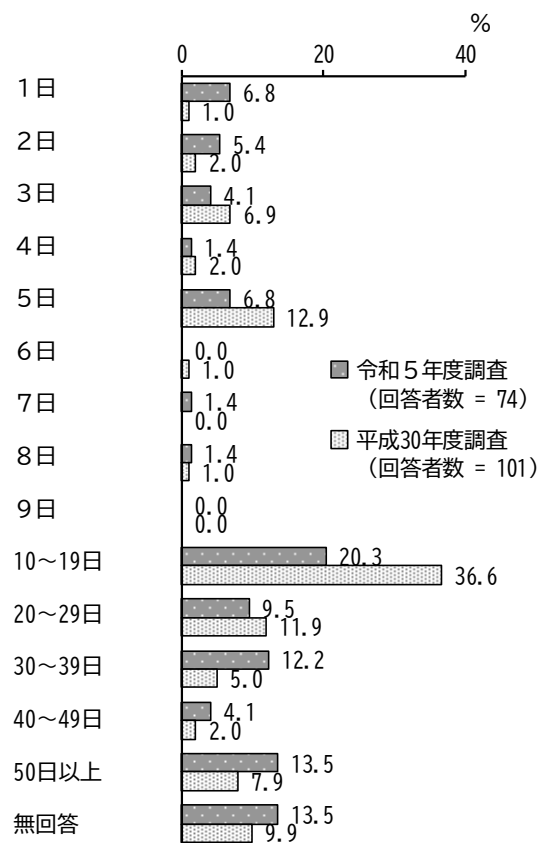
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



保育開始前、終了後の子どもの預かり

「10～19 日」の割合が 20.3%と最も高く、次いで「50 日以上」の割合が 13.5%、「30～39 日」の割合が 12.2%となっています。

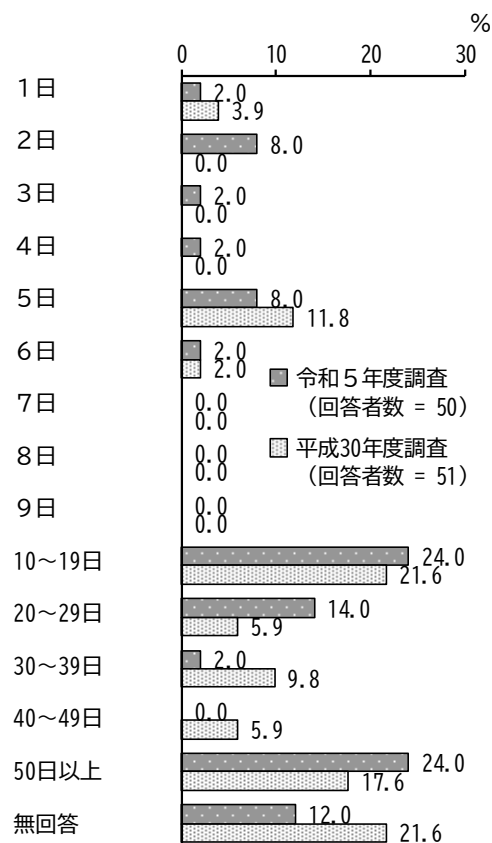
平成 30 年度調査と比較すると、「1 日」「30～39 日」「50 日以上」の割合が増加しています。一方、「5 日」「10～19 日」の割合が減少しています。



保育施設までの送迎

「10～19 日」「50 日以上」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「20～29 日」の割合が 14.0%となっています。

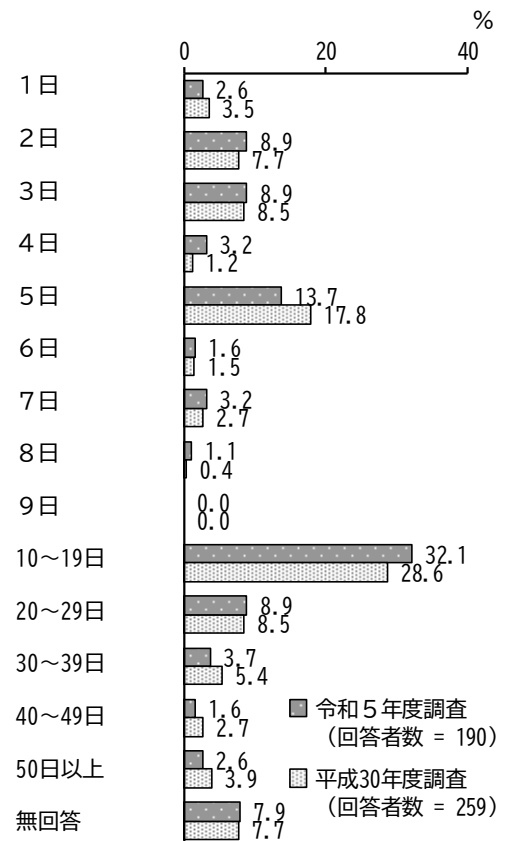
平成 30 年度調査と比較すると、「2 日」「20～29 日」「50 日以上」の割合が増加しています。一方、「30～39 日」「40～49 日」の割合が減少しています。



幼稚園や保育所などが休みのときの子どもの預かり

「10～19 日」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 13.7%となっています。

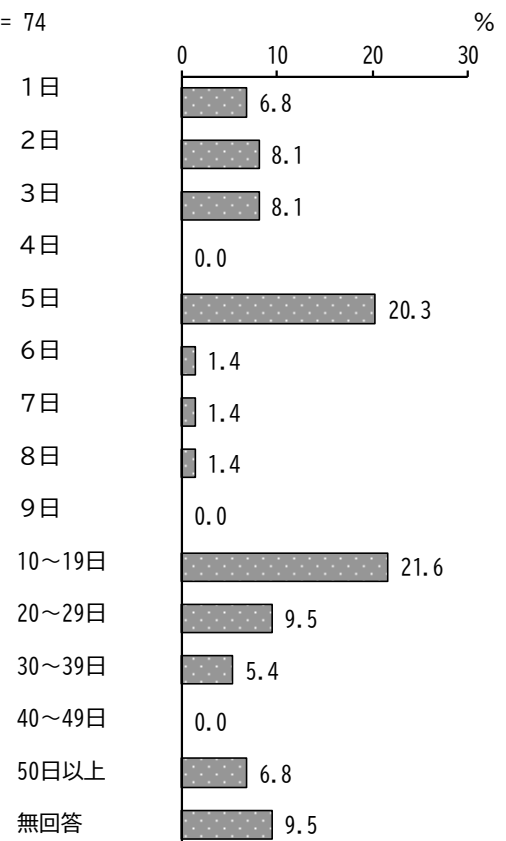
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



仕事などで帰宅が夜間になってしまうとき、宿泊を伴わない子どもの預かり

「10～19 日」の割合が 21.6%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 20.3%となっています。

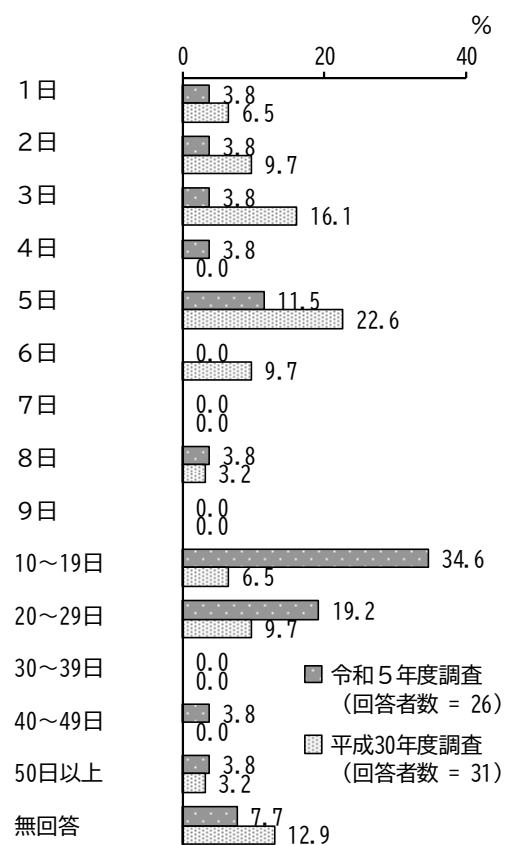
回答者数 = 74



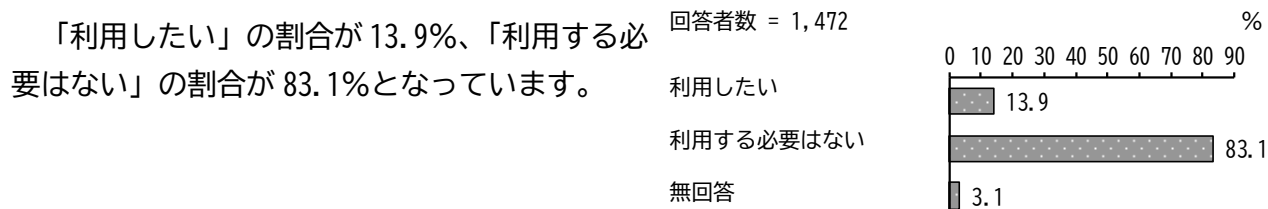
その他

「10～19 日」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「20～29 日」の割合が 19.2%、「5日」の割合が 11.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」「20～29 日」の割合が増加しています。一方、「2日」「3日」「5日」「6日」の割合が減少しています。



問 29 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで預けるために、年間何泊くらい短期入所生活支援事業（ショートステイ）を利用したいと思いますか。（1または2のどちらかに○。1に○を付けた方はその目的をア～エのあてはまるものすべてに○をし、泊数を 内にご記入ください。）



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全 体	1,472	13.9	83.1	3.1
0歳	356	18.5	77.2	4.2
1歳	241	17.0	81.3	1.7
2歳	215	10.7	87.0	2.3
3歳	245	11.8	84.5	3.7
4歳	211	12.8	84.8	2.4
5歳	183	8.2	88.5	3.3

利用したい

回答者数 = 204

「保護者や家族の病気」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が 64.7%、「冠婚葬祭」の割合が 38.7%となっています。

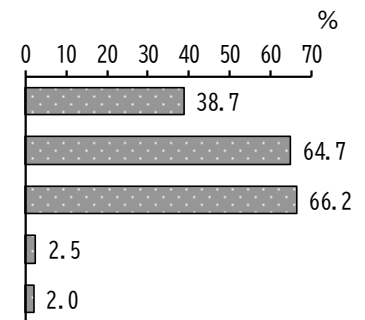
冠婚葬祭

保護者や家族の育児疲れ・不安

保護者や家族の病気

その他

無回答



冠婚葬祭

回答者数 = 79

「1泊」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「2泊」の割合が 15.2%、「3泊」の割合が 12.7%となっています。

1泊

2泊

3泊

4泊

5泊

6泊

7泊

8泊

9泊

10～19泊

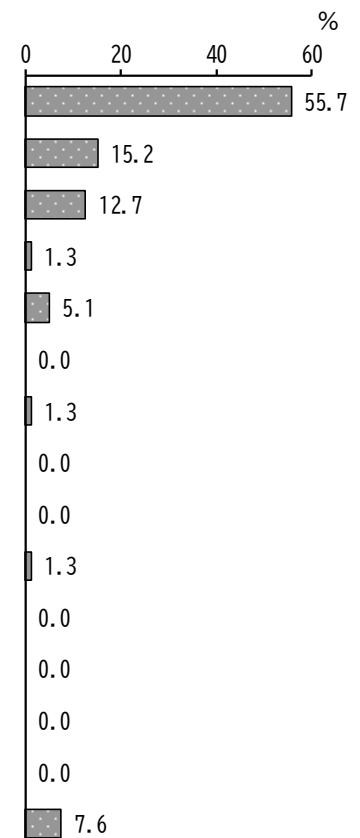
20～29泊

30～39泊

40～49泊

50泊以上

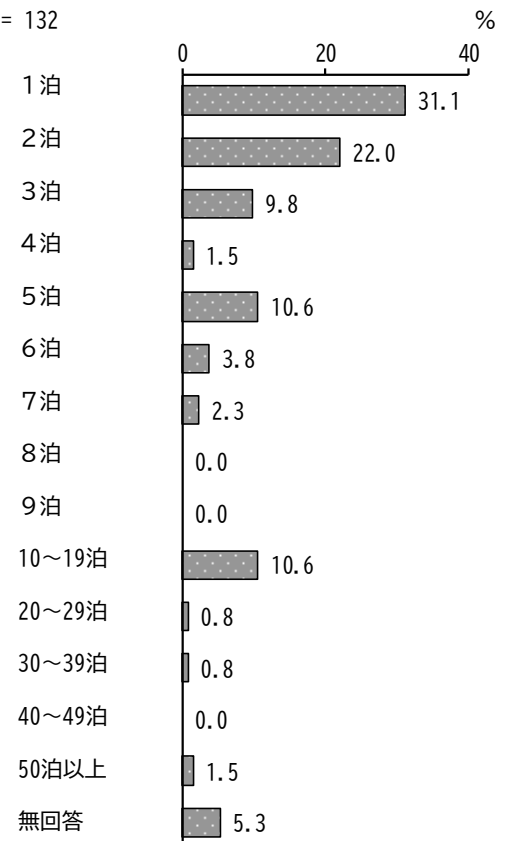
無回答



保護者や家族の育児疲れ・不安

回答者数 = 132

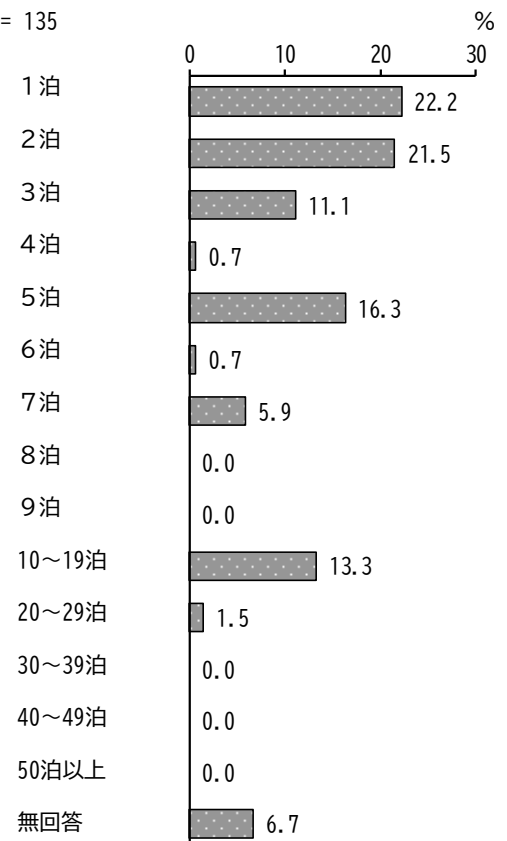
「1泊」の割合が 31.1%と最も高く、次いで
「2泊」の割合が 22.0%、「5泊」、「10～19泊」
の割合が 10.6%となっています。



保護者や家族の病気

回答者数 = 135

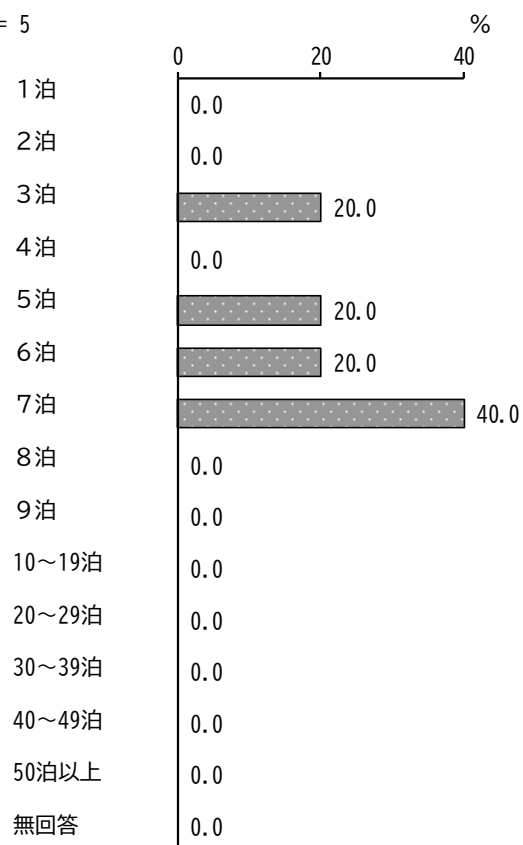
「1泊」の割合が 22.2%と最も高く、次いで
「2泊」の割合が 21.5%、「5泊」の割合が
16.3%となっています。



その他

「7泊」が2件となっています。「3泊」、「5泊」、「6泊」が1件となっています。

回答者数 = 5



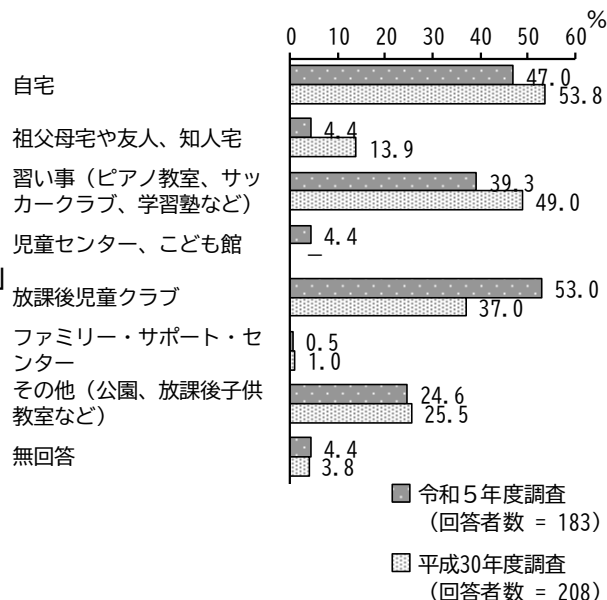
(8) あて名のお子さんが来年度小学校に入学する方について

問 30 あて名のお子さんが小学校に入ったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週（月）あたり日数をご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ」を選択した場合には、利用したい時間も 内にご記入ください。

低学年

「放課後児童クラブ」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が47.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が39.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「放課後児童クラブ」の割合が増加しています。一方、「自宅」「祖父母宅や友人、知人宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が減少しています。



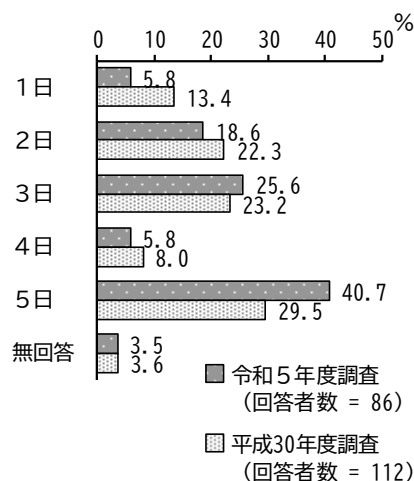
※前回調査では、「児童センター、こども館」の選択肢はありませんでした。

希望する週あたり利用日数

自宅

「5日」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「3日」の割合が 25.6%、「2日」の割合が 18.6%となっています。

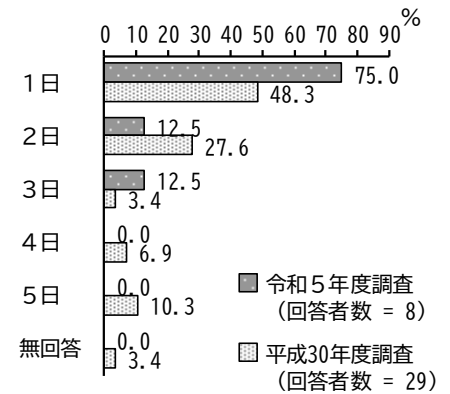
平成 30 年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



祖父母宅や友人、知人宅

「1日」が6件となっています。「2日」、「3日」が1件となっています。

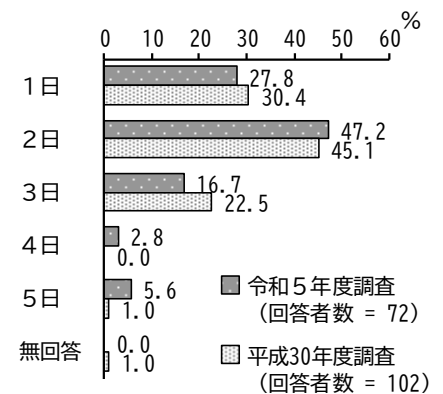
平成30年度調査と比較すると、「1日」「3日」の割合が増加しています。一方、「2日」「4日」「5日」の割合が減少しています。



習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が47.2%と最も高く、次いで「1日」の割合が27.8%、「3日」の割合が16.7%となっています。

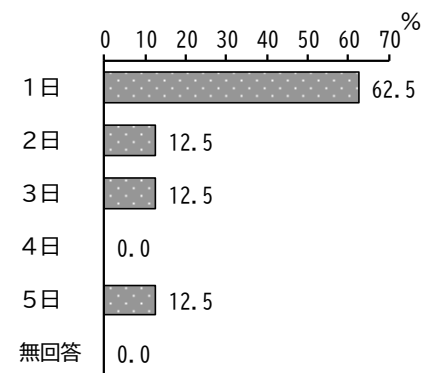
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が減少しています。



児童センター、こども館

「1日」が5件となっています。「2日」、「3日」、「5日」が1件となっています。

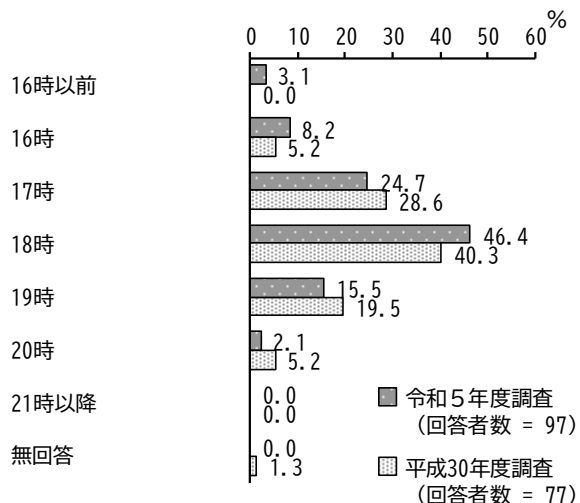
回答者数 = 8



放課後児童クラブの希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 24.7%、「19 時」の割合が 15.5%となっています。

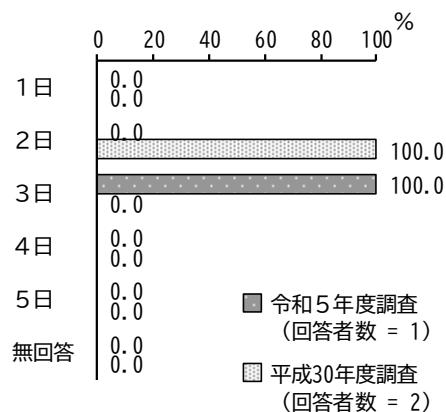
平成 30 年度調査と比較すると、「18 時」の割合が増加しています。



ファミリー・サポート・センター

「3日」が1件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。

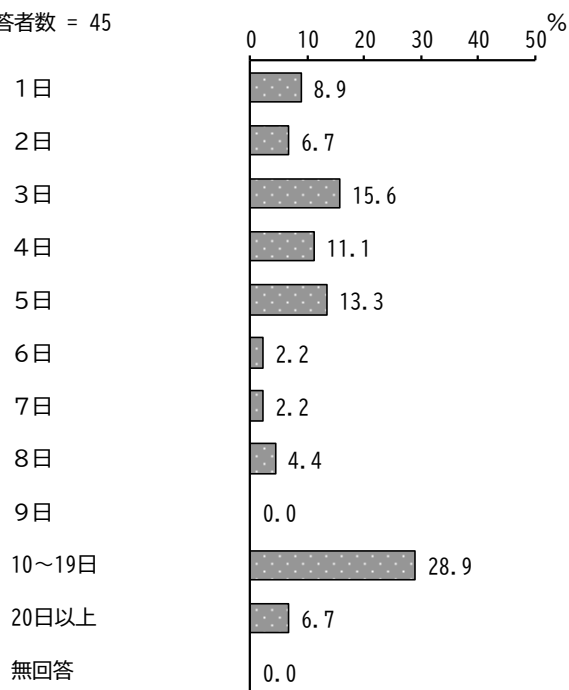


希望する月あたり利用日数

その他（公園、放課後子供教室など）

「10～19 日」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が 15.6%、「5日」の割合が 13.3%となっています。

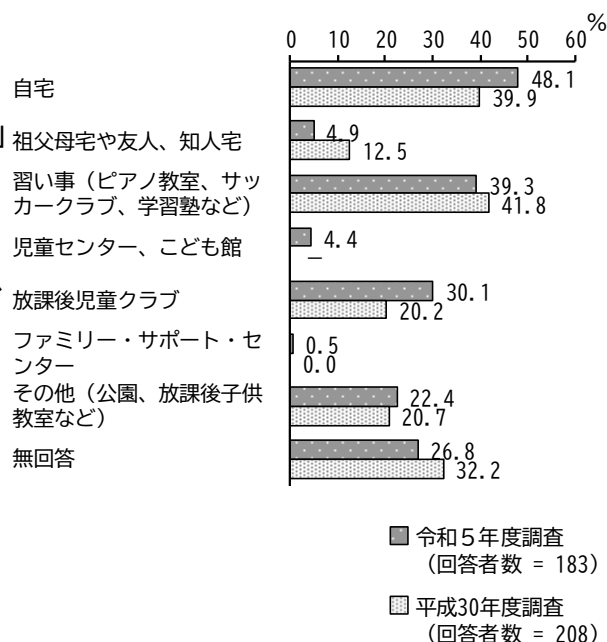
回答者数 = 45



高学年

「自宅」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 39.3%、「放課後児童クラブ」の割合が 30.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「自宅」「放課後児童クラブ」の割合が増加しています。一方、「祖父母宅や友人、知人宅」の割合が減少しています。

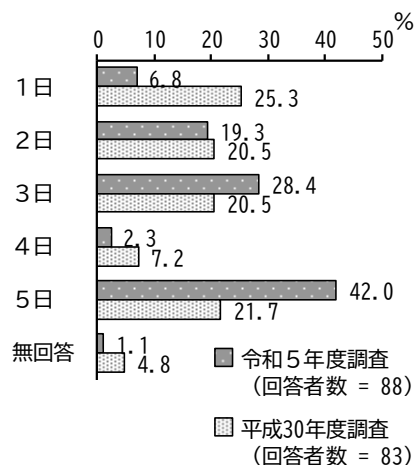


希望する週あたり利用日数

自宅

「5日」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が 28.4%、「2日」の割合が 19.3%となっています。

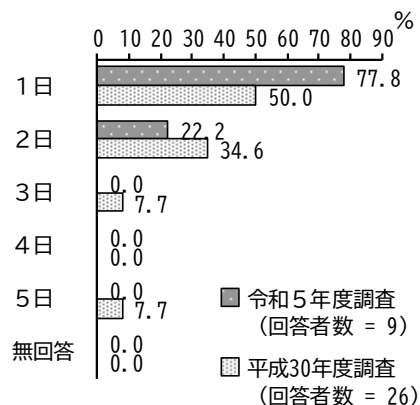
平成 30 年度調査と比較すると、「3日」「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



祖父母宅や友人、知人宅

「1日」が 7 件となっています。「2日」が 2 件となっています。

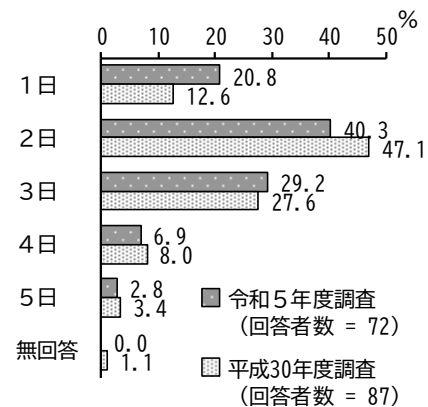
平成 30 年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「2日」「3日」「5日」の割合が減少しています。



習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が 29.2%、「1日」の割合が 20.8%となっています。

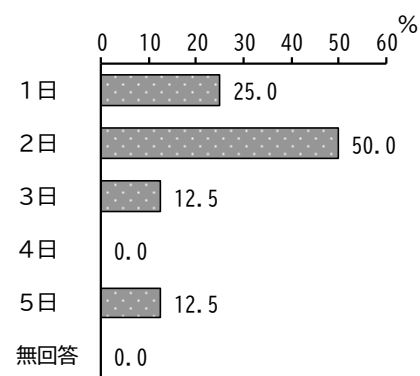
平成 30 年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。



児童センター、こども館

「2日」が 4 件となっています。「1日」が 2 件、「3日」、「5日」が 1 件となっています。

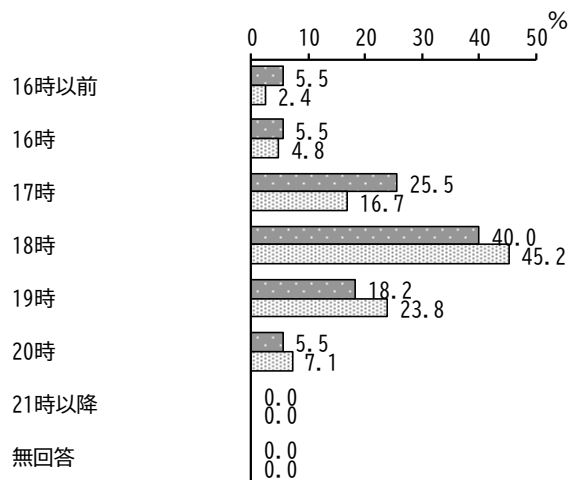
回答者数 = 8



放課後児童クラブの希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 25.5%、「19 時」の割合が 18.2%となっています。

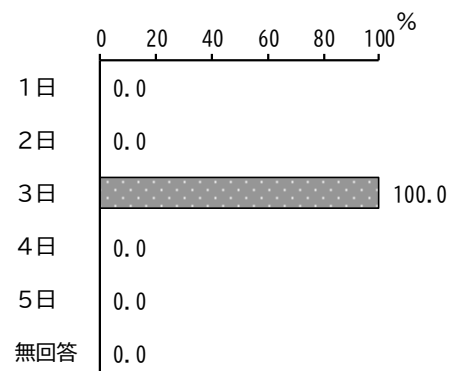
平成 30 年度調査と比較すると、「17 時」の割合が増加しています。一方、「18 時」「19 時」の割合が減少しています。



ファミリー・サポート・センター

「3日」が1件となっています。

回答者数 = 1

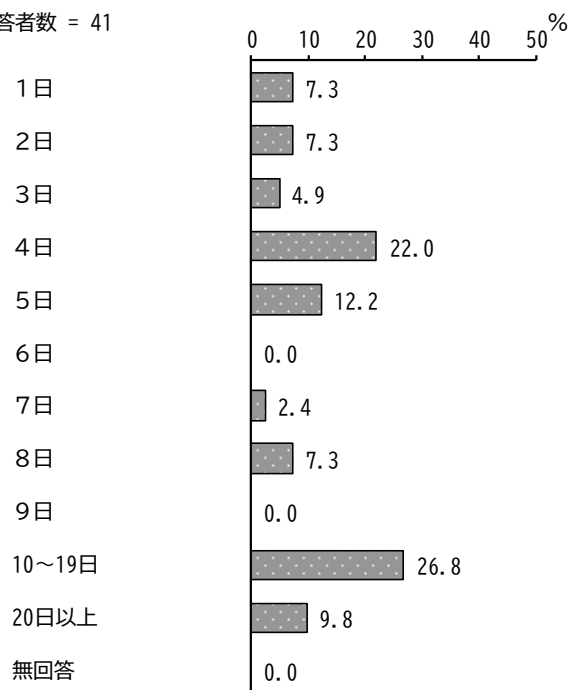


希望する月あたり利用日数

その他（公園、放課後子供教室など）

「10～19日」の割合が26.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が22.0%、「5日」の割合が12.2%となっています。

回答者数 = 41



(9) すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

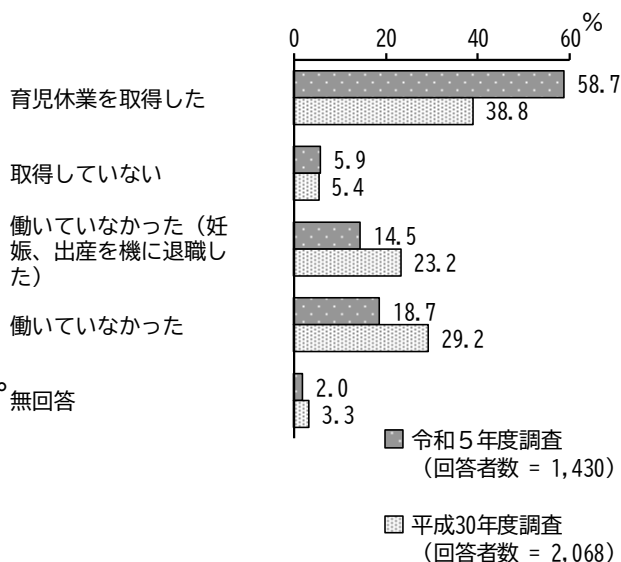
【すべての方におうかがいします】

問 31 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ○は1つ) また、取得していない方はその理由をお選びください。

①母親

「育児休業を取得した」の割合が 58.7%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 18.7%、「働いていなかった(妊娠、出産を機に退職した)」の割合が 14.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「育児休業を取得した」の割合が増加しています。一方、「働いていなかった(妊娠、出産を機に退職した)」の割合が減少しています。「働いていなかった」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「働いていなかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	育児休業を取得した	取得していない	働いていなかった(妊娠、出産を機に退職した)	働いていなかった	無回答
全 体	1,430	58.7	5.9	14.5	18.7	2.0
0歳	350	70.0	2.9	10.0	14.9	2.3
1歳	235	60.0	7.7	14.5	17.0	0.9
2歳	205	62.0	6.3	12.2	17.1	2.4
3歳	238	55.5	4.6	21.0	16.0	2.9
4歳	202	53.0	9.4	13.9	21.3	2.5
5歳	179	43.0	7.3	18.4	30.2	1.1

②父親

「取得していない」の割合が 76.0%と最も高く、次いで「育児休業を取得した」の割合が 17.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「育児休業を取得した」の割合が増加しています。一方、「取得していない」の割合が減少しています。

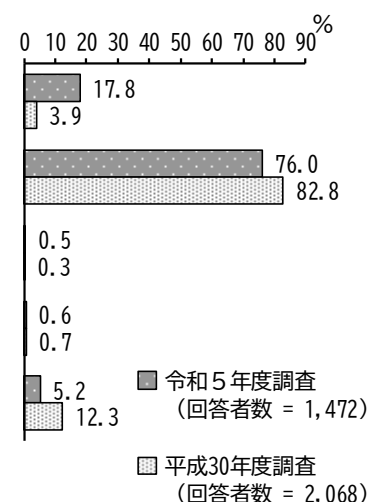
育児休業を取得した

取得していない

働いていなかった（妊娠、出産を機に退職した）

働いていなかった

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「育児休業を取得した」の割合が高くなっています。

単位：％

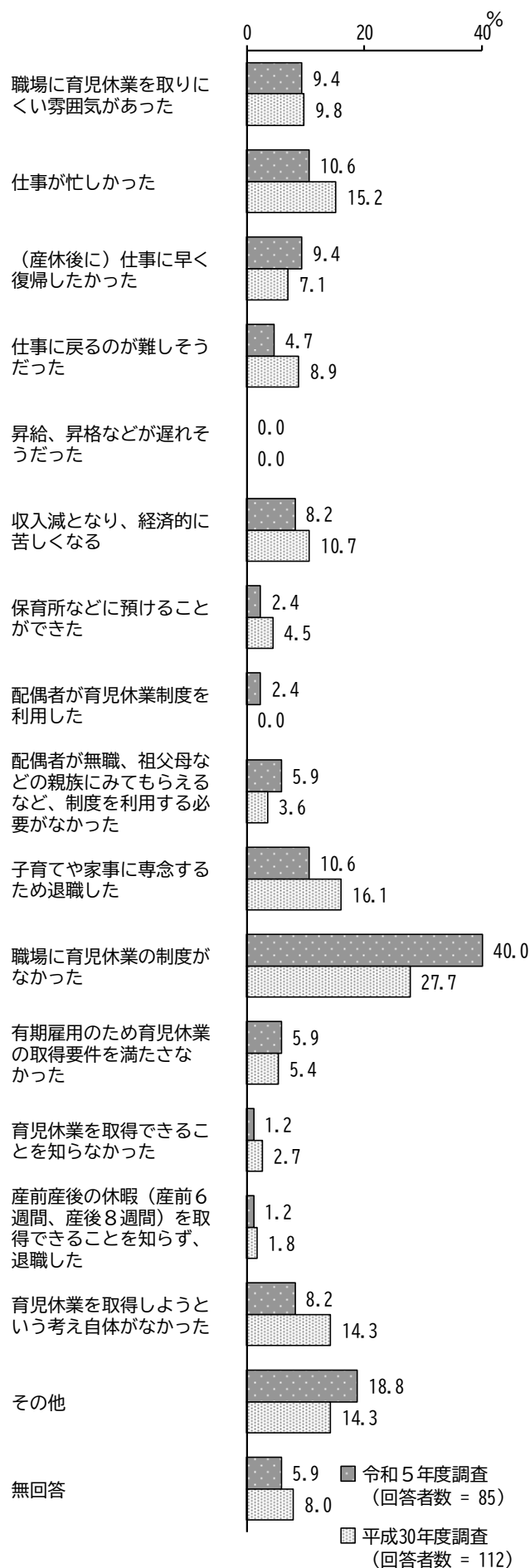
区分	回答者数 (件)	育児休業を取得した	取得していない	働いていなかった (妊娠、出産を機に退職した)	働いていなかった	無回答
全 体	1,472	17.8	76.0	0.5	0.6	5.2
0 歳	356	32.3	61.2	0.8	0.8	4.8
1 歳	241	18.7	76.8	0.4	0.4	3.7
2 歳	215	15.3	79.1	—	—	5.6
3 歳	245	13.5	80.4	1.2	0.4	4.5
4 歳	211	9.5	84.4	—	0.5	5.7
5 歳	183	7.1	84.2	—	0.5	8.2

取得していない理由（あてはまるものすべてに○）

母親

「職場に育児休業の制度がなかった」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 10.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「職場に育児休業の制度がなかった」の割合が増加しています。一方、「子育てや家事に専念するため退職した」「育児休業を取得しようという考え自体がなかった」の割合が減少しています。



父親

「仕事が忙しかった」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が 37.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が 33.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「仕事が忙しかった」の割合が増加しています。一方、「配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」「育児休業を取得しようという考え自体がなかった」の割合が減少しています。

職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった

仕事が忙しかった

(産休後に) 仕事に早く復帰したかった

仕事に戻るのが難しかった

昇給、昇格などが遅れそうだった

収入減となり、経済的に苦しくなる

保育所などに預けることができた

配偶者が育児休業制度を利用した

配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった

子育てや家事に専念するため退職した

職場に育児休業の制度がなかった

有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった

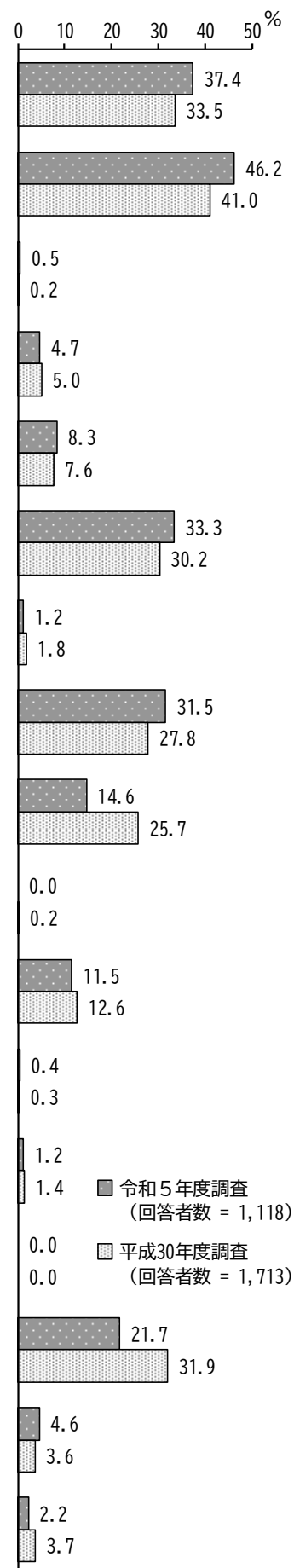
育児休業を取得できることを知らなかった

産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した

育児休業を取得しようという考え自体がなかった

その他

無回答



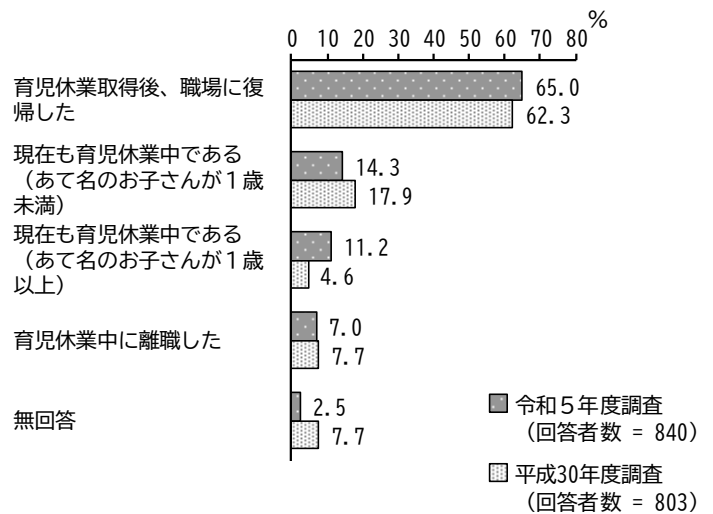
【問 31 の①または②で「1. 育児休業を取得した」に○を付けた方】

問 31－1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ○は1つ)

母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である（あて名のお子さんが1歳未満）」の割合が 14.3%、「現在も育児休業中である（あて名のお子さんが1歳以上）」の割合が 11.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「現在も育児休業中である（あて名のお子さんが1歳以上）」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「現在も育児休業中である（あて名のお子さんが1歳未満）」の割合が高くなっています。

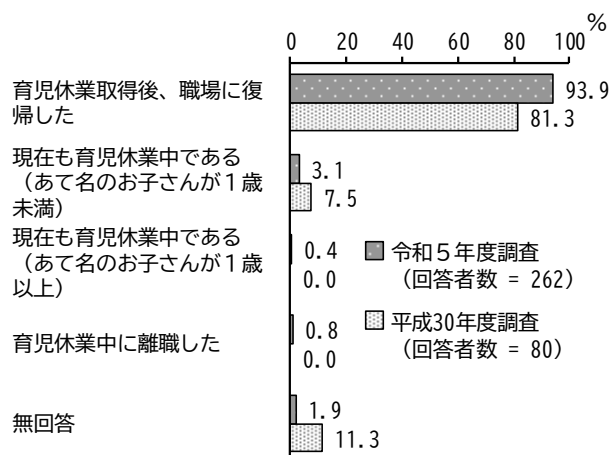
単位：％

区分	回答者数 (件)	育児休業取得後、職場に復帰した	現在も育児休業中である (あて名のお子さんが1歳未満)	現在も育児休業中である (あて名のお子さんが1歳以上)	育児休業中に離職した	無回答
全 体	840	65.0	14.3	11.2	7.0	2.5
0 歳	245	25.7	47.3	21.2	2.4	3.3
1 歳	141	75.9	0.7	17.0	5.7	0.7
2 歳	127	79.5	1.6	7.9	7.9	3.1
3 歳	132	82.6	—	3.8	10.6	3.0
4 歳	107	84.1	—	0.9	12.1	2.8
5 歳	77	87.0	1.3	1.3	9.1	1.3

父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が93.9%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、4歳で「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	育児休業取得後、職場に復帰した	現在も育児休業中である(あて名のお子さんが1歳未満)	現在も育児休業中である(あて名のお子さんが1歳以上)	育児休業中に離職した	無回答
全 体	262	93.9	3.1	0.4	0.8	1.9
0歳	115	90.4	7.0	0.9	0.9	0.9
1歳	45	97.8	—	—	—	2.2
2歳	33	97.0	—	—	3.0	—
3歳	33	93.9	—	—	—	6.1
4歳	20	100.0	—	—	—	—
5歳	13	92.3	—	—	—	7.7

【問 31-1 で「1」（育児休業取得後、職場に復帰）に○を付けた方】

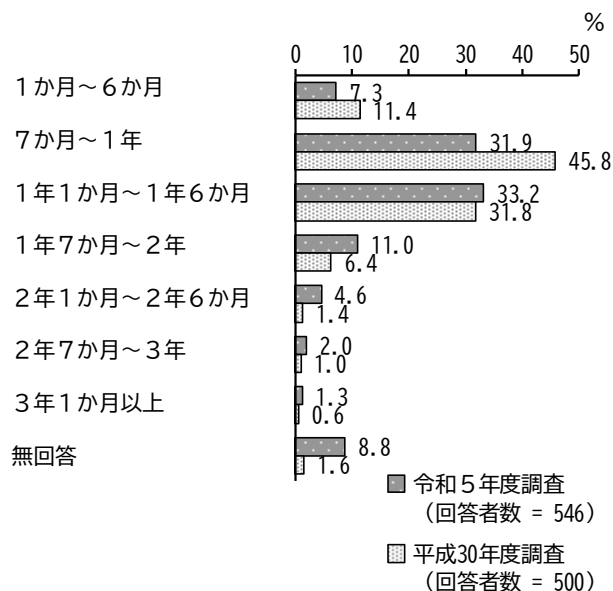
問 31-2 お子さんが何歳何か月のときに、育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。（ 内に数字でご記入ください。）

母親

実際の取得期間

「1年1か月～1年6か月」の割合が 33.2%と最も高く、次いで「7か月～1年」の割合が 31.9%、「1年7か月～2年」の割合が 11.0%となっています。

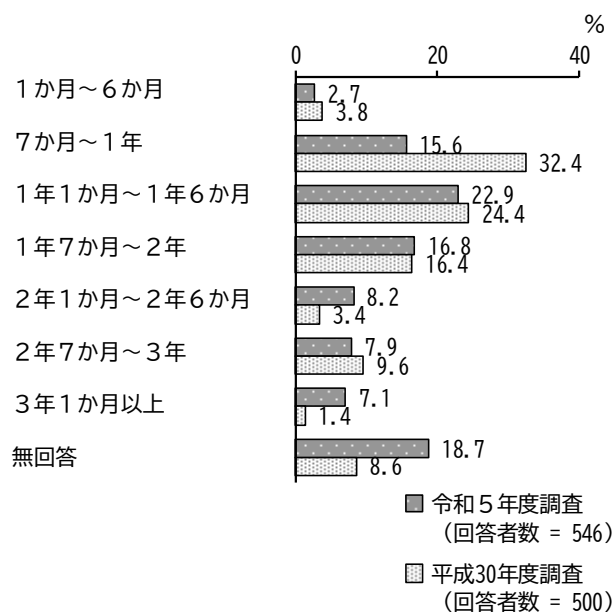
平成 30 年度調査と比較すると、「7か月～1年」の割合が減少しています。



希望の取得期間

「1年1か月～1年6か月」の割合が 22.9%と最も高く、次いで「1年7か月～2年」の割合が 16.8%、「7か月～1年」の割合が 15.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「3年1か月以上」の割合が増加しています。一方、「7か月～1年」の割合が減少しています。

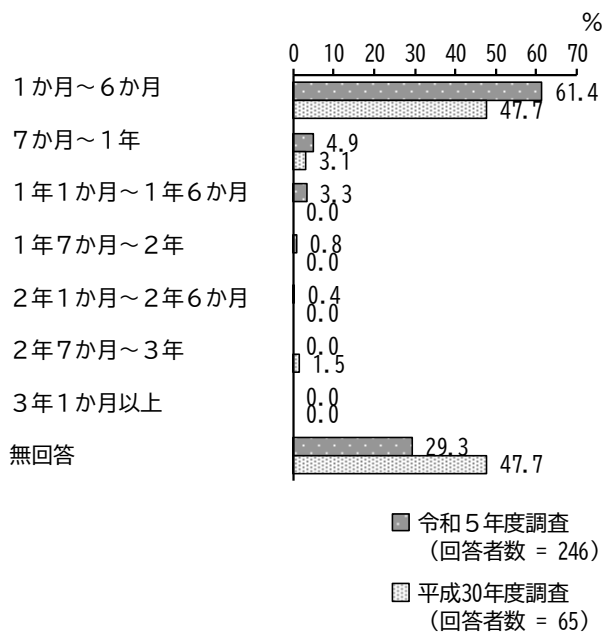


父親

実際の取得期間

「1か月～6か月」の割合が 61.4%と最も高くなっています。

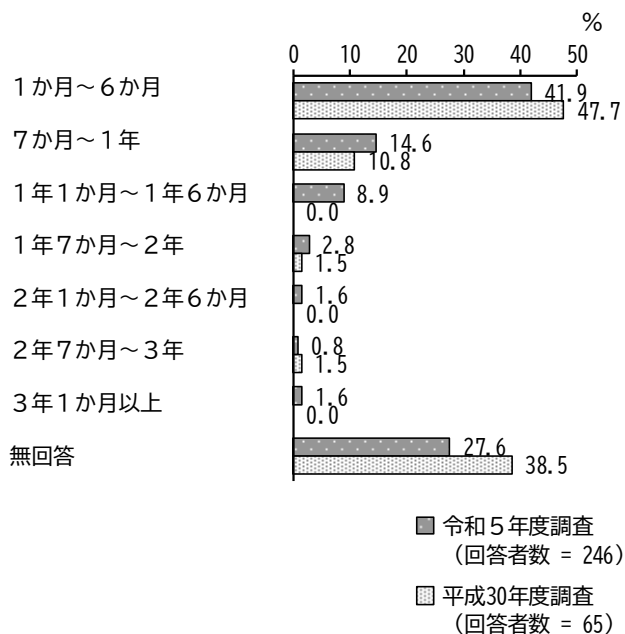
平成 30 年度調査と比較すると、「1か月～6か月」の割合が増加しています。



希望の取得期間

「1か月～6か月」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「7か月～1年」の割合が 14.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1年1か月～1年6か月」の割合が増加しています。一方、「1か月～6か月」の割合が減少しています。



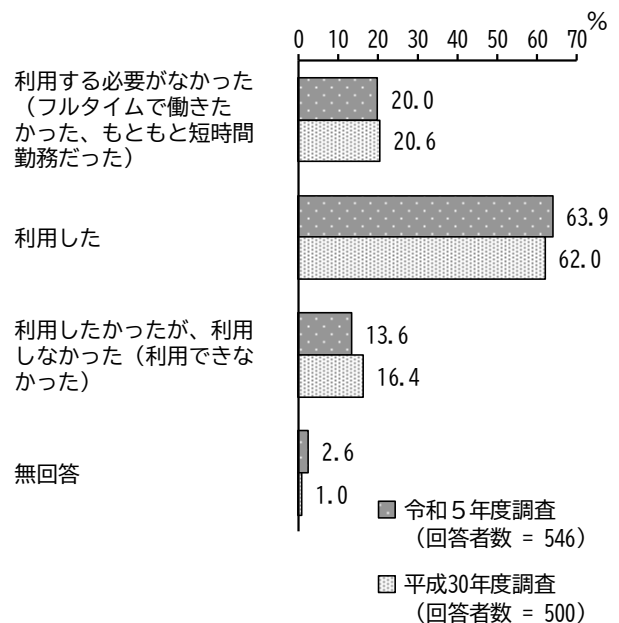
【問 31-1 で「1」（育児休業取得後、職場に復帰）に○を付けた方】

問 31-3 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
（それぞれ○は1つ）

母親

「利用した」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 20.0%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 13.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳で「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	利用した	利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	無回答
全 体	546	20.0	63.9	13.6	2.6
0 歳	63	17.5	63.5	12.7	6.3
1 歳	107	28.0	57.0	14.0	0.9
2 歳	101	18.8	66.3	11.9	3.0
3 歳	109	19.3	61.5	17.4	1.8
4 歳	90	16.7	67.8	13.3	2.2
5 歳	67	17.9	71.6	9.0	1.5

父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 28.0%となっています。

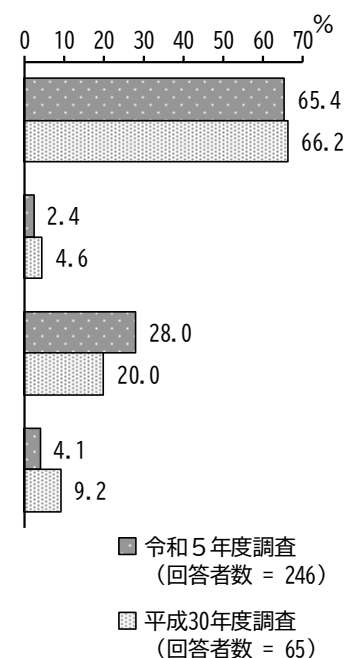
平成 30 年度調査と比較すると、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が増加しています。

利用する必要がなかった
（フルタイムで働きた
かった、もともと短時間
勤務だった）

利用した

利用したかったが、利用
しなかった（利用できな
かった）

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用する必要が なかった（フル タイムで働きた かった、もとも と短時間勤務 だった）	利用した	利用したかった が、利用しなかつ た（利用できな かった）	無回答
全 体	246	65.4	2.4	28.0	4.1
0 歳	104	71.2	2.9	22.1	3.8
1 歳	44	70.5	—	27.3	2.3
2 歳	32	50.0	3.1	40.6	6.3
3 歳	31	67.7	3.2	29.0	—
4 歳	20	50.0	5.0	40.0	5.0
5 歳	12	50.0	—	33.3	16.7

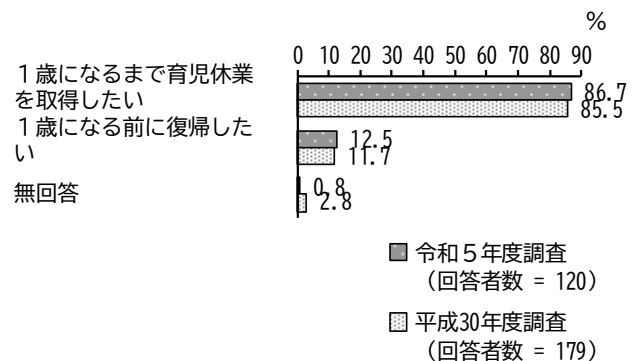
【問 31-1 で「2」（現在も育児休業中である（あて名のお子さんが1歳未満））に○を付けた方】

問 31-4 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる施設があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも、必ず預けられる施設があったとしても、1歳になる前に復帰しますか。（それぞれ○は1つ）

母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が86.7%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が12.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

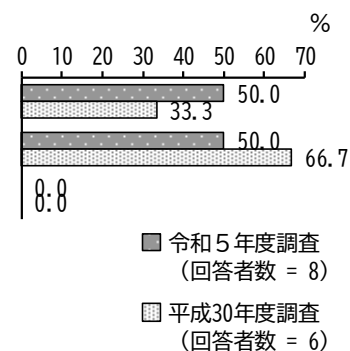
区分	回答者数 (件)	1歳になるまで 育児休業を 取得した育 児1歳児	1歳になる 前に復 帰したい	無 回 答
全 体	120	86.7	12.5	0.8
0歳	116	87.1	12.1	0.9
1歳	1	—	100.0	—
2歳	2	100.0	—	—
3歳	—	—	—	—
4歳	—	—	—	—
5歳	1	100.0	—	—

父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が4件、「1歳になる前に復帰したい」が4件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が増加しています。一方、「1歳になる前に復帰したい」の割合が減少しています。

1歳になるまで育児休業
を取得したい
1歳になる前に復帰した
い
無回答



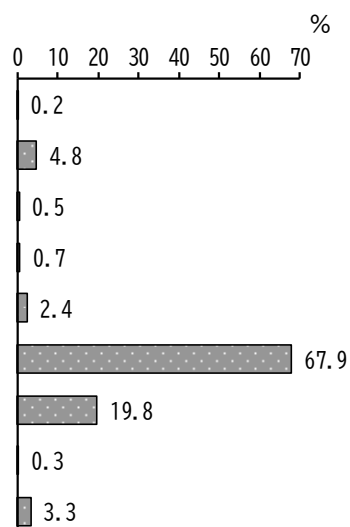
【すべての方におうかがいします】

問 32 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。(○は1つ)

「四年制大学またはそれ以上」の割合が67.9%と最も高く、次いで「まだわからない」の割合が19.8%となっています。

回答者数 = 1,472

中学
高校
高等専門学校
短大
専門学校
四年制大学またはそれ以上
まだわからない
その他
無回答



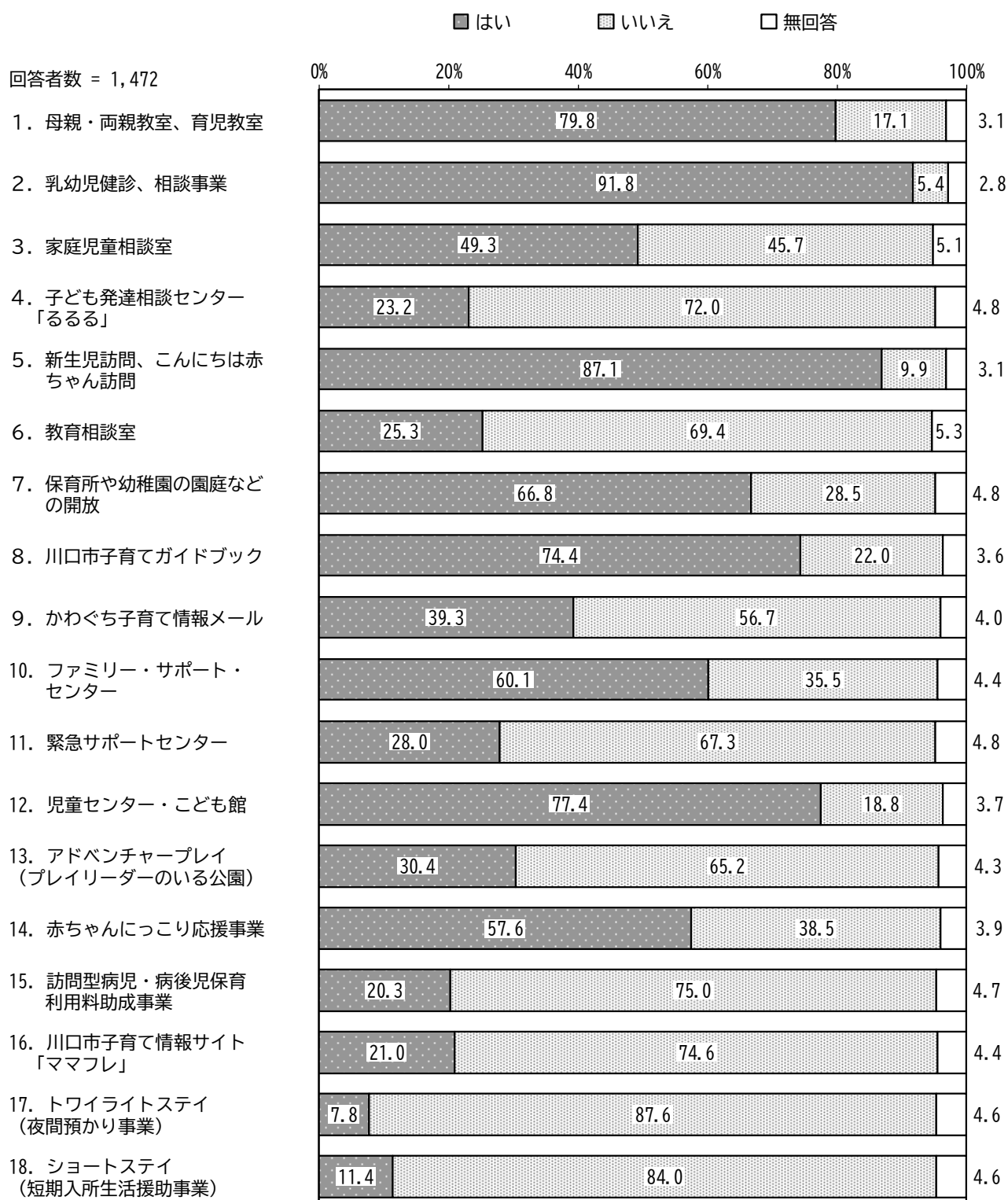
(10) 川口市の子育て支援について

※問 33 以降の設問は、あて名のお子さん以外も含めてお答えください。

問 33 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(それぞれ、A～Cの項目ごとに○は1つ)

A 知っている

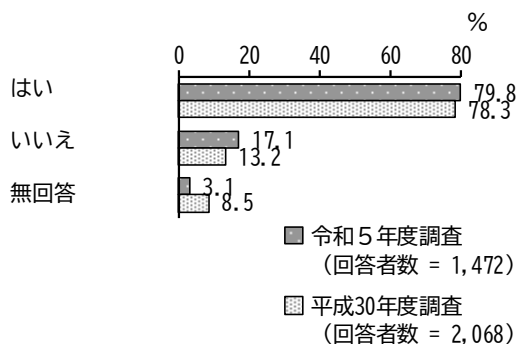
『17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）』『18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）』で「はい」の割合が低くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

「はい」の割合が79.8%、「いいえ」の割合が17.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

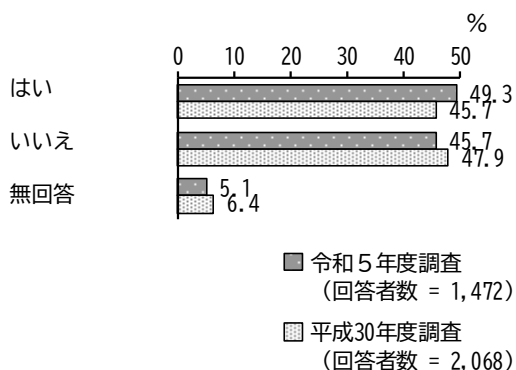


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

「はい」の割合が49.3%、「いいえ」の割合が45.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

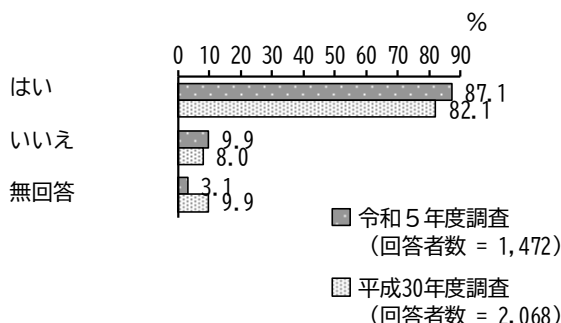


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

「はい」の割合が87.1%、「いいえ」の割合が9.9%となっています。

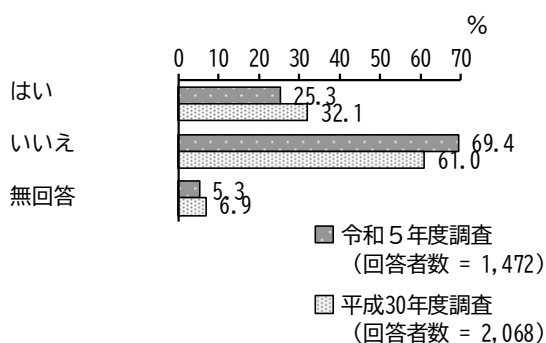
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



6. 教育相談室

「はい」の割合が25.3%、「いいえ」の割合が69.4%となっています。

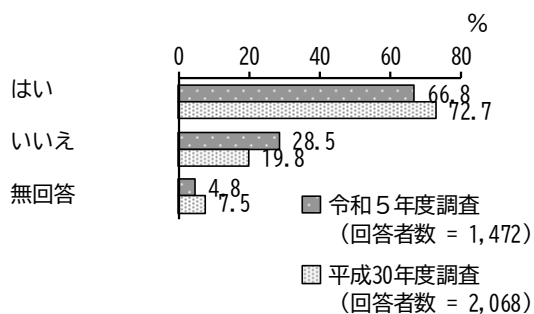
平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

「はい」の割合が66.8%、「いいえ」の割合が28.5%となっています。

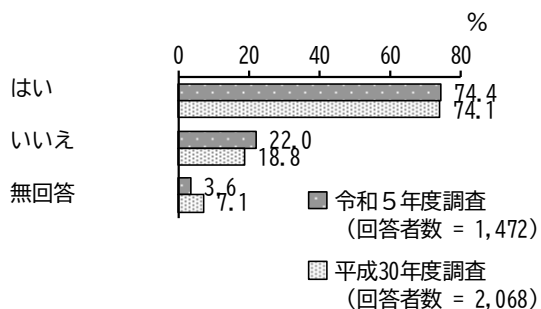
平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



8. 川口市子育てガイドブック

「はい」の割合が74.4%、「いいえ」の割合が22.0%となっています。

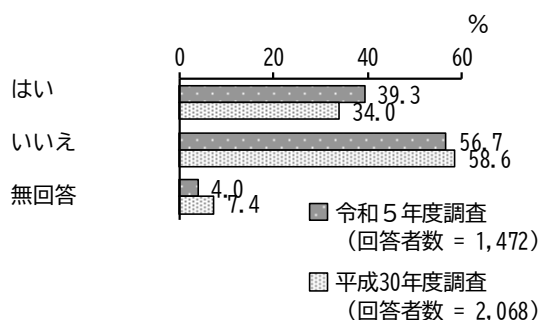
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



9. かわぐち子育て情報メール

「はい」の割合が39.3%、「いいえ」の割合が56.7%となっています。

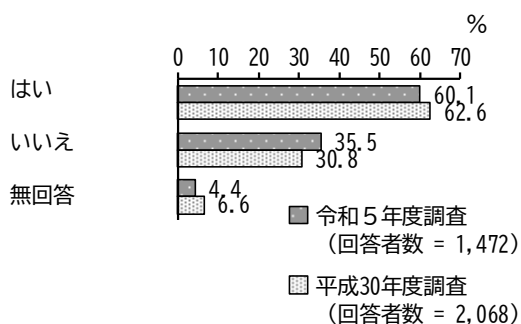
平成30年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



10. ファミリー・サポート・センター

「はい」の割合が60.1%、「いいえ」の割合が35.5%となっています。

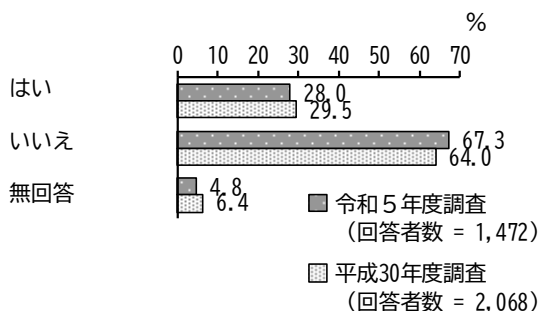
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



11. 緊急サポートセンター

「はい」の割合が28.0%、「いいえ」の割合が67.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

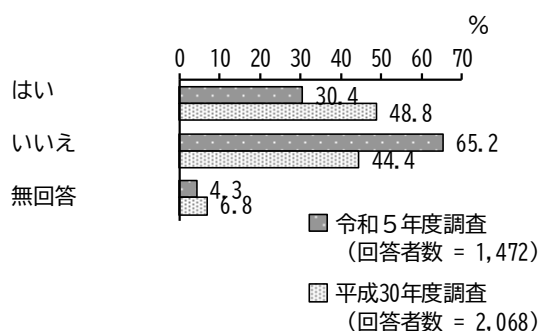


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

「はい」の割合が30.4%、「いいえ」の割合が65.2%となっています。

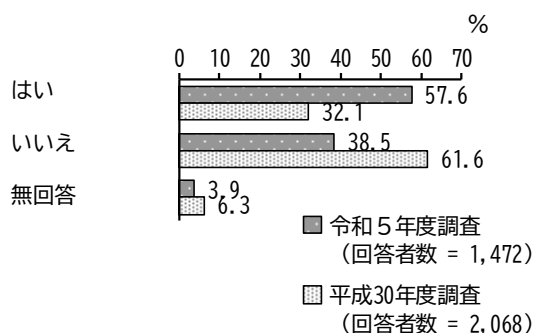
平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

「はい」の割合が57.6%、「いいえ」の割合が38.5%となっています。

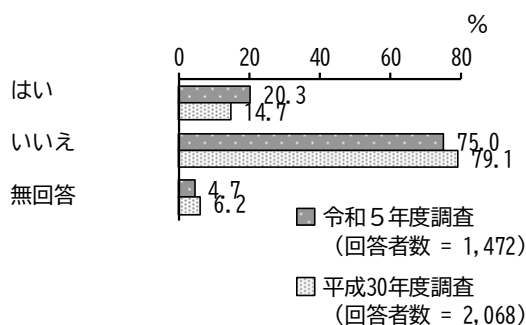
平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

「はい」の割合が20.3%、「いいえ」の割合が75.0%となっています。

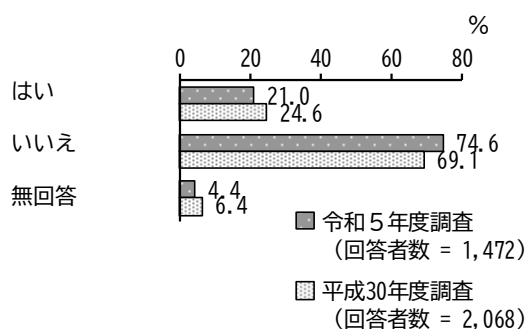
平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

「はい」の割合が21.0%、「いいえ」の割合が74.6%となっています。

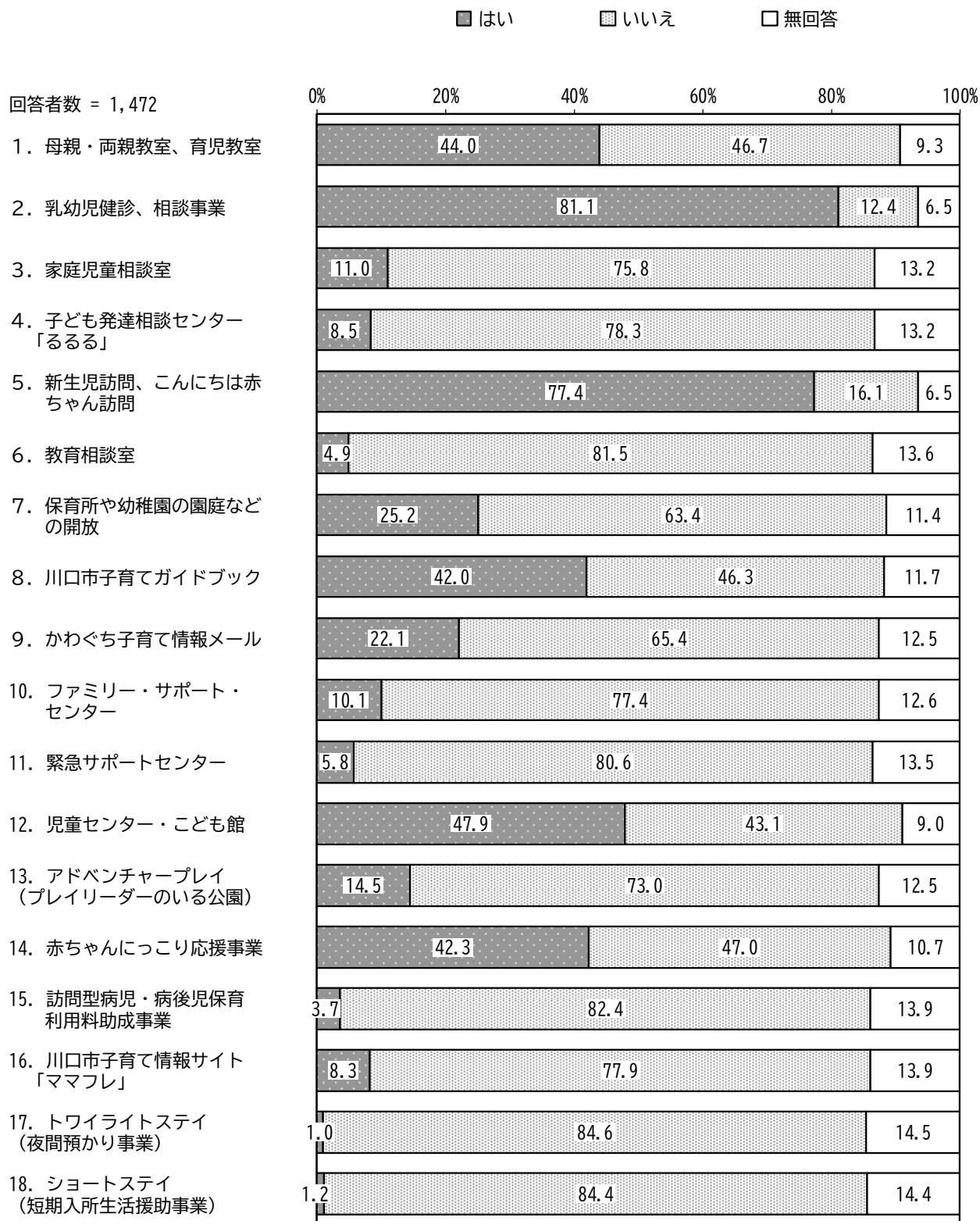
平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

B これまでに利用したことがある

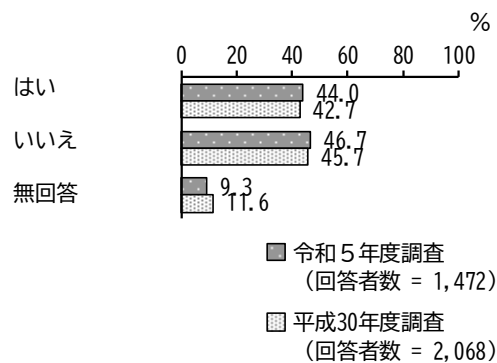
『2. 乳幼児健診、相談事業』『5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問』で「はい」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

「はい」の割合が44.0%、「いいえ」の割合が46.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

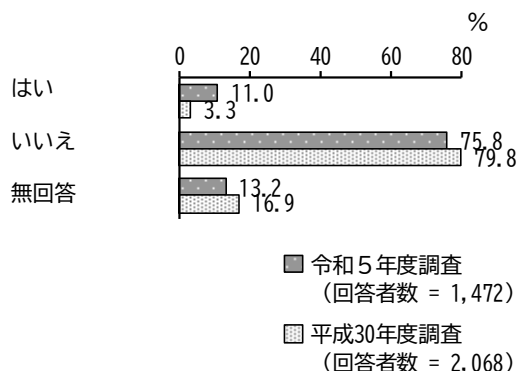


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

「はい」の割合が11.0%、「いいえ」の割合が75.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。

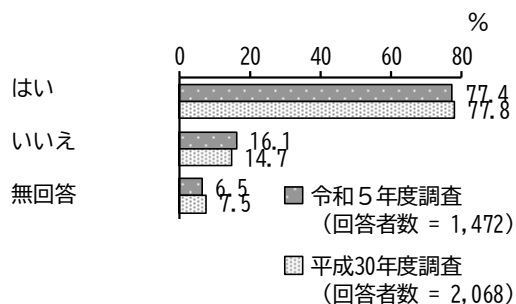


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

「はい」の割合が77.4%、「いいえ」の割合が16.1%となっています。

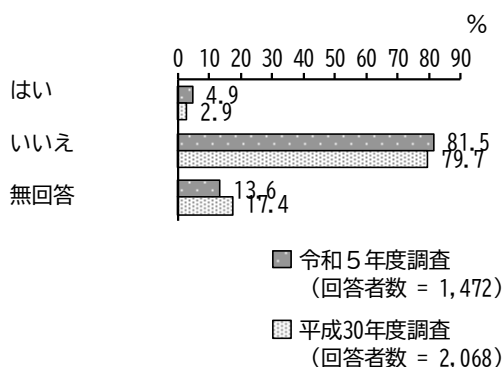
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



6. 教育相談室

「はい」の割合が4.9%、「いいえ」の割合が81.5%となっています。

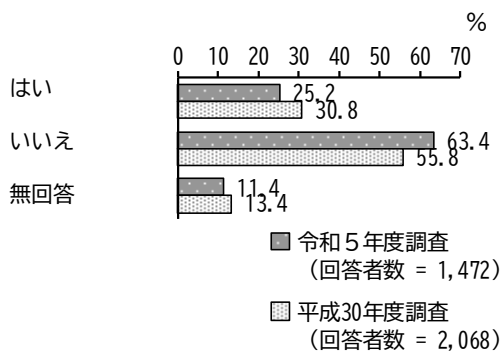
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

「はい」の割合が25.2%、「いいえ」の割合が63.4%となっています。

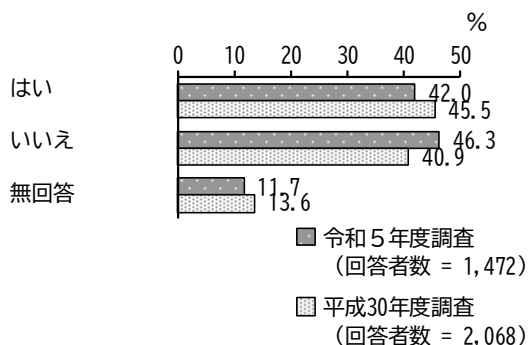
平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



8. 川口市子育てガイドブック

「はい」の割合が42.0%、「いいえ」の割合が46.3%となっています。

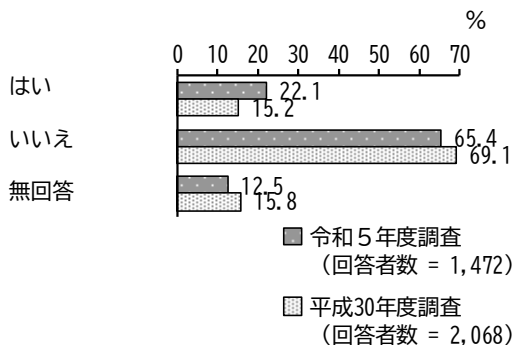
平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



9. かわぐち子育て情報メール

「はい」の割合が22.1%、「いいえ」の割合が65.4%となっています。

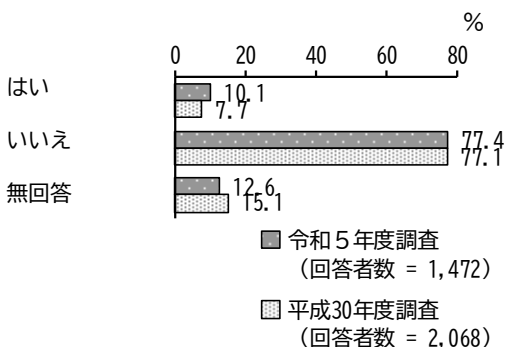
平成30年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



10. ファミリー・サポート・センター

「はい」の割合が10.1%、「いいえ」の割合が77.4%となっています。

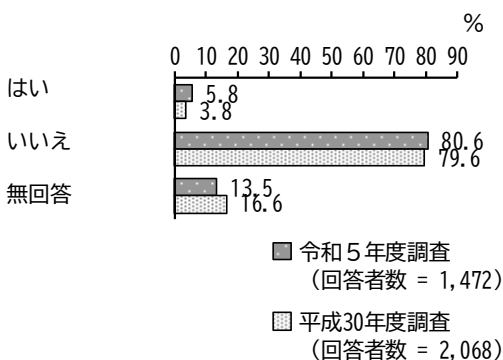
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



11. 緊急サポートセンター

「はい」の割合が5.8%、「いいえ」の割合が80.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

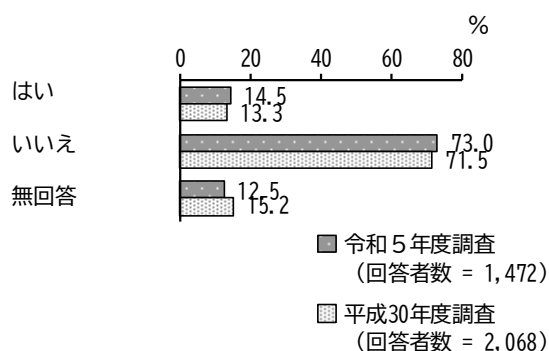


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

「はい」の割合が14.5%、「いいえ」の割合が73.0%となっています。

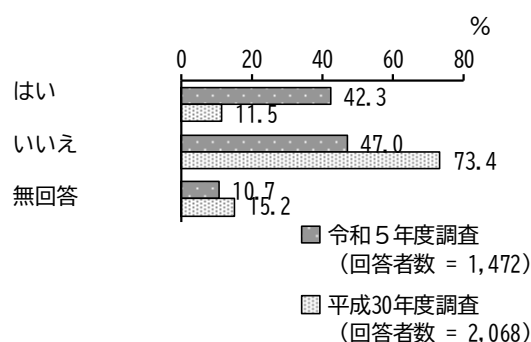
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

「はい」の割合が42.3%、「いいえ」の割合が47.0%となっています。

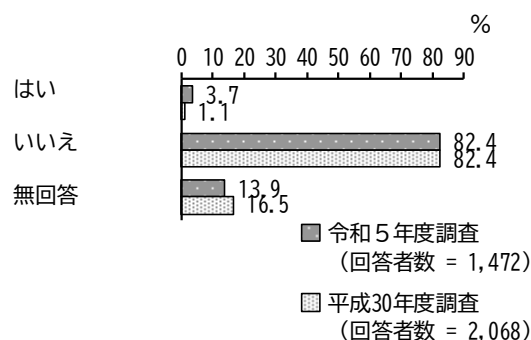
平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

「はい」の割合が3.7%、「いいえ」の割合が82.4%となっています。

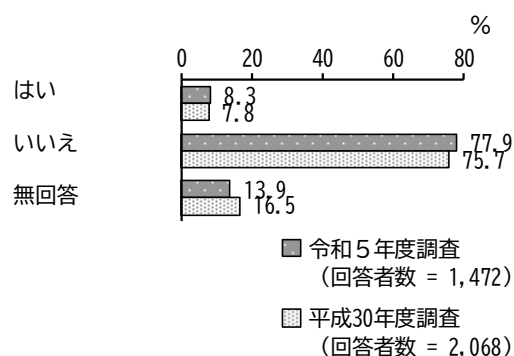
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

「はい」の割合が8.3%、「いいえ」の割合が77.9%となっています。

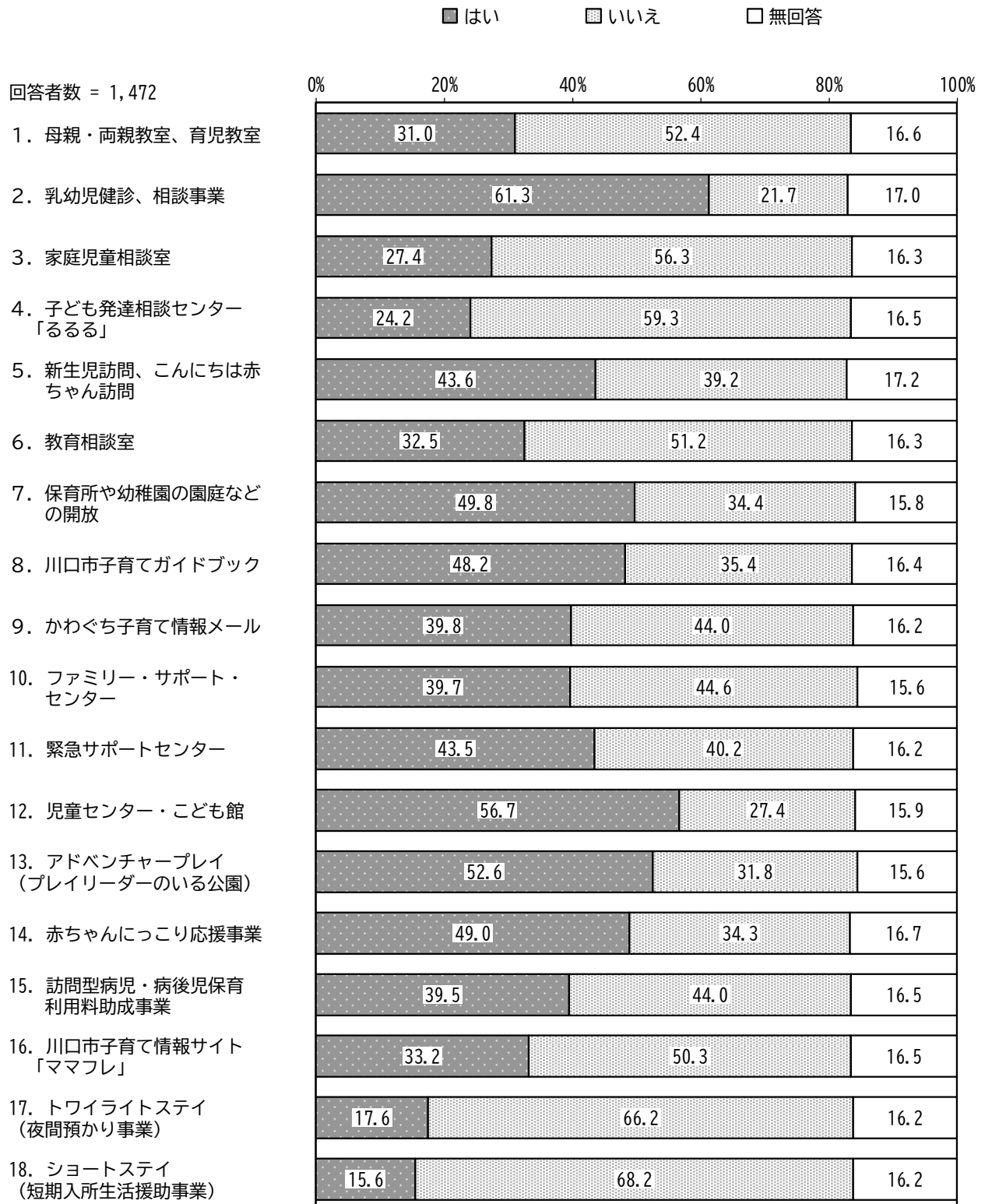
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

C 今後利用したい

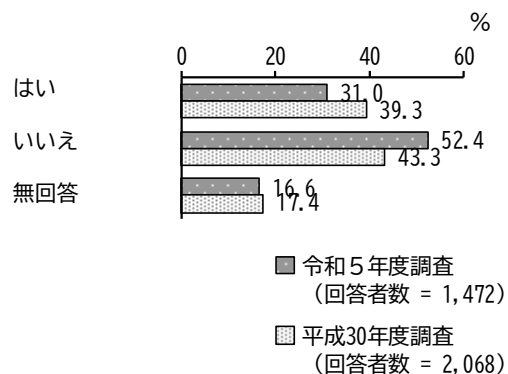
『2. 乳幼児健診、相談事業』で「はい」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

「はい」の割合が31.0%、「いいえ」の割合が52.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。

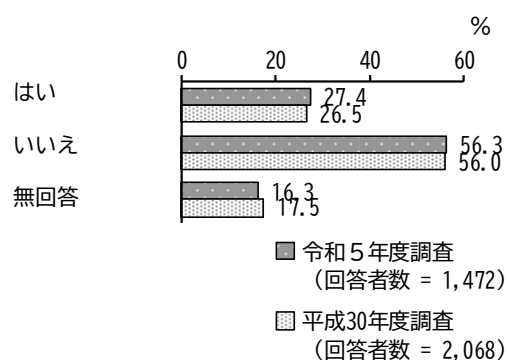


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

「はい」の割合が27.4%、「いいえ」の割合が56.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

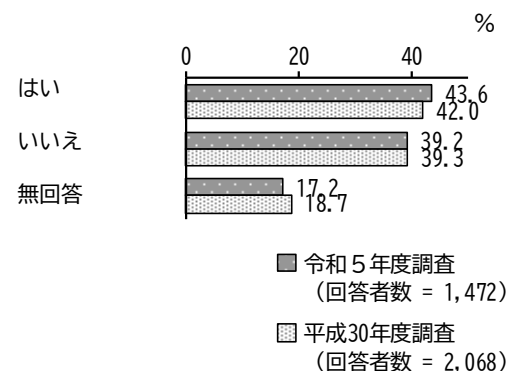


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

「はい」の割合が43.6%、「いいえ」の割合が39.2%となっています。

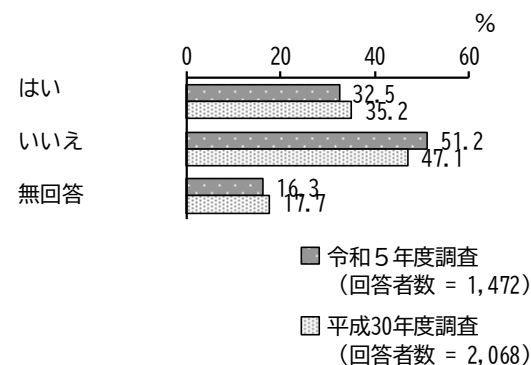
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



6. 教育相談室

「はい」の割合が32.5%、「いいえ」の割合が51.2%となっています。

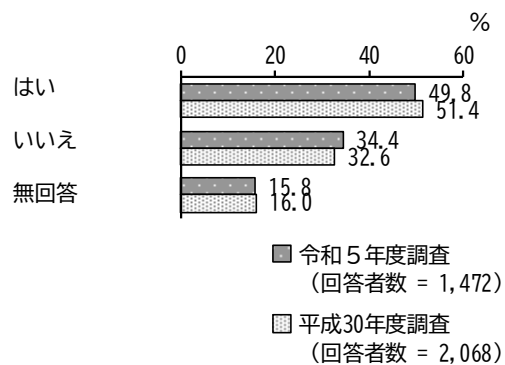
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

「はい」の割合が49.8%、「いいえ」の割合が34.4%となっています。

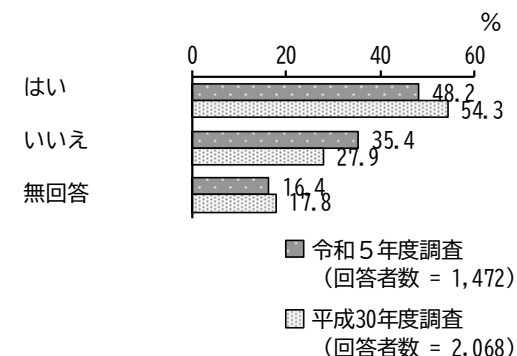
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



8. 川口市子育てガイドブック

「はい」の割合が48.2%、「いいえ」の割合が35.4%となっています。

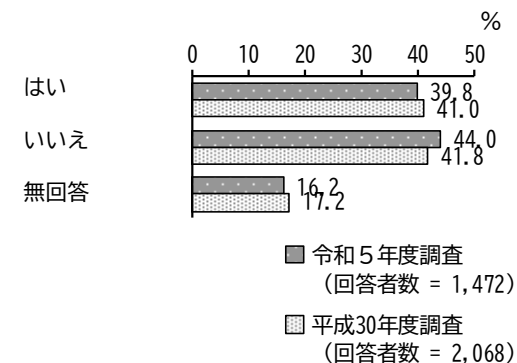
平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



9. かわぐち子育て情報メール

「はい」の割合が39.8%、「いいえ」の割合が44.0%となっています。

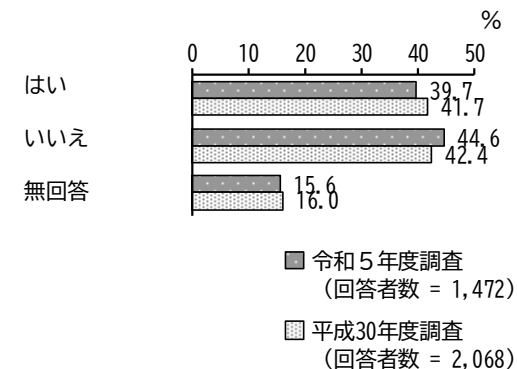
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



10. ファミリー・サポート・センター

「はい」の割合が39.7%、「いいえ」の割合が44.6%となっています。

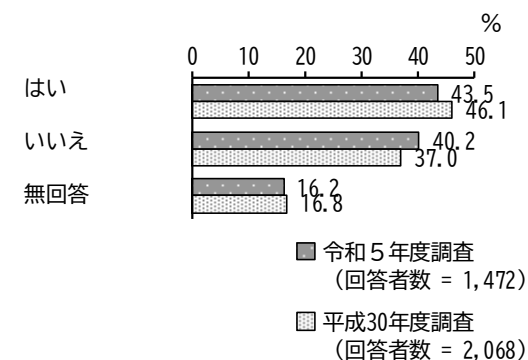
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



11. 緊急サポートセンター

「はい」の割合が43.5%、「いいえ」の割合が40.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

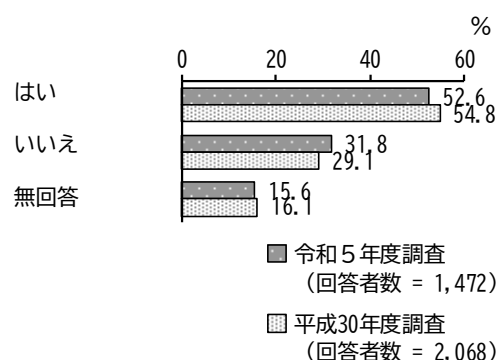


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

「はい」の割合が52.6%、「いいえ」の割合が31.8%となっています。

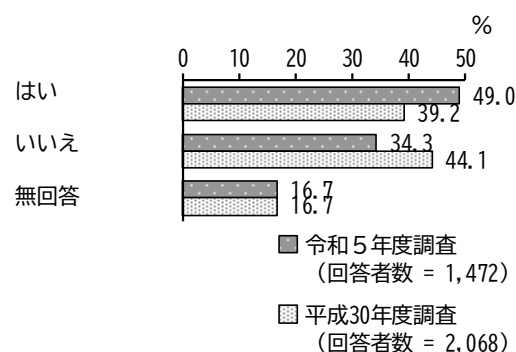
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

「はい」の割合が49.0%、「いいえ」の割合が34.3%となっています。

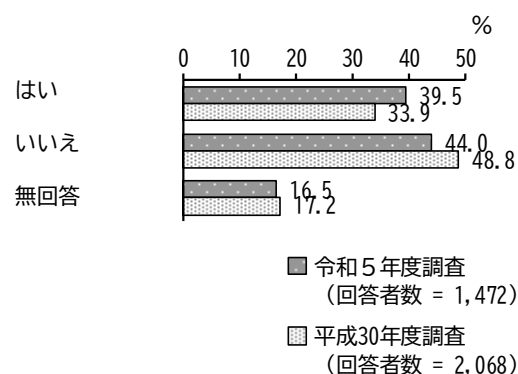
平成30年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

「はい」の割合が39.5%、「いいえ」の割合が44.0%となっています。

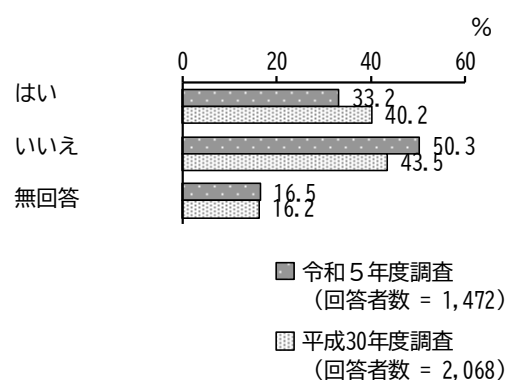
平成30年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

「はい」の割合が33.2%、「いいえ」の割合が50.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。

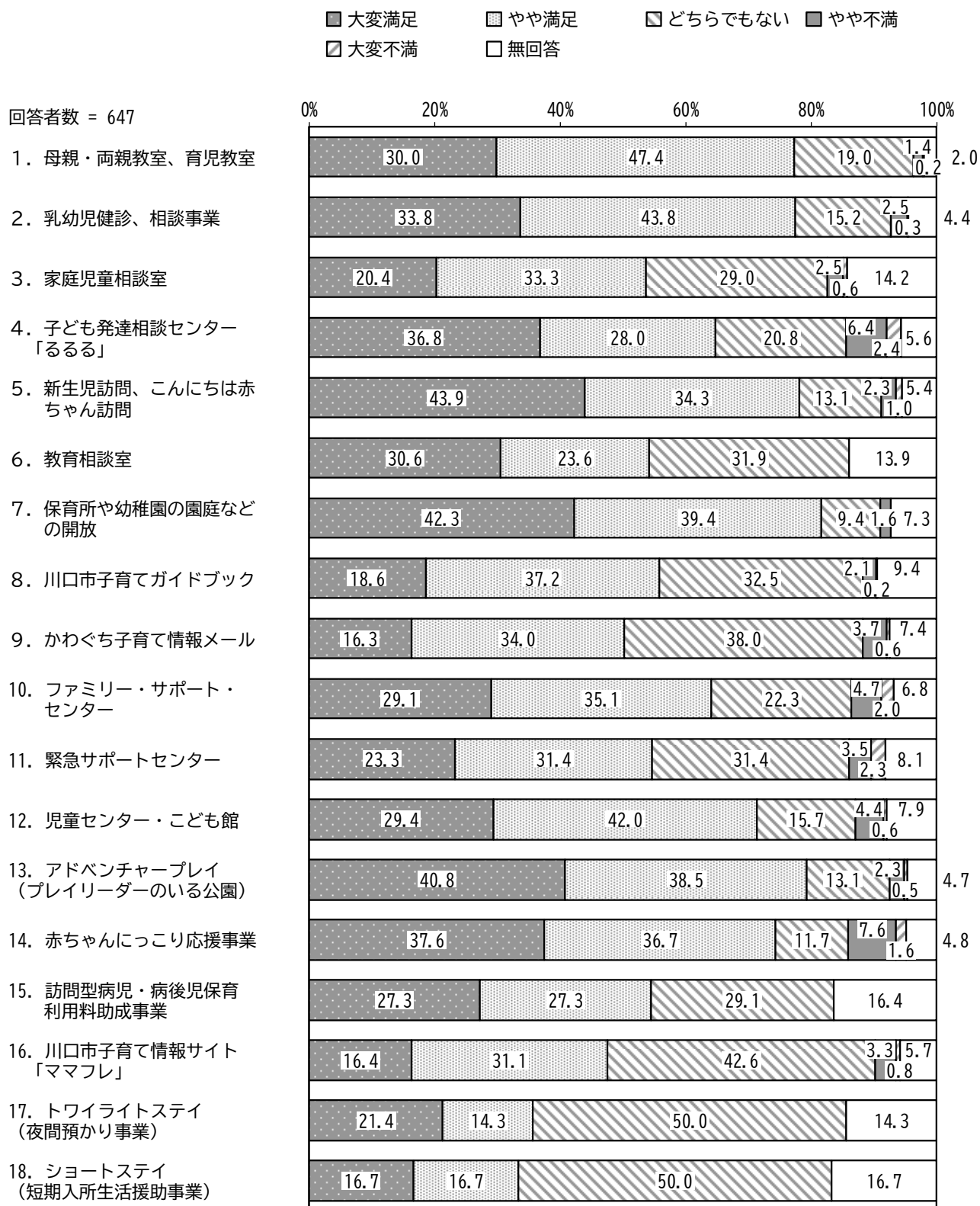


※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

【問 33 で「B これまでに利用したことがある」で「はい」と答えた事業についておうかがいします】

問 34 利用したことがある事業について、どのくらい満足されていますか。
(それぞれ○は1つ)

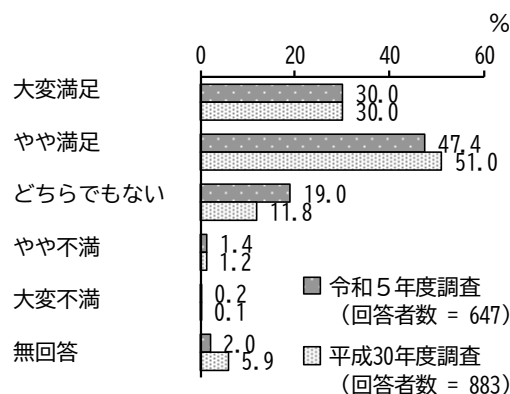
『17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）』『18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）』で「どちらでもない」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

「やや満足」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「大変満足」の割合が 30.0%、「どちらでもない」の割合が 19.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。

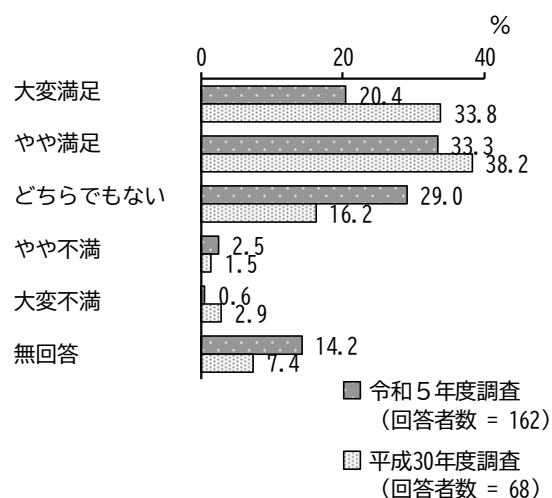


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

「やや満足」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 29.0%、「大変満足」の割合が 20.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。一方、「大変満足」の割合が減少しています。

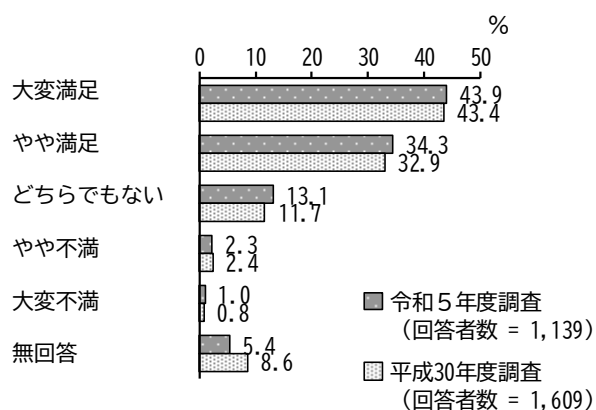


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

「大変満足」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「やや満足」の割合が 34.3%、「どちらでもない」の割合が 13.1%となっています。

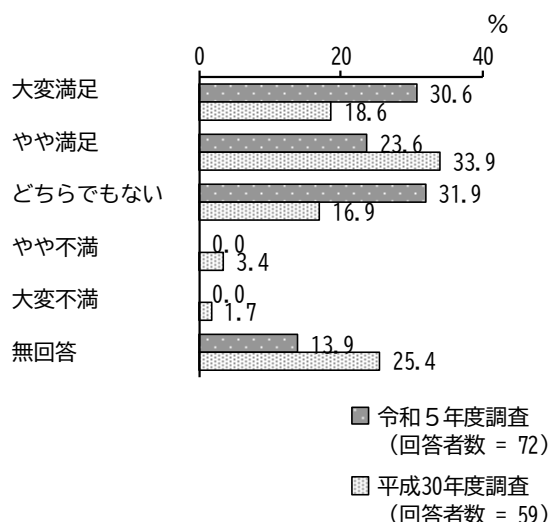
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



6. 教育相談室

「どちらでもない」の割合が 31.9%と最も高く、次いで「大変満足」の割合が 30.6%、「やや満足」の割合が 23.6%となっています。

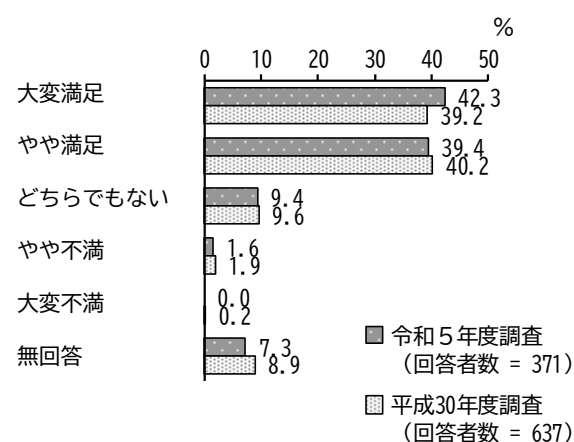
平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」「どちらでもない」の割合が増加しています。一方、「やや満足」の割合が減少しています。



7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

「大変満足」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「やや満足」の割合が 39.4%となっています。

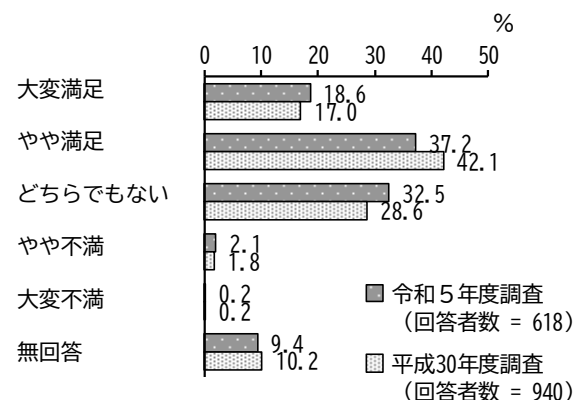
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



8. 川口市子育てガイドブック

「やや満足」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 32.5%、「大変満足」の割合が 18.6%となっています。

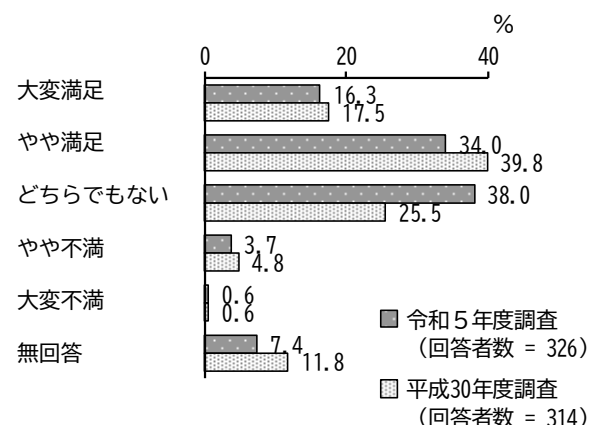
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



9. かわぐち子育て情報メール

「どちらでもない」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「やや満足」の割合が 34.0%、「大変満足」の割合が 16.3%となっています。

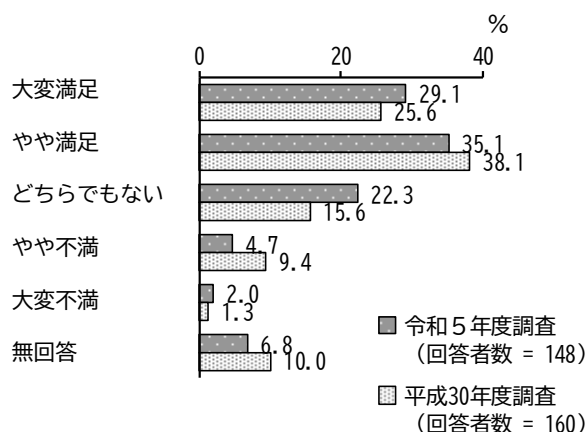
平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。一方、「やや満足」の割合が減少しています。



10. ファミリー・サポート・センター

「やや満足」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「大変満足」の割合が 29.1%、「どちらでもない」の割合が 22.3%となっています。

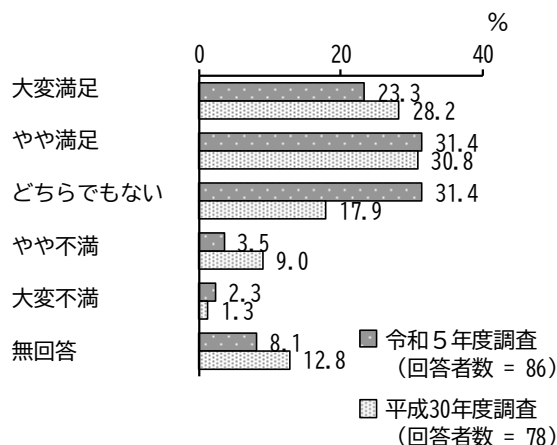
平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。



11. 緊急サポートセンター

「やや満足」、「どちらでもない」の割合が 31.4%と最も高く、次いで「大変満足」の割合が 23.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。一方、「やや不満」の割合が減少しています。

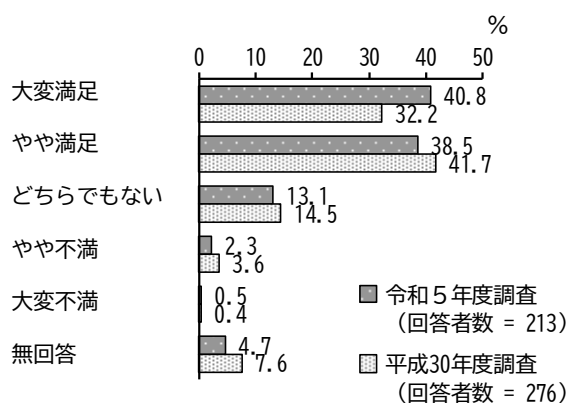


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ (プレイリーダーのいる公園)

「大変満足」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「やや満足」の割合が 38.5%、「どちらでもない」の割合が 13.1%となっています。

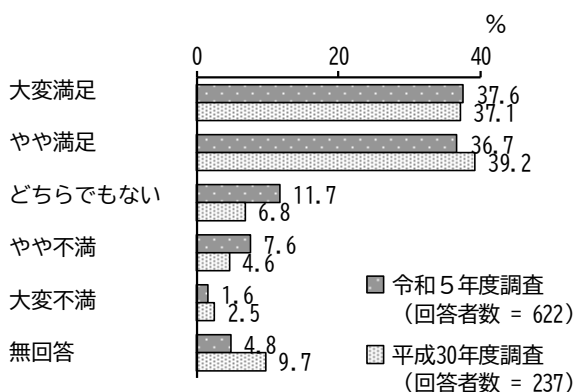
平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

「大変満足」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「やや満足」の割合が 36.7%、「どちらでもない」の割合が 11.7%となっています。

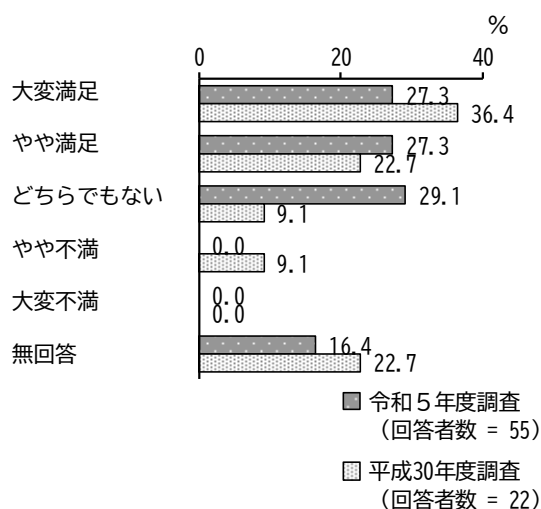
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

「どちらでもない」の割合が 29.1%と最も高く、次いで「大変満足」、「やや満足」の割合が 27.3%となっています。

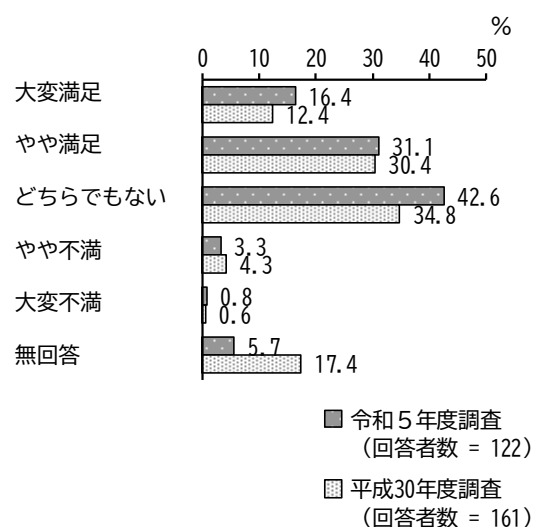
平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。一方、「大変満足」「やや不満」の割合が減少しています。



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

「どちらでもない」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「やや満足」の割合が 31.1%、「大変満足」の割合が 16.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。



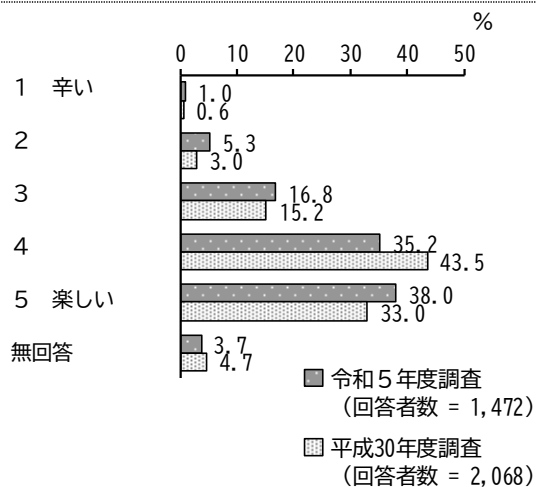
※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

【すべての方におうかがいします】

問 35 あなたは、子育てが楽しいですか。それとも辛いですか。
(あてはまる番号に○を1つ)

「5 楽しい」の割合が 38.0%と最も高く、
次いで「4」の割合が 35.2%、「3」の割合が
16.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「4」の割合
が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「5 楽しい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 辛い	2	3	4	5 楽しい	無 回 答
全 体	1,472	1.0	5.3	16.8	35.2	38.0	3.7
0歳	356	0.3	4.2	10.4	32.9	48.0	4.2
1歳	241	0.8	5.0	17.4	35.7	37.8	3.3
2歳	215	0.5	5.6	17.2	40.0	33.0	3.7
3歳	245	1.6	6.5	18.8	35.9	32.2	4.9
4歳	211	1.9	6.6	20.9	35.5	32.7	2.4
5歳	183	1.1	4.9	19.1	33.3	37.7	3.8

問 35－1 あなたが問 35 の回答とした理由をご記入ください。

意見の内容(件数)	主な意見
○問 35 で「1 辛い」と答えた方(13)	・ 1 人では大変過ぎる。サポートを受ける金銭的余裕がない。 ・ 子供が発達障害のため、心身共に辛い。
○問 35 で「2」と答えた方(68)	・ 頼れる人が近くにいないので、全て 1 人で子育てをしないといけない。 ・ 子どもの体調不良の際に仕事を休むことができない。 ・ 仕事と子どもの生活をまわすのに必死。 ・ 仕事との両立が難しく、時間が足りない。 ・ 金銭面が苦しく 2 人育てていく事に必死で（働くこと）子育てする余裕がない。
○問 35 で「3」と答えた方(190)	・ 精神的には楽しいが、肉体的には辛い。 ・ 楽しい事がたくさんあるが、イライラすることもある。 ・ 楽しい時もあれば辛い時もある。 ・ 子供はとてもカワイイし大好き。フルタイムで働かないといけないのが少し辛い。 ・ 楽しいこともあるが、余裕がなく大変に感じることも多い。
○問 35 で「4」と答えた方(429)	・ 楽しいことももちろん多いが、生活の中での悩みや仕事の両立を考えると、子育ての辛さもある。 ・ 大変な事もあるが、子供の成長を感じる事で一気に辛い事もふき飛ぶ。 ・ 大変だが子どもはかわいい。子どものおかげで学べる事が沢山ある。 ・ 子供はかわいいので今は楽しいが、これから学費がかかってくると生活に不安がある。 ・ 子どもの成長が日に日に目に見て分かるのが嬉しい。
○問 35 で「5 楽しい」と答えた方(463)	・ 成長が間近で感じられる。 ・ 自分が母親になれたこと。夢を叶えてくれたこと。毎日がとても充実していてとても幸せな日々。 ・ 子どもが可愛い。特に今は成長を実感できて嬉しく、楽しい。 ・ 子供を産む前は人生がつまらなかったが、一緒に色々な事に取り組めて楽しい。成長を見守るのも幸せを感じる。 ・ とても楽しいです。夫が協力的なことが大きい。

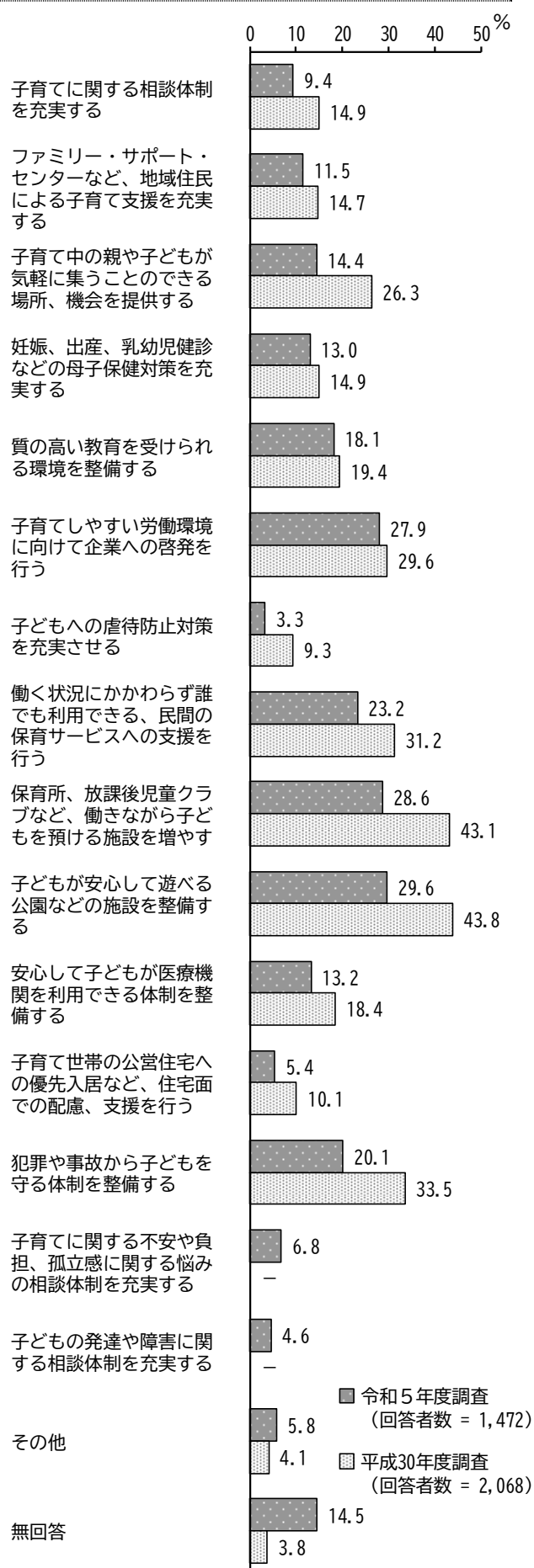
問 36 子育てをする中で、どのような支援、対策が有効だと思いますか。
(〇は3つまで)

「子どもが安心して遊べる公園などの施設を整備する」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「保育所、放課後児童クラブなど、働きながら子どもを預ける施設を増やす」の割合が 28.6%、「子育てしやすい労働環境に向けて企業への啓発を行う」の割合が 27.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育てに関する相談体制を充実する」「子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会を提供する」「子どもへの虐待防止対策を充実させる」

「働く状況にかかわらず誰でも利用できる、民間の保育サービスへの支援を行う」「保育所、放課後児童クラブなど、働きながら子どもを預ける施設を増やす」「子どもが安心して遊べる公園などの施設を整備する」「安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」「犯罪や事故から子どもを守る体制を整備する」の割合が減少しています。

※前回調査では、「子育てに関する不安や負担、孤立感に関する悩みの相談体制を充実する」「子どもの発達や障害に関する相談体制を充実する」の選択肢はありませんでした。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「妊娠、出産、乳幼児健診などの母子保健対策を充実する」の割合が高くなっています。

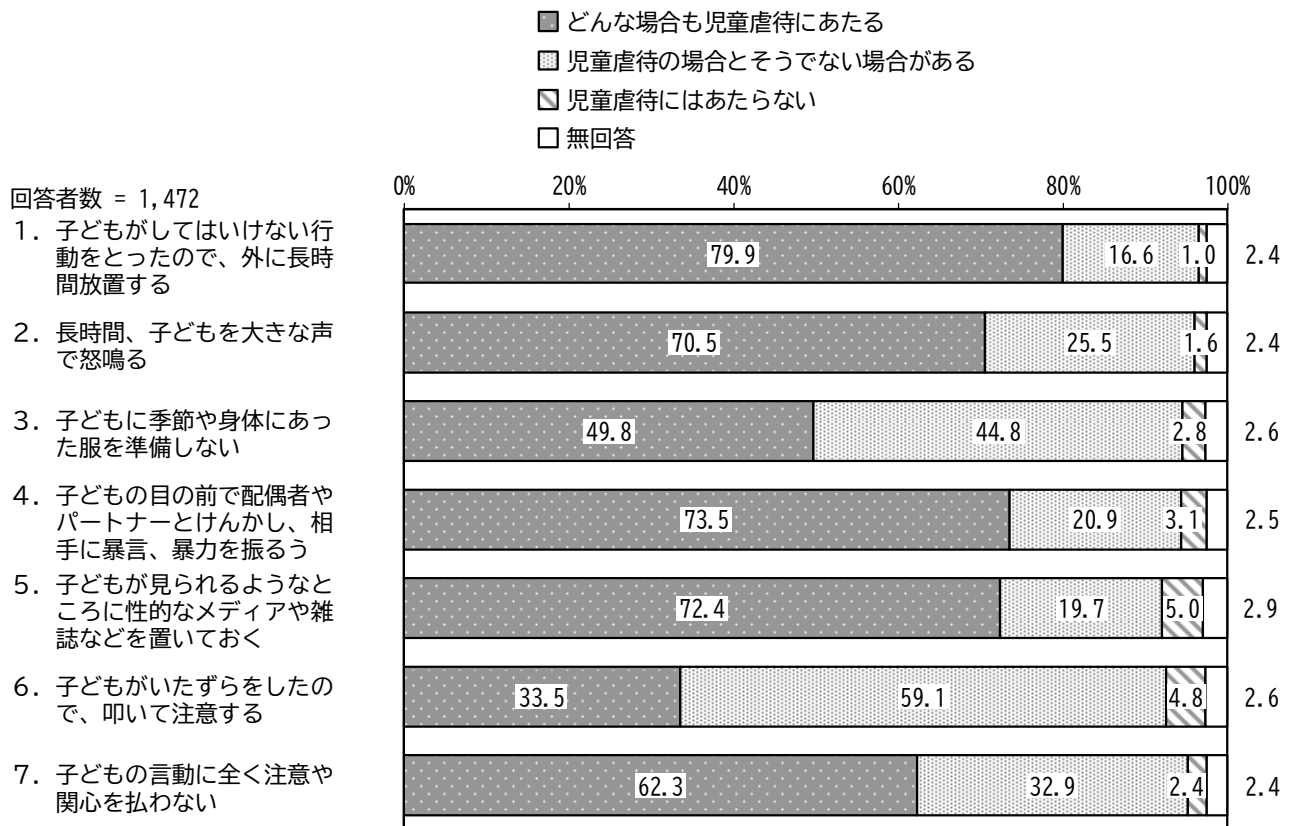
単位：％

区分	回答者数（件）	子育てに関する相談体制を充実する	ファミリー・サポート・センターなど、地域住民による子育て支援を充実する	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会を提供する	妊娠、出産、乳幼児健診などの母子保健対策を充実する	質の高い教育を受けられる環境を整備する	子育てしやすい労働環境に向けて企業への啓発を行う	子どもへの虐待防止対策を充実させる	働く状況にかかわらず誰でも利用できる、民間の保育サービスへの支援を行う
全 体	1,472	9.4	11.5	14.4	13.0	18.1	27.9	3.3	23.2
0歳	356	10.4	10.7	18.0	19.9	15.7	30.9	2.5	23.0
1歳	241	8.7	12.4	14.1	13.3	19.5	25.7	2.5	29.0
2歳	215	7.4	14.4	13.5	9.8	16.3	32.1	5.1	24.7
3歳	245	9.4	10.2	10.6	10.2	21.2	26.5	3.7	21.6
4歳	211	9.0	10.9	15.2	12.8	19.9	26.1	4.7	24.6
5歳	183	11.5	12.0	13.1	7.1	16.4	25.1	1.6	15.3

区分	保育所、放課後児童クラブなど、働きながら子どもを預ける施設を増やす	子どもが安心して遊べる公園などの施設を整備する	安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する	子育て世帯の公営住宅への優先入居など、住宅面での配慮、支援を行う	犯罪や事故から子どもを守る体制を整備する	子育てに関する不安や負担、孤立感に関する悩みの相談体制を充実する	子どもの発達や障害に関する相談体制を充実する	その他	無回答
全 体	28.6	29.6	13.2	5.4	20.1	6.8	4.6	5.8	14.5
0歳	35.4	27.0	12.4	8.1	15.2	8.4	2.0	7.6	11.5
1歳	29.0	30.3	11.2	5.4	22.0	6.6	2.5	3.7	14.9
2歳	27.0	32.1	12.1	5.1	20.9	6.5	6.0	5.6	12.1
3歳	26.1	27.8	17.1	3.7	21.2	4.5	6.9	4.5	18.4
4歳	27.5	31.3	14.7	4.7	19.0	6.6	5.2	6.2	12.8
5歳	23.0	31.1	13.1	3.3	26.8	7.7	7.1	6.0	19.1

問 37 下記の行動は、「児童虐待」にあたると思いますか。(それぞれ○は1つ)

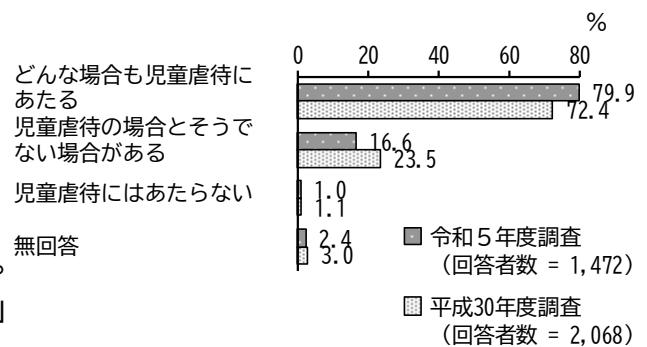
『6. 子どもがいたずらをしたので、叩いて注意する』で「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が高くなっています。



1. 子どもがしてはいけない行動をとったので、外に長時間放置する

「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が79.9%と最も高く、次いで「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が16.6%となっています。

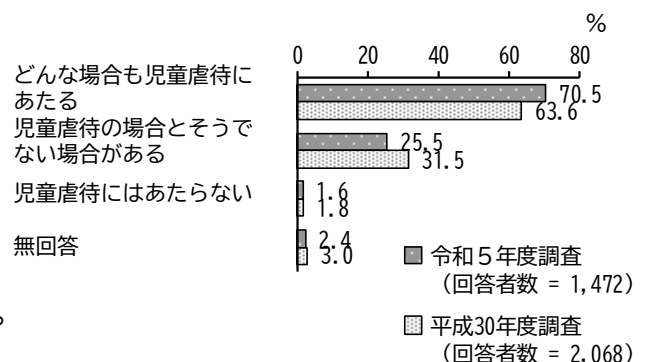
平成30年度調査と比較すると、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が増加しています。一方、「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が減少しています。



2. 長時間、子どもを大きな声で怒鳴る

「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が70.5%と最も高く、次いで「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が25.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が増加しています。

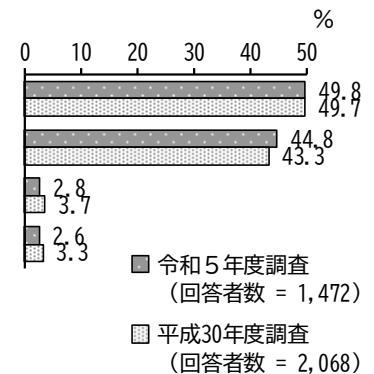


3. 子どもに季節や身体にあった服を準備しない

「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が 44.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答

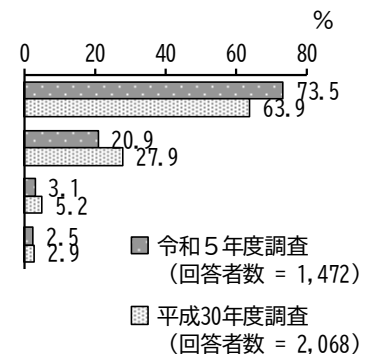


4. 子どもの目の前で配偶者やパートナーとけんかし、相手に暴言、暴力を振るう

「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が 73.5%と最も高く、次いで「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が 20.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が増加しています。一方、「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が減少しています。

どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答

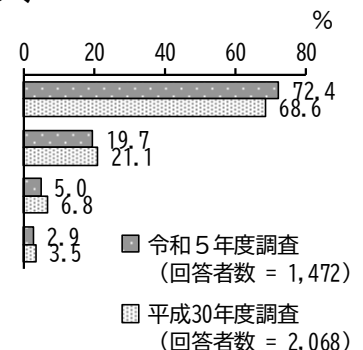


5. 子どもが見られるようなところに性的なメディアや雑誌などを置いておく

「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が 72.4%と最も高く、次いで「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が 19.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答



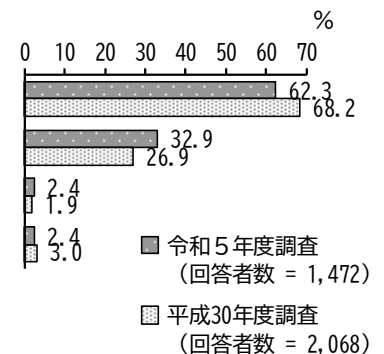
※前回調査では、「6. 子どもがいたずらをしたので、叩いて注意する」選択肢はありませんでした。

7. 子どもの言動に全く注意や関心を払わない

「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が 32.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が増加しています。一方、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が減少しています。

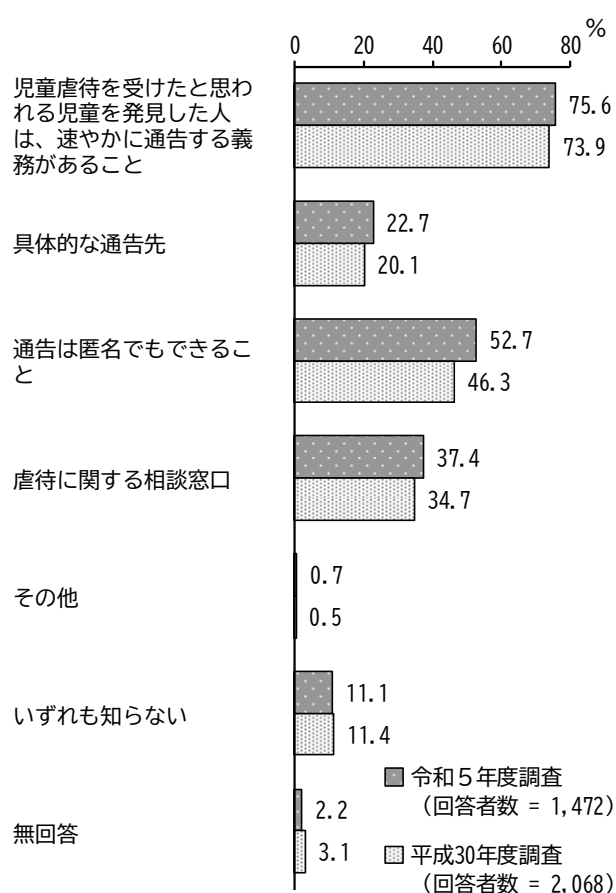
どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答



問 38 あなたが、児童虐待について知っていることはなんですか。
(あてはまるものすべてに○)

「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、速やかに通告する義務があること」の割合が 75.6%と最も高く、次いで「通告は匿名でもできること」の割合が 52.7%、「虐待に関する相談窓口」の割合が 37.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「通告は匿名でもできること」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳で「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、速やかに通告する義務があること」の割合が高くなっています。

単位：％

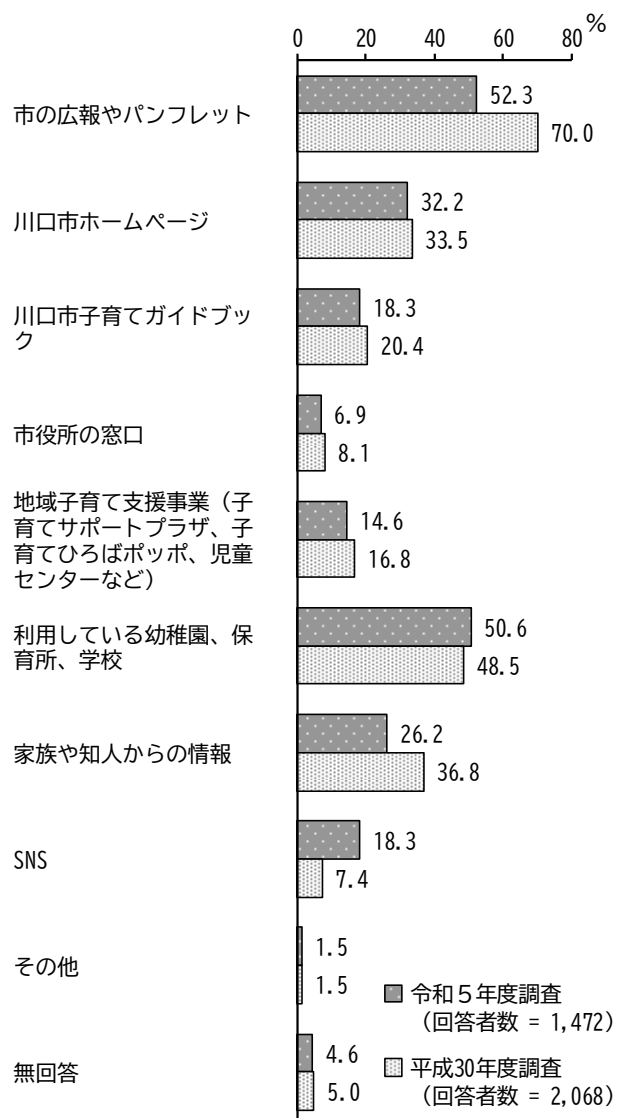
区分	回答者数 (件)	児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、速やかに通告する義務があること	具体的な通告先	通告は匿名でもできること	虐待に関する相談窓口	その他	いずれも知らない	無回答
全 体	1,472	75.6	22.7	52.7	37.4	0.7	11.1	2.2
0 歳	356	74.7	23.0	52.2	40.4	1.1	11.0	2.5
1 歳	241	81.7	22.0	54.4	38.6	0.4	9.1	1.2
2 歳	215	72.6	18.1	54.4	36.7	0.9	10.7	2.3
3 歳	245	72.2	25.3	51.0	38.4	0.8	13.5	3.3
4 歳	211	77.3	26.1	55.9	35.5	0.5	8.5	1.9
5 歳	183	74.3	20.2	48.6	30.6	—	15.3	1.6

問 39 あなたは、市の子どもに関する施策などの情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後どのような方法で受け取りたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

A 現在の受け取り方法

「市の広報やパンフレット」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が 50.6%、「川口市ホームページ」の割合が 32.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「SNS」の割合が増加しています。一方、「市の広報やパンフレット」「家族や知人からの情報」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が高くなっています。

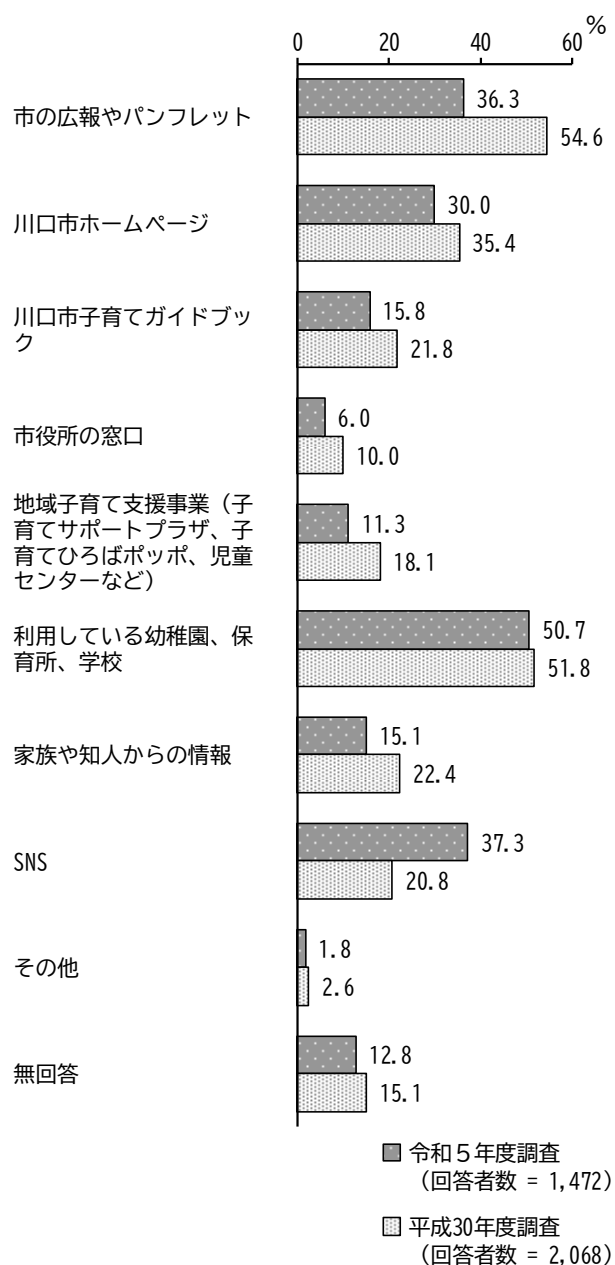
単位：％

区分	回答者数(件)	市の広報やパンフレット	川口市ホームページ	川口市子育てガイドブック	市役所の窓口	地域子育て支援事業(子育てサポートプラザ、子育てひろば、ポッポ、児童センターなど)	利用している幼稚園、保育所、学校	家族や知人からの情報	SNS	その他	無回答
全 体	1,472	52.3	32.2	18.3	6.9	14.6	50.6	26.2	18.3	1.5	4.6
0歳	356	48.3	38.8	23.9	9.0	28.9	26.4	22.2	17.4	2.0	4.8
1歳	241	52.7	37.3	20.3	10.0	20.3	45.6	27.8	20.7	0.4	5.4
2歳	215	49.8	33.0	19.5	6.0	12.1	49.3	29.3	18.6	0.5	5.6
3歳	245	53.5	30.2	15.5	4.5	6.5	62.0	25.3	18.0	1.6	4.5
4歳	211	52.1	26.5	13.7	6.2	4.7	67.8	26.1	19.9	2.8	2.8
5歳	183	61.2	21.9	13.7	3.8	4.4	72.1	32.2	14.8	1.6	3.3

B 今後、受け取りたい方法

「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が50.7%と最も高く、次いで「SNS」の割合が37.3%、「市の広報やパンフレット」の割合が36.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「SNS」の割合が増加しています。一方、「市の広報やパンフレット」「川口市ホームページ」「川口市子育てガイドブック」「地域子育て支援事業（子育てサポートプラザ、子育てひろばポッポ、児童センターなど）」「家族や知人からの情報」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、5歳で「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が高くなっています。

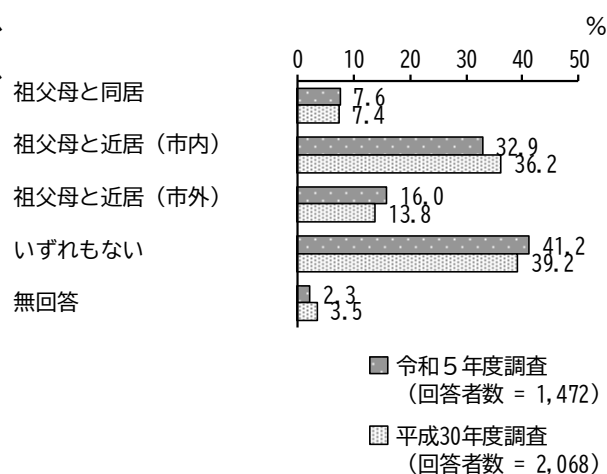
単位：％

区分	回答者数(件)	市の広報やパンフレット	川口市ホームページ	川口市子育てガイドブック	市役所の窓口	地域子育て支援事業(子育てサポートプラザ、子育てひろば、ポッポ、児童センターなど)	利用している幼稚園、保育所、学校	家族や知人からの情報	SNS	その他	無回答
全 体	1,472	36.3	30.0	15.8	6.0	11.3	50.7	15.1	37.3	1.8	12.8
0歳	356	34.6	35.4	19.7	7.6	19.1	36.0	13.5	39.3	2.5	12.6
1歳	241	34.9	33.6	18.3	8.7	16.2	46.1	17.0	37.8	1.7	12.4
2歳	215	31.6	28.4	19.5	7.4	10.7	50.7	16.7	39.1	1.4	14.9
3歳	245	40.8	28.6	14.7	3.7	7.3	60.4	13.9	32.2	1.6	11.4
4歳	211	36.0	22.3	9.5	3.8	3.3	60.2	10.4	39.3	2.8	13.7
5歳	183	42.1	29.0	9.8	3.3	4.4	61.2	20.2	35.0	0.5	10.9

問 40 祖父母との同居、近居（概ね 30 分以内で行き来できる）の状況はいかがですか。（○は1つ）

「いずれもない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「祖父母と近居（市内）」の割合が 32.9%、「祖父母と近居（市外）」の割合が 16.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

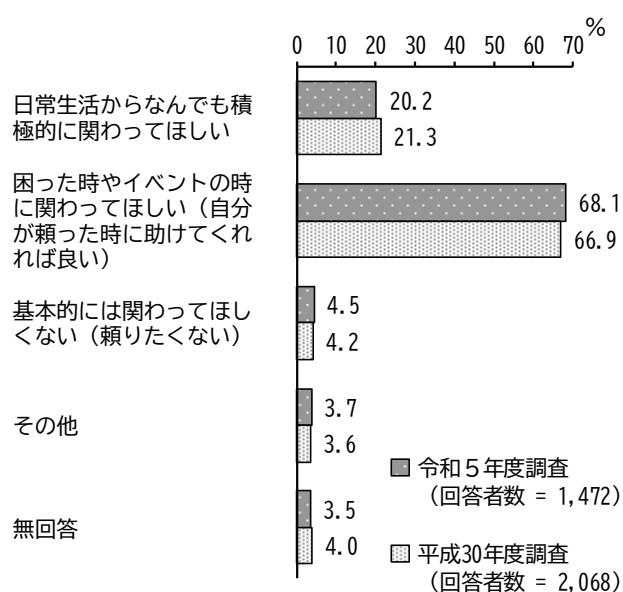
単位：％

区分	回答者数 (件)	祖 父 母 と 同 居	内) 祖 父 母 と 近 居 (市	外) 祖 父 母 と 近 居 (市	い ず れ も な い	無 回 答
全 体	1,472	7.6	32.9	16.0	41.2	2.3
0 歳	356	5.6	34.3	17.4	39.6	3.1
1 歳	241	9.5	34.4	12.0	42.3	1.7
2 歳	215	7.0	34.9	14.9	40.9	2.3
3 歳	245	6.9	31.4	15.9	43.3	2.4
4 歳	211	10.4	31.8	16.1	40.3	1.4
5 歳	183	6.6	30.6	17.5	43.2	2.2

問 41 子育てに関して祖父母にどのように関わってほしいですか。(○は1つ)

「困った時やイベントの時に関わってほしい
(自分が頼った時に助けてくれれば良い)」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「日常生活からなんでも積極的に関わってほしい」の割合が 20.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、大きな差はみられません。

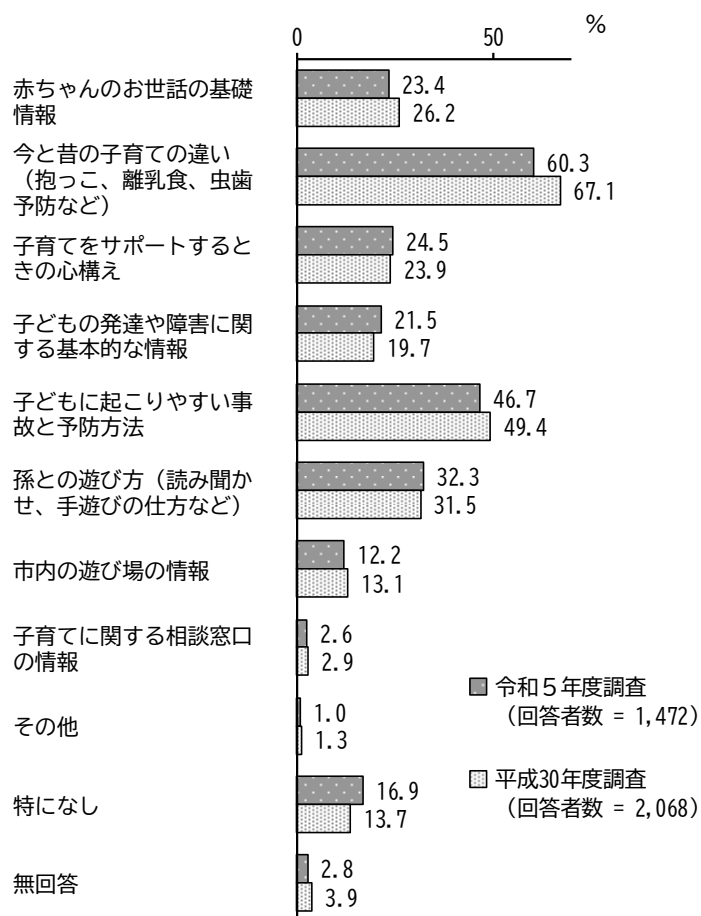
単位：％

区分	回答者数 (件)	日常生活から なんでも積極 的に関わって ほしい	困った時やイ ベントの時に 関わってほしい (自分が頼った 時に助けてく れれば良い)	基本的には関 わりたくない (頼りたくない)	その他	無回答
全 体	1,472	20.2	68.1	4.5	3.7	3.5
0 歳	356	22.2	68.8	3.1	2.8	3.1
1 歳	241	21.2	66.8	5.4	2.1	4.6
2 歳	215	22.3	69.8	1.9	1.9	4.2
3 歳	245	18.4	65.3	6.1	6.5	3.7
4 歳	211	19.9	69.7	4.7	4.3	1.4
5 歳	183	14.2	71.6	6.0	4.4	3.8

問 42 祖父母に知ってほしい子育て情報としてどのようなことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「今と昔の子育ての違い（抱っこ、離乳食、虫歯予防など）」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「子どもに起こりやすい事故と予防方法」の割合が 46.7%、「孫との遊び方（読み聞かせ、手遊びの仕方など）」の割合が 32.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「今と昔の子育ての違い（抱っこ、離乳食、虫歯予防など）」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳で「赤ちゃんのお世話の基礎情報」の割合が高くなっています。

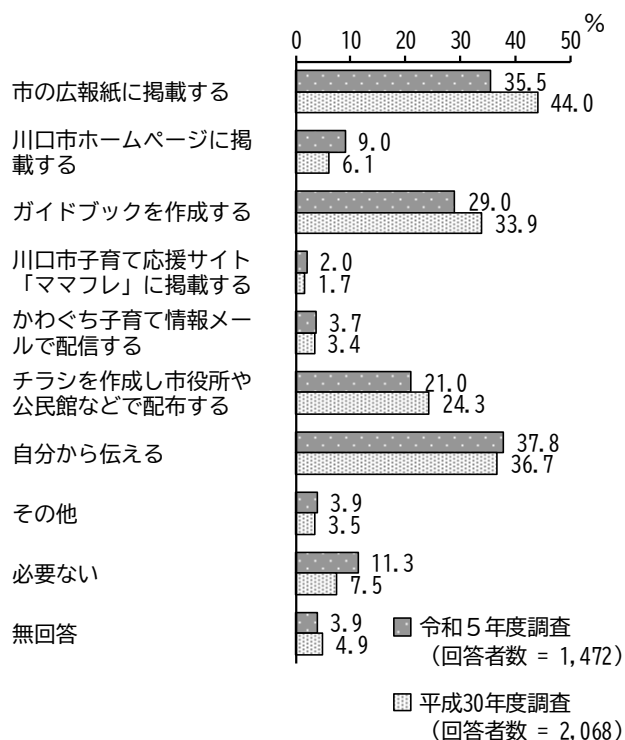
単位：%

区分	回答者数（件）	赤ちゃんのお世話の基礎情報	今と昔の子育ての違い（抱っこ、離乳食、虫歯予防など）	子育てをサポートするときの心構え	子どもの発達や障害に関する基本的な情報	子どもに起こりやすい事故と予防方法	孫との遊び方（読み聞かせ、手遊びの仕方など）	市内の遊び場の情報	子育てに関する相談窓口の情報	その他	特になし	無回答
全 体	1,472	23.4	60.3	24.5	21.5	46.7	32.3	12.2	2.6	1.0	16.9	2.8
0歳	356	33.7	69.4	30.1	20.2	49.4	39.3	11.2	3.9	1.4	10.7	2.5
1歳	241	27.8	64.3	27.8	23.2	48.1	27.4	13.3	1.7	0.8	15.4	1.7
2歳	215	21.4	59.1	25.6	21.9	49.8	38.1	11.2	3.3	0.5	18.6	3.3
3歳	245	16.3	53.1	17.6	18.8	42.4	25.7	13.5	2.0	0.4	19.6	4.1
4歳	211	16.1	60.7	21.8	23.2	47.4	28.9	10.9	1.9	1.4	19.9	2.8
5歳	183	18.0	48.6	20.8	23.5	42.1	29.5	12.6	2.7	1.1	21.9	2.2

問 43 祖父母への子育て情報の伝え方として、どのような方法が良いですか。
(あてはまるものすべてに○)

「自分から伝える」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「市の広報紙に掲載する」の割合が 35.5%、「ガイドブックを作成する」の割合が 29.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「市の広報紙に掲載する」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、1歳で「市の広報紙に掲載する」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	市の広報紙に掲載する	川口市ホームページに掲載する	ガイドブックを作成する	川口市子育て応援サイト「ママフレ」に掲載する	かわぐち子育て情報メールで配信する	チラシを作成し市役所や公民館などで配布する	自分から伝える	その他	必要ない	無回答
全 体	1,472	35.5	9.0	29.0	2.0	3.7	21.0	37.8	3.9	11.3	3.9
0歳	356	37.9	13.5	35.4	3.4	5.1	23.6	35.4	4.5	9.0	3.4
1歳	241	43.2	12.0	30.7	2.9	4.6	21.2	43.6	2.9	6.2	2.5
2歳	215	29.8	7.9	30.2	0.5	2.8	16.3	38.1	4.2	11.6	6.0
3歳	245	34.3	7.8	25.7	1.6	3.7	20.4	33.9	3.3	13.9	5.7
4歳	211	28.0	3.8	23.7	1.9	2.4	23.2	40.3	5.7	15.2	2.4
5歳	183	37.7	6.0	24.0	0.5	2.2	20.8	36.6	3.3	13.1	3.8

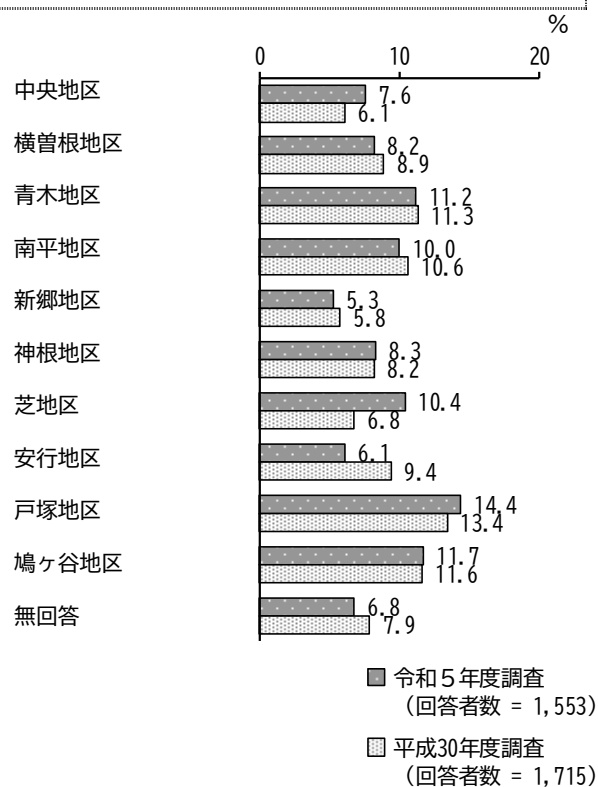
2 小学生保護者

(1) 封筒のあて名のお子さんご家族の状況について

問1 お住まいの地区はどちらですか。(○は1つ)

「戸塚地区」の割合が14.4%と最も高く、次いで「鳩ヶ谷地区」の割合が11.7%、「青木地区」の割合が11.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

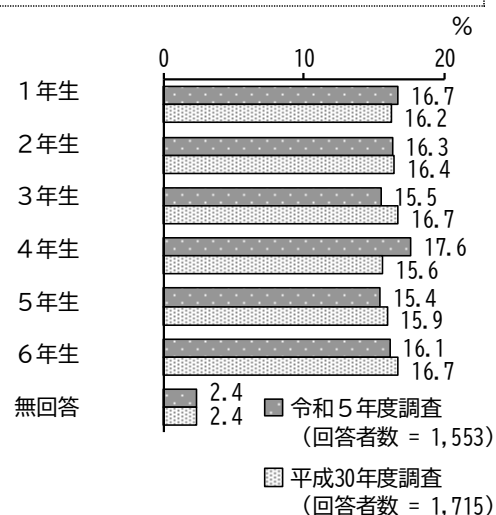
単位：%

区分	回答者数 (件)	中央地区	横曽根地区	青木地区	南平地区	新郷地区	神根地区	芝地区	安行地区	戸塚地区	鳩ヶ谷地区	無回答
全 体	1,553	7.6	8.2	11.2	10.0	5.3	8.3	10.4	6.1	14.4	11.7	6.8
1年生	260	8.1	8.1	12.3	10.4	4.2	6.5	10.0	5.8	14.6	13.1	6.9
2年生	253	8.7	9.9	10.3	7.9	5.1	8.7	11.9	6.3	13.8	12.3	5.1
3年生	241	7.1	7.5	11.2	11.2	7.1	8.7	9.5	5.4	16.2	10.4	5.8
4年生	273	8.8	7.0	10.3	11.4	4.8	10.3	13.2	5.5	10.6	12.5	5.9
5年生	239	6.7	7.1	10.0	10.0	5.9	6.7	7.9	8.8	15.9	12.6	8.4
6年生	250	6.4	9.6	13.6	9.6	6.0	9.2	10.0	4.8	14.0	9.2	7.6

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(内に数字でご記入ください。)

「4年生」の割合が17.6%と最も高く、次いで「1年生」の割合が16.7%、「2年生」の割合が16.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

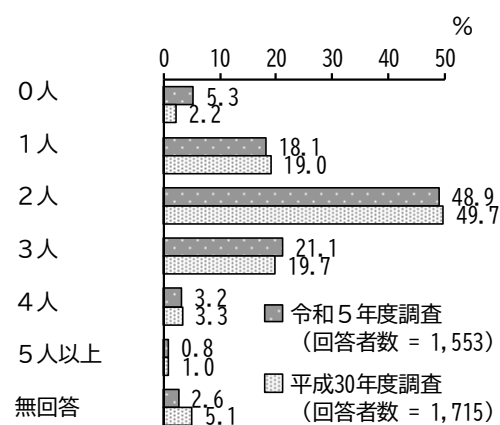


問3 あて名のお子さんのきょうだいは、何人いますか。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(内に数字でご記入ください。)

きょうだい数

「2人」の割合が48.9%と最も高く、次いで「3人」の割合が21.1%、「1人」の割合が18.1%となっています。

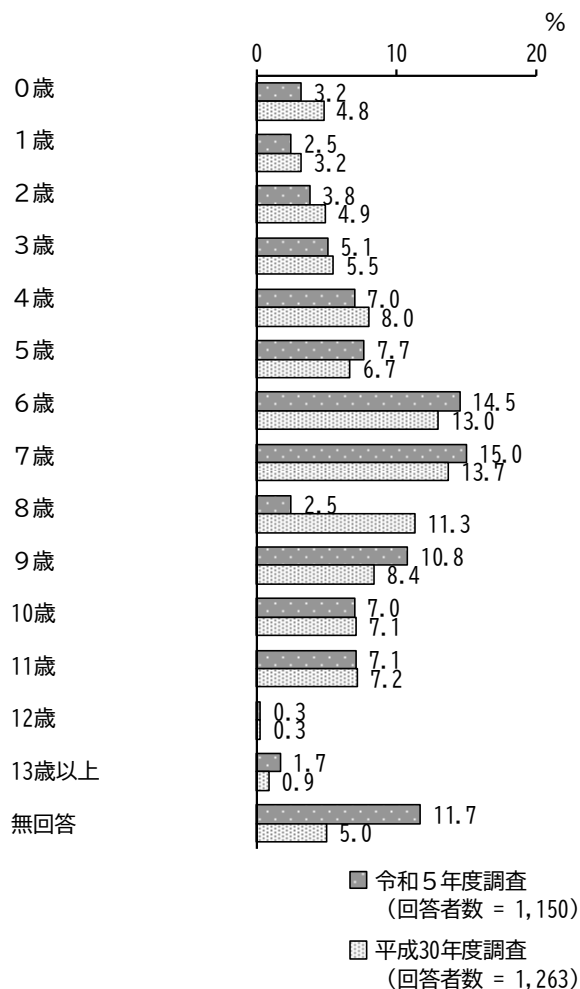
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



末子の年齢

「7歳」の割合が15.0%と最も高く、次いで「6歳」の割合が14.5%、「9歳」の割合が10.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8歳」の割合が減少しています。

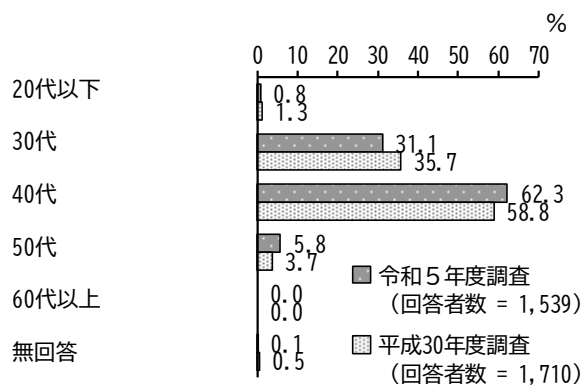


問4 あて名のお子さんの母親、父親の現在の年齢を教えてください。
 (それぞれ○は1つ)

①母親

「40代」の割合が62.3%と最も高く、次いで「30代」の割合が31.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、6年生で「40代」の割合が高くなっています。

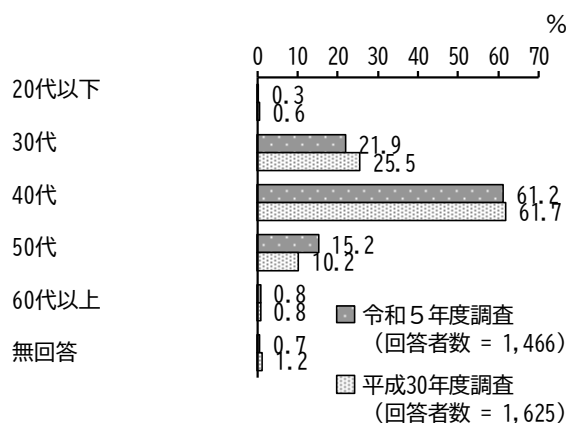
単位：％

区分	回答者数 (件)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全 体	1,539	0.8	31.1	62.3	5.8	—	0.1
1年生	257	2.3	44.0	52.5	0.8	—	0.4
2年生	253	1.2	41.9	54.5	2.4	—	—
3年生	239	1.3	36.8	58.2	3.8	—	—
4年生	271	—	28.0	63.1	8.9	—	—
5年生	235	—	21.3	69.8	8.9	—	—
6年生	247	—	15.0	75.3	9.7	—	—

②父親

「40代」の割合が61.2%と最も高く、次いで「30代」の割合が21.9%、「50代」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、1年生で「30代」の割合が高くなっています。

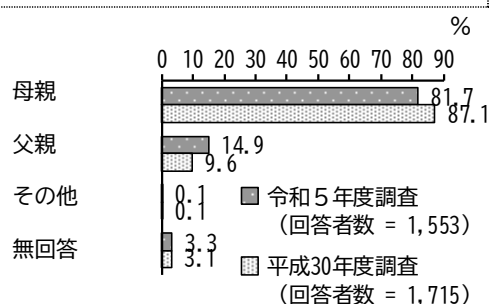
単位：％

区分	回答者数 (件)	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	無回答
全 体	1,466	0.3	21.9	61.2	15.2	0.8	0.7
1年生	245	0.8	37.1	53.5	7.8	0.4	0.4
2年生	242	0.4	32.6	57.9	8.3	—	0.8
3年生	229	0.4	21.4	62.0	15.7	0.4	—
4年生	256	—	16.4	64.5	16.8	1.2	1.2
5年生	219	—	15.5	63.5	18.7	0.9	1.4
6年生	242	—	9.5	62.8	25.6	1.7	0.4

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

「母親」の割合が 81.7%、「父親」の割合が 14.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父親」の割合が増加しています。一方、「母親」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	母親	父親	その他	無回答
全 体	1,553	81.7	14.9	0.1	3.3
1年生	260	82.7	14.2	—	3.1
2年生	253	84.6	12.3	—	3.2
3年生	241	78.8	17.8	—	3.3
4年生	273	80.6	16.5	—	2.9
5年生	239	84.5	11.3	0.4	3.8
6年生	250	80.4	16.8	—	2.8

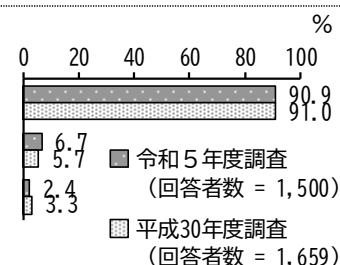
【問5で「1」または「2」に○を付けた方】

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶者、パートナーの有無についてお答えください。(○は1つ)

「配偶者（パートナー）がいる」の割合が 90.9%、「配偶者（パートナー）はいない」の割合が 6.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

配偶者（パートナー）が
いる
配偶者（パートナー）は
いない
無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者（パートナ ー）がいる	配偶者（パートナ ー）はいない	無回答
全 体	1,500	90.9	6.7	2.4
1年生	252	90.9	7.1	2.0
2年生	245	93.9	4.5	1.6
3年生	233	92.7	6.0	1.3
4年生	265	90.2	7.2	2.6
5年生	229	86.9	10.5	2.6
6年生	243	92.2	4.5	3.3

ひとり親

「ひとり親世帯ではない」の割合が 90.9%と最も高くなっています。

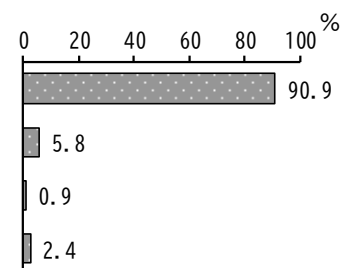
回答者数 = 1,500

ひとり親世帯ではない

母子家庭

父子家庭

無回答



【すべての方におうかがいします】

問7 川口市に通算で何年お住まいですか。（○は1つ）

「21年以上」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「11年～15年」の割合が 27.4%、「6年～10年」の割合が 19.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1年未満

1年～5年

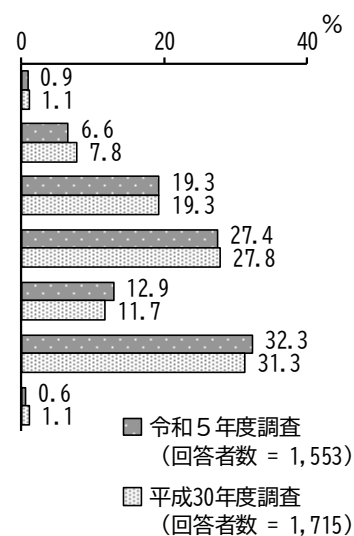
6年～10年

11年～15年

16年～20年

21年以上

無回答



【学年別】

学年別にみると、1年生で「6年～10年」の割合が高くなっています。

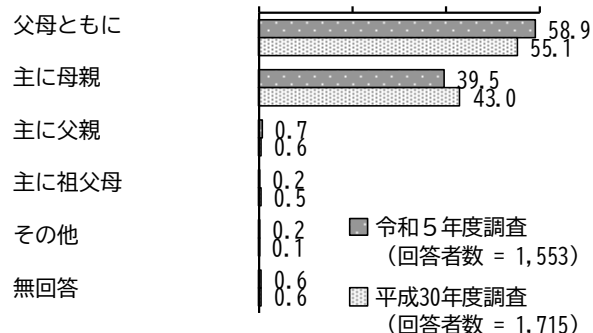
単位：％

区分	回答者数 (件)	1年未満	1年～5年	6年～10年	11年～15年	16年～20年	21年以上	無回答
全 体	1,553	0.9	6.6	19.3	27.4	12.9	32.3	0.6
1年生	260	1.5	8.1	28.1	22.3	6.5	32.7	0.8
2年生	253	0.8	7.9	24.1	26.1	8.7	31.2	1.2
3年生	241	1.2	4.6	21.6	26.1	8.7	37.8	—
4年生	273	0.7	6.6	17.2	29.7	15.4	29.3	1.1
5年生	239	0.8	8.8	9.6	30.1	17.6	32.2	0.8
6年生	250	—	4.4	14.0	29.2	21.6	30.8	—

問8 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

「父母ともに」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 39.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全 体	1,553	58.9	39.5	0.7	0.2	0.2	0.6
1年生	260	58.1	40.0	0.8	0.4	0.4	0.4
2年生	253	57.7	41.9	—	—	—	0.4
3年生	241	60.6	38.2	0.8	—	—	0.4
4年生	273	61.5	36.3	0.4	0.7	—	1.1
5年生	239	57.3	39.3	1.7	—	0.8	0.8
6年生	250	57.2	41.6	0.8	—	—	0.4

問9 昨年1年間（2022年1月～2022年12月）のご家族の手取り収入（税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金）の額を教えてください。（就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。）（〇は1つ）

「600～700万円未満」の割合が15.3%と最も高く、次いで「500～600万円未満」の割合が15.1%、「400～500万円未満」の割合が14.9%となっています。

回答者数 = 1,553

収入はない（0円）

1～50万円未満

50～100万円未満

100～175万円未満

175～210万円未満

210～245万円未満

245～275万円未満

275～300万円未満

300～350万円未満

350～400万円未満

400～500万円未満

500～600万円未満

600～700万円未満

700～800万円未満

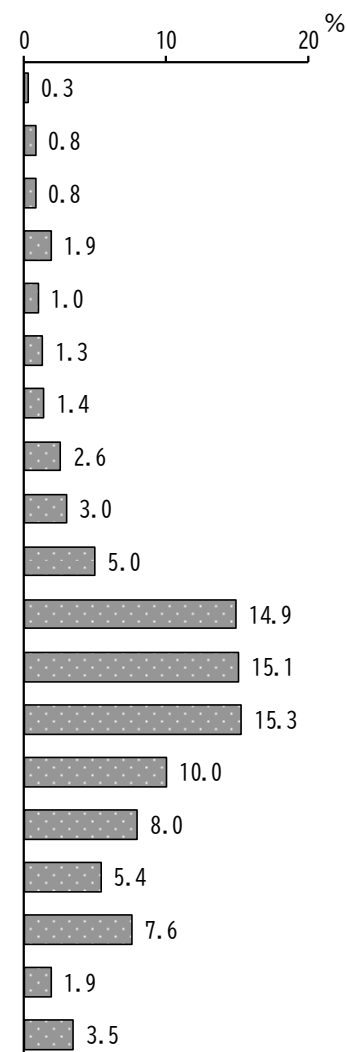
800～900万円未満

900～1,000万円未満

1,000～1,500万円未満

1,500万円以上

無回答



問10 あなたのご家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。（〇は1つ）

「普通」の割合が45.0%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が33.0%、「大変苦しい」の割合が10.1%となっています。

回答者数 = 1,553

大変苦しい

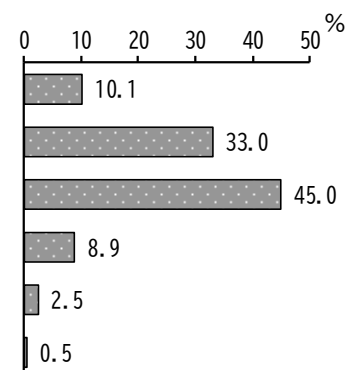
やや苦しい

普通

ややゆとりがある

十分ゆとりがある

無回答



問 11 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。(○は1つ)

「なかった」の割合が 83.2%と最も高く、次いで「ときどきあった」の割合が 13.3%となっています。

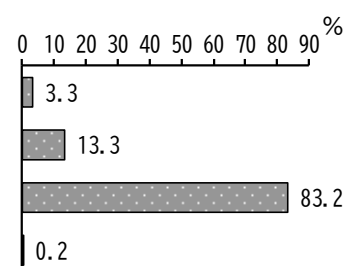
回答者数 = 1,553

よくあった

ときどきあった

なかった

無回答



問 12 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1か月を振り返って、最も当てはまる番号を選んでください。(○は1つ)

「毎日食べる」の割合が 88.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,553

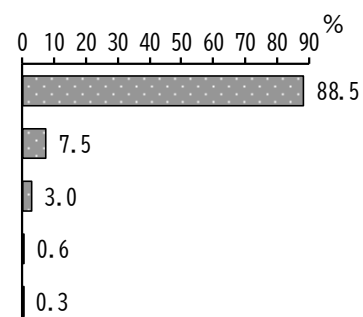
毎日食べる

食べる方が多い(週4～6日)

食べない方が多い(週1～3日)

ほとんど食べない

無回答

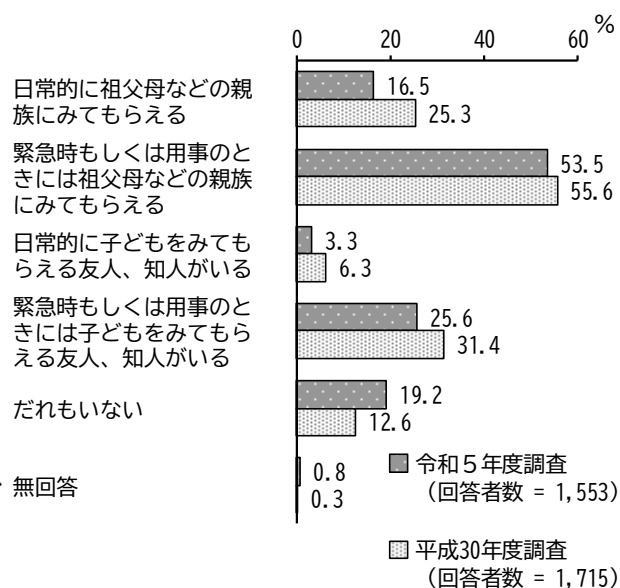


(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問13 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族、知人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事的时候には祖父母などの親族にみてもらえる」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事的时候には子どもをみてもらえる友人、知人がいる」の割合が 25.6%、「だれもいない」の割合が 19.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「だれもいない」の割合が増加しています。一方、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」「緊急時もしくは用事的时候には子どもをみてもらえる友人、知人がいる」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、1年生で「緊急時もしくは用事的时候には祖父母などの親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	日常的に祖父母などの親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事的时候には祖父母などの親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人、知人がいる	緊急時もしくは用事的时候には子どもをみてもらえる友人、知人がいる	だれもいない	無回答
全 体	1,553	16.5	53.5	3.3	25.6	19.2	0.8
1 年生	260	17.7	62.3	4.2	21.9	15.0	1.5
2 年生	253	17.4	58.5	2.8	25.3	16.2	0.4
3 年生	241	16.6	51.5	4.1	24.9	20.7	—
4 年生	273	16.5	49.1	2.9	23.4	24.5	0.7
5 年生	239	15.1	49.0	2.5	30.5	19.2	1.7
6 年生	250	14.8	52.0	3.6	28.8	18.0	0.4

問 14 あて名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。(○は1つ)

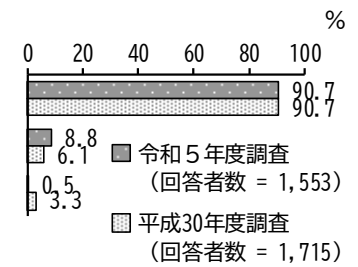
「いる／ある」の割合が90.7%、「いない／ない」の割合が8.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

いる／ある

いない／ない

無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

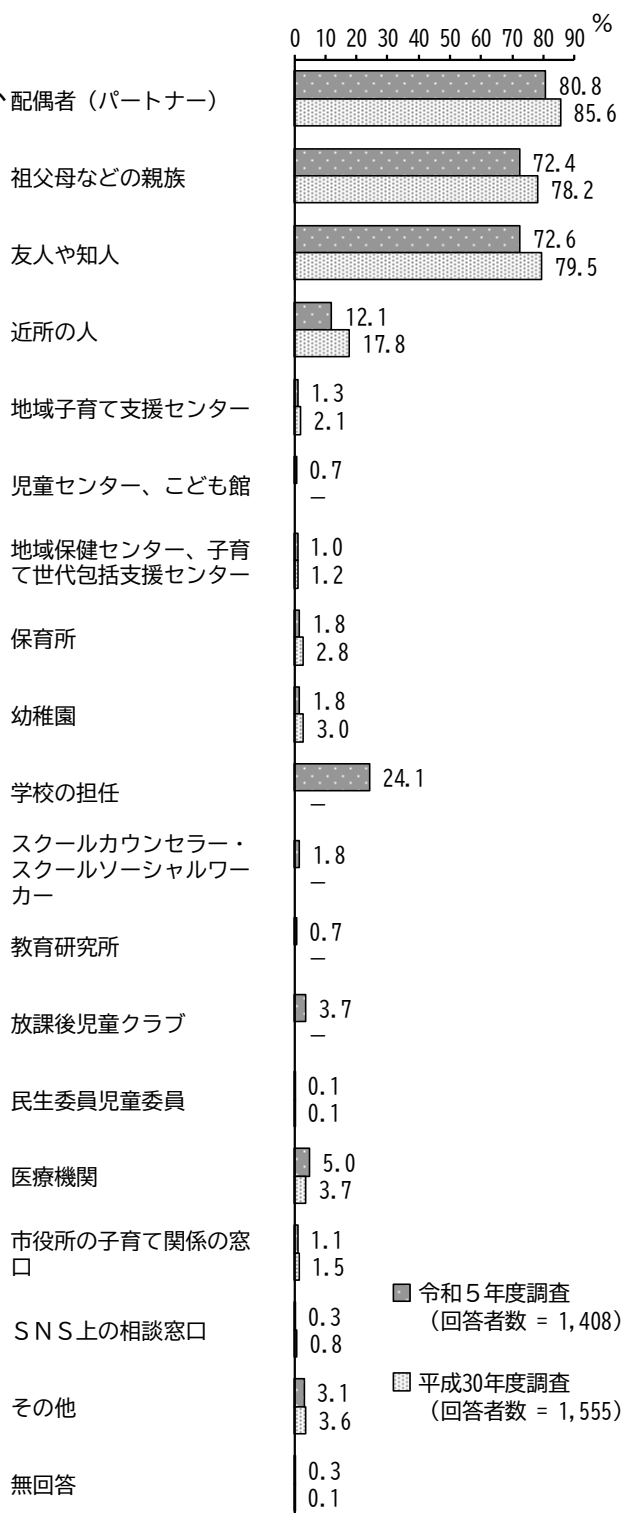
区分	回答者数 (件)	いる／ある	いない／ない	無回答
全 体	1,553	90.7	8.8	0.5
1年生	260	91.9	7.3	0.8
2年生	253	92.1	6.7	1.2
3年生	241	91.3	8.7	—
4年生	273	90.1	9.9	—
5年生	239	88.7	10.5	0.8
6年生	250	90.0	9.6	0.4

【問14で「1. いる／ある」に○を付けた方】

問14-1 あて名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者（パートナー）」の割合が80.8%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が72.6%、「祖父母などの親族」の割合が72.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「祖父母などの親族」「友人や知人」「近所の人」の割合が減少しています。



※前回調査では、「児童センター、こども館」「学校の担任」「スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー」「教育研究所」「放課後児童クラブ」の選択肢はありませんでした。

【学年別】

学年別にみると、１年生で「祖父母などの親族」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者 (パートナ ー)	祖父母などの親族	友人や知人	近所の人	地域子育て支援セ ンター	児童センター、こ ども館	地域保健センタ ー、子育て世代包 括支援センター	保育所	幼稚園
全 体	1,408	80.8	72.4	72.6	12.1	1.3	0.7	1.0	1.8	1.8
１年生	239	82.4	82.4	72.8	9.6	2.5	0.4	3.8	2.5	3.8
２年生	233	82.4	73.4	74.7	13.7	0.9	0.4	0.4	3.4	1.3
３年生	220	83.2	74.1	74.5	12.7	2.3	－	0.5	1.8	1.8
４年生	246	81.3	67.1	70.7	13.4	0.8	0.8	0.8	－	1.2
５年生	212	75.9	67.9	66.5	13.2	0.9	1.9	0.5	2.4	2.4
６年生	225	82.2	70.2	76.9	10.2	0.9	0.9	－	－	0.9

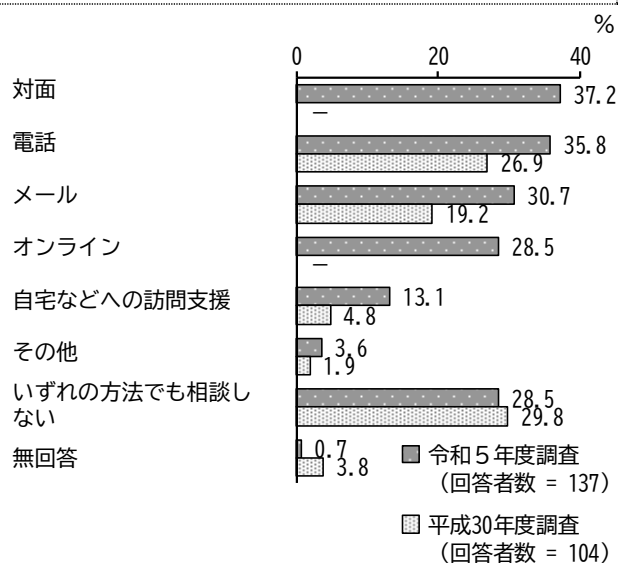
区分	学校の担任	スクールカウンセ ラー・スクールソ ーシャルワーカー	教育研究所	放課後児童クラブ	民生委員児童委員	医療機関	市役所の子育て関 係の窓口	ＳＮＳ上の相談窓 口	その他	無回答
全 体	24.1	1.8	0.7	3.7	0.1	5.0	1.1	0.3	3.1	0.3
１年生	27.2	2.5	1.3	4.6	－	6.3	1.7	0.4	2.9	－
２年生	27.0	1.7	1.3	6.4	0.4	6.4	1.3	0.4	2.6	－
３年生	25.9	1.4	0.5	3.6	－	3.2	0.9	－	3.6	0.5
４年生	18.3	0.8	－	4.1	－	2.8	0.4	0.4	4.1	0.4
５年生	25.5	3.3	0.9	2.4	－	6.1	1.4	0.5	2.8	0.9
６年生	21.3	1.3	－	1.3	－	6.2	0.9	－	2.2	－

【問14で「2. いらない／ない」に○を付けた方】

問15 今後、あて名のお子さんの子育てに関して困りごとが出てきた場合、どのような手段で相談したいですか。(あてはまるものすべてに○)

「対面」の割合が37.2%と最も高く、次いで「電話」の割合が35.8%、「メール」の割合が30.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「電話」「メール」「自宅などへの訪問支援」の割合が増加しています。

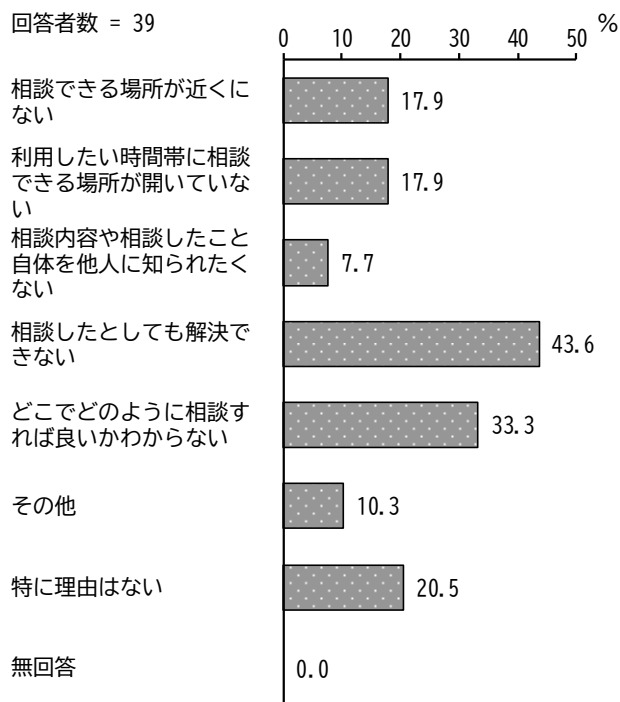


※前回調査では、「対面」「オンライン」の選択肢はありませんでした。

【問15で「7. いずれの方法でも相談しない」に○を付けた方】

問15-1 相談しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

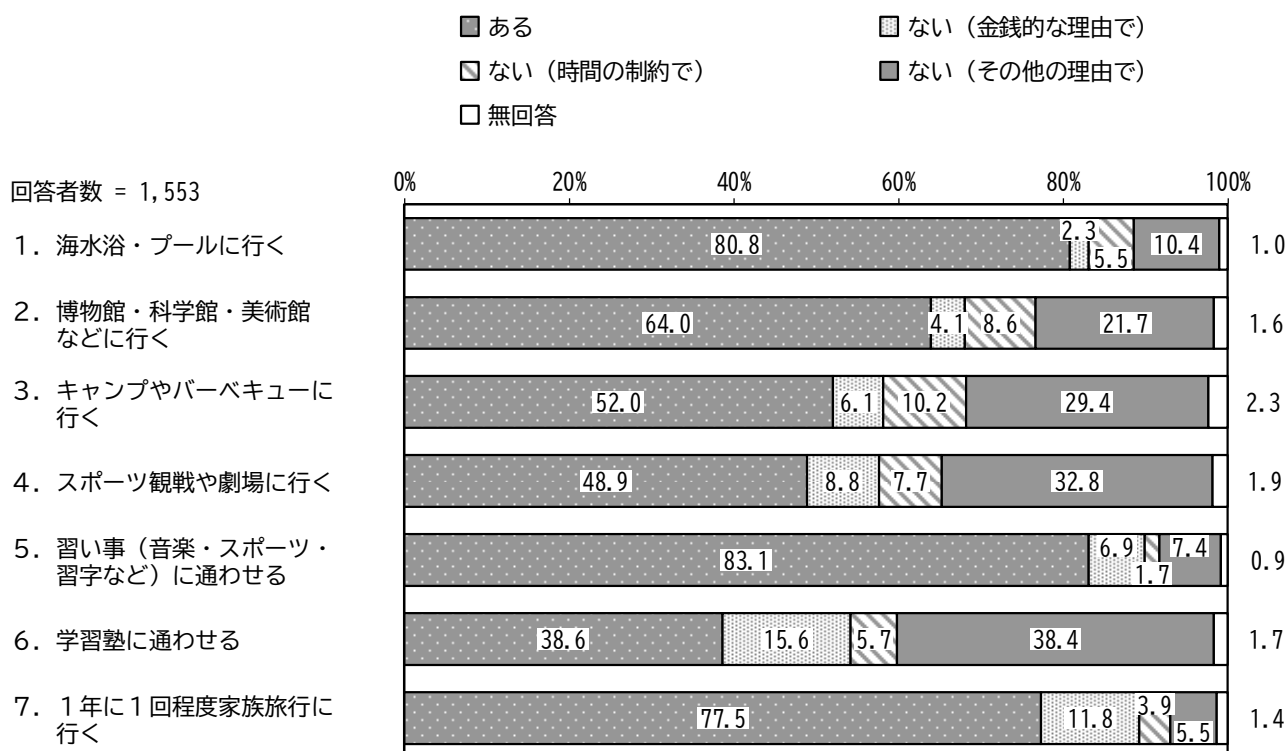
「相談したとしても解決できない」の割合が43.6%と最も高く、次いで「どこでどのように相談すれば良いかわからない」の割合が33.3%、「特に理由はない」の割合が20.5%となっています。



【すべての方におうかがいします】

問 16 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。
(それぞれ最もあてはまるものに○を1つ)

『5. 習い事（音楽・スポーツ・習字など）に通わせる』で「ある」の割合が高くなっています。一方、『6. 学習塾に通わせる』で「ない（その他の理由で）」の割合が高くなっています。



(3) あて名のお子さんの保護者の働く状況について

問 17 あて名のお子さんの保護者の現在の働く状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

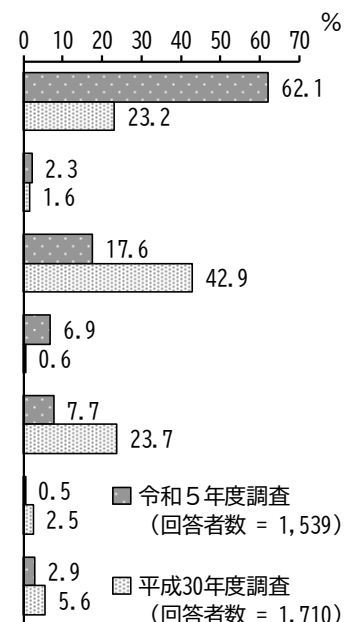
(1) 現在の働く状況は以下のどれですか。（それぞれ○は1つ）

母親

「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が 17.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」「パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が増加しています。一方、「パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が減少しています。

フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である
以前は働いていたが、今は働いていない
これまで働いたことがない
無回答



【学年別】

学年別にみると、5年生で「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	無回答
全 体	1,539	62.1	2.3	17.6	6.9	7.7	0.5	2.9
1年生	257	60.3	2.7	18.7	5.1	10.1	—	3.1
2年生	253	62.1	2.8	17.4	6.7	7.1	0.8	3.2
3年生	239	61.1	2.9	19.2	5.0	8.4	0.4	2.9
4年生	271	60.5	1.8	19.6	8.5	6.3	1.5	1.8
5年生	235	68.9	1.3	11.1	7.7	7.7	0.4	3.0
6年生	247	60.3	1.2	19.0	8.5	7.7	—	3.2

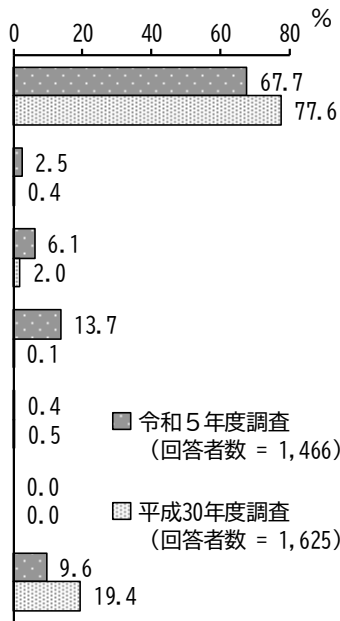
父親

「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が 67.7%と最も高く、次いで「パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である」の割合が 13.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である」の割合が増加しています。一方、

「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が減少しています。

フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である
以前は働いていたが、今は働いていない
これまで働いたことがない
無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

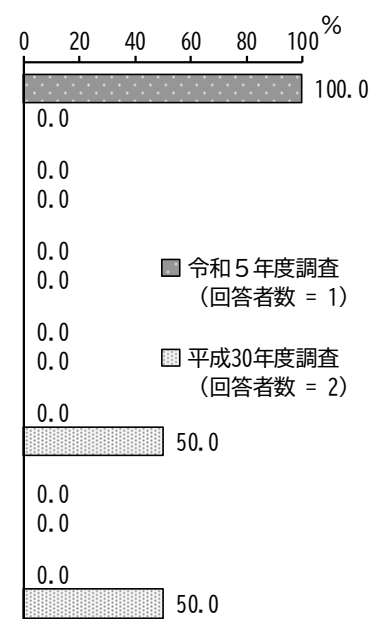
区分	回答者数 (件)	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない	パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	無回答
全 体	1,466	67.7	2.5	6.1	13.7	0.4	—	9.6
1 年生	245	70.6	0.8	7.8	12.2	0.4	—	8.2
2 年生	242	65.7	2.9	5.4	14.9	—	—	11.2
3 年生	229	72.1	2.6	5.2	12.2	—	—	7.9
4 年生	256	68.4	3.9	5.9	10.5	—	—	11.3
5 年生	219	66.2	1.8	5.9	16.4	0.5	—	9.1
6 年生	242	63.2	1.7	5.8	17.4	1.7	—	10.3

その他

「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」が1件となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない」の割合が増加しています。一方、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が減少しています。

フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
フルタイムで働いていて産休、育休、介護休業中である
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中ではない
パート、アルバイトなどで働いていて産休、育休、介護休業中である
以前は働いていたが、今は働いていない
これまで働いたことがない
無回答



【問17の(1)で「1」～「4」(働いている)に○を付けた方】

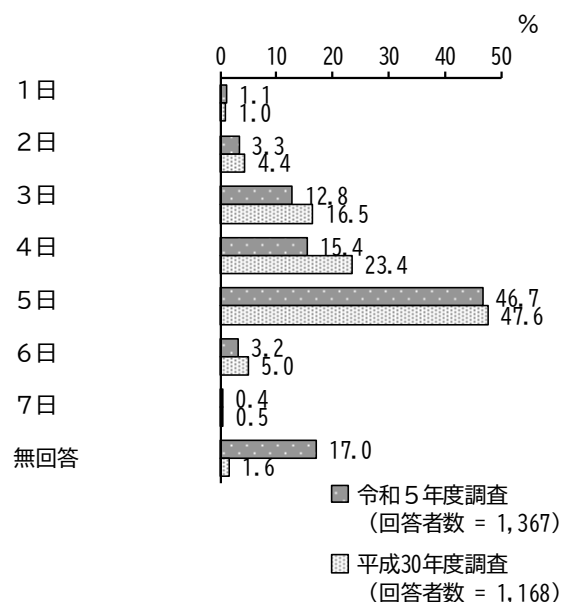
(2) 1週あたりの「働く日数」、1日あたりの「働く時間(残業時間を含む)」をお答えください。(内に数字でご記入ください。)

母親

1週当たりの就労日数

「5日」の割合が46.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が15.4%、「3日」の割合が12.8%となっています。

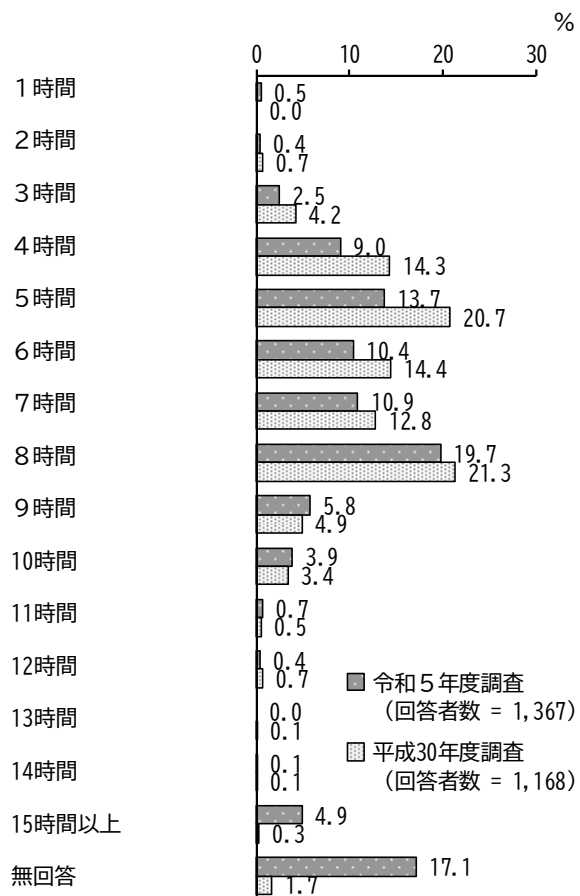
平成30年度調査と比較すると、「4日」の割合が減少しています。



1 日当たりの就労時間

「8時間」の割合が 19.7%と最も高く、次いで「5時間」の割合が 13.7%、「7時間」の割合が 10.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「4時間」「5時間」の割合が減少しています。

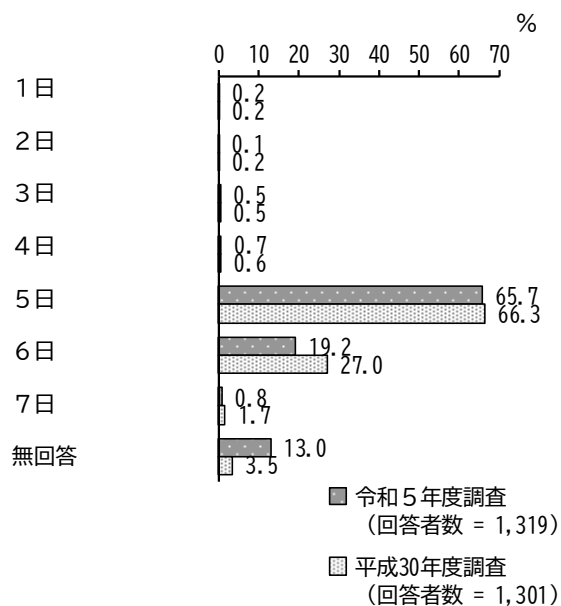


父親

1 週当たりの就労日数

「5日」の割合が 65.7%と最も高く、次いで「6日」の割合が 19.2%となっています。

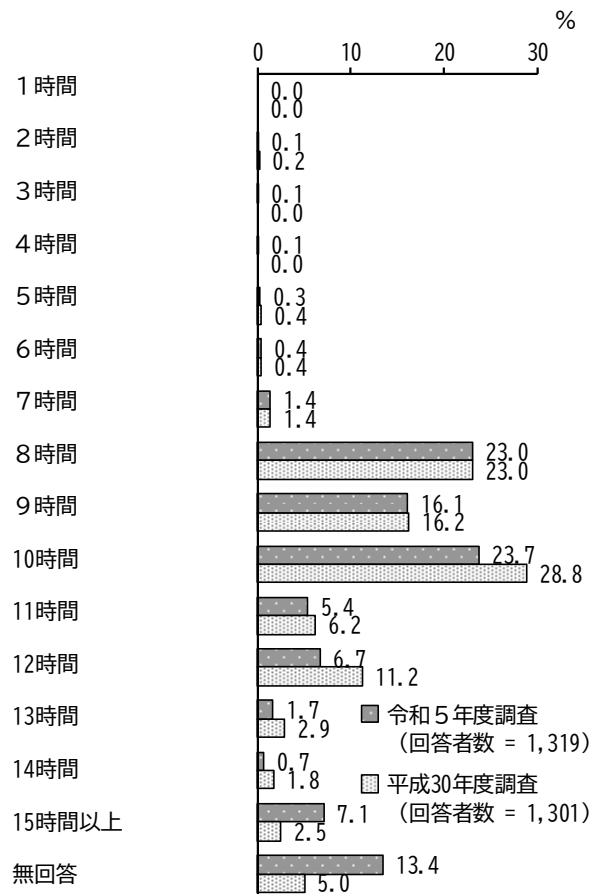
平成 30 年度調査と比較すると、「6日」の割合が減少しています。



1 日当たりの就労時間

「10 時間」の割合が 23.7%と最も高く、次いで「8時間」の割合が23.0%、「9時間」の割合が16.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「10 時間」の割合が減少しています。



その他

1 週当たりの就労日数

有効回答がありませんでした。

1 日当たりの就労時間

有効回答がありませんでした。

【問17の(1)で「1」～「4」(働いている)に○を付けた方】

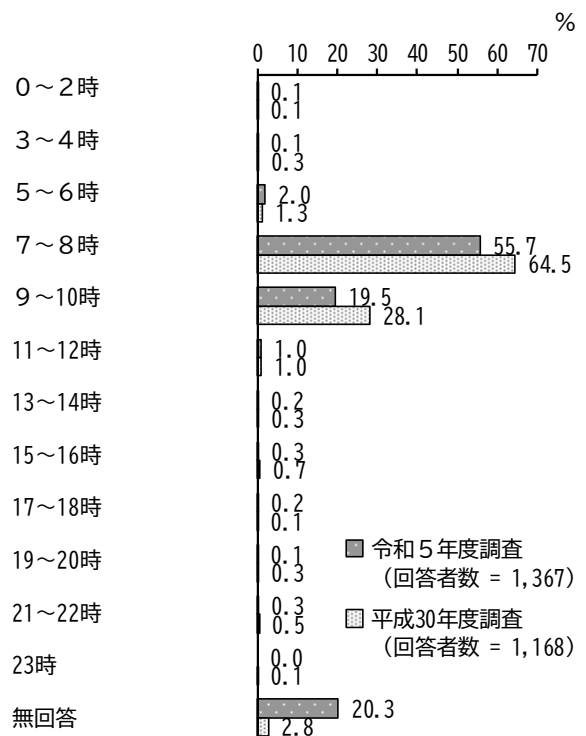
(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(内に数字でご記入ください。)

母親

家を出る時刻

「7～8時」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「9～10時」の割合が 19.5%となっています。

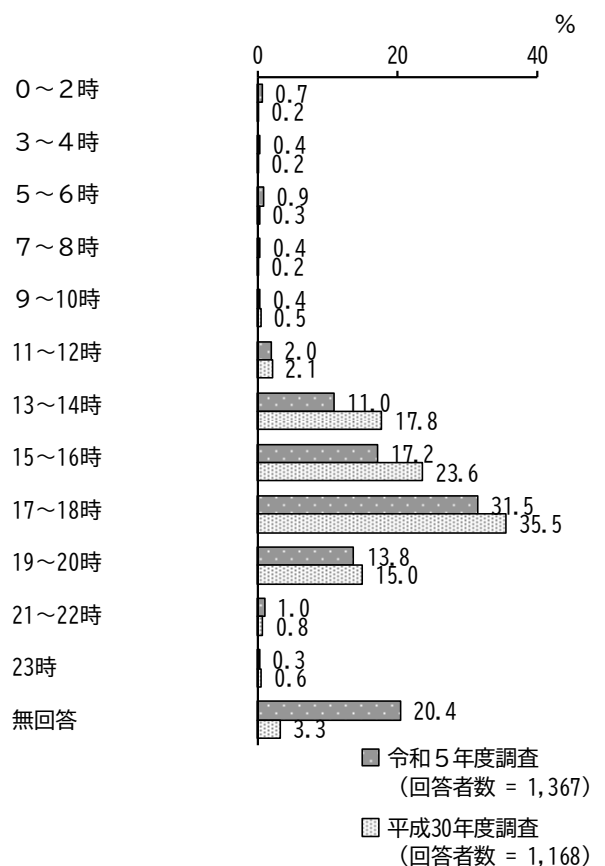
平成 30 年度調査と比較すると、「7～8時」「9～10時」の割合が減少しています。



帰宅時刻

「17～18時」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「15～16時」の割合が 17.2%、「19～20時」の割合が 13.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「13～14時」「15～16時」の割合が減少しています。

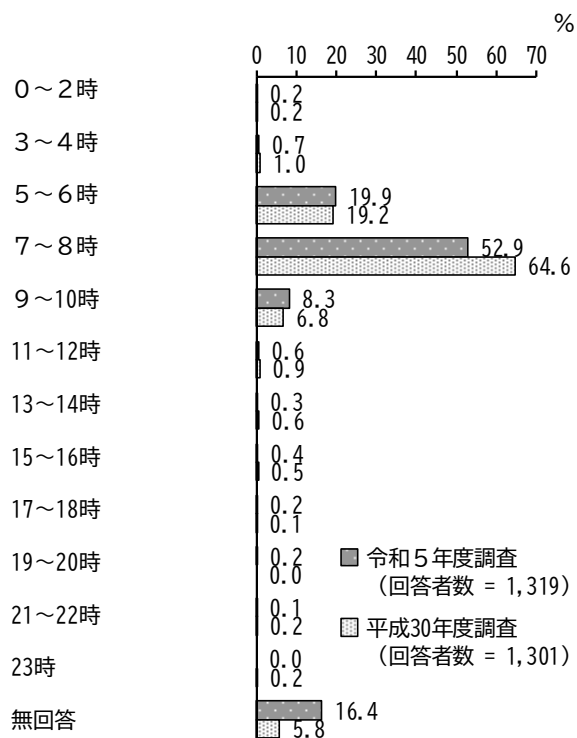


父親

家を出る時刻

「7～8時」の割合が52.9%と最も高く、次いで「5～6時」の割合が19.9%となっています。

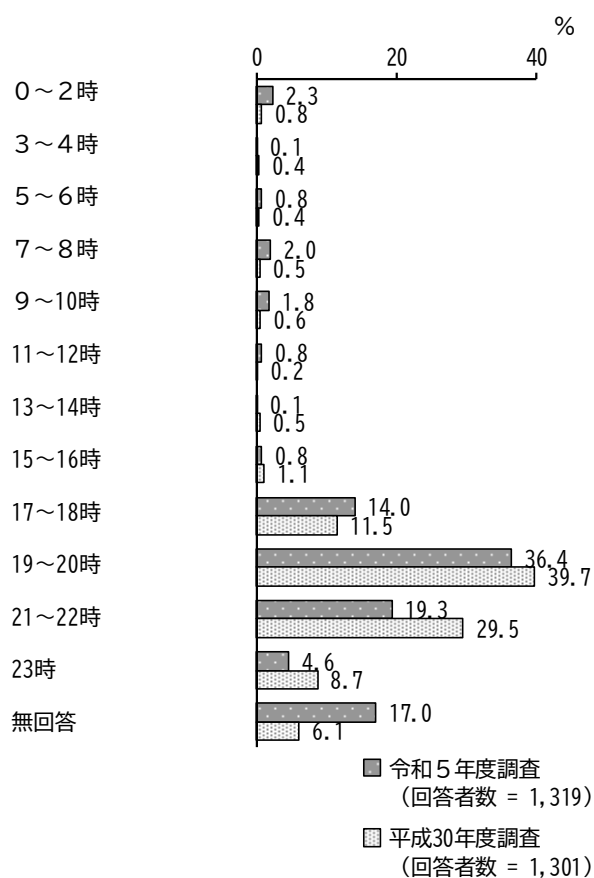
平成30年度調査と比較すると、「7～8時」の割合が減少しています。



帰宅時刻

「19～20時」の割合が36.4%と最も高く、次いで「21～22時」の割合が19.3%、「17～18時」の割合が14.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「21～22時」の割合が減少しています。



その他

家を出る時刻

有効回答がありませんでした。

帰宅時刻

有効回答がありませんでした。

【問17の(1)で「1」～「4」(働いている)に○を付けた方】

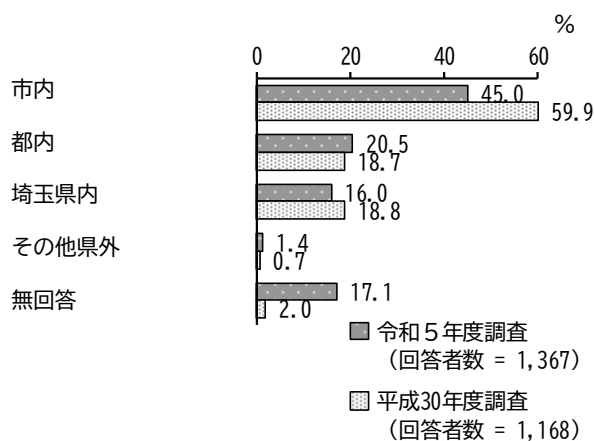
(4) 職場はどこにありますか。また、自宅から職場までの交通手段はどれですか。

母親

勤務地 (○は1つ)

「市内」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「都内」の割合が 20.5%、「埼玉県内」の割合が 16.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「市内」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

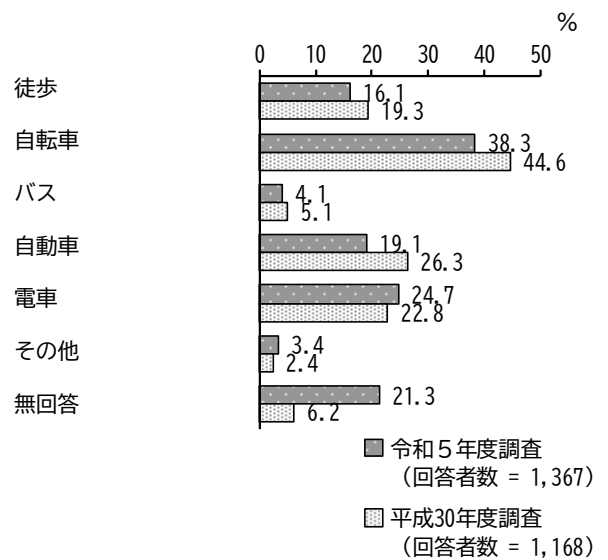
単位：％

区分	回答者数 (件)	市内	都内	埼玉県内	その他県外	無回答
全 体	1,367	45.0	20.5	16.0	1.4	17.1
1 年生	223	42.2	22.9	14.8	1.3	18.8
2 年生	225	44.0	19.6	17.3	1.8	17.3
3 年生	211	45.5	17.5	19.9	1.9	15.2
4 年生	245	49.0	20.0	14.3	0.8	15.9
5 年生	209	42.6	20.1	13.9	1.0	22.5
6 年生	220	48.2	23.2	14.1	1.8	12.7

通勤手段（あてはまるものすべてに○）

「自転車」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「電車」の割合が 24.7%、「自動車」の割合が 19.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「自転車」「自動車」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、3年生で「自動車」の割合が高くなっています。

単位：％

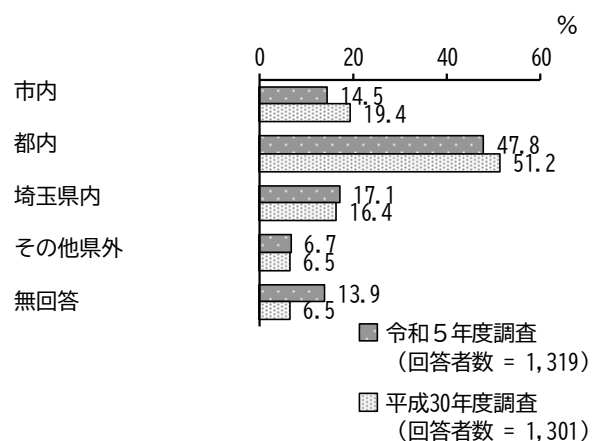
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バス	自動車	電車	その他	無回答
全 体	1,367	16.1	38.3	4.1	19.1	24.7	3.4	21.3
1 年生	223	14.8	35.9	4.5	15.7	28.3	3.6	25.6
2 年生	225	18.7	43.1	4.4	15.1	28.4	3.1	20.0
3 年生	211	11.4	41.7	3.8	24.2	20.9	5.7	19.9
4 年生	245	15.9	40.8	3.7	19.2	20.0	2.9	20.4
5 年生	209	17.7	30.1	2.4	21.1	23.9	2.4	24.9
6 年生	220	18.6	38.6	5.9	20.0	26.4	3.6	15.0

父親

勤務地（○は1つ）

「都内」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「埼玉県内」の割合が 17.1%、「市内」の割合が 14.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

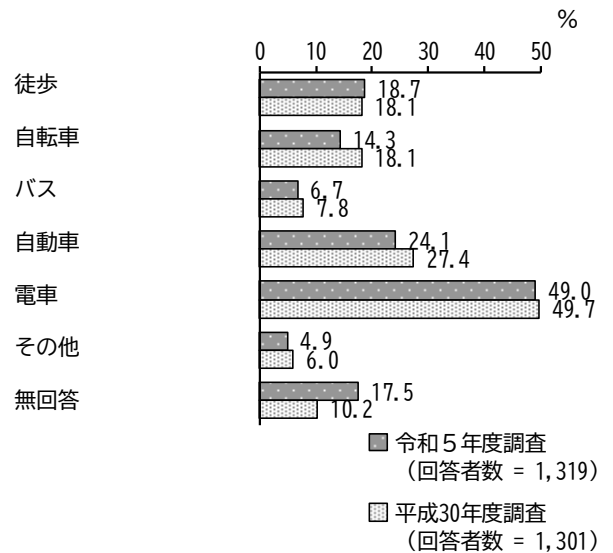
単位：％

区分	回答者数 (件)	市内	都内	埼玉県内	その他県外	無回答
全 体	1,319	14.5	47.8	17.1	6.7	13.9
1年生	224	15.2	50.0	18.3	6.7	9.8
2年生	215	15.8	52.6	11.6	6.5	13.5
3年生	211	19.0	46.4	19.0	4.7	10.9
4年生	227	13.7	50.7	17.2	7.0	11.5
5年生	198	10.6	48.5	15.2	6.1	19.7
6年生	213	13.1	38.0	21.1	9.4	18.3

通勤手段（あてはまるものすべてに○）

「電車」の割合が 49.0％と最も高く、次いで「自動車」の割合が 24.1％、「徒歩」の割合が 18.7％となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、2年生で「徒歩」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バス	自動車	電車	その他	無回答
全 体	1,319	18.7	14.3	6.7	24.1	49.0	4.9	17.5
1年生	224	21.4	17.0	7.1	21.9	52.2	6.3	16.5
2年生	215	25.6	13.0	6.5	24.7	54.9	4.7	14.4
3年生	211	16.6	16.1	6.2	26.5	45.5	4.3	15.2
4年生	227	15.0	13.7	7.5	26.0	48.5	6.2	15.4
5年生	198	15.7	11.1	6.1	22.2	47.0	4.0	22.7
6年生	213	18.8	15.0	7.5	23.9	45.1	4.7	19.7

その他

勤務地（○は1つ）

有効回答がありませんでした。

通勤手段（あてはまるものすべてに○）

有効回答がありませんでした。

【問17の（1）で「1」～「4」（働いている）に○を付けた方】

（5）過去1か月の間に自宅でテレワークを行いましたか。（○は1つ）

母親

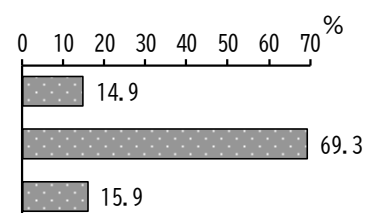
「はい」の割合が14.9%、「いいえ」の割合が69.3%となっています。

回答者数 = 1,367

はい

いいえ

無回答



父親

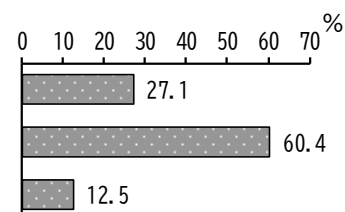
「はい」の割合が27.1%、「いいえ」の割合が60.4%となっています。

回答者数 = 1,319

はい

いいえ

無回答



その他

有効回答がありません。

【問17の（5）で「1」（はい）に○を付けた方】

（6） 概ねどれくらいの頻度でテレワークを行いましたか。（○は1つ）

母親

「月に数回以下」の割合が 22.2%と最も高く、次いで「週5日以上」の割合が 20.2%、「週2日」の割合が 16.7%となっています。

回答者数 = 203

週5日以上

週4日

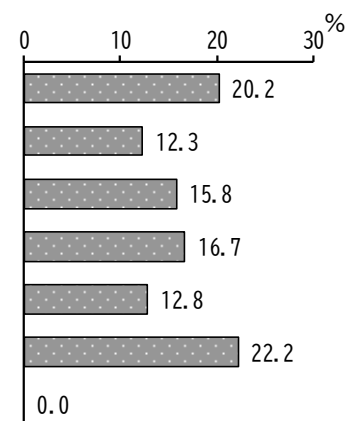
週3日

週2日

週1日

月に数回以下

無回答



父親

「月に数回以下」の割合が 31.9%と最も高く、次いで「週2日」の割合が 17.6%、「週1日」の割合が 16.0%となっています。

回答者数 = 357

週5日以上

週4日

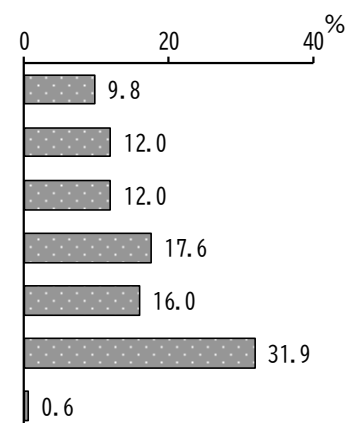
週3日

週2日

週1日

月に数回以下

無回答



その他

有効回答がありませんでした。

【問17の(1)で「3」または「4」(パート、アルバイトなどで働く)に○を付けた方】

(7) フルタイムへの転換希望はありますか。
(○は1つ。 内に数字でご記入ください。)

母親

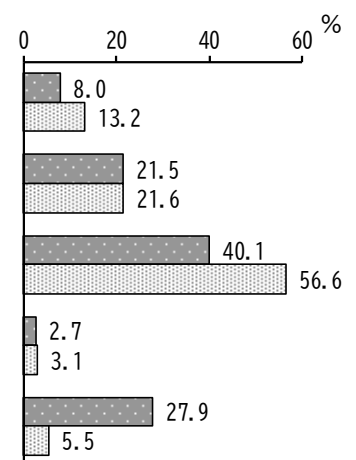
「パート、アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が40.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が21.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」「パート、アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が減少しています。

フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

パート、アルバイトなどで働き続けることを希望
パート、アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

無回答



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 377)

■ 平成30年度調査
(回答者数 = 744)

【学年別】

学年別にみると、3年生で「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が高くなっています。

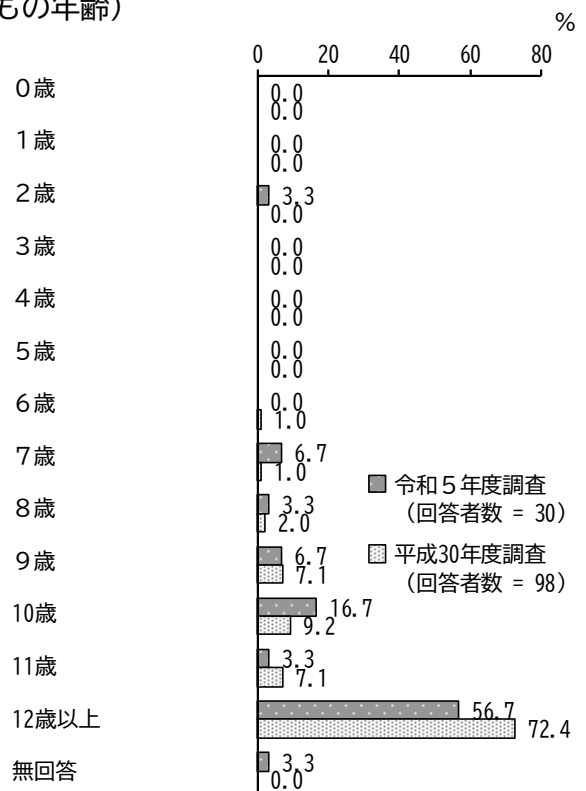
単位：%

区分	回答者数(件)	フルタイムへの転換希望がある 見込みあり	フルタイムへの転換希望はあるが 見込みなし	パート、アルバイトなどで働き続けることを希望	パート、アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全 体	377	8.0	21.5	40.1	2.7	27.9
1年生	61	9.8	29.5	37.7	3.3	19.7
2年生	61	9.8	16.4	42.6	1.6	29.5
3年生	58	3.4	36.2	36.2	1.7	22.4
4年生	76	7.9	14.5	43.4	5.3	28.9
5年生	44	2.3	11.4	40.9	4.5	40.9
6年生	68	13.2	20.6	39.7	—	26.5

フルタイムへの転換を実現できる見込みの時期（子どもの年齢）

「12 歳以上」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「10 歳」の割合が 16.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「7 歳」「10 歳」の割合が増加しています。一方、「12 歳以上」の割合が減少しています。



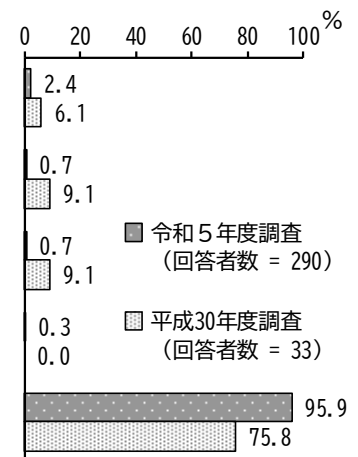
父親

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 2.4%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」「パート、アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が減少しています。

フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
パート、アルバイトなどで働き続けることを希望
パート、アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

無回答



【学年別】

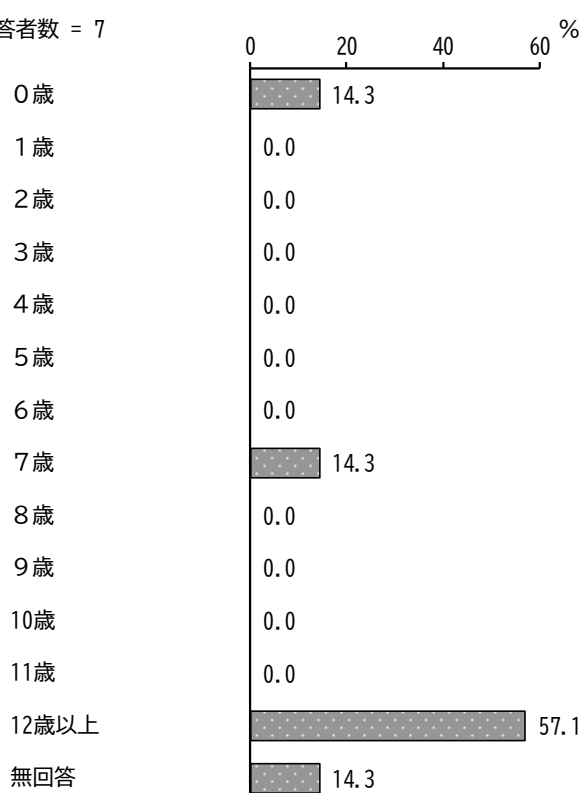
学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	フルタイムへの 転換希望がある 見込みが実現 できる	フルタイムへの 転換希望はある 見込みが実現 できない	パート、アルバイト などで働き続け ることを希望	パート、アルバイト などをやめて専 念子育てをしたい	無回答
全 体	290	2.4	0.7	0.7	0.3	95.9
1 年生	49	2.0	—	2.0	2.0	93.9
2 年生	49	2.0	—	—	—	98.0
3 年生	40	—	—	—	—	100.0
4 年生	42	—	—	2.4	—	97.6
5 年生	49	4.1	—	—	—	95.9
6 年生	56	5.4	3.6	—	—	91.1

フルタイムへの転換を実現できる見込みの時期（子どもの年齢）

「12 歳以上」が 4 件となっています。「0 歳」、回答者数 = 7
「7 歳」が 1 件となっています。



その他

有効回答がありませんでした。

フルタイムへの転換を実現できる見込みの時期（子どもの年齢）

有効回答がありませんでした。

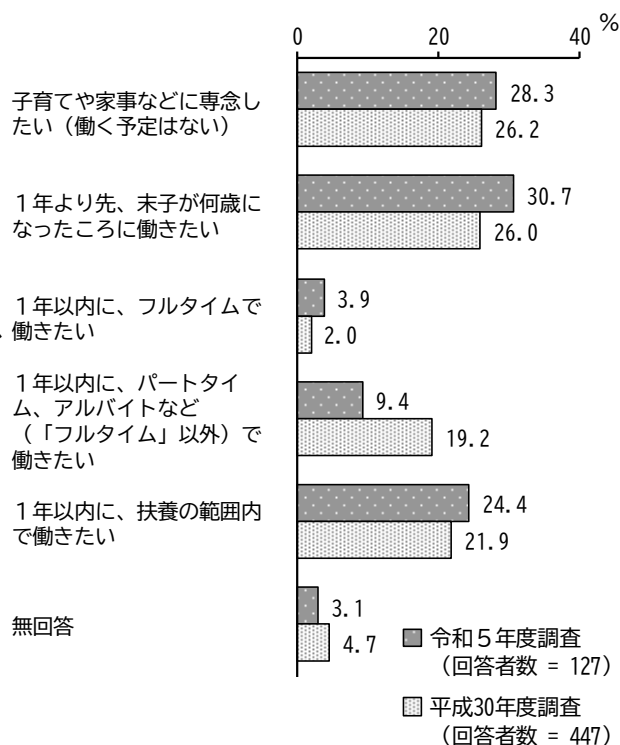
【問17の（1）で「5」または「6」（働いていない）に○を付けた方】

（8）今後、働く希望はありますか。（○は1つ。 内に数字でご記入ください。）

①母親

「1年より先、末子は何歳になったころに働きたい」の割合が30.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」の割合が28.3%、「1年以内に、扶養の範囲内で働きたい」の割合が24.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1年以内に、パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）で働きたい」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、1年生で「1年より先、末子は何歳になったころに働きたい」の割合が高くなっています。

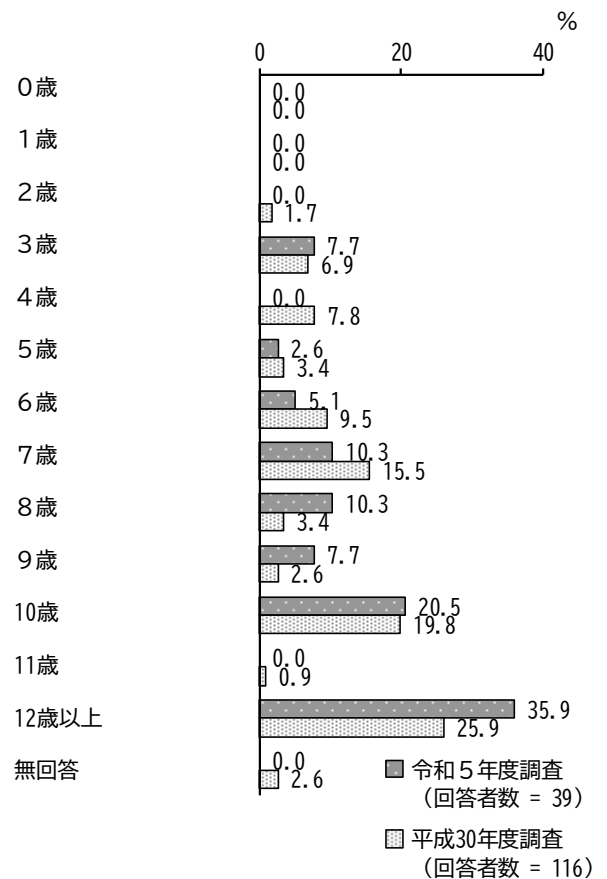
単位：％

区分	回答者数（件）	子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	1年より先、末子は何歳になったころに働きたい	1年以内に、フルタイムで働きたい	1年以内に、パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）で働きたい	1年以内に、扶養の範囲内で働きたい	無回答
全 体	127	28.3	30.7	3.9	9.4	24.4	3.1
1年生	26	19.2	42.3	7.7	11.5	15.4	3.8
2年生	20	15.0	35.0	5.0	15.0	25.0	5.0
3年生	21	33.3	23.8	—	9.5	28.6	4.8
4年生	21	33.3	28.6	—	4.8	33.3	—
5年生	19	36.8	26.3	5.3	5.3	21.1	5.3
6年生	19	31.6	26.3	5.3	10.5	26.3	—

就労を希望するときの末子の年齢

「12 歳以上」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「10 歳」の割合が 20.5%、「7歳」、「8歳」の割合が 10.3%となっています。

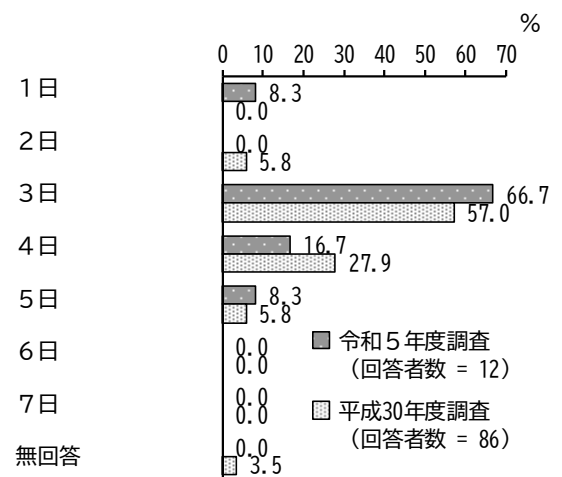
平成 30 年度調査と比較すると、「8歳」「9歳」「12 歳以上」の割合が増加しています。一方、「4歳」「7歳」の割合が減少しています。



1 週当たりの希望就労日数

「3日」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が 16.7%となっています。

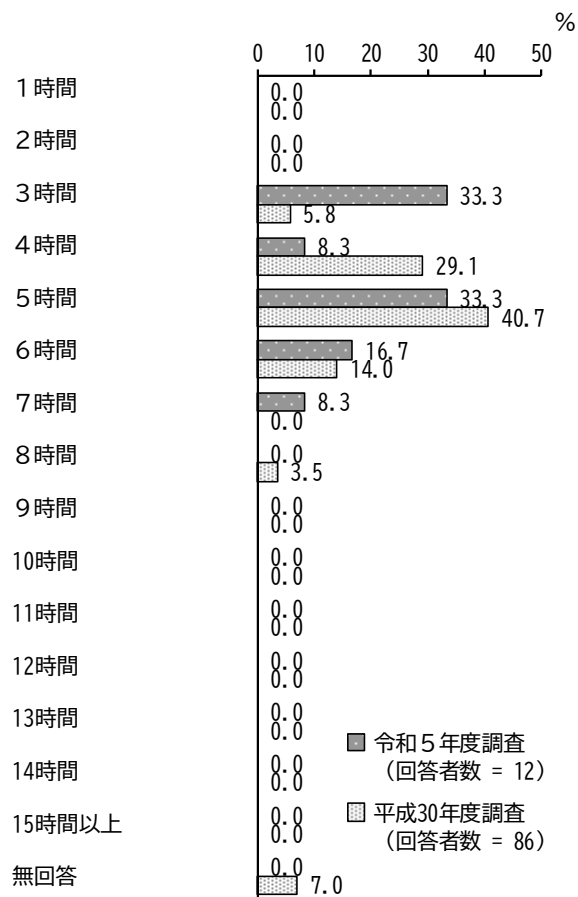
平成 30 年度調査と比較すると、「1日」「3日」の割合が増加しています。一方、「2日」「4日」の割合が減少しています。



1 日当たりの希望就労時間

「3時間」、「5時間」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「6時間」の割合が 16.7%となっています。

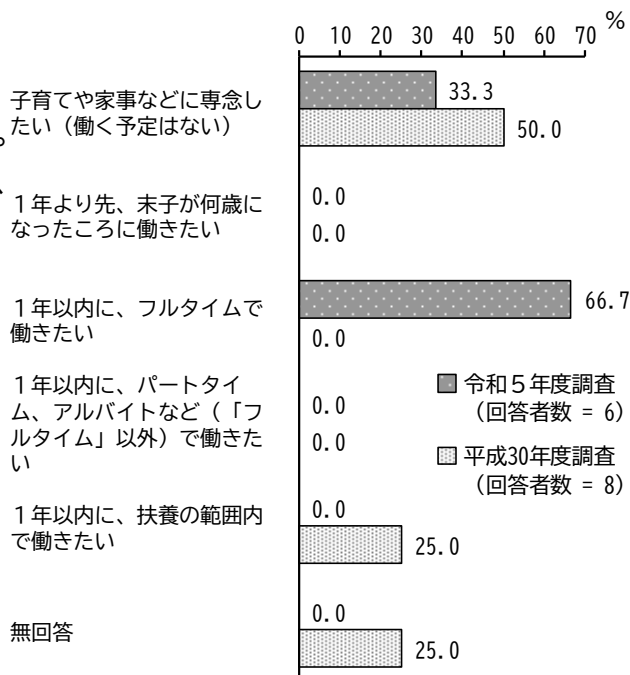
平成 30 年度調査と比較すると、「3時間」「7時間」の割合が増加しています。一方、「4時間」「5時間」の割合が減少しています。



②父親

「1年以内に、フルタイムで働きたい」が 4 件となっています。「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が 2 件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1年以内に、フルタイムで働きたい」の割合が増加しています。一方、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」「1年以内に、扶養の範囲内で働きたい」の割合が減少しています。



就労を希望するときの末子の年齢
有効回答がありませんでした。

1 週当たりの希望就労日数
有効回答がありませんでした。

1 日当たりの希望就労時間
有効回答がありませんでした。

③その他
有効回答がありませんでした。

就労を希望するときの末子の年齢
有効回答がありませんでした。

1 週当たりの希望就労日数
有効回答がありませんでした。

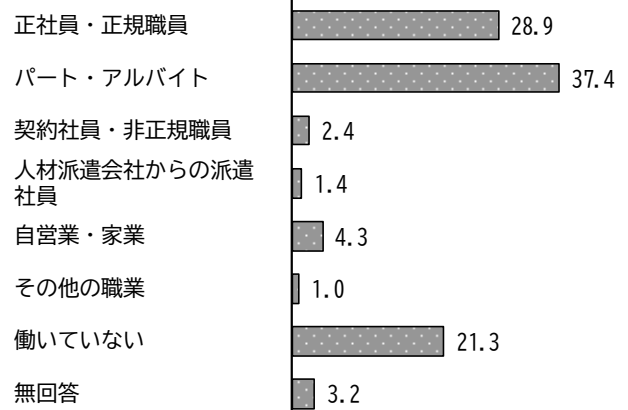
1 日当たりの希望就労時間
有効回答がありませんでした。

【すべての方におうかがいします】

問 18 あて名のお子さんの母親の現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。
(○は1つ)

「パート・アルバイト」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「正社員・正規職員」の割合が 28.9%、「働いていない」の割合が 21.3%となっています。

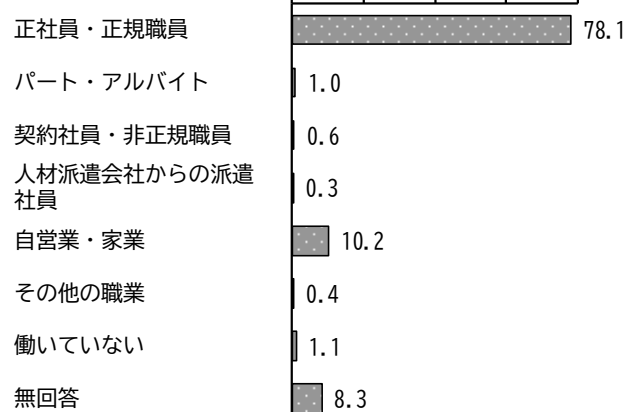
回答者数 = 1,553



問 19 あて名のお子さんの父親の現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。
(○は1つ)

「正社員・正規職員」の割合が 78.1%と最も高く、次いで「自営業・家業」の割合が 10.2%となっています。

回答者数 = 1,553

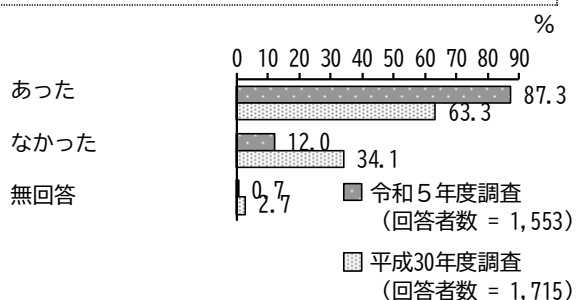


(4) あて名のお子さんが病気のときの対応について

問 20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで小学校を休んだことはありますか。(○は1つ)

「あった」の割合が87.3%、「なかった」の割合が12.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、1年生で「あった」の割合が高くなっています。

単位：%

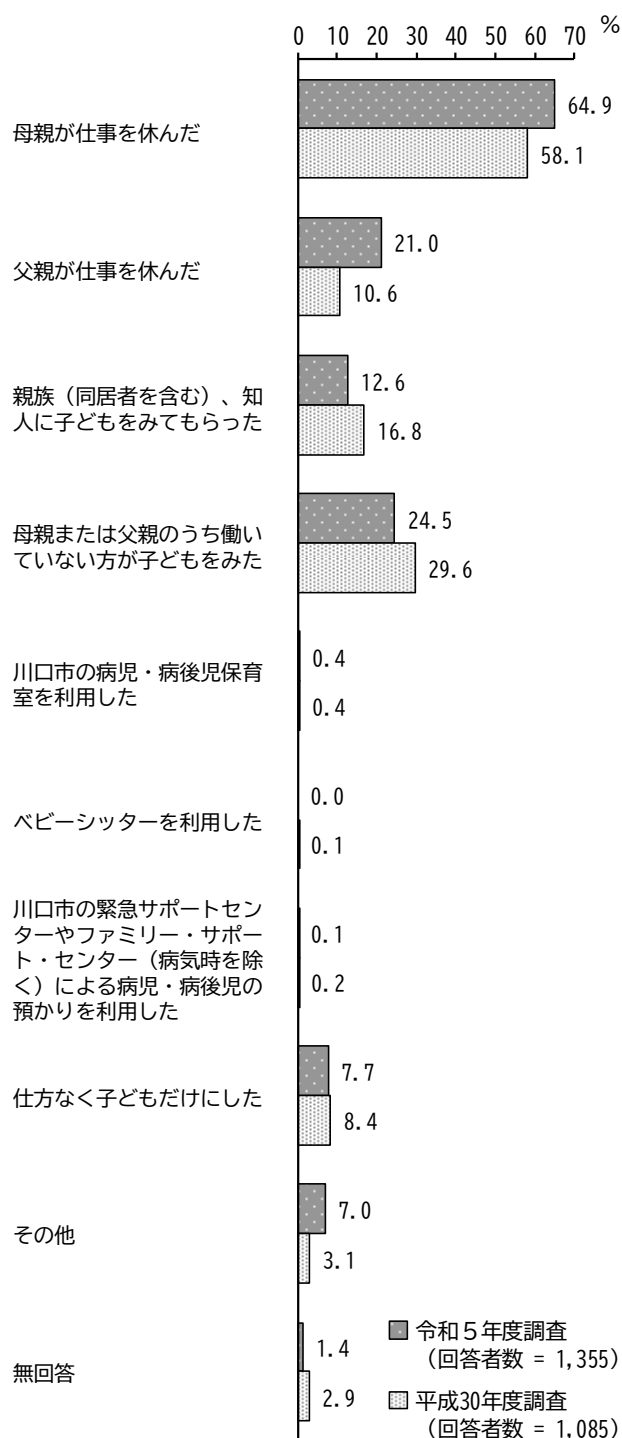
区分	回答者数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
全 体	1,553	87.3	12.0	0.7
1 年 生	260	92.3	7.7	—
2 年 生	253	88.5	10.7	0.8
3 年 生	241	88.8	10.0	1.2
4 年 生	273	82.4	16.8	0.7
5 年 生	239	88.7	11.3	—
6 年 生	250	83.6	14.8	1.6

【問 20 で「1. あった」に○を付けた方】

問 20－1 あて名のお子さんが病気やケガで小学校を休んだときの対応方法はどれですか。（あてはまるものすべてに○。 内に数字でご記入ください。）

「母親が仕事を休んだ」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた」の割合が 24.5%、「父親が仕事を休んだ」の割合が 21.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「母親が仕事を休んだ」「父親が仕事を休んだ」の割合が増加しています。一方、「母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、１年生で「母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：％

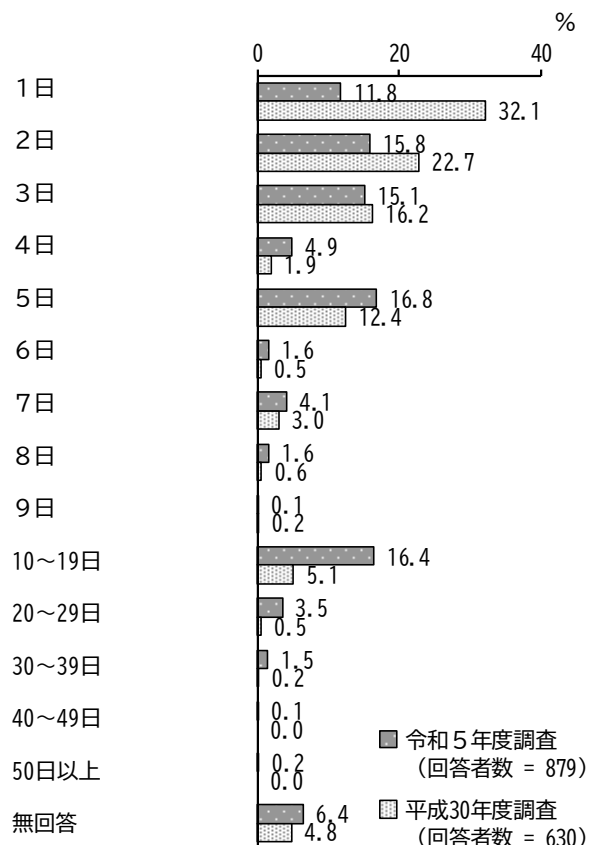
区分	回答者数（件）	母親が仕事を休んだ	父親が仕事を休んだ	親族（同居者を含む）、知人に子どもをみてもらった	母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた	川口市の病児・病後児保育室を利用した	ベビーシッターを利用した	川口市の緊急サポートセンターやファミリー・サポート・センター（病気を除く）による病児・病後児の預かりを利用した	仕方なく子どもだけにした	その他	無回答
全 体	1,355	64.9	21.0	12.6	24.5	0.4	—	0.1	7.7	7.0	1.4
１年生	240	63.8	25.8	16.7	32.1	—	—	—	1.7	4.6	1.3
２年生	224	67.0	20.1	12.5	25.4	—	—	—	3.6	7.6	1.3
３年生	214	63.6	21.0	12.1	25.7	1.9	—	—	6.1	5.1	2.3
４年生	225	66.7	21.3	9.8	22.7	—	—	0.4	10.7	9.8	1.3
５年生	212	63.2	17.9	13.7	24.1	—	—	—	12.7	7.1	1.4
６年生	209	65.1	18.7	10.0	17.2	0.5	—	—	12.4	8.1	—

１年当たりの日数

１．母親が仕事を休んだ

「５日」の割合が 16.8%と最も高く、次いで「10～19 日」の割合が 16.4%、「２日」の割合が 15.8%となっています。

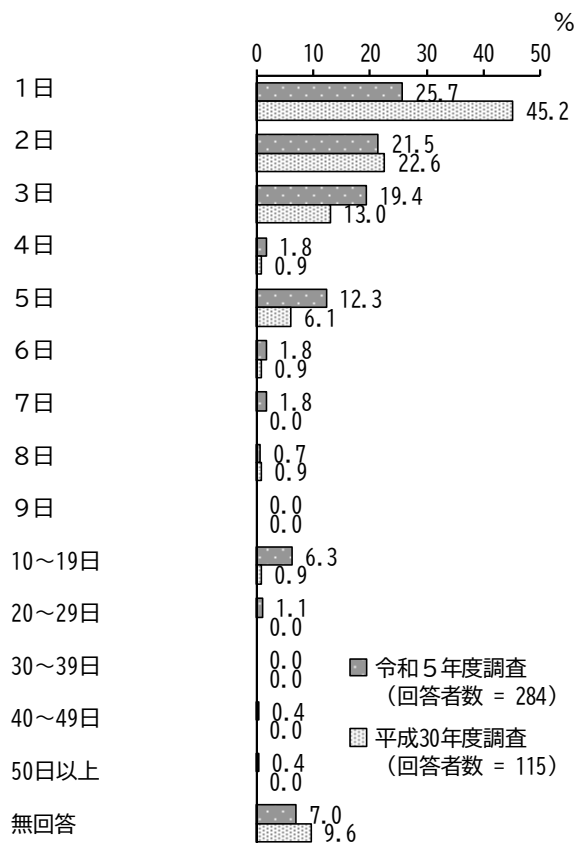
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「１日」「２日」の割合が減少しています。



2. 父親が仕事を休んだ

「1日」の割合が 25.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が 21.5%、「3日」の割合が 19.4%となっています。

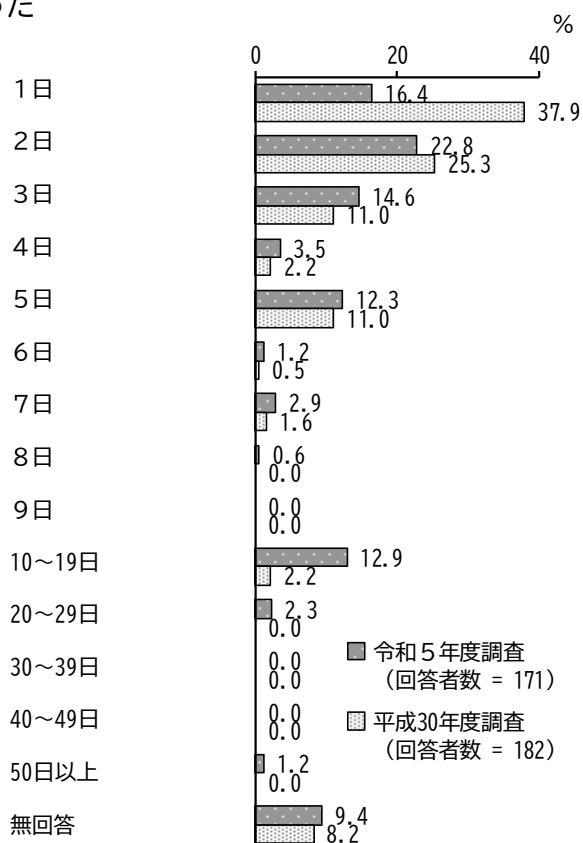
平成 30 年度調査と比較すると、「3日」「5日」「10～19日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



3. 親族（同居者を含む）、知人に子どもをみてもらった

「2日」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が 16.4%、「3日」の割合が 14.6%となっています。

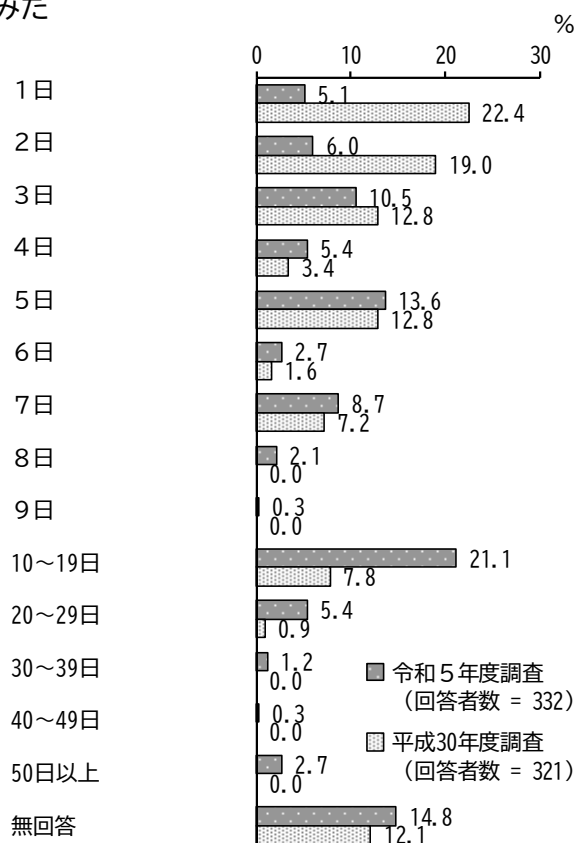
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



4. 母親または父親のうち働いていない方が子どもをみた

「10～19 日」の割合が 21.1%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 13.6%、「3 日」の割合が 10.5%となっています。

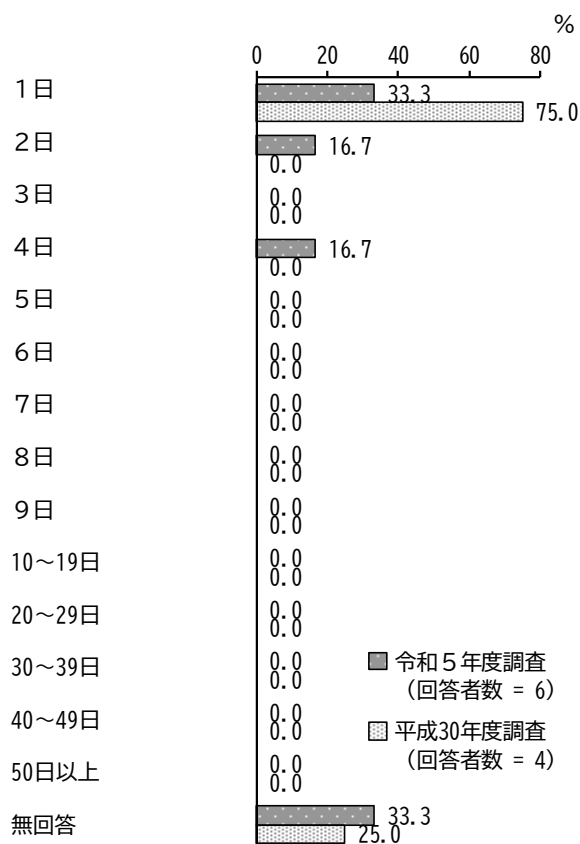
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」「2 日」の割合が減少しています。



5. 川口市の病児・病後児保育室を利用した

「1 日」が 2 件となっています。「2 日」「4 日」が 1 件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「2 日」「4 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」の割合が減少しています。



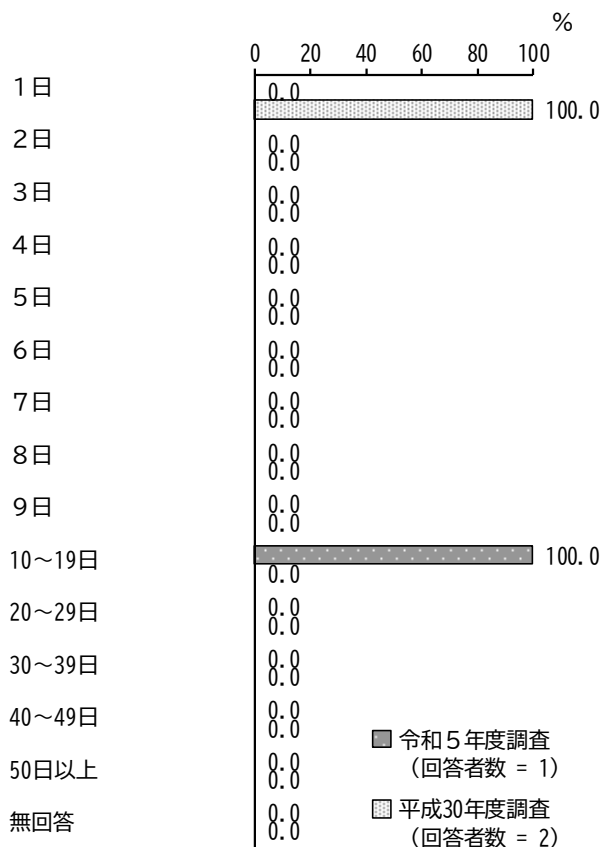
6. ベビーシッターを利用した

有効回答がありませんでした。

7. 川口市の緊急サポートセンターやファミリー・サポート・センター（病気時を除く）による
病児・病後児の預かりを利用した

「10～19日」が1件となっています。

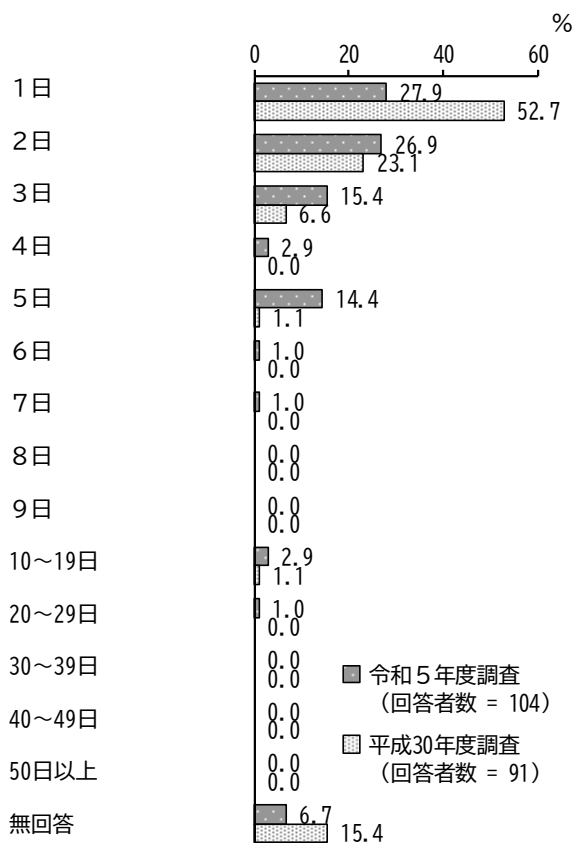
平成30年度調査と比較すると、「10～19日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



8. 仕方なく子どもだけにした

「1日」の割合が27.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.9%、「3日」の割合が15.4%となっています。

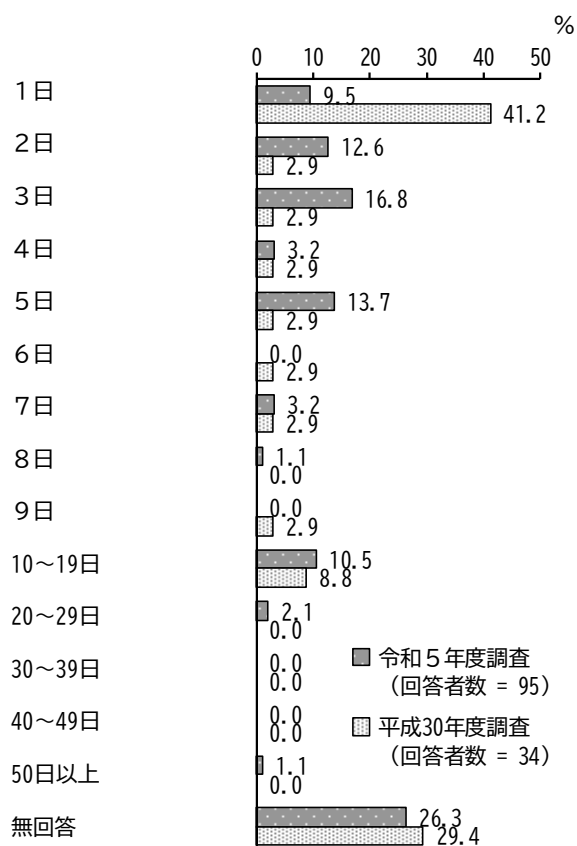
平成30年度調査と比較すると、「3日」「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



9. その他

「3日」の割合が 16.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が 13.7%、「2日」の割合が 12.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「2日」「3日」「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



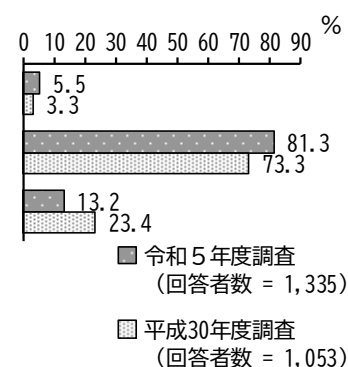
【問 20－1 で「5. 川口市の病児・病後児保育室を利用した」以外に○を付けた方】

問 20－2 そのとき、「できれば病児・病後児保育室を利用したい」と思いましたか。
(○は1つ。 内に数字でご記入ください。)

「できれば病児・病後児保育室を利用したかった」の割合が 5.5%、「利用したいとは思わなかった」の割合が 81.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用したいとは思わなかった」の割合が増加しています。

できれば病児・病後児保育室を利用したかった
利用したいとは思わなかった
無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

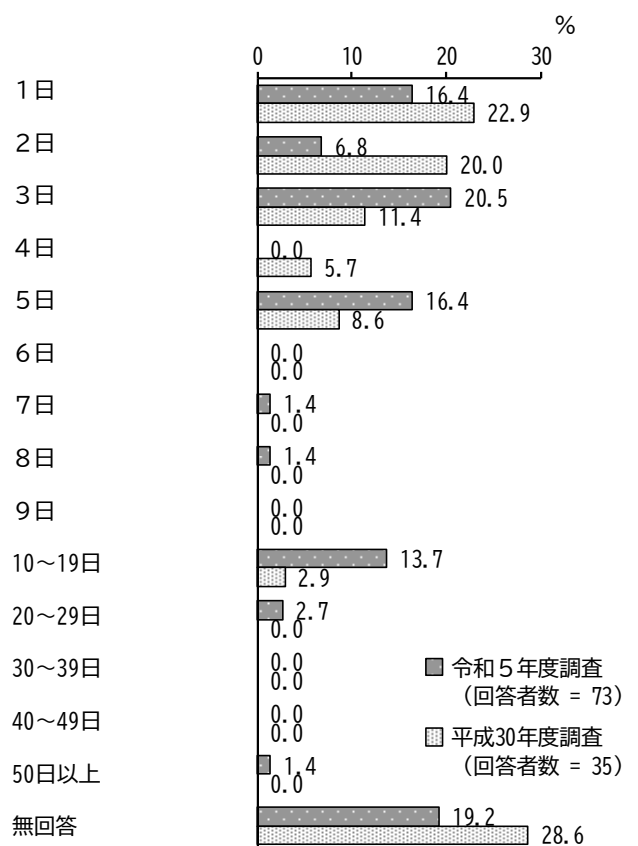
単位：％

区分	回答者数 (件)	できれば病児・病 後児保育室を利用 したかった	利用したいと思 わなかった	無回答
全 体	1,335	5.5	81.3	13.2
1 年生	237	5.9	85.2	8.9
2 年生	221	6.3	78.7	14.9
3 年生	209	6.7	76.1	17.2
4 年生	222	6.8	80.2	13.1
5 年生	209	1.9	83.7	14.4
6 年生	208	5.3	84.6	10.1

病児・病後児保育室を利用したかった日数

「3日」の割合が 20.5%と最も高く、次いで「1日」、「5日」の割合が 16.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「3日」「5日」「10～19 日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」「4日」の割合が減少しています。

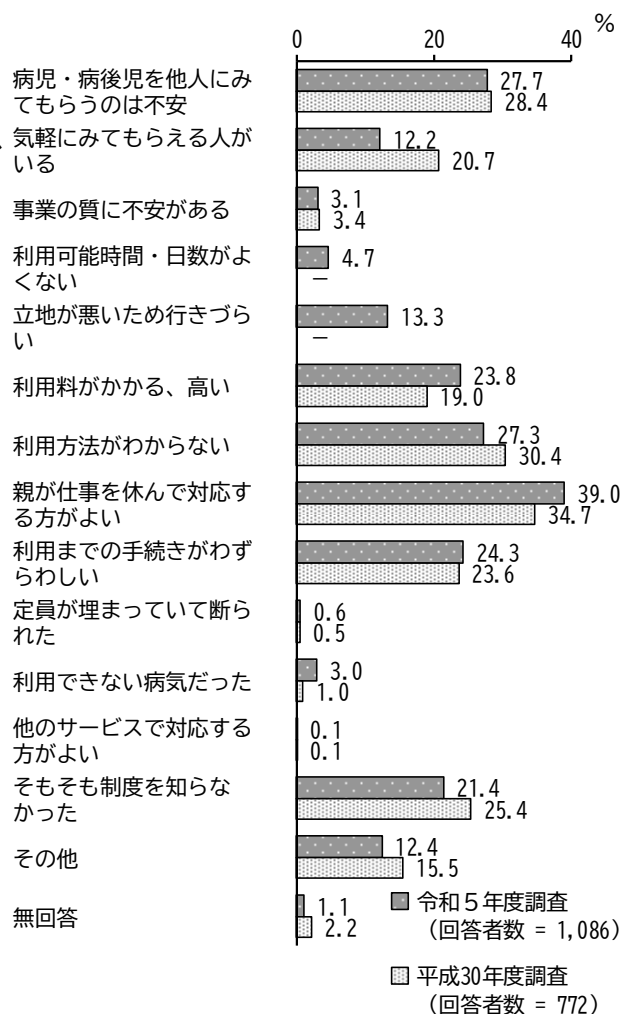


【問 20－2 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○を付けた方】

問 20－3 あなたが病児・病後児保育室を利用しない理由はなんですか。
(あてはまるものすべてに○)

「親が仕事を休んで対応する方がよい」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が 27.7%、「利用方法がわからない」の割合が 27.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「気軽にみてもらえる人がある」の割合が減少しています。



※前回調査では、「利用可能時間・日数がよくない」「立地が悪いので行きづらい」の選択肢はありませんでした。

【学年別】

学年別にみると、4年生で「そもそも制度を知らなかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	病児・病後児を他 人にみてもらうの は不安	気軽にみてもらえ る人がいる	事業の質に不安が ある	利用可能時間・日 数がよくない	立地が悪いため行 きづらい	利用料がかかる、 高い	利用方法がわから ない
全 体	1,086	27.7	12.2	3.1	4.7	13.3	23.8	27.3
1 年生	202	29.2	14.9	3.5	5.0	15.8	27.7	24.8
2 年生	174	30.5	10.9	4.0	4.0	12.1	27.0	23.0
3 年生	159	27.7	11.3	2.5	5.0	14.5	23.3	31.4
4 年生	178	26.4	7.9	1.7	6.2	15.2	19.7	27.5
5 年生	175	30.3	16.0	4.0	4.6	10.9	21.1	28.6
6 年生	176	22.2	11.4	1.7	2.8	9.7	22.2	29.0

区分	親が仕事を休んで 対応する方がよい	利用までの手続き がわずらわしい	定員が埋まってい て断られた	利用できない病児 だった	他のサービスで対 応する方がよい	そもそも制度を知 らなかった	その他	無回答
全 体	39.0	24.3	0.6	3.0	0.1	21.4	12.4	1.1
1 年生	43.1	30.7	1.5	1.0	—	15.3	14.9	1.5
2 年生	40.2	23.6	—	2.3	0.6	19.5	14.9	1.1
3 年生	39.6	24.5	1.3	1.9	—	23.3	10.7	1.3
4 年生	34.3	22.5	0.6	2.8	—	29.2	9.0	1.1
5 年生	39.4	21.1	0.6	6.3	—	24.0	12.0	0.6
6 年生	35.2	21.0	—	2.8	—	19.9	13.6	1.1

（５）あて名のお子さんの一時預かりなどの利用について

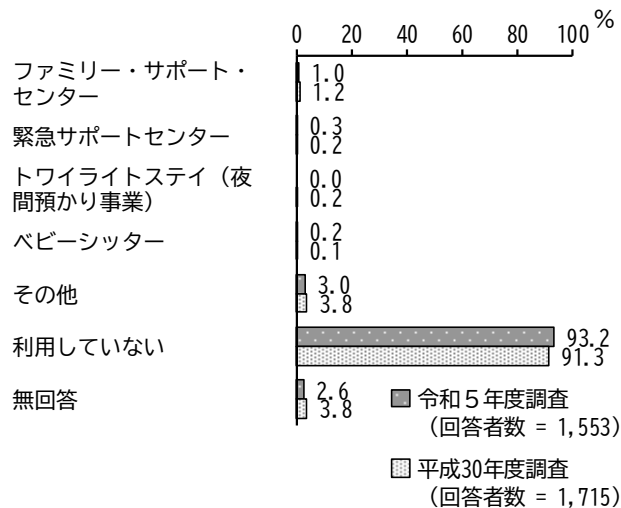
【すべての方におうかがいします】

問 21 あて名のお子さんについて、病気の時以外に、保護者の用事などで、ときどきお子さんを預けていますか。

（あてはまるものすべてに○をし、１年間のおおよその利用日数を 内にご記入ください。）

「利用していない」の割合が 93.2%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

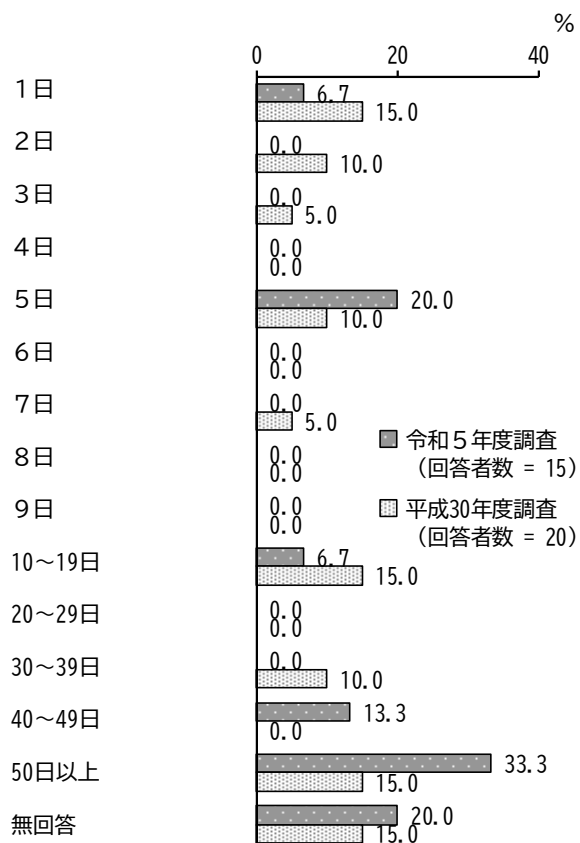
区分	回答者数 (件)	ファミリー・サポ ート・センタ―	緊急サ ポートセン ター	イトワイ ライトステ イ（夜間 預かり事 業）	ベビーシ ッター	その他	利用して いない	無回 答
全 体	1,553	1.0	0.3	—	0.2	3.0	93.2	2.6
1年生	260	1.2	0.4	—	0.4	3.8	91.2	3.1
2年生	253	1.2	—	—	0.4	1.6	94.9	2.0
3年生	241	0.8	0.8	—	—	3.3	92.9	2.1
4年生	273	1.5	0.7	—	—	3.7	91.6	3.3
5年生	239	0.8	—	—	0.4	2.9	93.3	2.9
6年生	250	0.4	—	—	—	2.8	96.0	0.8

1 年当たりの日数

1. ファミリー・サポート・センター

「50 日以上」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 20.0%、「40～49 日」の割合が 13.3%となっています。

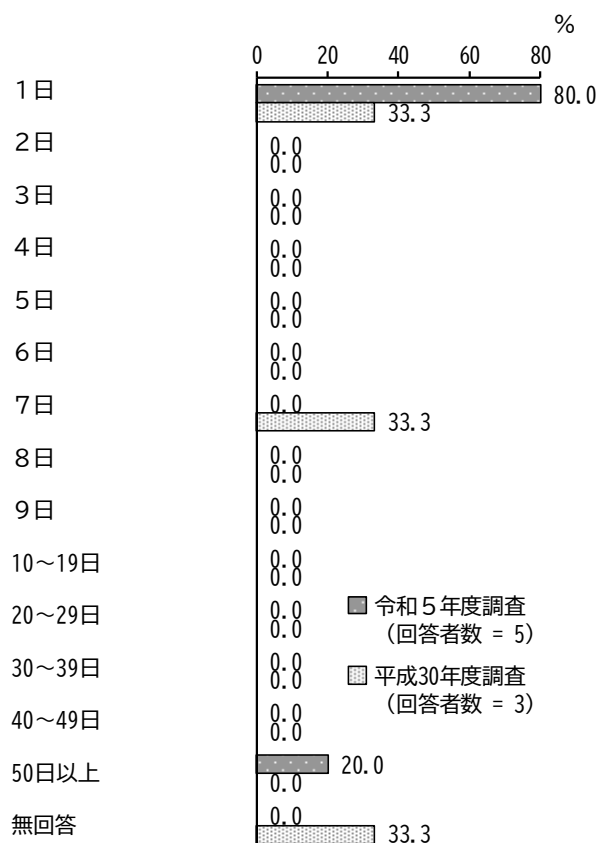
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」「40～49 日」「50 日以上」の割合が増加しています。一方、「1 日」「2 日」「10～19 日」「30～39 日」の割合が減少しています。



2. 緊急サポートセンター

「1 日」が 4 件となっています。「50 日以上」が 1 件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1 日」「50 日以上」の割合が増加しています。一方、「7 日」の割合が減少しています。



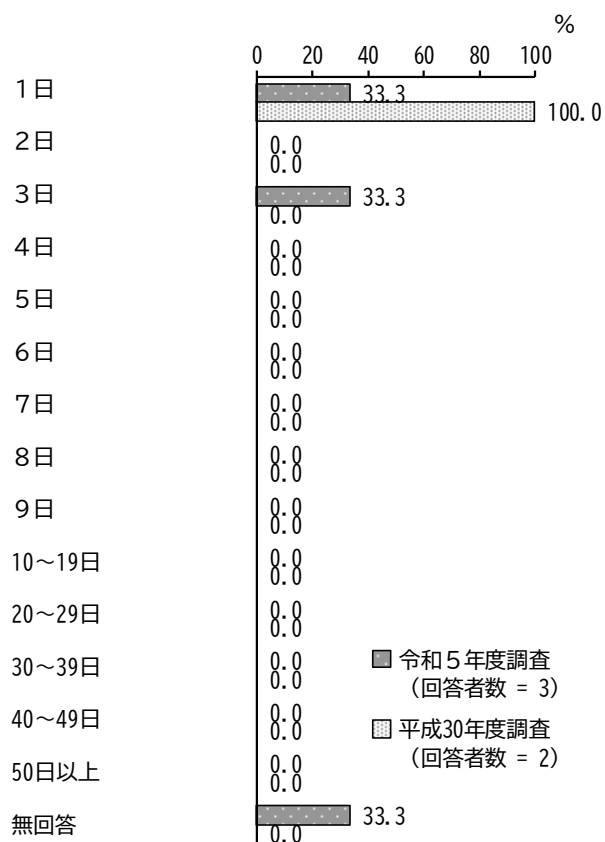
3. トワイライトステイ（夜間預かり事業）

有効回答がありませんでした。

4. ベビーシッター 1年当たりの日数

「1日」、「3日」が1件となっています。

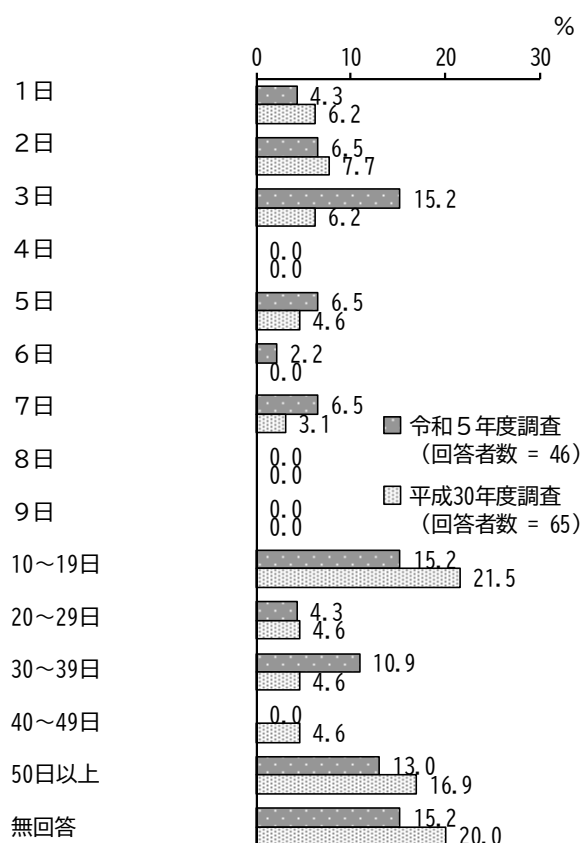
平成 30 年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「1日」の割合が減少しています。



5. その他

「3日」、「10～19日」の割合が15.2%と最も高く、次いで「50日以上」の割合が13.0%となっています。

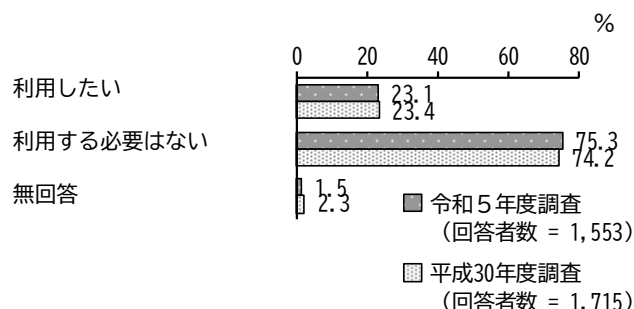
平成 30 年度調査と比較すると、「3日」「30～39日」の割合が増加しています。一方、「10～19日」の割合が減少しています。



問 22 あて名のお子さんについて、保護者の用事などの目的で、お子さんを預けたいですか。
 （1または2のどちらかに○。1に○を付けた方はその理由をア～ケのあてはまるものすべてに○をし、1年間のおおよその、利用したい日数を 内にご記入ください。）

「利用したい」の割合が23.1%、「利用する必要はない」の割合が75.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、1年生で「利用したい」の割合が高くなっています。

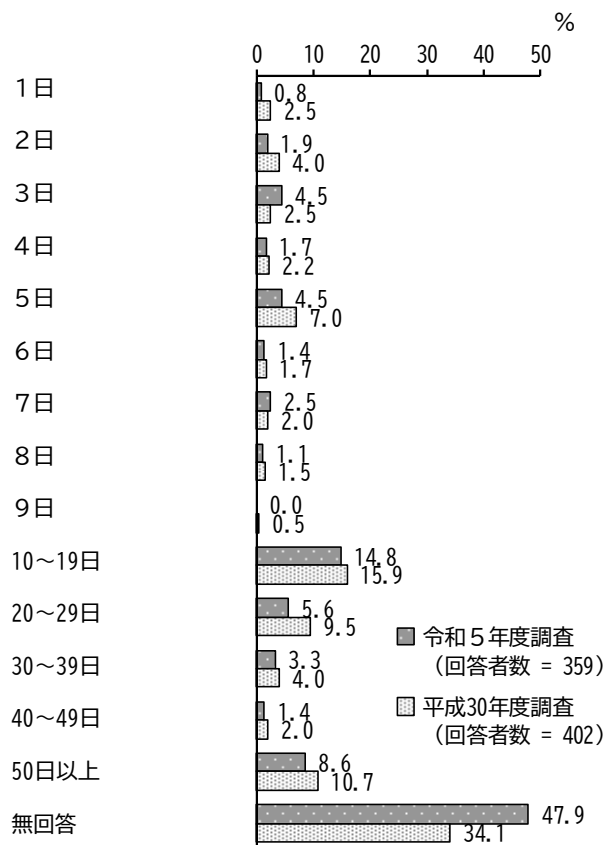
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全 体	1,553	23.1	75.3	1.5
1年生	260	36.2	62.7	1.2
2年生	253	30.4	68.4	1.2
3年生	241	23.2	75.1	1.7
4年生	273	20.1	79.1	0.7
5年生	239	16.3	82.0	1.7
6年生	250	10.8	86.0	3.2

1年あたりの合計日数

「10～19日」の割合が14.8%と最も高くなっています。

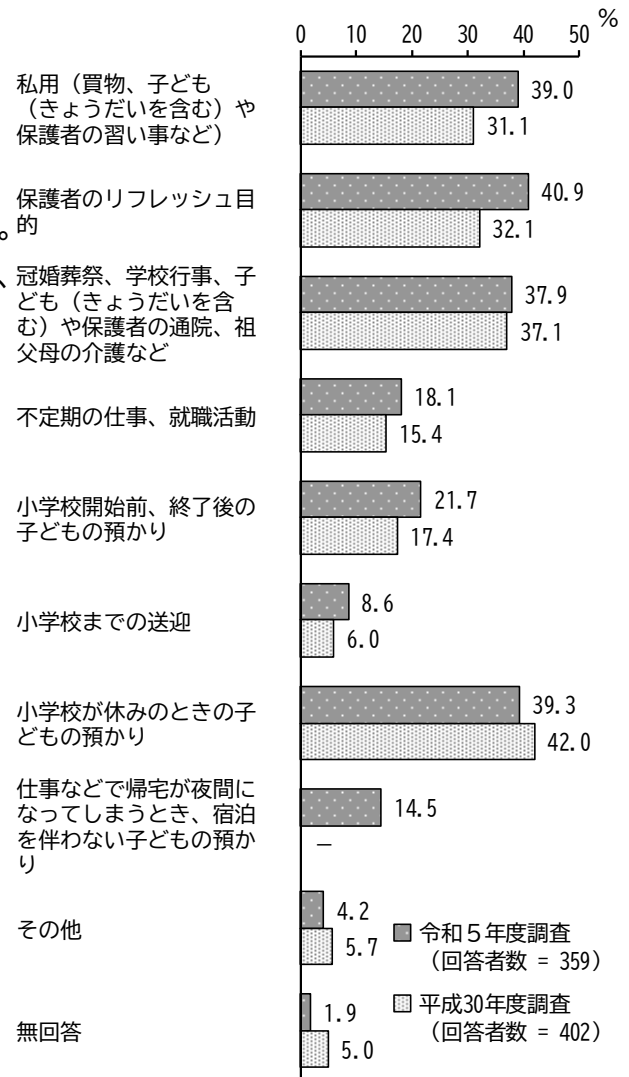
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用したい理由

「保護者のリフレッシュ目的」の割合が40.9%と最も高く、次いで「小学校が休みのときの子どもの預かり」の割合が39.3%、「私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）」の割合が39.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）」「保護者のリフレッシュ目的」の割合が増加しています。



※前回調査では、「仕事などで帰宅が夜間になってしまうとき、宿泊を伴わない子どもの預かり」の選択肢はありませんでした。

【学年別】

学年別にみると、2年生で「私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）」の割合が高くなっています。

単位：％

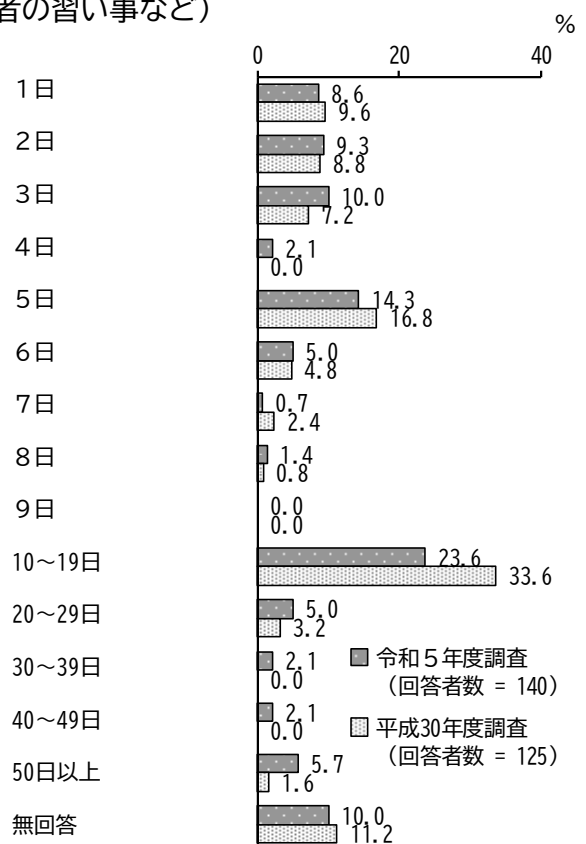
区分	回答者数（件）	私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）	保護者のリフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や保護者の通院、祖父母の介護など	不特定の仕事、就職活動	小学校開始前、終了後の子どもの預かり	小学校までの送迎	小学校が休みのときの子どもの預かり	仕事などで帰宅が夜間になつてしまうとき、宿泊を伴わない子どもの預かり	その他	無回答
全 体	359	39.0	40.9	37.9	18.1	21.7	8.6	39.3	14.5	4.2	1.9
1年生	94	42.6	43.6	36.2	20.2	20.2	8.5	35.1	10.6	1.1	2.1
2年生	77	48.1	48.1	45.5	19.5	26.0	10.4	39.0	18.2	2.6	1.3
3年生	56	39.3	41.1	39.3	14.3	23.2	7.1	44.6	14.3	—	1.8
4年生	55	30.9	38.2	25.5	20.0	21.8	10.9	38.2	18.2	10.9	1.8
5年生	39	23.1	17.9	35.9	12.8	15.4	2.6	38.5	12.8	12.8	—
6年生	27	40.7	48.1	44.4	18.5	11.1	7.4	44.4	14.8	3.7	7.4

1年あたりの利用したい日数

ア. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や保護者の習い事など）

「10～19 日」の割合が 23.6%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 14.3%、「3 日」の割合が 10.0%となっています。

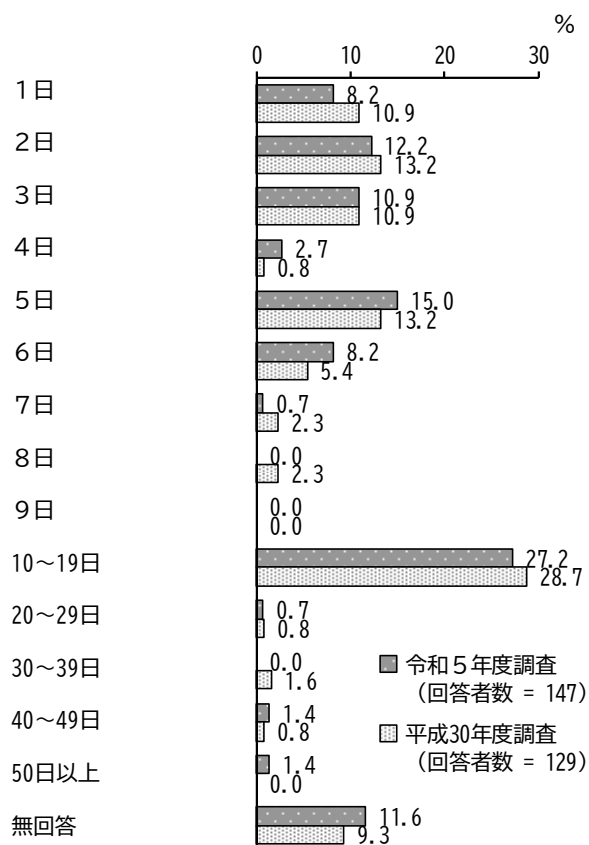
平成 30 年度調査と比較すると、「10～19 日」の割合が減少しています。



イ. 保護者のリフレッシュ目的

「10～19 日」の割合が 27.2%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 15.0%、「2 日」の割合が 12.2%となっています。

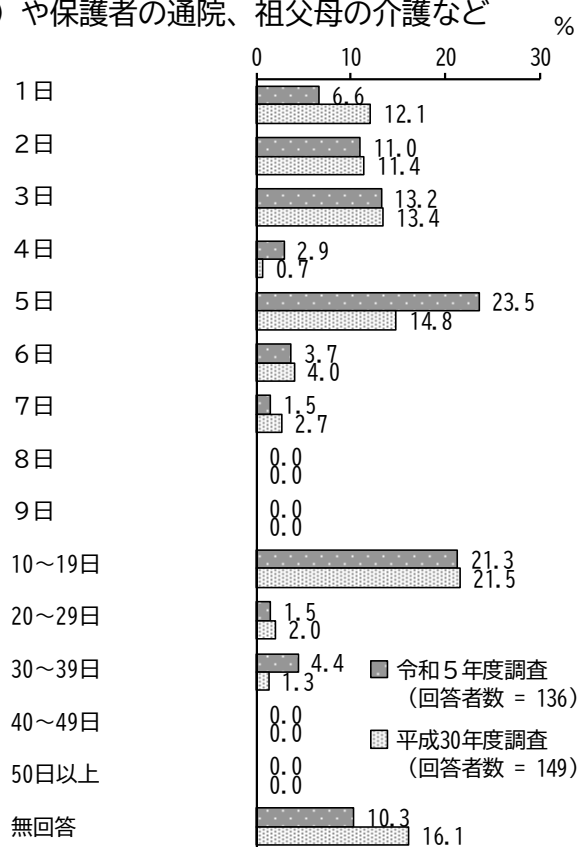
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ウ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や保護者の通院、祖父母の介護など

「5 日」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「10～19 日」の割合が 21.3%、「3 日」の割合が 13.2%となっています。

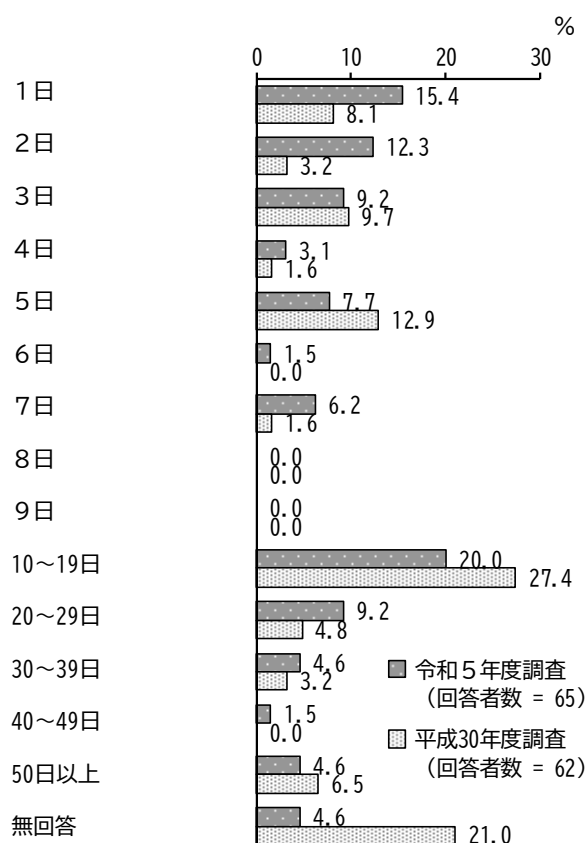
平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合が増加しています。一方、「1 日」の割合が減少しています。



エ. 不定期の仕事、就職活動

「10～19 日」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「1 日」の割合が 15.4%、「2 日」の割合が 12.3%となっています。

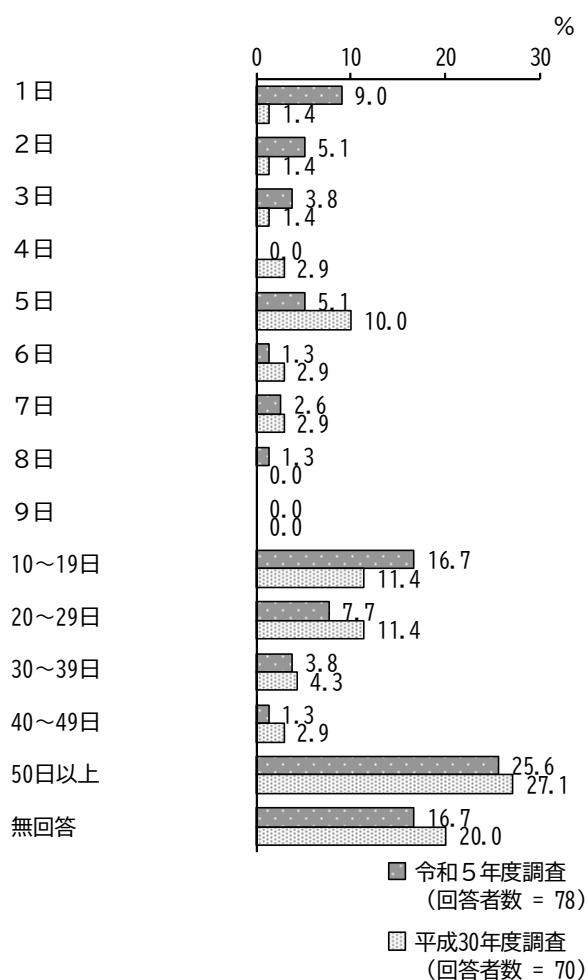
平成 30 年度調査と比較すると、「1 日」「2 日」の割合が増加しています。一方、「5 日」「10～19 日」の割合が減少しています。



オ. 小学校開始前、終了後の子どもの預かり

「50 日以上」の割合が 25.6%と最も高く、次いで「10～19 日」の割合が 16.7%となっています。

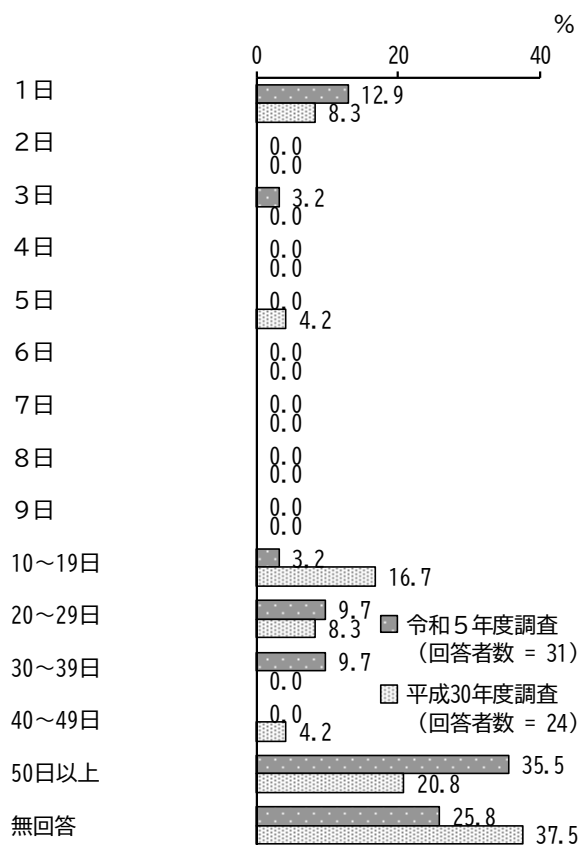
平成 30 年度調査と比較すると、「1 日」「10～19 日」の割合が増加しています。



カ. 小学校までの送迎

「50 日以上」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「1 日」の割合が 12.9%となっています。

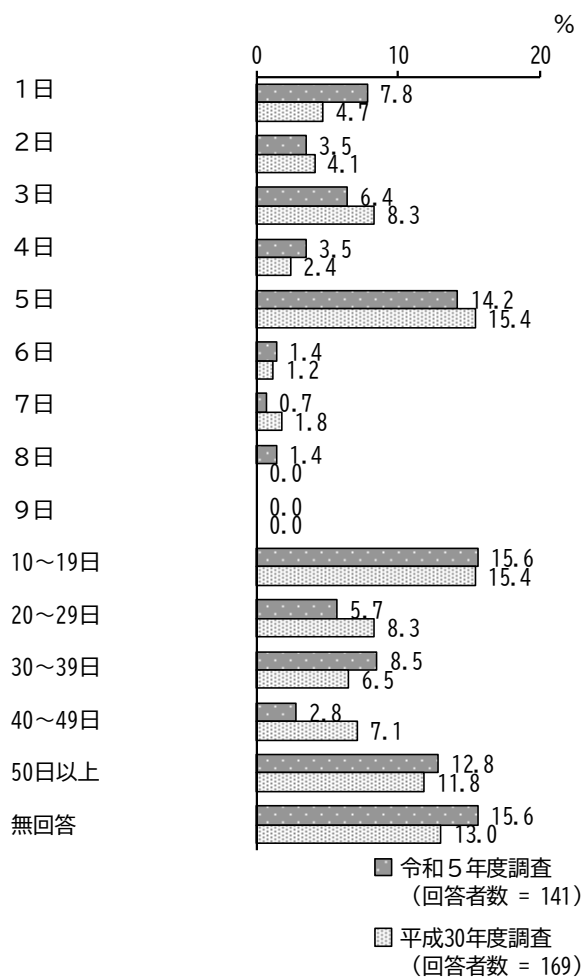
平成 30 年度調査と比較すると、「30～39 日」「50 日以上」の割合が増加しています。一方、「10～19 日」の割合が減少しています。



キ. 小学校が休みのときの子どもの預かり

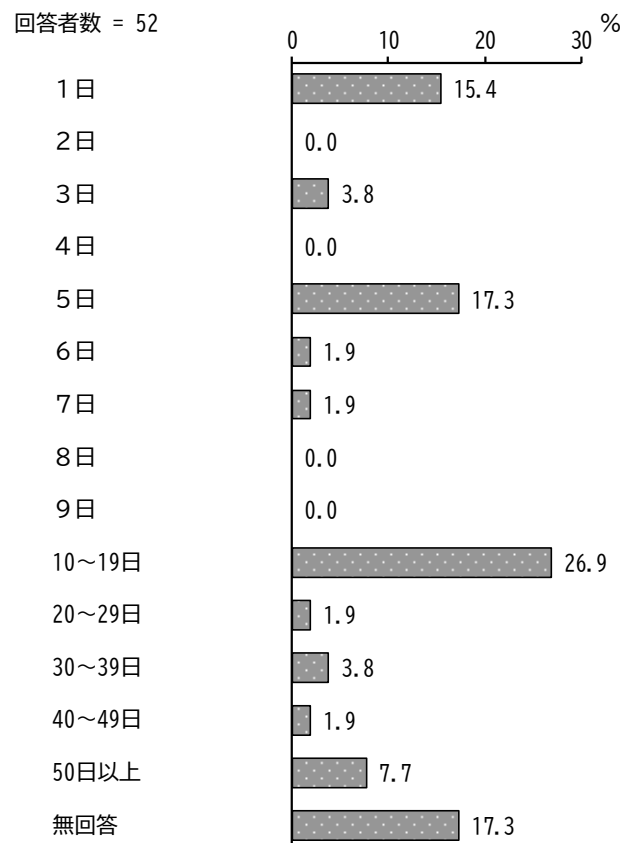
「10～19 日」の割合が 15.6%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 14.2%、「50 日以上」の割合が 12.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ク. 仕事などで帰宅が夜間になってしまうとき、宿泊を伴わない子どもの預かり

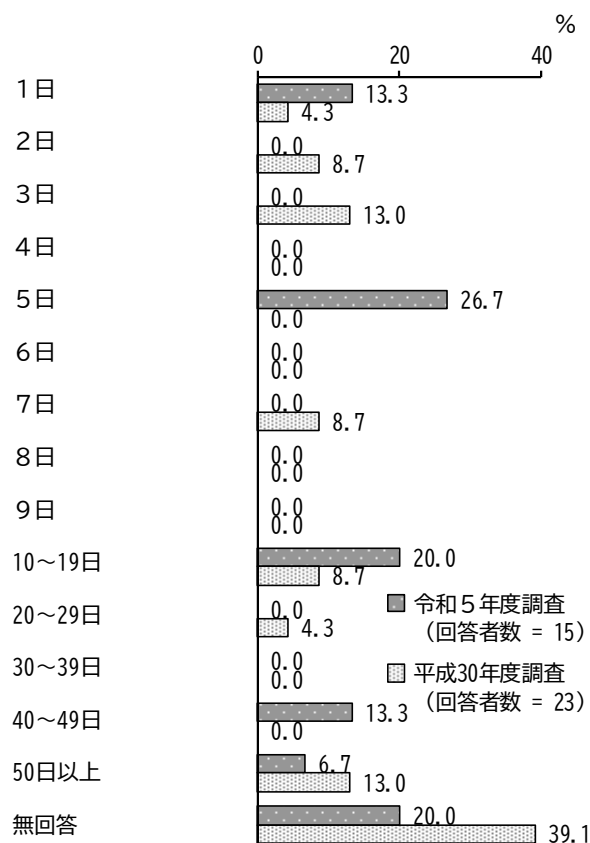
「10～19 日」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 17.3%、「1 日」の割合が 15.4%となっています。



ケ. その他

「5 日」の割合が 26.7%と最も高く、次いで「10～19 日」の割合が 20.0%、「1 日」、「40～49 日」の割合が 13.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1 日」「5 日」「10～19 日」「40～49 日」の割合が増加しています。一方、「2 日」「3 日」「7 日」「50 日以上」の割合が減少しています。



問 23 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで預けるために、年間何泊くらい短期入所生活支援事業（ショートステイ）を利用したいと思いますか。（1または2のどちらかに○。1に○を付けた方はその目的をア～エのあてはまるものすべてに○をし、泊数を 内にご記入ください。）

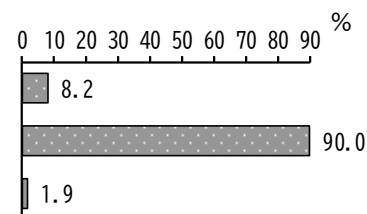
「利用したい」の割合が 8.2%、「利用する必要はない」の割合が 90.0%となっています。

回答者数 = 1,553

利用したい

利用する必要はない

無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全 体	1,553	8.2	90.0	1.9
1 年生	260	8.5	89.6	1.9
2 年生	253	10.3	88.1	1.6
3 年生	241	7.1	91.7	1.2
4 年生	273	9.2	89.0	1.8
5 年生	239	6.7	92.1	1.3
6 年生	250	7.2	90.0	2.8

利用したい理由

「保護者や家族の病気」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が 38.6%、「冠婚葬祭」の割合が 26.0%となっています。

回答者数 = 127

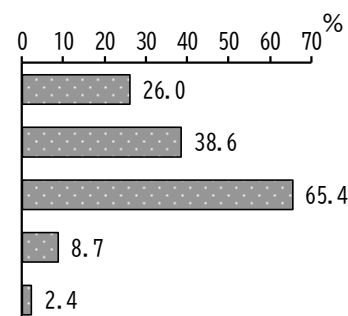
冠婚葬祭

保護者や家族の育児疲れ・不安

保護者や家族の病気

その他

無回答

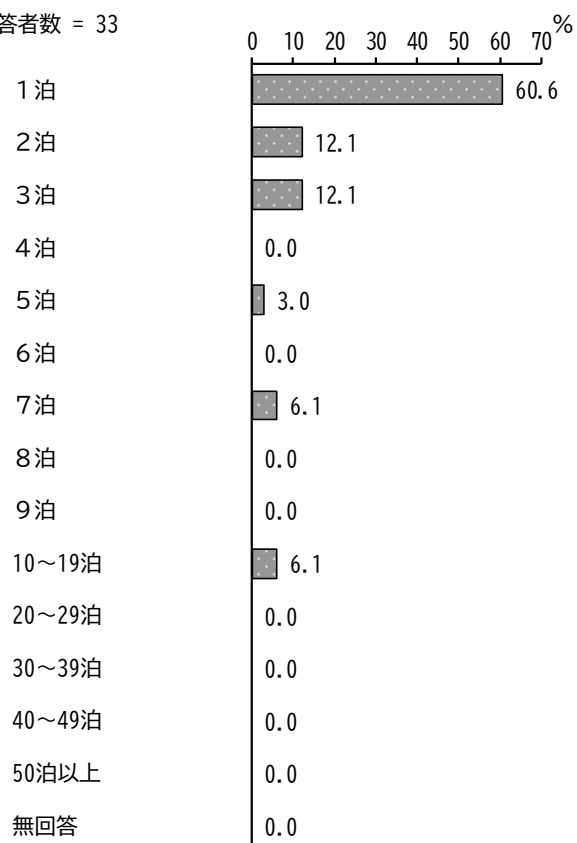


1年当たりの利用したい泊数

ア. 冠婚葬祭

「1泊」の割合が60.6%と最も高く、次いで「2泊」、「3泊」の割合が12.1%となっています。

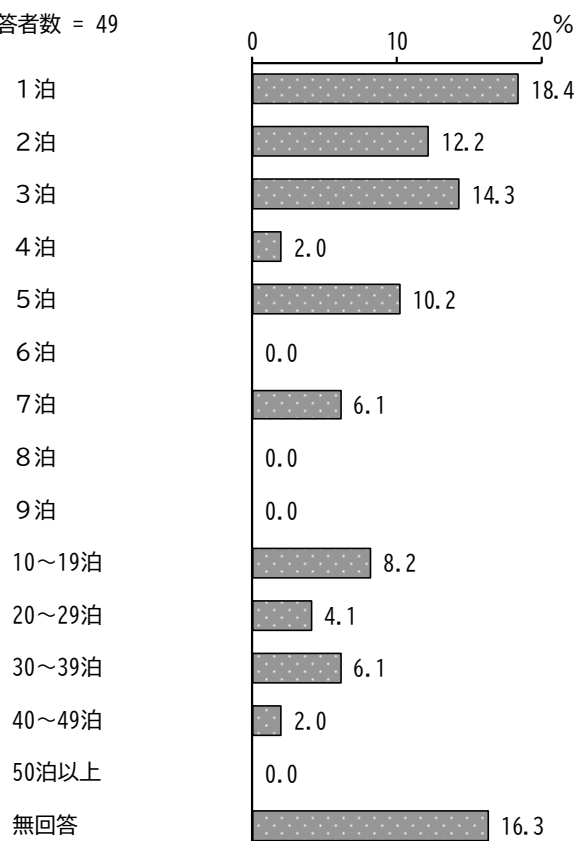
回答者数 = 33



イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安

「1泊」の割合が18.4%と最も高く、次いで「3泊」の割合が14.3%、「2泊」の割合が12.2%となっています。

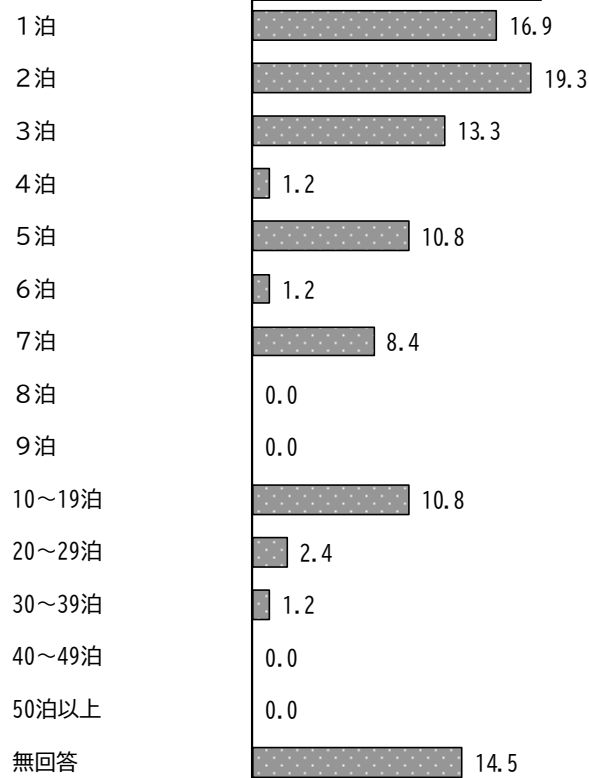
回答者数 = 49



ウ. 保護者や家族の病気

「2泊」の割合が 19.3%と最も高く、次いで「1泊」の割合が 16.9%、「3泊」の割合が 13.3%となっています。

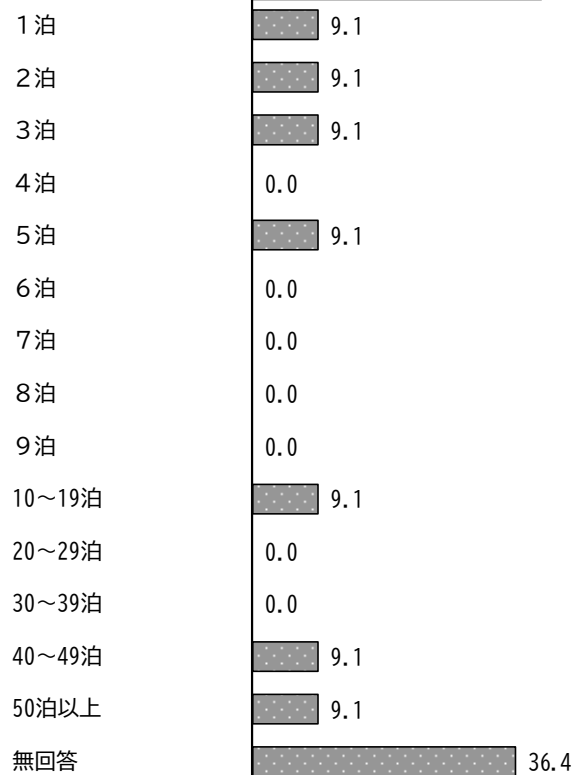
回答者数 = 83



エ. その他

「1泊」、「2泊」、「3泊」、「5泊」、「10～19泊」、「40～49泊」、「50泊以上」がそれぞれ1件ずつとなっています。

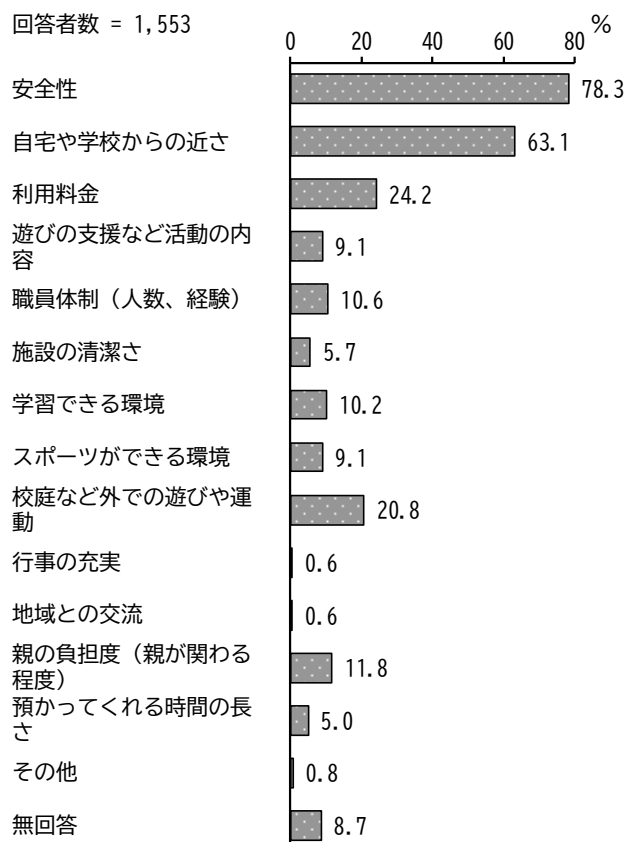
回答者数 = 11



（６）あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 24 あて名のお子さんが放課後を過ごす場所を選ぶときに、どのような点を重視しますか。（○は3つまで）

「安全性」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「自宅や学校からの近さ」の割合が 63.1%、「利用料金」の割合が 24.2%となっています。

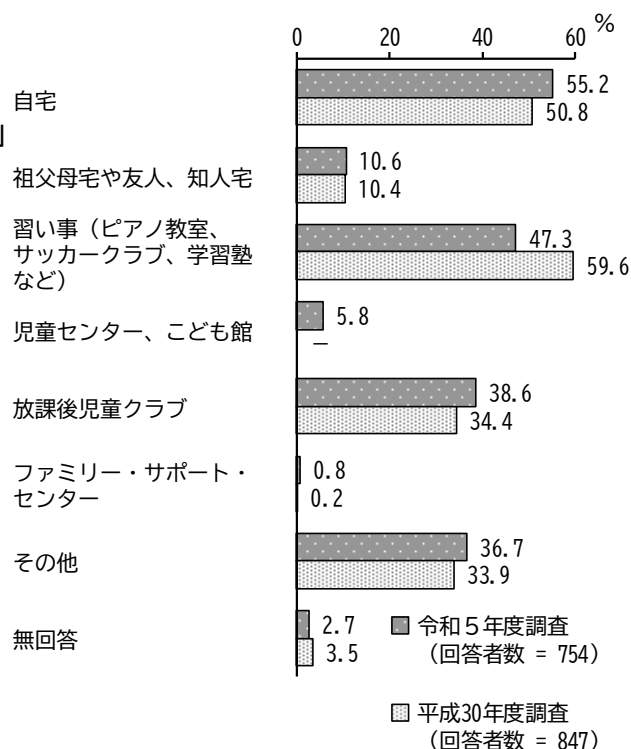


【あて名のお子さんが1～3年生の方におうかがいします】

問 25 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の時は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週（月）あたり日数をご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ」を選択した場合には、利用したい時間も 内にご記入ください。

「自宅」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 47.3%、「放課後児童クラブ」の割合が 38.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が減少しています。



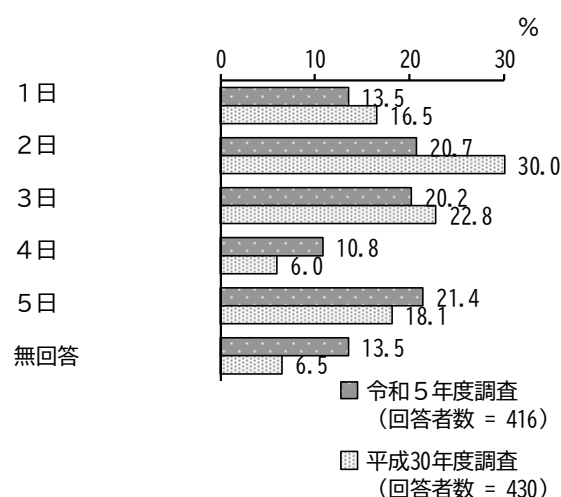
※前回調査では、「児童センター、こども館」の選択肢はありませんでした。

希望する週あたり利用日数

1. 自宅

「5日」の割合が 21.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が 20.7%、「3日」の割合が 20.2%となっています。

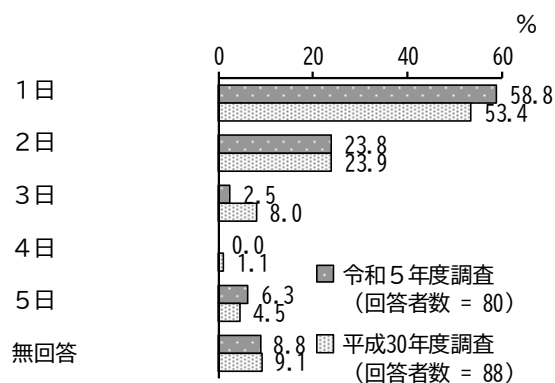
平成 30 年度調査と比較すると、「2日」の割合が減少しています。



2. 祖父母宅や友人、知人宅

「1日」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が 23.8%となっています。

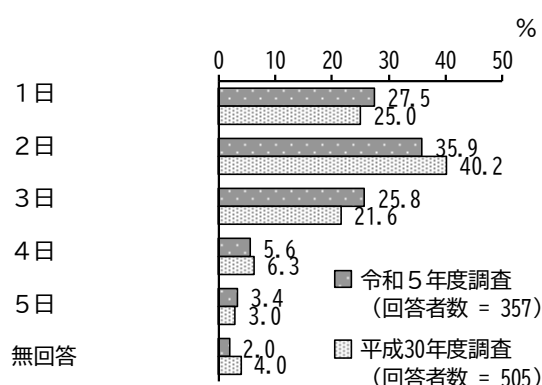
平成 30 年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「3日」の割合が減少しています。



3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「1日」の割合が 27.5%、「3日」の割合が 25.8%となっています。

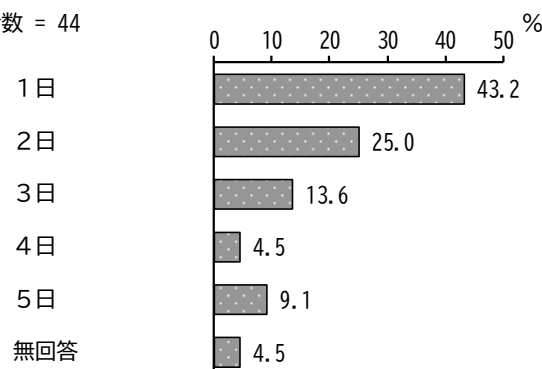
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



4. 児童センター、こども館

「1日」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が 25.0%、「3日」の割合が 13.6%となっています。

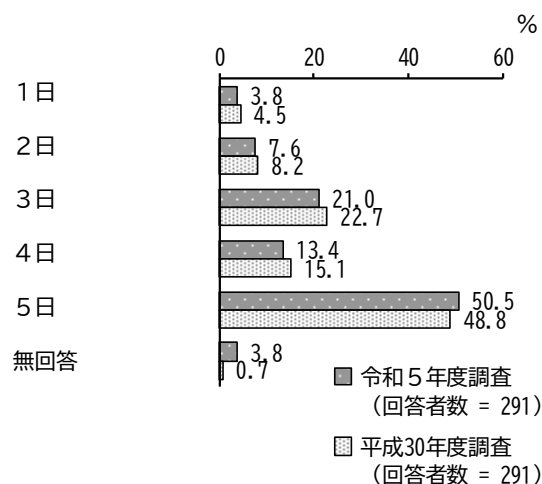
回答者数 = 44



5. 放課後児童クラブ

「5日」の割合が 50.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が 21.0%、「4日」の割合が 13.4%となっています。

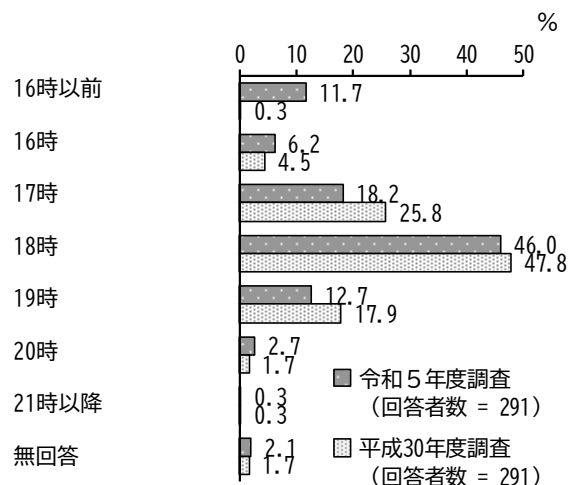
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



放課後児童クラブの希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 46.0%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 18.2%、「19 時」の割合が 12.7%となっています。

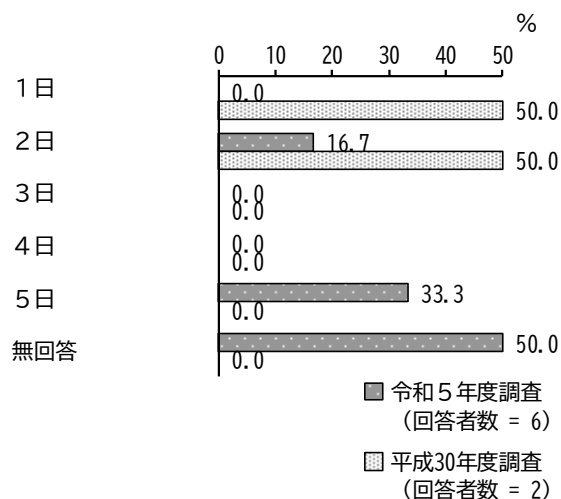
平成 30 年度調査と比較すると、「16 時以前」の割合が増加しています。一方、「17 時」「19 時」の割合が減少しています。



6. ファミリー・サポート・センター

「5日」が 2 件となっています。「2日」が 1 件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。一方、「1日」「2日」の割合が減少しています。

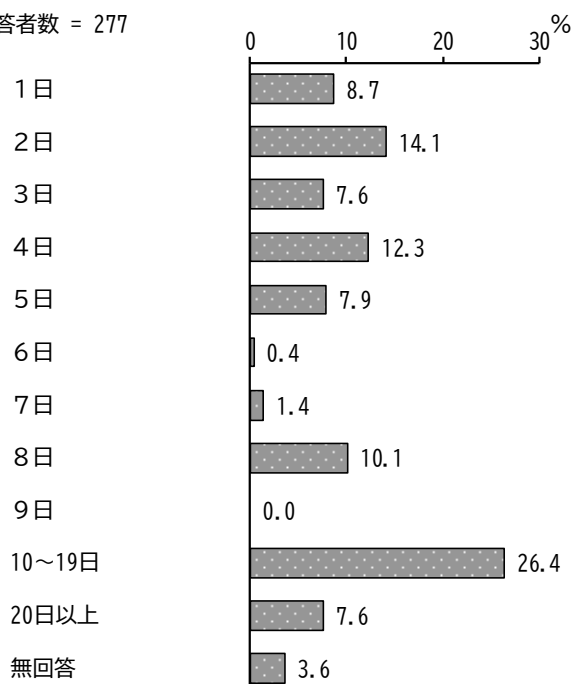


希望する月あたり利用日数

7. その他（公園、放課後子供教室など）

「10～19 日」の割合が 26.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が 14.1%、「4日」の割合が 12.3%となっています。

回答者数 = 277

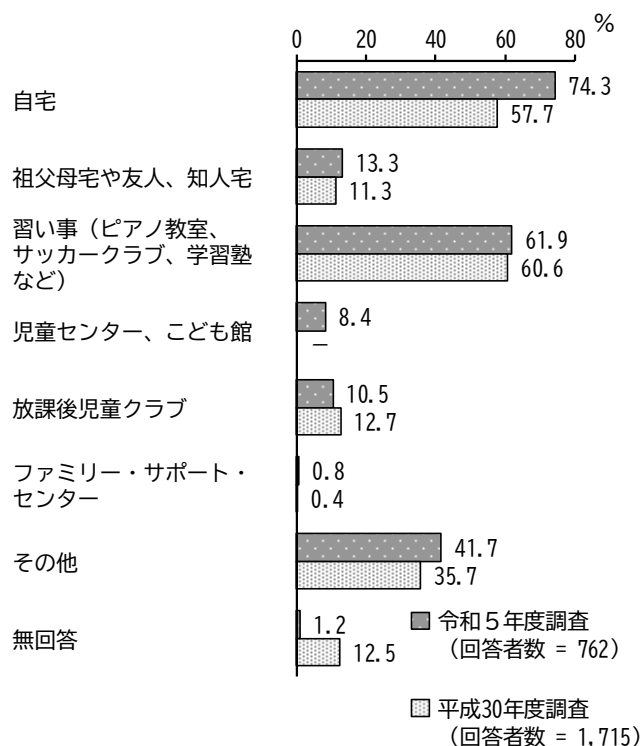


【すべての方におうかがいします】

問 26 あて名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）の時は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまるもの全てを選択し、それぞれ希望する週（月）あたり日数をご記入ください。また、「５．放課後児童クラブ」を選択した場合には、利用したい時間も 内にご記入ください。

「自宅」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 61.9%、「祖父母宅や友人、知人宅」の割合が 13.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「自宅」の割合が増加しています。



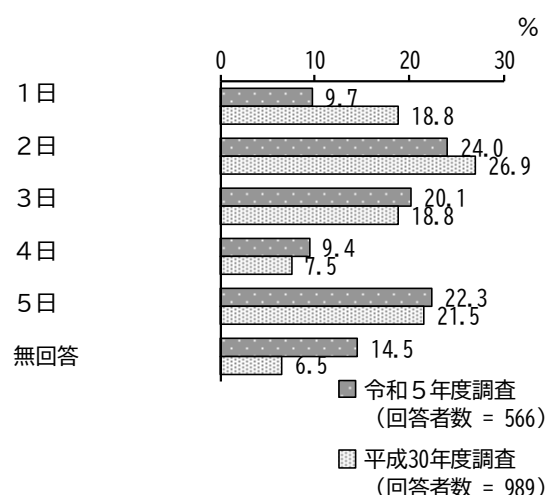
※前回調査では、「児童センター、こども館」の選択肢はありませんでした。

希望する週あたり利用日数

1. 自宅

「２日」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「５日」の割合が 22.3%、「３日」の割合が 20.1%となっています。

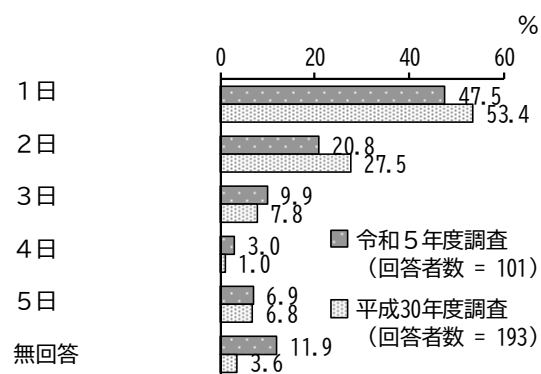
平成 30 年度調査と比較すると、「１日」の割合が減少しています。



2. 祖父母宅や友人、知人宅

「1日」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が 20.8%となっています。

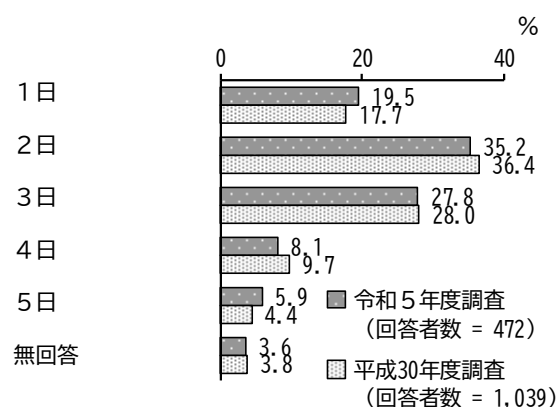
平成 30 年度調査と比較すると、「1日」「2日」の割合が減少しています。



3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が 27.8%、「1日」の割合が 19.5%となっています。

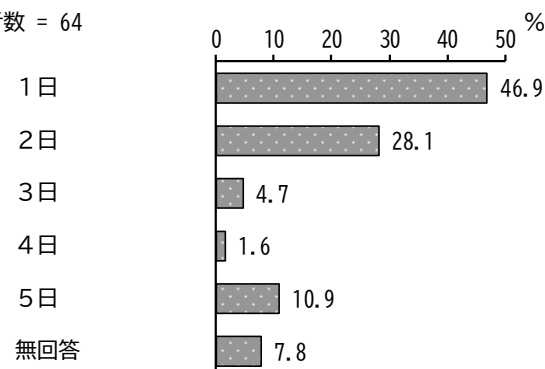
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



4. 児童センター、こども館

「1日」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が 28.1%、「5日」の割合が 10.9%となっています。

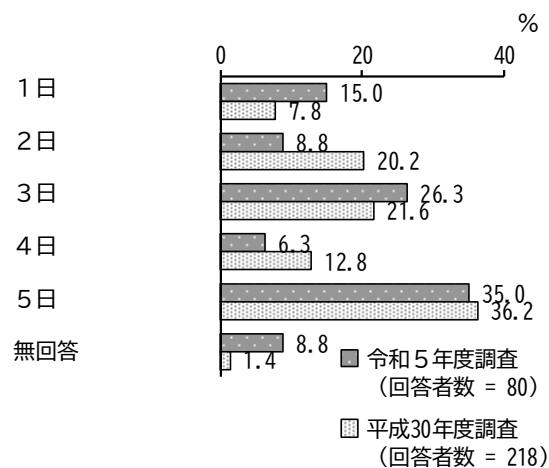
回答者数 = 64



5. 放課後児童クラブ

「5日」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が 26.3%、「1日」の割合が 15.0%となっています。

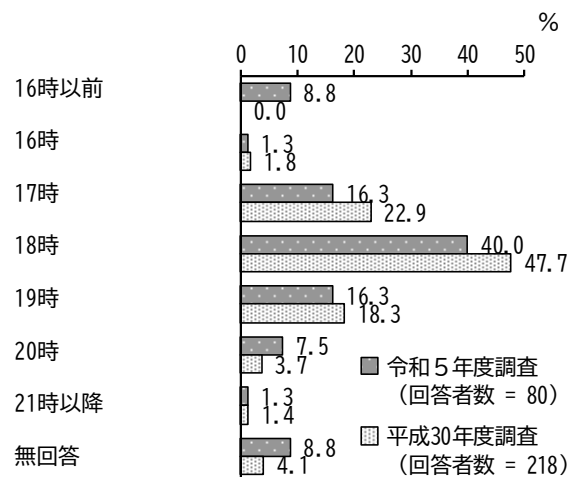
平成 30 年度調査と比較すると、「1日」の割合が増加しています。一方、「2日」「4日」の割合が減少しています。



放課後児童クラブの希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「17 時」、「19 時」の割合が 16.3%となっています。

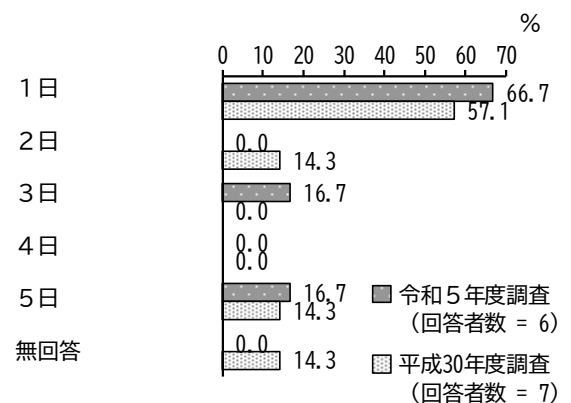
平成 30 年度調査と比較すると、「16 時以前」の割合が増加しています。一方、「17 時」「18 時」の割合が減少しています。



6. ファミリー・サポート・センター

「1日」が4件となっています。「3日」、「5日」が1件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1日」「3日」の割合が増加しています。一方、「2日」の割合が減少しています。

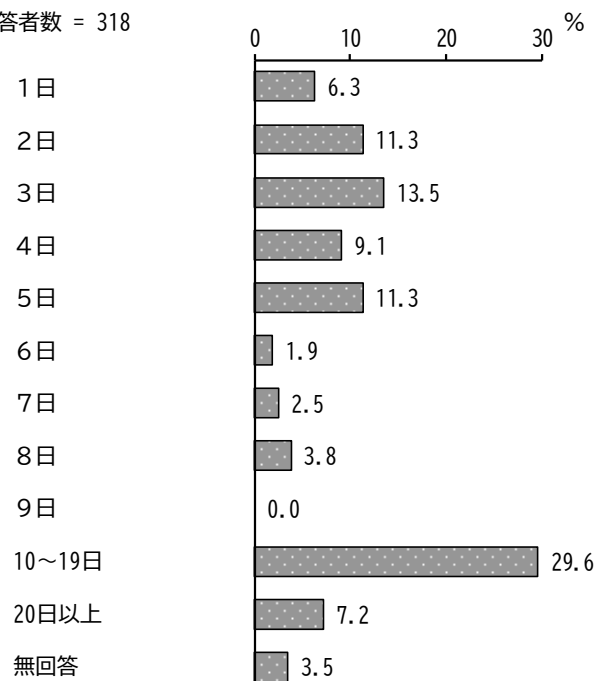


希望する月あたり利用日数

7. その他（公園、放課後子供教室など）

「10～19 日」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が 13.5%、「2日」、「5日」の割合が 11.3%となっています。

回答者数 = 318

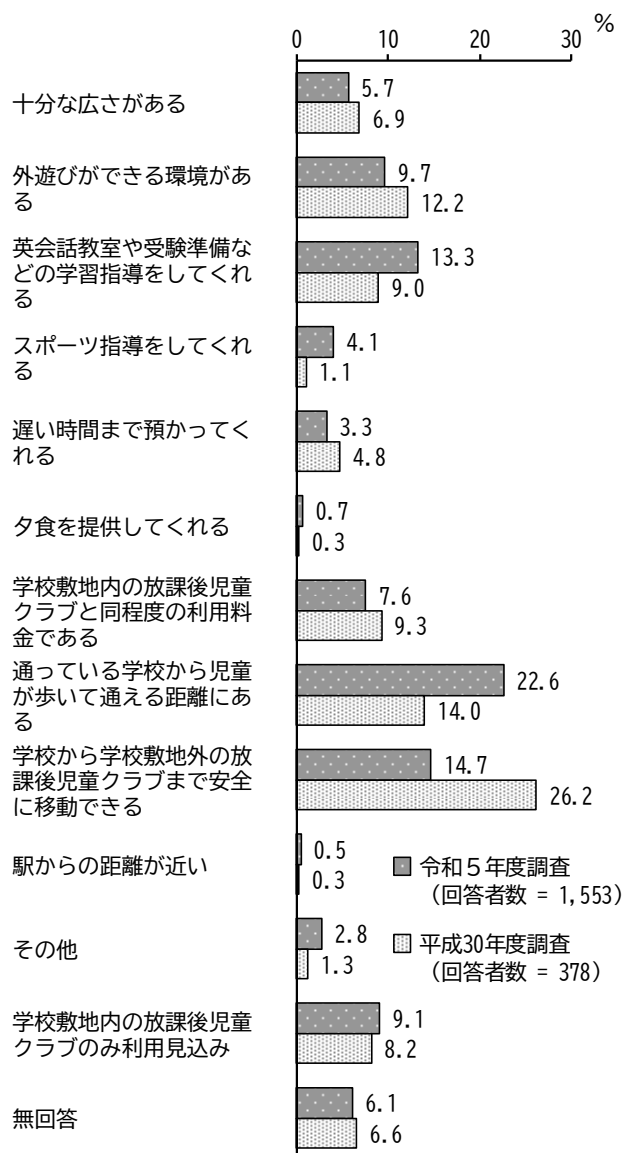


問 27 今後、学校敷地外も含めた預け先の施設（塾、スポーツクラブ、新設の放課後児童クラブ等）をあて名のお子さんが利用する場合、どのような点を重視しますか。（1 位から 3 位まで選んで枠の中に数字をご記入ください。なお、「12. 学校敷地内の放課後児童クラブのみ利用見込み」を選択する場合は「12」のみを記載してください。）

第 1 位

「通っている学校から児童が歩いて通える距離にある」の割合が 22.6%と最も高く、次いで「学校から学校敷地外の放課後児童クラブまで安全に移動できる」の割合が 14.7%、「英会話教室や受験準備などの学習指導をしてくれる」の割合が 13.3%となっています。

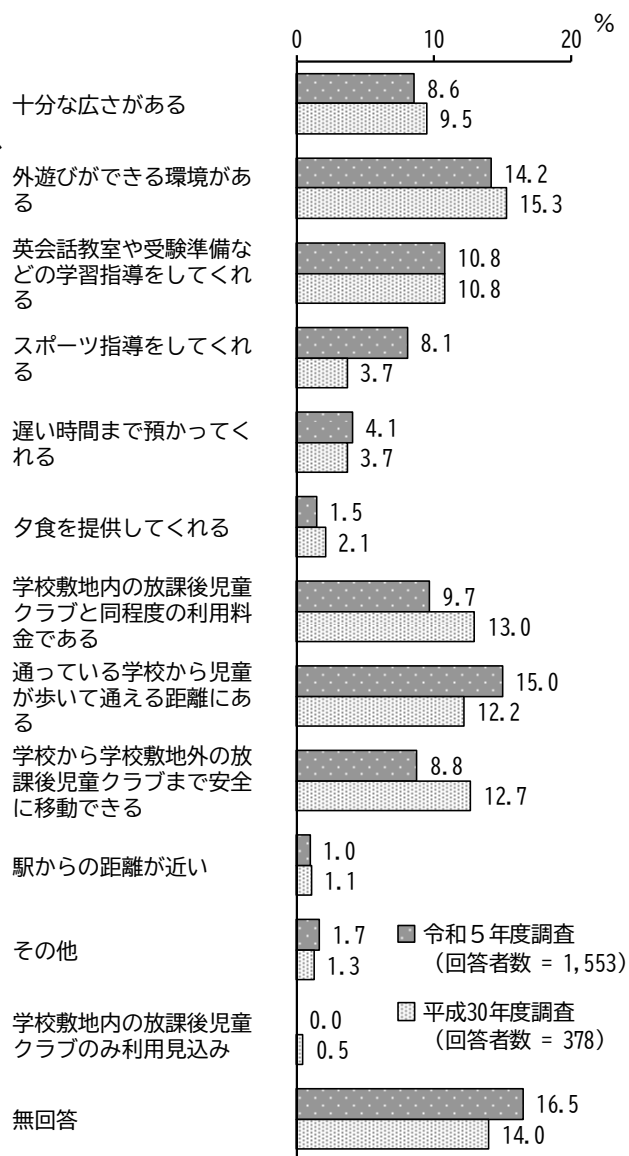
平成 30 年度調査と比較すると、「通っている学校から児童が歩いて通える距離にある」の割合が増加しています。一方、「学校から学校敷地外の放課後児童クラブまで安全に移動できる」の割合が減少しています。



第2位

「通っている学校から児童が歩いて通える距離にある」の割合が 15.0%と最も高く、次いで「外遊びができる環境がある」の割合が 14.2%、「英会話教室や受験準備などの学習指導をしてくれる」の割合が 10.8%となっています。

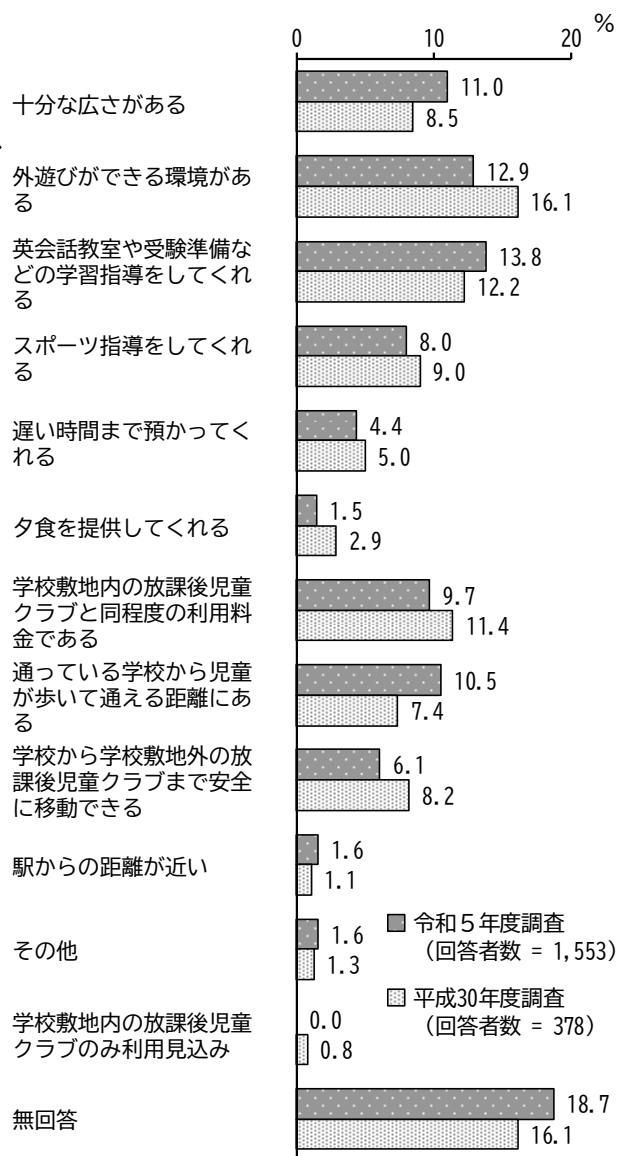
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



第3位

「英会話教室や受験準備などの学習指導をしてくれる」の割合が 13.8%と最も高く、次いで「外遊びができる環境がある」の割合が 12.9%、「十分な広さがある」の割合が 11.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

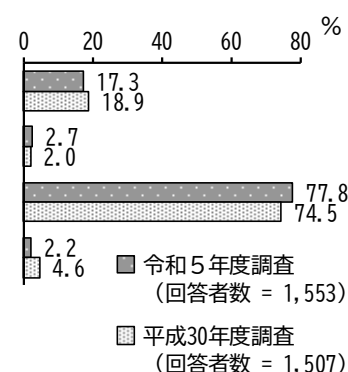


問 28 あて名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。
(○は1つ)

「利用していない」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「公立の放課後児童クラブを利用している」の割合が 17.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

公立の放課後児童クラブ
を利用している
民間の放課後児童クラブ
を利用している
利用していない
無回答



【学年別】

学年別にみると、6年生で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	公立の放課後児童クラブを利用している	民間の放課後児童クラブを利用している	利用していない	無回答
全 体	1,553	17.3	2.7	77.8	2.2
1 年生	260	33.8	3.8	59.6	2.7
2 年生	253	34.0	2.8	61.3	2.0
3 年生	241	19.5	3.3	75.5	1.7
4 年生	273	10.3	4.0	81.7	4.0
5 年生	239	4.2	2.5	91.6	1.7
6 年生	250	2.0	—	97.2	0.8

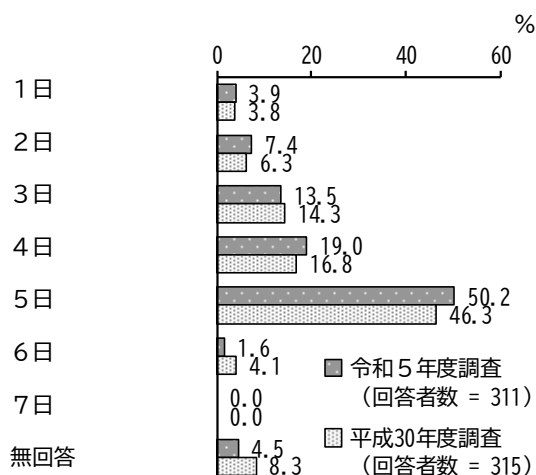
【問 28 で「1」または「2」(利用している) に○を付けた方】

問 28－1 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用日数と利用時間はどれくらいですか。

1 週当たりの利用日数

「5日」の割合が 50.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が 19.0%、「3日」の割合が 13.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、3年生で「4日」の割合が高くなっています。

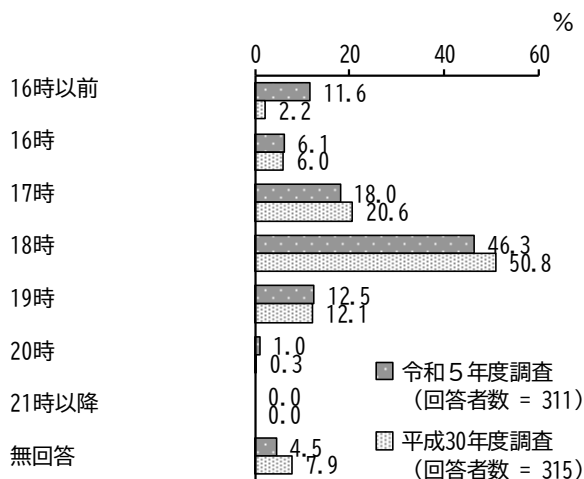
単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
全 体	311	3.9	7.4	13.5	19.0	50.2	1.6	—	4.5
1年生	98	—	6.1	8.2	26.5	55.1	—	—	4.1
2年生	93	3.2	3.2	19.4	9.7	58.1	1.1	—	5.4
3年生	55	1.8	9.1	10.9	27.3	41.8	3.6	—	5.5
4年生	39	10.3	15.4	12.8	15.4	41.0	2.6	—	2.6
5年生	16	25.0	18.8	12.5	6.3	25.0	6.3	—	6.3
6年生	5	—	—	40.0	—	60.0	—	—	—

利用終了時間

「18 時」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「17 時」の割合が 18.0%、「19 時」の割合が 12.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「16 時以前」の割合が増加しています。



【学年別】

学年別にみると、5年生で「19 時」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	16時以前	16時	17時	18時	19時	20時	21時以降	無回答
全 体	311	11.6	6.1	18.0	46.3	12.5	1.0	—	4.5
1年生	98	10.2	6.1	18.4	50.0	10.2	—	—	5.1
2年生	93	15.1	7.5	19.4	46.2	7.5	—	—	4.3
3年生	55	9.1	5.5	14.5	47.3	16.4	1.8	—	5.5
4年生	39	15.4	—	25.6	38.5	12.8	5.1	—	2.6
5年生	16	6.3	6.3	12.5	31.3	37.5	—	—	6.3
6年生	5	—	—	—	80.0	20.0	—	—	—

うち土曜日の利用

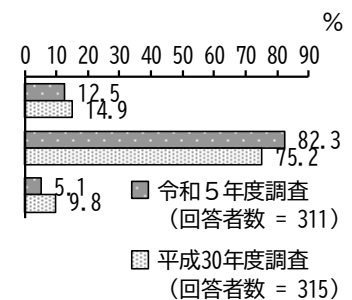
「ある」の割合が 12.5%、「ない」の割合が 82.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。

ある

ない

無回答



【学年別】

学年別にみると、5年生で「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	311	12.5	82.3	5.1
1 年生	98	7.1	86.7	6.1
2 年生	93	14.0	78.5	7.5
3 年生	55	18.2	81.8	—
4 年生	39	15.4	79.5	5.1
5 年生	16	6.3	93.8	—
6 年生	5	40.0	60.0	—

【問 28 で「1」または「2」(利用している) に○を付けた方】

問 28-2 利用した満足度はいかがですか。(○は1つ)

「まあまあ満足」の割合が 46.0%と最も高く、次いで「満足」の割合が 36.7%、「やや不満」の割合が 14.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「まあまあ満足」の割合が増加しています。

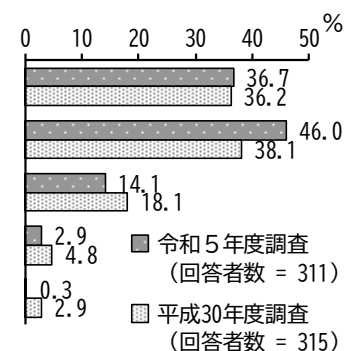
満足

まあまあ満足

やや不満

不満

無回答



【学年別】

学年別にみると、5年生で「満足」の割合が高くなっています。

単位：％

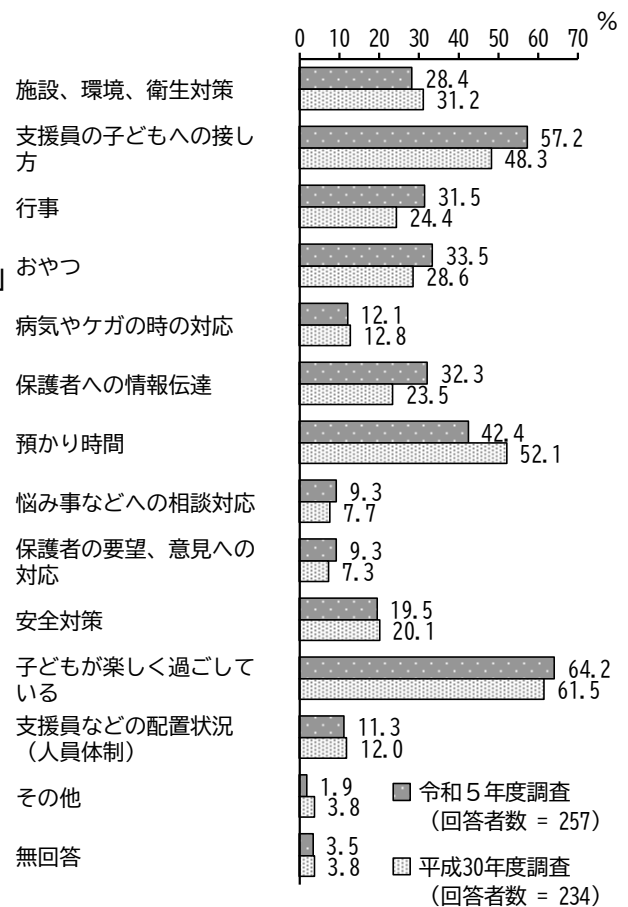
区分	回答者数 (件)	満足	まあまあ満足	やや不満	不満	無回答
全 体	311	36.7	46.0	14.1	2.9	0.3
1年生	98	33.7	53.1	12.2	1.0	—
2年生	93	38.7	44.1	16.1	1.1	—
3年生	55	32.7	41.8	16.4	7.3	1.8
4年生	39	38.5	48.7	7.7	5.1	—
5年生	16	50.0	25.0	25.0	—	—
6年生	5	40.0	40.0	20.0	—	—

【問 28－2 で「1」または「2」に○を付けた方】

問 28－3 どのような点に満足していますか。（あてはまるものすべてに○）

「子どもが楽しく過ごしている」の割合が 64.2％と最も高く、次いで「支援員の子どもへの接し方」の割合が 57.2％、「預かり時間」の割合が 42.4％となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「支援員の子どもへの接し方」「行事」「保護者への情報伝達」の割合が増加しています。一方、「預かり時間」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、4年生で「安全対策」の割合が高くなっています。

単位：％

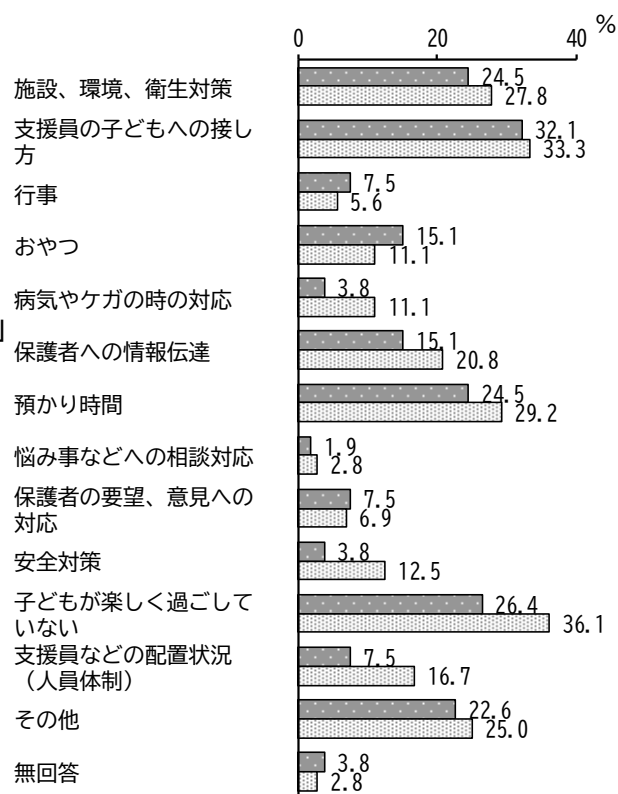
区分	回答者数（件）	施設、環境、衛生対策	支援員の子どもへの接し方	行事	おやつ	病気やケガの時の対応	保護者への情報伝達	預かり時間	悩み事などへの相談対応	保護者の要望、意見への対応	安全対策	子どもが楽しく過ごしている	支援員などの配置状況（人員体制）	その他	無回答
全 体	257	28.4	57.2	31.5	33.5	12.1	32.3	42.4	9.3	9.3	19.5	64.2	11.3	1.9	3.5
1 年生	85	27.1	55.3	32.9	35.3	9.4	28.2	41.2	7.1	5.9	16.5	65.9	5.9	3.5	3.5
2 年生	77	27.3	58.4	26.0	32.5	13.0	29.9	41.6	9.1	9.1	20.8	62.3	16.9	1.3	3.9
3 年生	41	31.7	51.2	31.7	34.1	12.2	41.5	51.2	7.3	7.3	12.2	61.0	9.8	—	4.9
4 年生	34	38.2	58.8	29.4	35.3	14.7	29.4	38.2	14.7	14.7	35.3	64.7	5.9	2.9	2.9
5 年生	12	16.7	66.7	41.7	16.7	8.3	50.0	33.3	8.3	16.7	8.3	75.0	25.0	—	—
6 年生	4	—	75.0	75.0	50.0	—	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	75.0	50.0	—	—

【問 28－2 で「3」または「4」に○を付けた方】

問 28－4 どのような点に不満を感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

「支援員の子どもへの接し方」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「子どもが楽しく過ごしていない」の割合が 26.4%、「施設、環境、衛生対策」、「預かり時間」の割合が 24.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「病気やケガの時の対応」「保護者への情報伝達」「安全対策」「子どもが楽しく過ごしていない」「支援員などの配置状況（人員体制）」の割合が減少しています。



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 53)

□ 平成30年度調査
(回答者数 = 72)

【学年別】

学年別にみると、1年生で「施設、環境、衛生対策」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	施設、環境、衛生対策	支援員の子どもへの接し方	行事	おやつ	病気やケガの時の対応	保護者への情報伝達	預かり時間
全 体	53	24.5	32.1	7.5	15.1	3.8	15.1	24.5
1年生	13	38.5	38.5	15.4	30.8	7.7	23.1	23.1
2年生	16	31.3	31.3	－	－	－	6.3	31.3
3年生	13	23.1	15.4	－	－	7.7	－	15.4
4年生	5	－	60.0	20.0	20.0	－	60.0	20.0
5年生	4	－	25.0	25.0	50.0	－	－	25.0
6年生	1	－	100.0	－	100.0	－	100.0	－

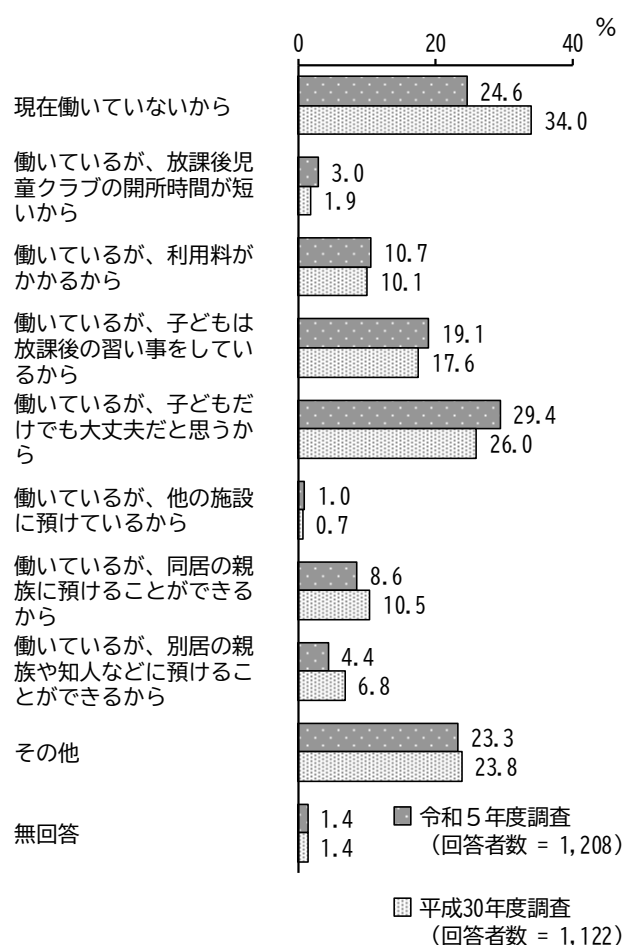
区分	悩み事などへの相談対応	保護者の要望、意見への対応	安全対策	子どもが楽しく過ごしていない	支援員などの配置状況(人員体制)	その他	無回答
全 体	1.9	7.5	3.8	26.4	7.5	22.6	3.8
1年生	7.7	15.4	－	15.4	－	23.1	－
2年生	－	6.3	6.3	31.3	12.5	6.3	12.5
3年生	－	7.7	7.7	23.1	－	46.2	－
4年生	－	－	－	40.0	20.0	20.0	－
5年生	－	－	－	50.0	25.0	－	－
6年生	－	－	－	－	－	－	－

【問 28 で「3. 利用していない」に○を付けた方】

問 28－5 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「働いているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「現在働いていないから」の割合が 24.6%、「働いているが、子どもは放課後の習い事をしてるから」の割合が 19.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「現在働いていないから」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、6年生で「働いているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから」の割合が高くなっています。

単位：%

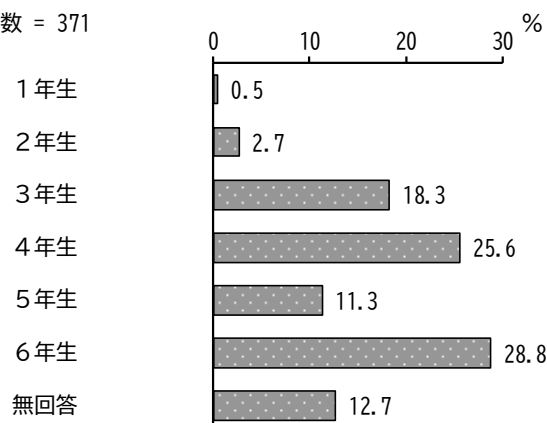
区分	回答者数(件)	現在働いていないから	働いているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから	働いているが、利用料がかかるから	働いているが、子どもは放課後の習い事をしてるから	働いているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから	働いているが、他の施設に預けているから	働いているが、同居の親族に預けることができるから	働いているが、別居の親族や知人などに預けることができるから	その他	無回答
全 体	1,208	24.6	3.0	10.7	19.1	29.4	1.0	8.6	4.4	23.3	1.4
1年生	155	40.0	2.6	16.1	12.9	7.1	—	9.7	5.2	25.8	0.6
2年生	155	31.0	2.6	9.0	12.9	14.8	4.5	9.0	5.2	28.4	0.6
3年生	182	26.9	4.4	14.3	20.9	24.2	1.1	8.8	4.9	25.3	1.6
4年生	223	20.2	3.6	9.9	24.2	32.3	—	5.8	4.9	26.5	2.2
5年生	219	22.4	2.7	7.3	18.7	36.5	0.5	10.0	4.1	23.7	2.7
6年生	243	15.6	1.6	7.8	21.4	46.9	0.8	9.1	2.9	14.8	—

【問 25 または問 26 で「5. 放課後児童クラブ」に○を付けた方】

問 29 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブを何年生まで利用したいですか。

「6年生」の割合が 28.8%と最も高く、次いで「4年生」の割合が 25.6%、「3年生」の割合が 18.3%となっています。

回答者数 = 371



【学年別】

学年別にみると、5年生で「6年生」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
全 体	371	0.5	2.7	18.3	25.6	11.3	28.8	12.7
1年生	113	1.8	4.4	31.0	31.9	6.2	18.6	6.2
2年生	111	—	3.6	17.1	31.5	9.0	28.8	9.9
3年生	67	—	—	16.4	20.9	14.9	29.9	17.9
4年生	52	—	1.9	1.9	19.2	23.1	40.4	13.5
5年生	18	—	—	—	—	11.1	50.0	38.9
6年生	10	—	—	20.0	—	10.0	40.0	30.0

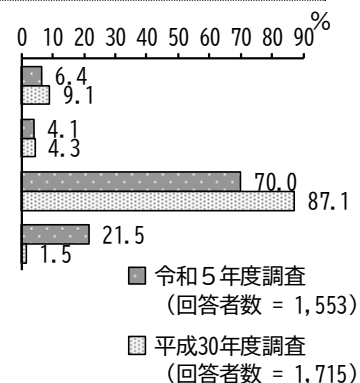
問 30 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日、祝日に、放課後児童クラブを利用したいですか。(1)(2)それぞれについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。また利用したい場合は、時間帯も記入してください。事業の利用には、一定の利用者負担があります。

(1) 土曜日 (あてはまるものすべてに○)

「利用する予定はない」の割合が 70.0%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用する予定はない」の割合が減少しています。

低学年(1～3年生)の時は利用したい
高学年(4～6年生)の時は利用したい
利用する予定はない
無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

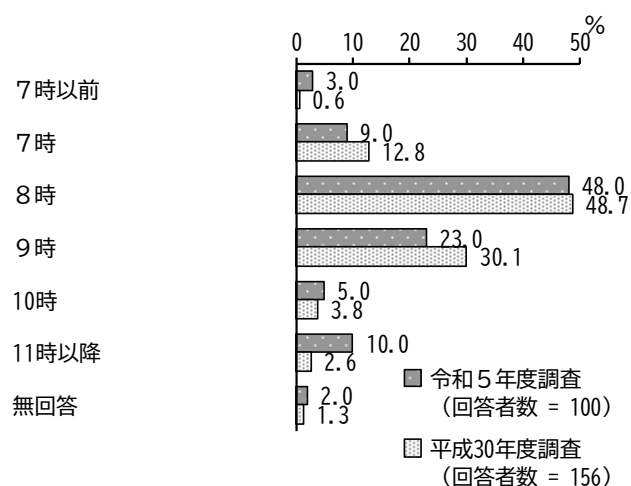
単位：％

区分	回答者数 (件)	低学年 (1～3年 生)の 時は利 用しな い	高学年 (4～6年 生)の 時は利 用しな い	利用 する予 定はな い	無回 答
全 体	1,553	6.4	4.1	70.0	21.5
1年生	260	12.3	3.5	72.7	15.0
2年生	253	15.0	4.7	68.0	16.6
3年生	241	12.0	4.6	68.5	19.5
4年生	273	—	7.7	71.8	20.5
5年生	239	—	2.5	67.4	30.1
6年生	250	—	1.6	74.0	24.4

低学年の時の希望する利用開始時間

「8時」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「9時」の割合が 23.0%、「11 時以降」の割合が 10.0%となっています。

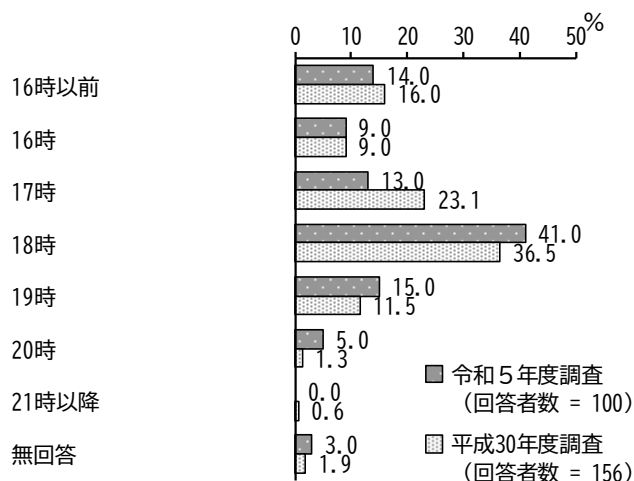
平成 30 年度調査と比較すると、「11 時以降」の割合が増加しています。一方、「9時」の割合が減少しています。



低学年の時の希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「19 時」の割合が 15.0%、「16 時以前」の割合が 14.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17 時」の割合が減少しています。

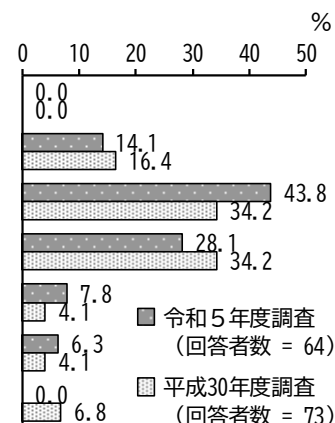


高学年の時の希望する利用開始時間

「8時」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「9時」の割合が 28.1%、「7時」の割合が 14.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「8時」の割合が増加しています。一方、「9時」の割合が減少しています。

7時以前
7時
8時
9時
10時
11時以降
無回答

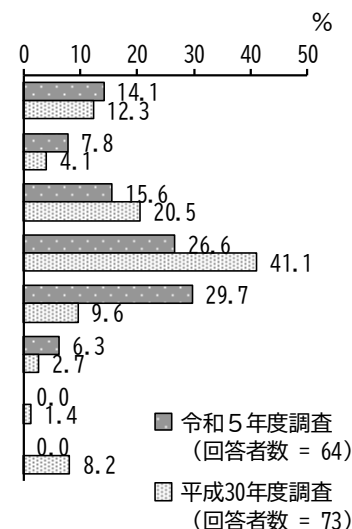


高学年の時の希望する利用終了時間

「19時」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「18時」の割合が 26.6%、「17時」の割合が 15.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「19時」の割合が増加しています。一方、「18時」の割合が減少しています。

16時以前
16時
17時
18時
19時
20時
21時以降
無回答

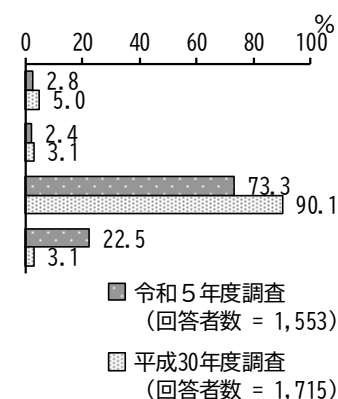


(2) 日曜日、祝日（あてはまるものすべてに○）

「利用する予定はない」の割合が 73.3%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用する予定はない」の割合が減少しています。

低学年（1～3年生）の時
は利用したい
高学年（4～6年生）の時
は利用したい
利用する予定はない
無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

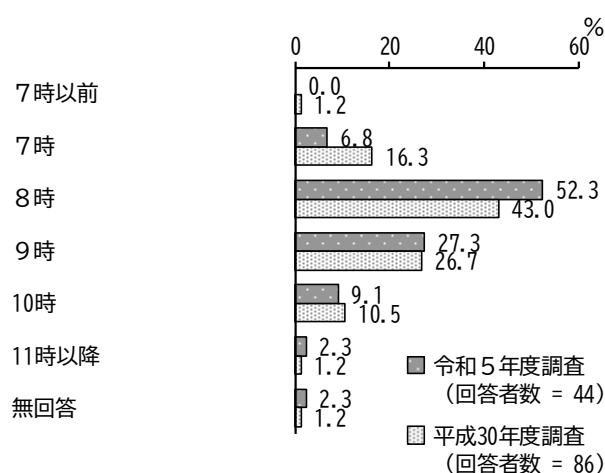
単位：％

区分	回答者数 (件)	低学年 (1～3年 生)の 時は利 用しな い	高学年 (4～6年 生)の 時は利 用しな い	利用 する予 定はな い	無回 答
全 体	1,553	2.8	2.4	73.3	22.5
1年生	260	6.2	1.9	76.9	16.9
2年生	253	4.0	2.0	76.7	19.4
3年生	241	7.1	3.3	66.8	25.7
4年生	273	—	4.0	75.1	20.9
5年生	239	—	2.5	69.5	28.0
6年生	250	—	0.4	76.8	22.8

低学年の時の希望する利用開始時間

「8時」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「9時」の割合が 27.3%となっています。

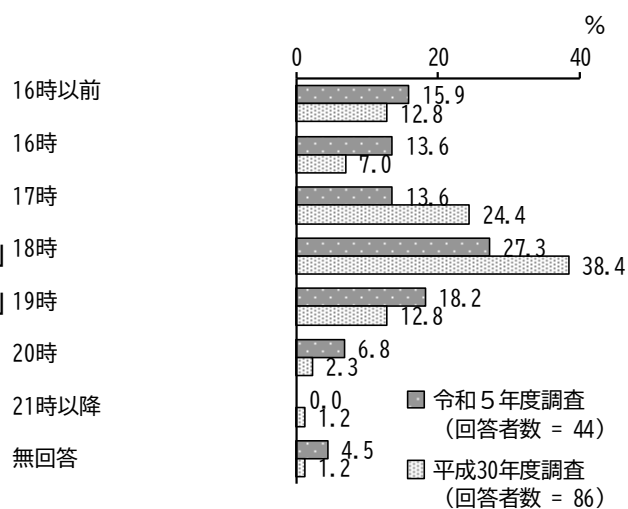
平成 30 年度調査と比較すると、「8時」の割合が増加しています。一方、「7時」の割合が減少しています。



低学年の時の希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「19 時」の割合が 18.2%、「16 時以前」の割合が 15.9%となっています。

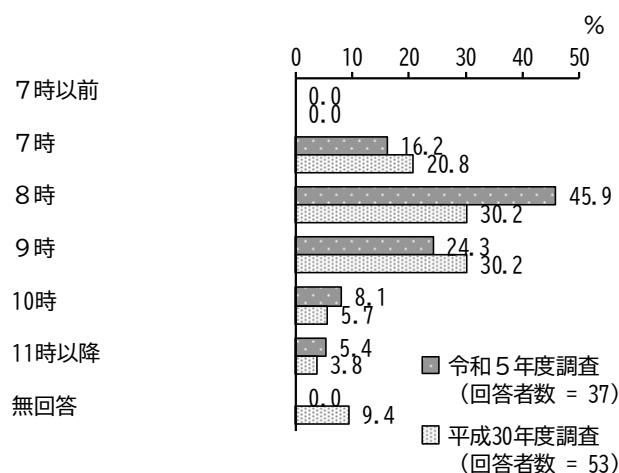
平成 30 年度調査と比較すると、「16 時」「19 時」の割合が増加しています。一方、「17 時」「18 時」の割合が減少しています。



高学年の時の希望する利用開始時間

「8時」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「9時」の割合が 24.3%、「7時」の割合が 16.2%となっています。

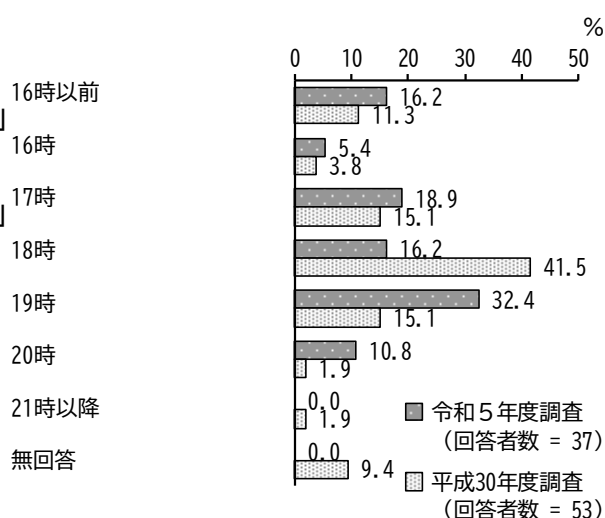
平成 30 年度調査と比較すると、「8時」の割合が増加しています。一方、「9時」の割合が減少しています。



高学年の時の希望する利用終了時間

「19時」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「17時」の割合が 18.9%、「16時以前」の割合が 16.2%となっています。

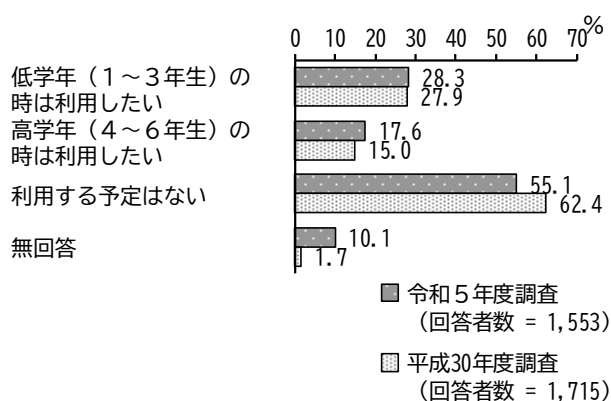
平成 30 年度調査と比較すると、「19時」「20時」の割合が増加しています。一方、「18時」の割合が減少しています。



問 31 お子さんの夏休み、冬休みなどの長期の休暇期間中に放課後児童クラブを利用したいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また利用したい場合は、時間帯も記入してください。事業の利用には、一定の利用者負担があります。

「利用する予定はない」の割合が 55.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の時は利用したい」の割合が 28.3%、「高学年（4～6年生）の時は利用したい」の割合が 17.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用する予定はない」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、1年生で「低学年（1～3年生）の時は利用したい」の割合が高くなっています。

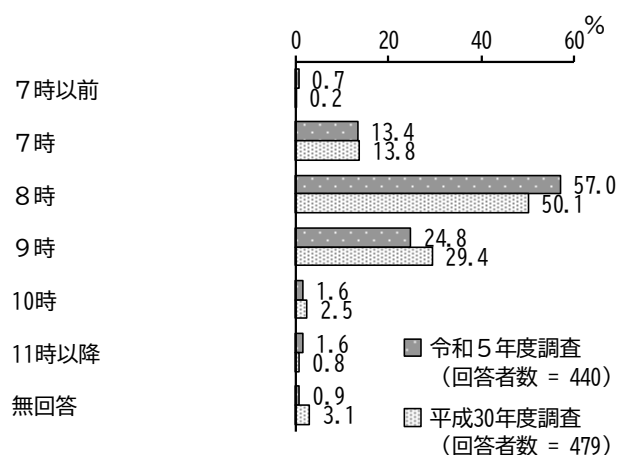
単位：％

区分	回答者数 (件)	低学年 (1～3年生) の時は利用 したい	高学年 (4～6年生) の時は利用 したい	利用する 予定はな い	無回答
全 体	1,553	28.3	17.6	55.1	10.1
1 年生	260	56.2	20.4	37.7	6.2
2 年生	253	53.0	21.7	36.0	10.3
3 年生	241	38.6	19.5	47.7	10.8
4 年生	273	9.2	21.2	63.0	10.3
5 年生	239	5.9	13.8	68.6	13.0
6 年生	250	6.4	7.2	78.0	10.4

低学年の時の希望する利用開始時間

「8時」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「9時」の割合が 24.8%、「7時」の割合が 13.4%となっています。

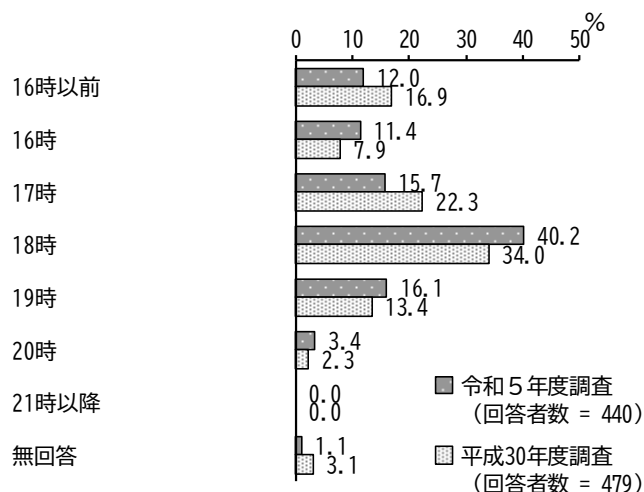
平成 30 年度調査と比較すると、「8時」の割合が増加しています。



低学年の時の希望する利用終了時間

「18 時」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「19 時」の割合が 16.1%、「17 時」の割合が 15.7%となっています。

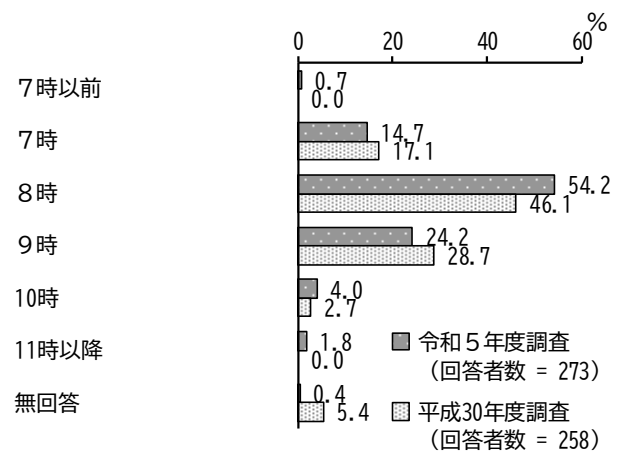
平成 30 年度調査と比較すると、「18 時」の割合が増加しています。一方、「17 時」の割合が減少しています。



高学年の時の希望する利用開始時間

「8時」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「9時」の割合が 24.2%、「7時」の割合が 14.7%となっています。

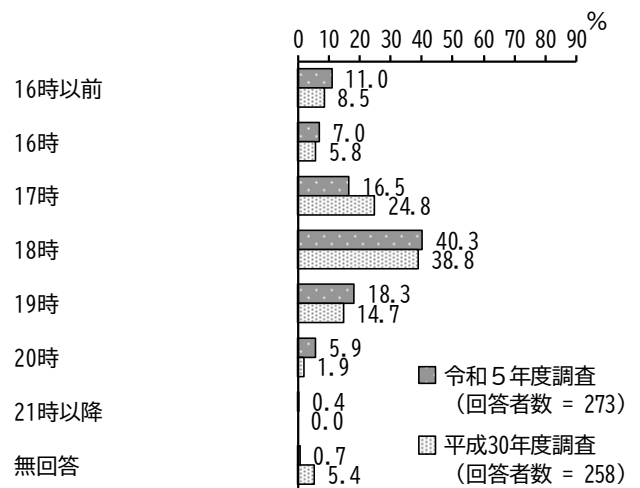
平成 30 年度調査と比較すると、「8時」の割合が増加しています。



高学年の時の希望する利用終了時間

「18時」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「19時」の割合が 18.3%、「17時」の割合が 16.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「17時」の割合が減少しています。

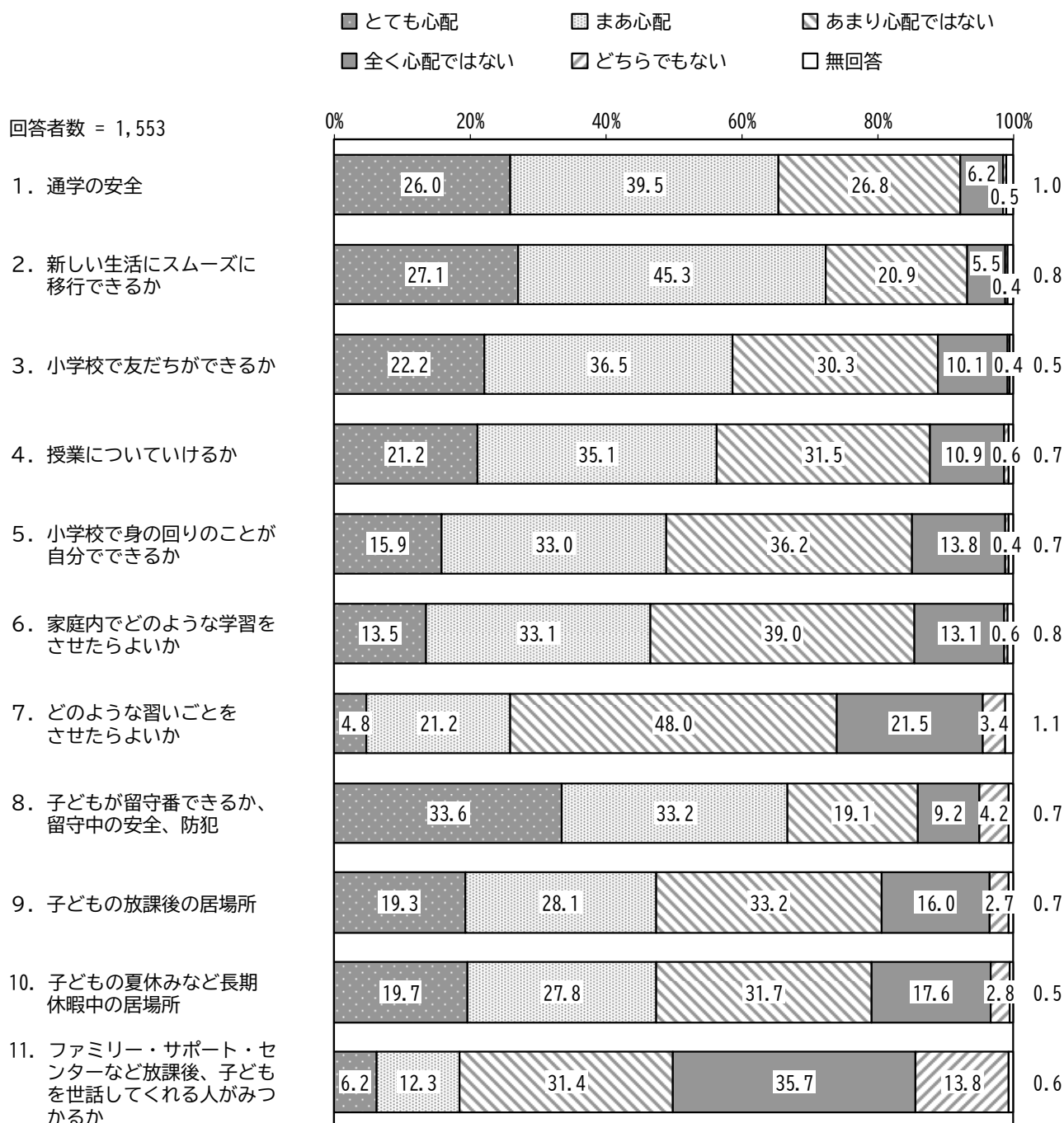


(7) 学校生活について

【すべての方におうかがいします】

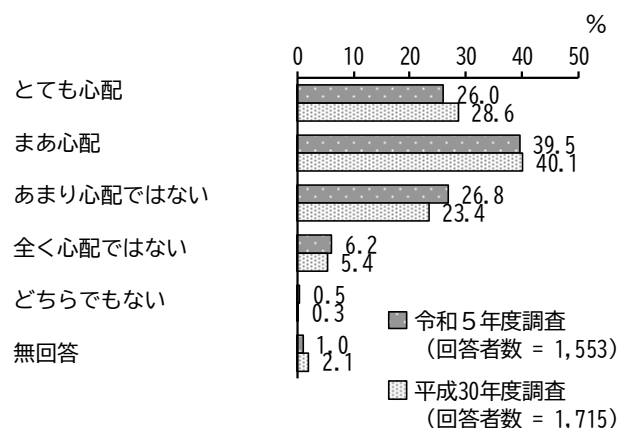
問 32 あて名のお子さんが小学校に入学した時に心配だったことについて、その程度をお答えください。(それぞれ○は1つ)

『8. 子どもが留守番できるか、留守中の安全、防犯』で「とても心配」の割合が高くなっています。一方、『11. ファミリー・サポート・センターなど放課後、子どもを世話してくれる人がみつかるか』で「全く心配ではない」の割合が高くなっています。



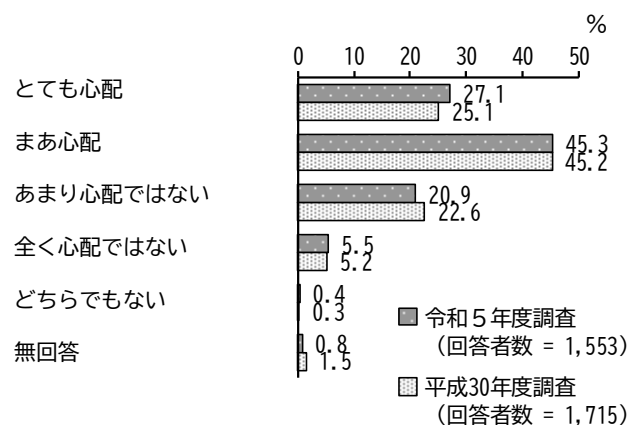
1. 通学の安全

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



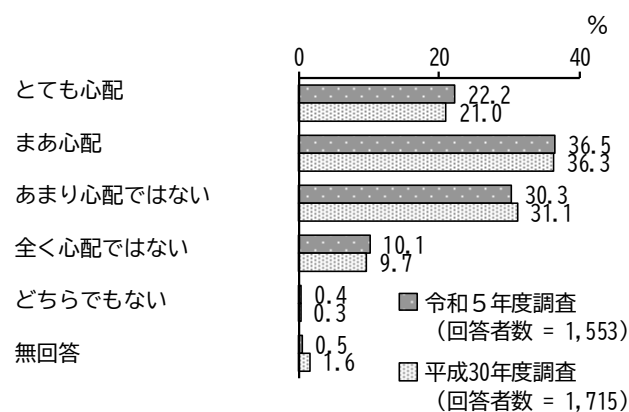
2. 新しい生活にスムーズに移行できるか

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



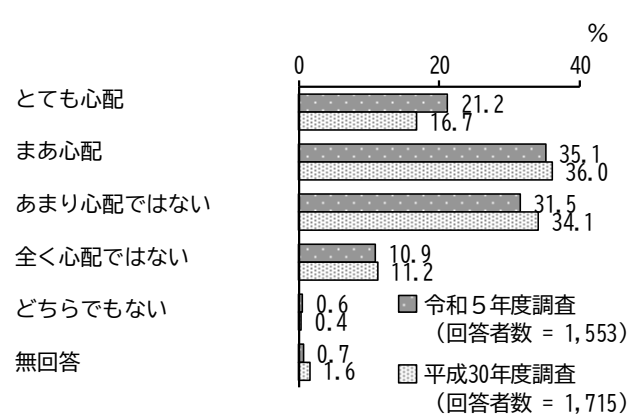
3. 小学校で友だちができるか

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



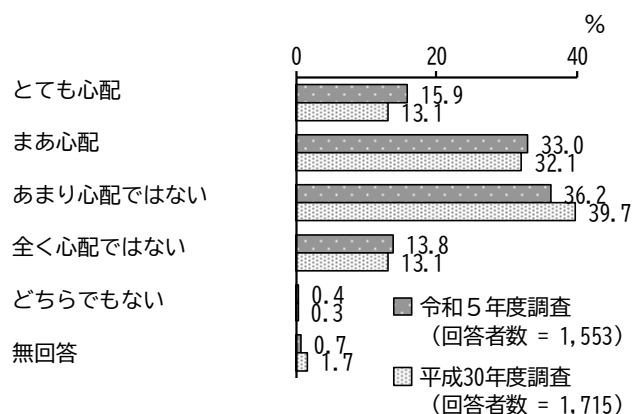
4. 授業についていけるか

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



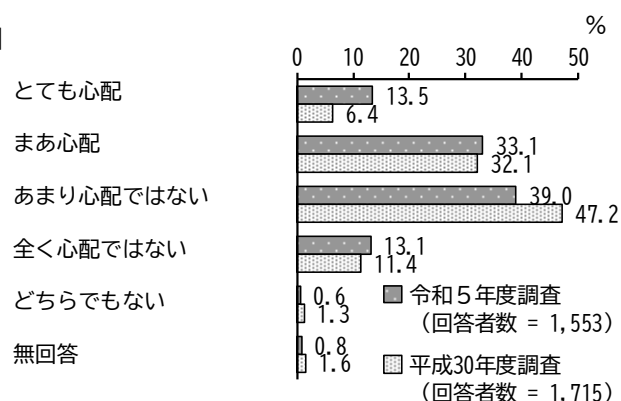
5. 小学校で身の回りのことが自分でできるか

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



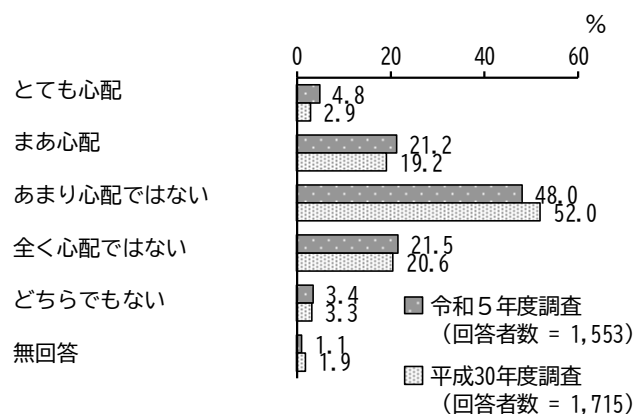
6. 家庭内でどのような学習をさせたらよいか

平成 30 年度調査と比較すると、「とても心配」の割合が増加しています。一方、「あまり心配ではない」の割合が減少しています。



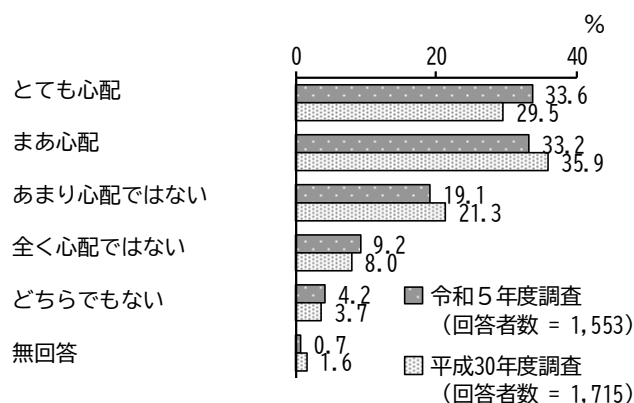
7. どのような習いごとをさせたらよいか

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



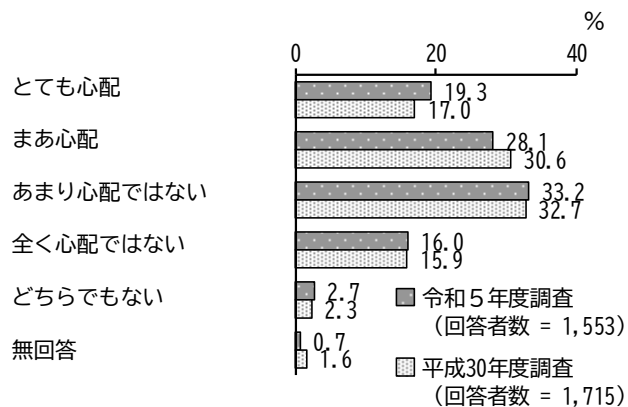
8. 子どもが留守番できるか、留守中の安全、防犯

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



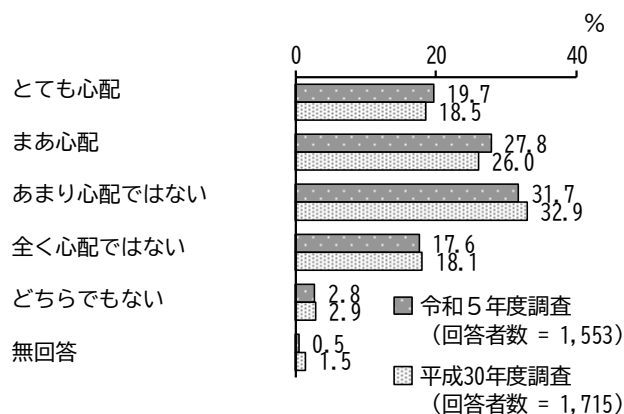
9. 子どもの放課後の居場所

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



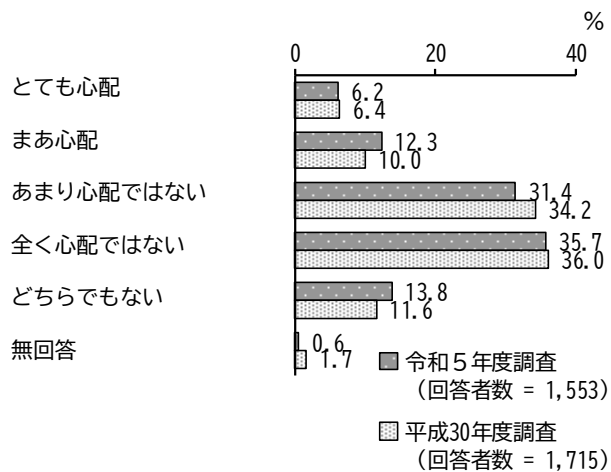
10. 子どもの夏休みなど長期休暇中の居場所

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

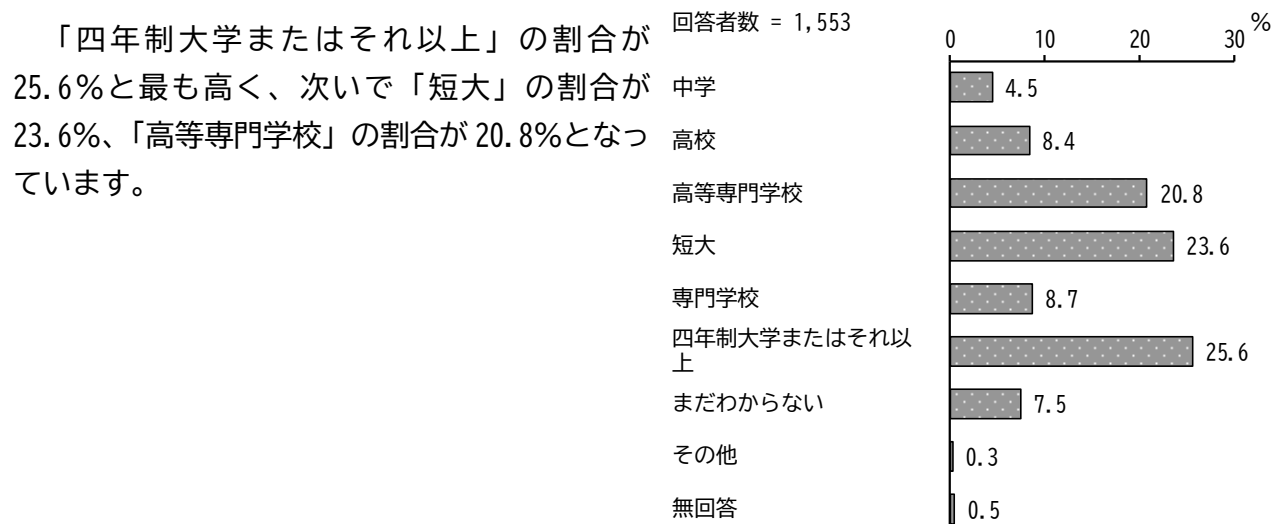


11. ファミリー・サポート・センターなど放課後、子どもを世話してくれる人がみつかるか

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 33 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。(○は1つ)



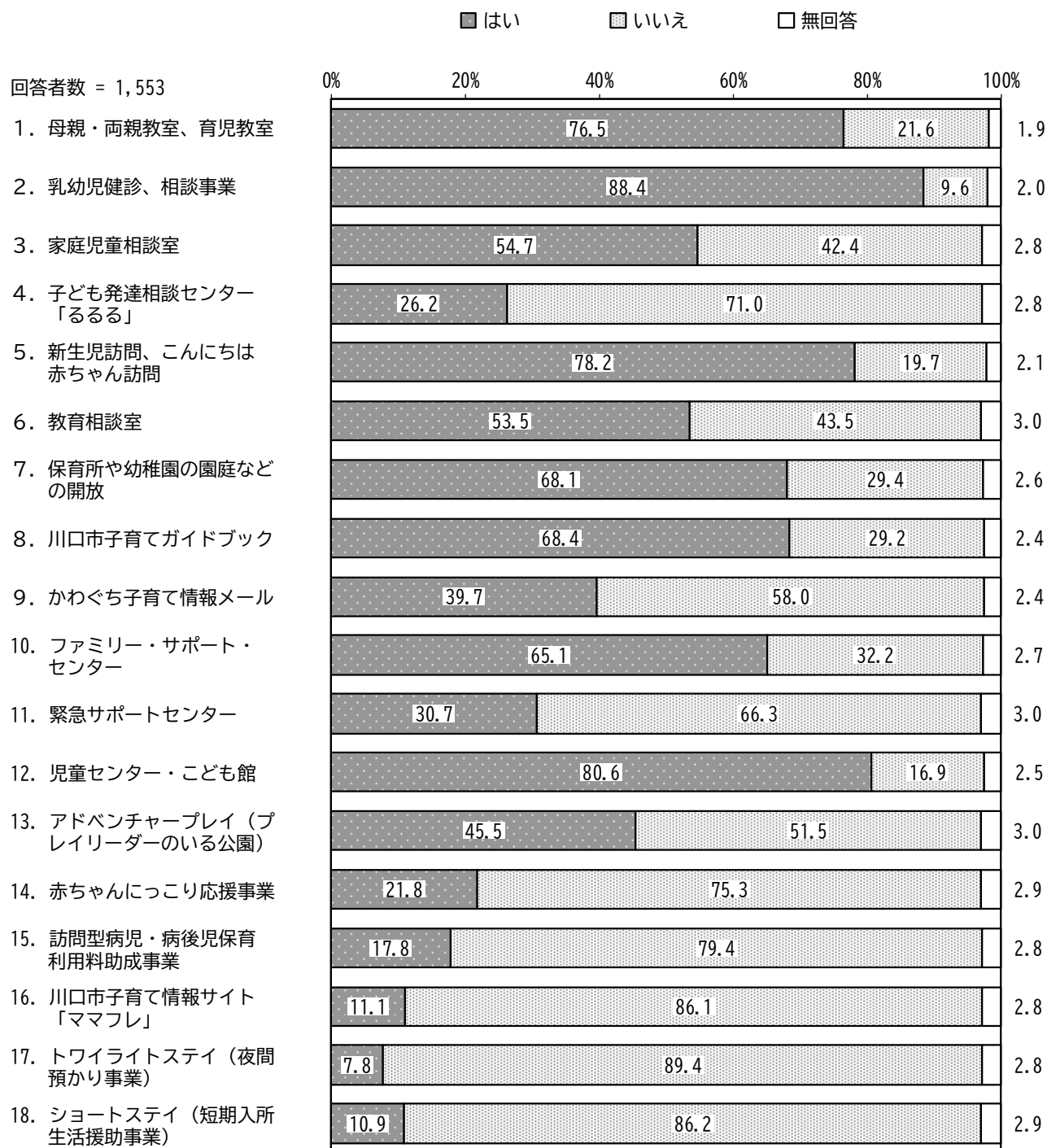
(8) 川口市の子育て支援について

※問 34 以降の設問は、あて名のお子さん以外も含めてお答えください。

問 34 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(それぞれ、A～Cの項目ごとに○は1つ)

A 認知度

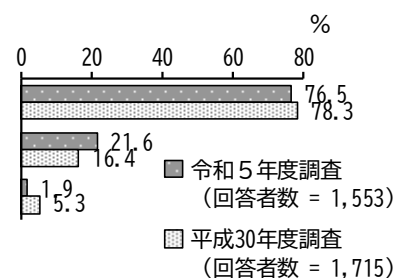
『2. 乳幼児健診、相談事業』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）』で「いいえ」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。

はい
いいえ
無回答

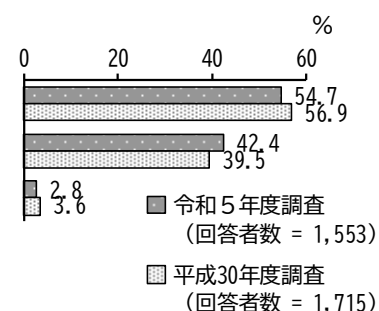


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

はい
いいえ
無回答

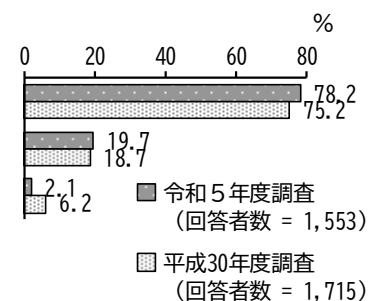


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

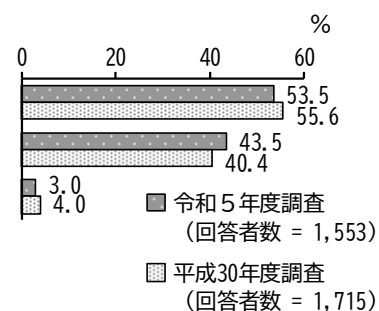
はい
いいえ
無回答



6. 教育相談室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

はい
いいえ
無回答



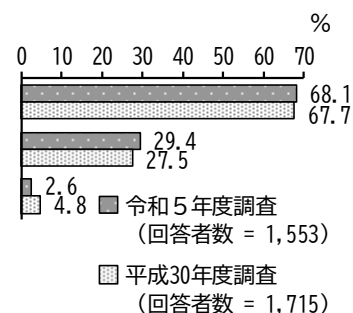
7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい

いいえ

無回答



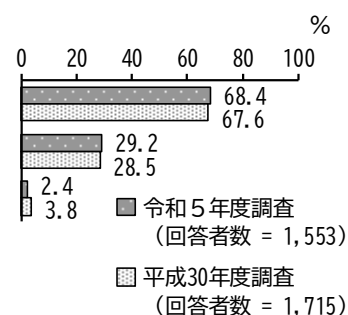
8. 川口市子育てガイドブック

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい

いいえ

無回答



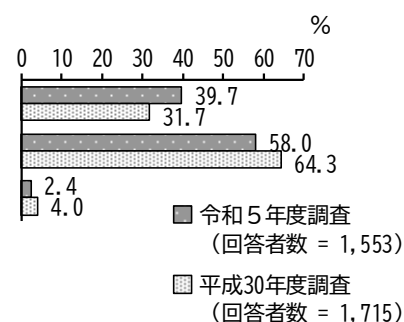
9. かわぐち子育て情報メール

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が
増加しています。一方、「いいえ」の割合が
減少しています。

はい

いいえ

無回答



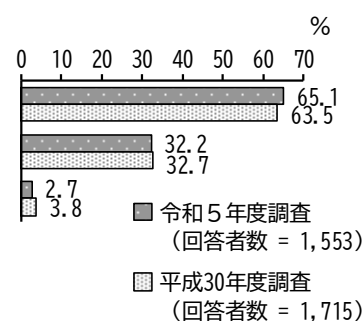
10. ファミリー・サポート・センター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい

いいえ

無回答



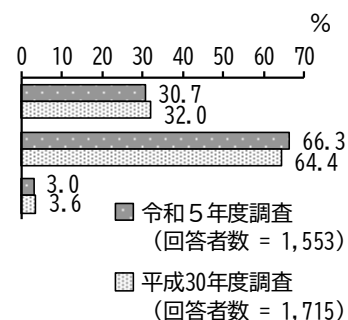
11. 緊急サポートセンター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい

いいえ

無回答

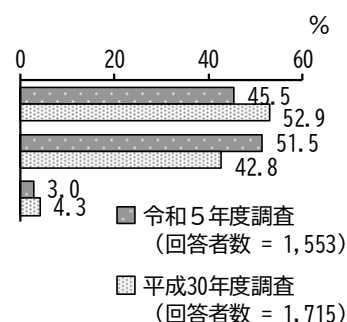


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。

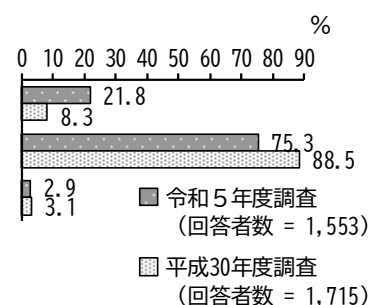
はい
いいえ
無回答



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。

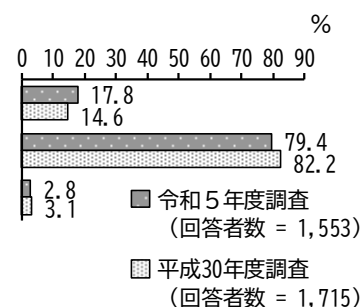
はい
いいえ
無回答



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

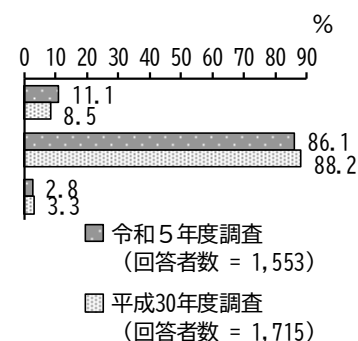
はい
いいえ
無回答



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

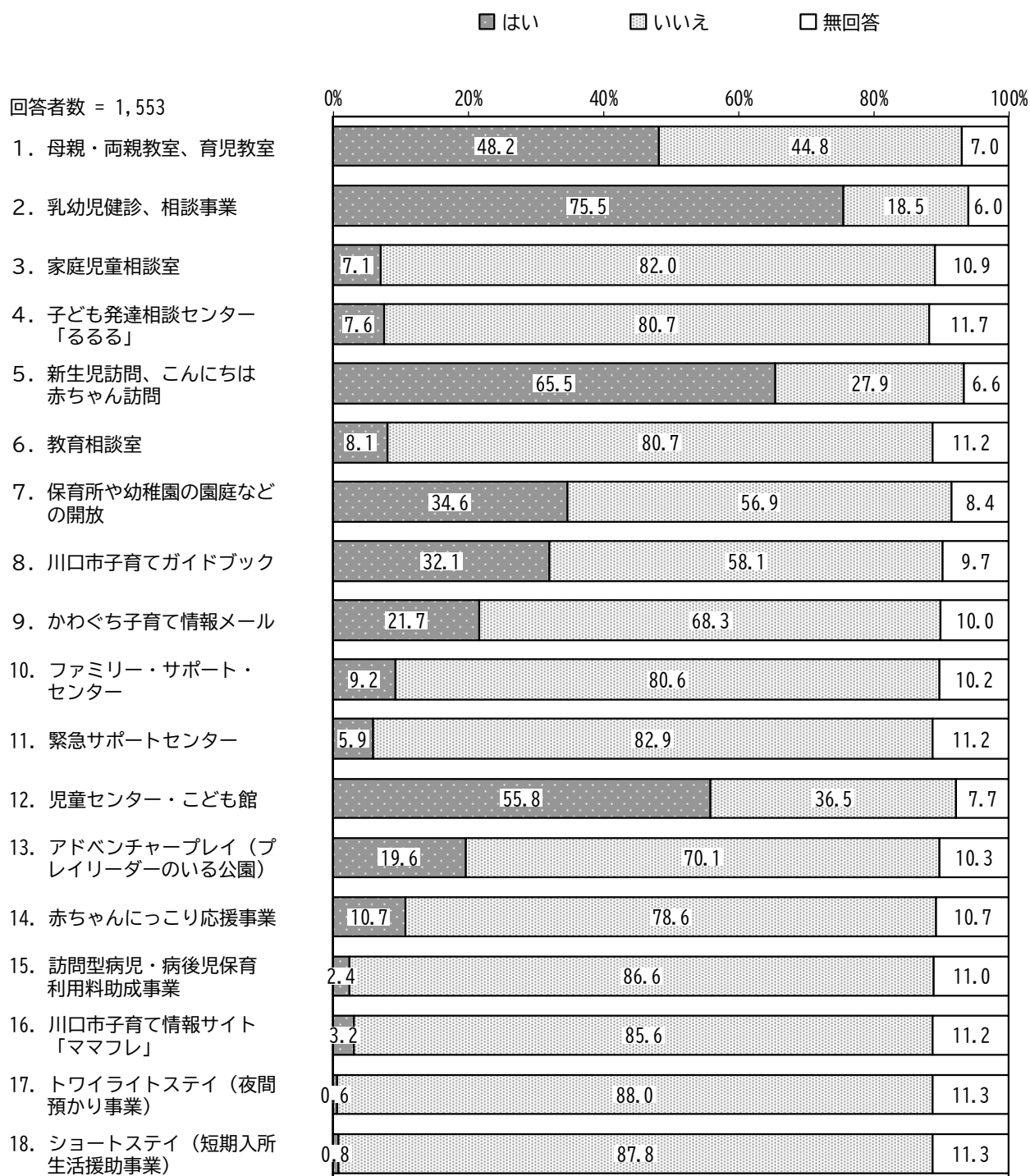
はい
いいえ
無回答



※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

B 利用状況

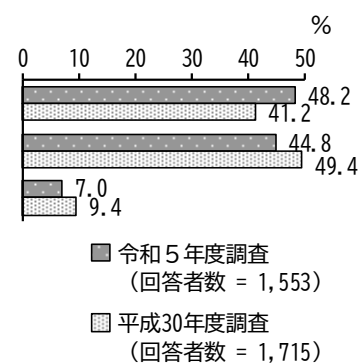
『2. 乳幼児健診、相談事業』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）』、『18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）』で「いいえ」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。

はい
いいえ
無回答

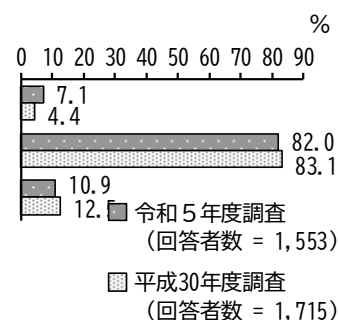


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

はい
いいえ
無回答

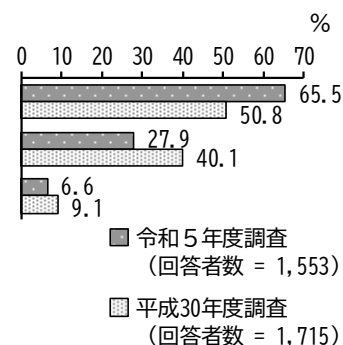


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。

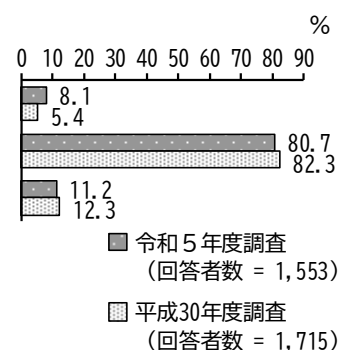
無回答



6. 教育相談室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

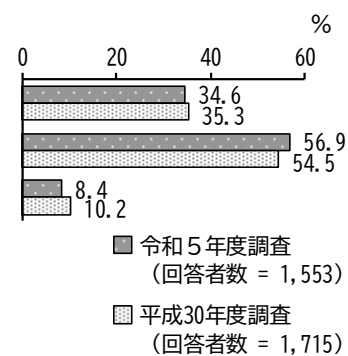
はい
いいえ
無回答



7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

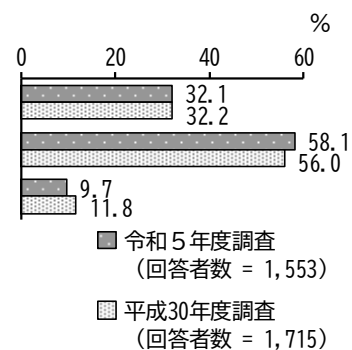
はい
いいえ
無回答



8. 川口市子育てガイドブック

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

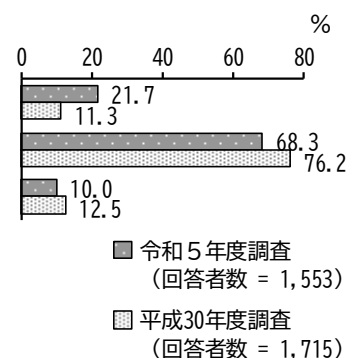
はい
いいえ
無回答



9. かわぐち子育て情報メール

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。

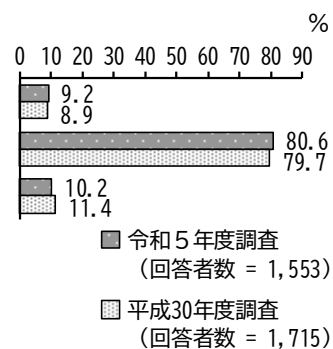
はい
いいえ
無回答



10. ファミリー・サポート・センター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

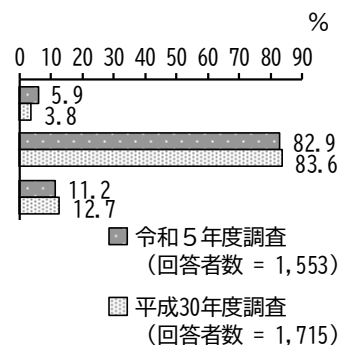
はい
いいえ
無回答



11. 緊急サポートセンター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい
いいえ
無回答

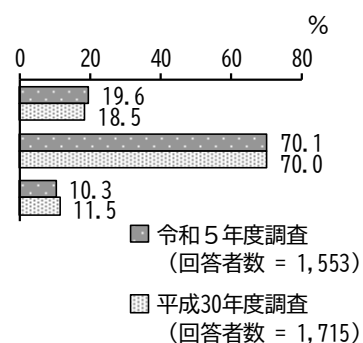


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

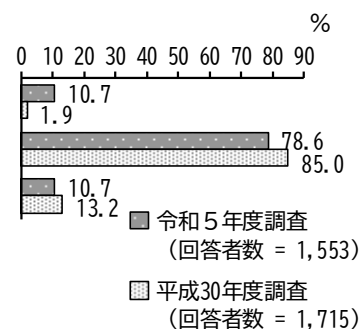
はい
いいえ
無回答



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。一方、「いいえ」の割合が減少しています。

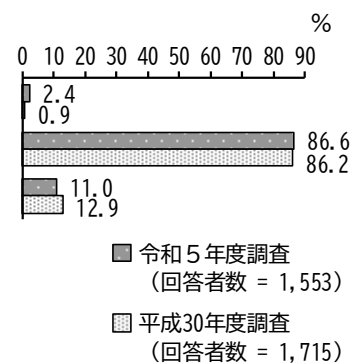
はい
いいえ
無回答



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

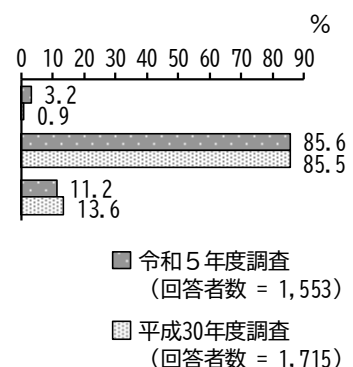
はい
いいえ
無回答



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

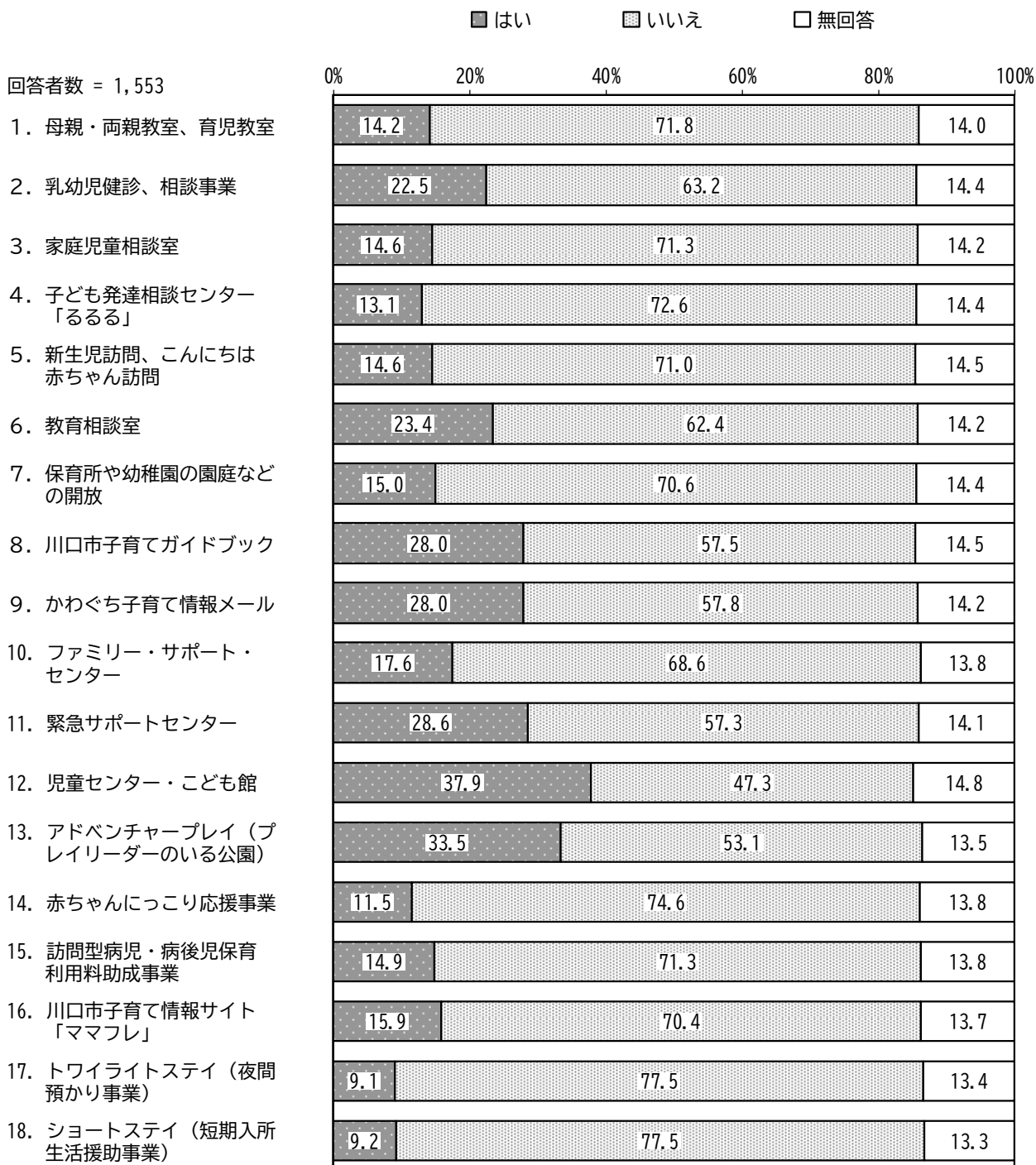
はい
いいえ
無回答



※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

C 利用希望

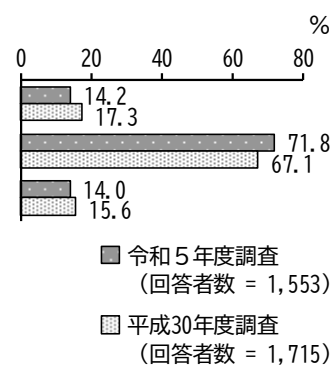
『12. 児童センター・こども館』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）』、『18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）』で「いいえ」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい
いいえ
無回答

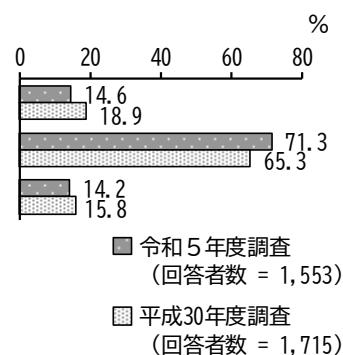


※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の
割合が増加しています。

はい
いいえ
無回答

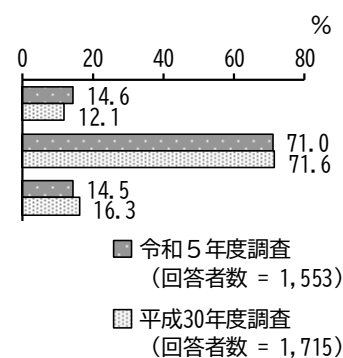


※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

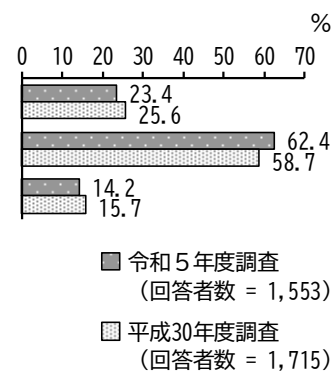
はい
いいえ
無回答



6. 教育相談室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

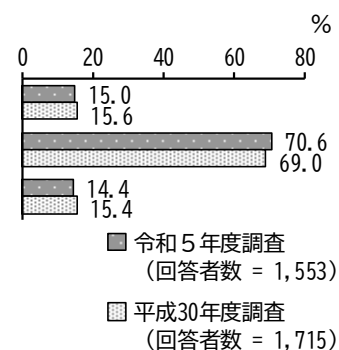
はい
いいえ
無回答



7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

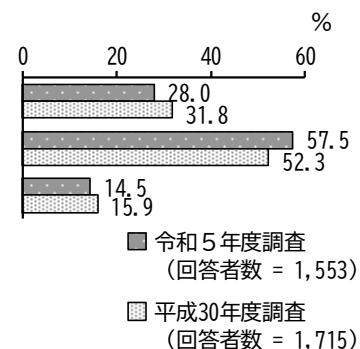
はい
いいえ
無回答



8. 川口市子育てガイドブック

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の
割合が増加しています。

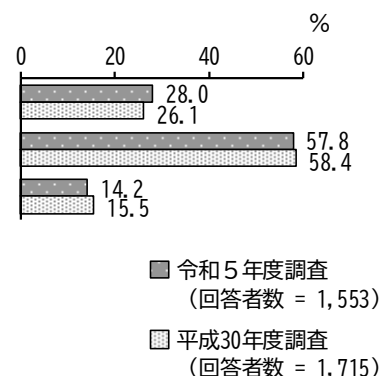
はい
いいえ
無回答



9. かわぐち子育て情報メール

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

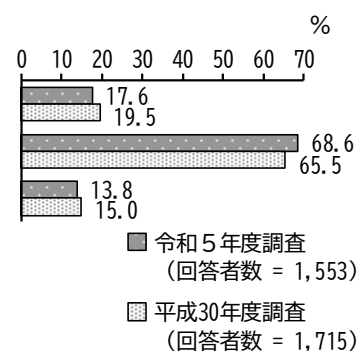
はい
いいえ
無回答



10. ファミリー・サポート・センター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

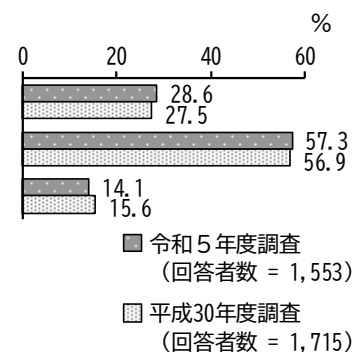
はい
いいえ
無回答



11. 緊急サポートセンター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい
いいえ
無回答

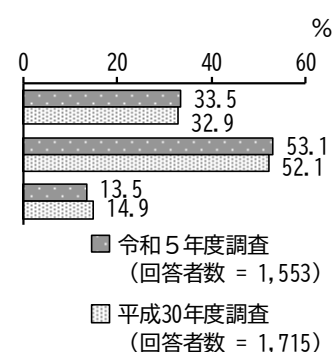


※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

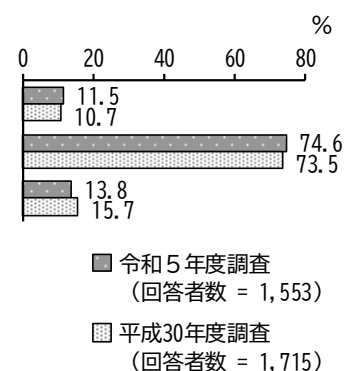
はい
いいえ
無回答



14. 赤ちゃんにっこり応援事業

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

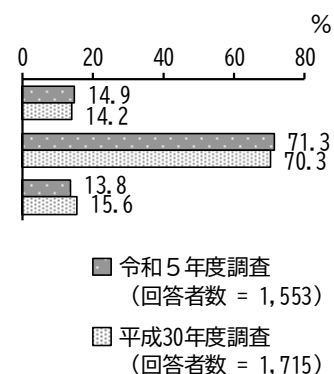
はい
いいえ
無回答



15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

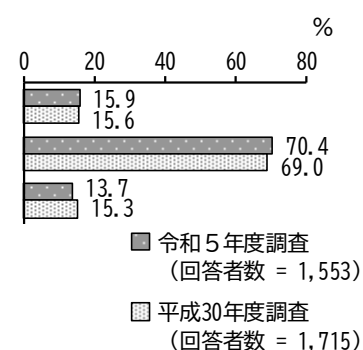
はい
いいえ
無回答



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。

はい
いいえ
無回答

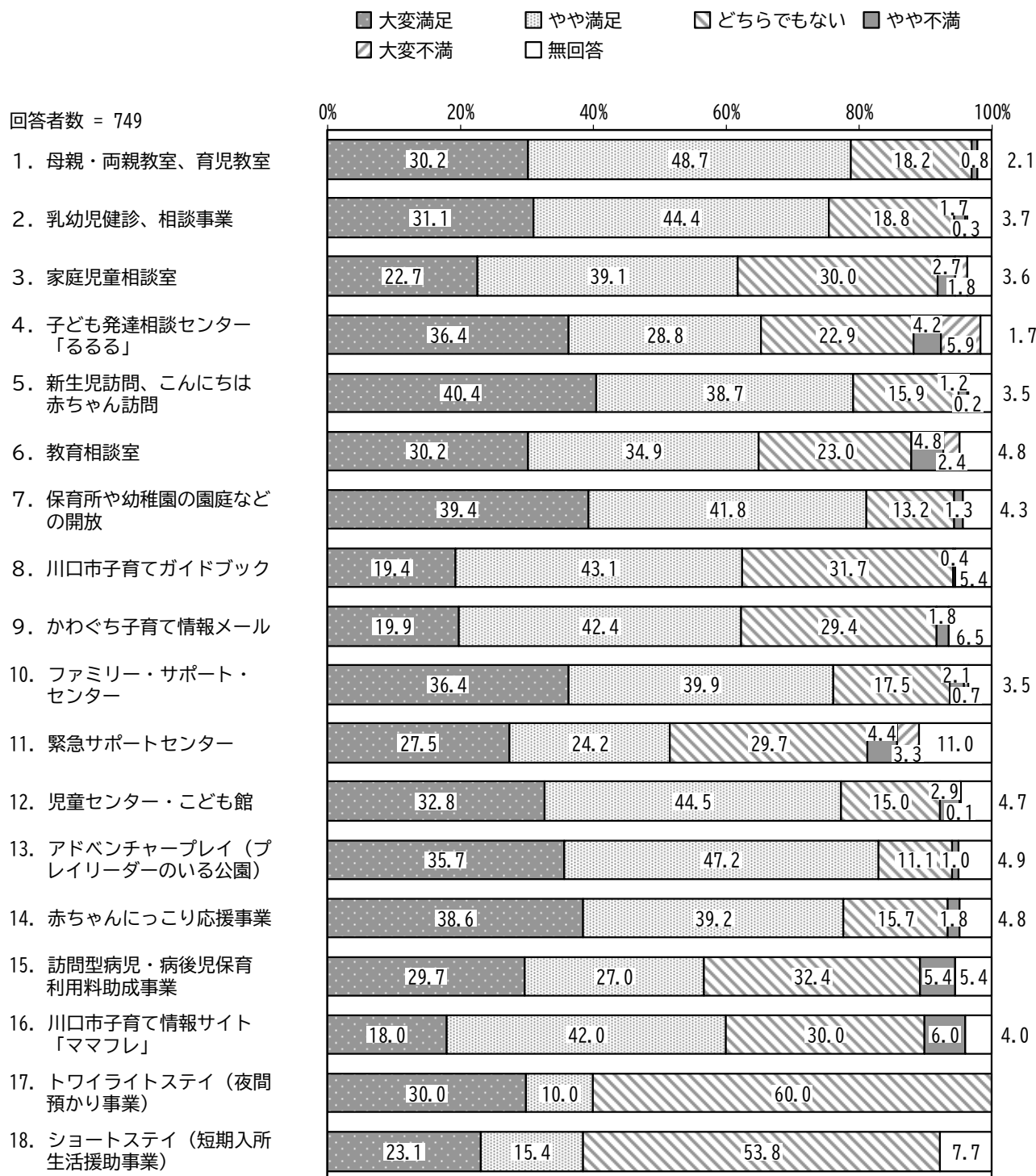


※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

【問 34 で「B これまでに利用したことがある」で「はい」と答えた事業についておうかがいします】

問 35 利用したことがある事業について、どのくらい満足されていますか。
(それぞれ○は1つ)

『5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問』で「大変満足」の割合が高くなっています。
一方、『4. 子ども発達相談センター「るるる」』で「大変不満」の割合が高くなっています。



1. 母親・両親教室、育児教室

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

大変満足

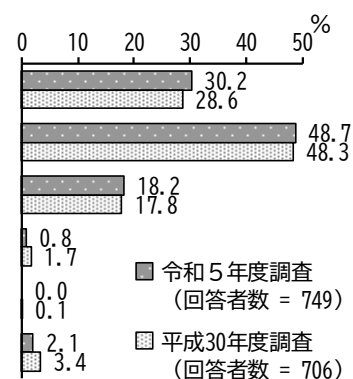
やや満足

どちらでもない

やや不満

大変不満

無回答



※前回調査では、「2. 乳幼児健診、相談事業」選択肢はありませんでした。

3. 家庭児童相談室

平成 30 年度調査と比較すると、「やや満足」「どちらでもない」の割合が増加しています。

大変満足

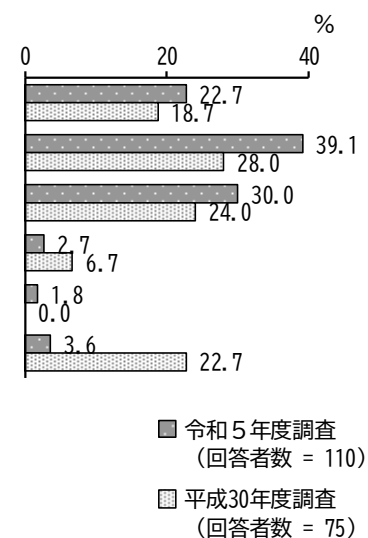
やや満足

どちらでもない

やや不満

大変不満

無回答



※前回調査では、「4. 子ども発達相談センター「るるる」」選択肢はありませんでした。

5. 新生児訪問、こんにちは赤ちゃん訪問

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

大変満足

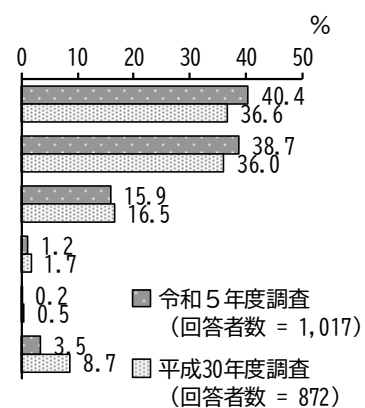
やや満足

どちらでもない

やや不満

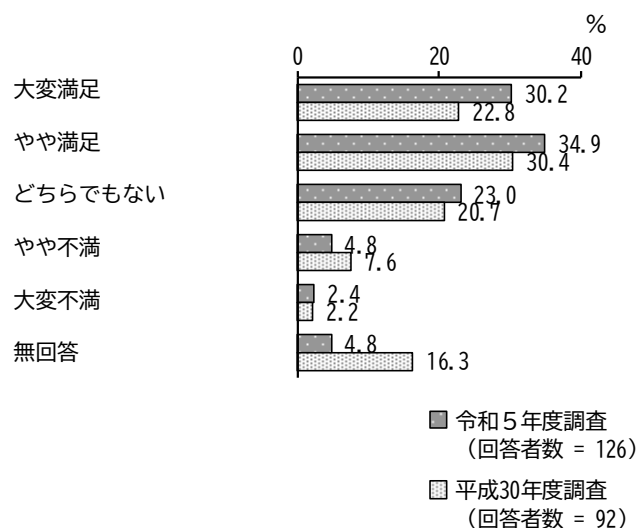
大変不満

無回答



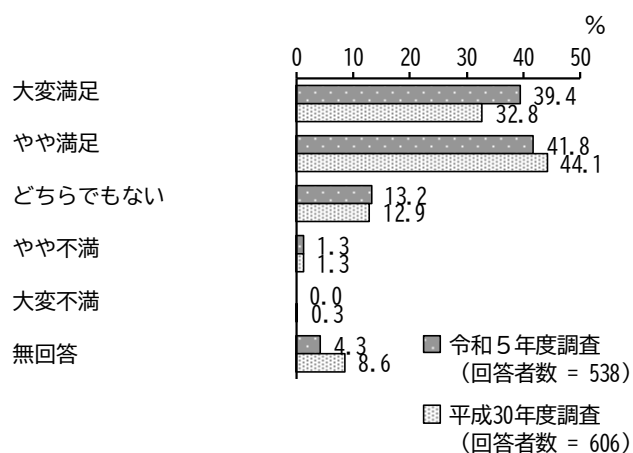
6. 教育相談室

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。



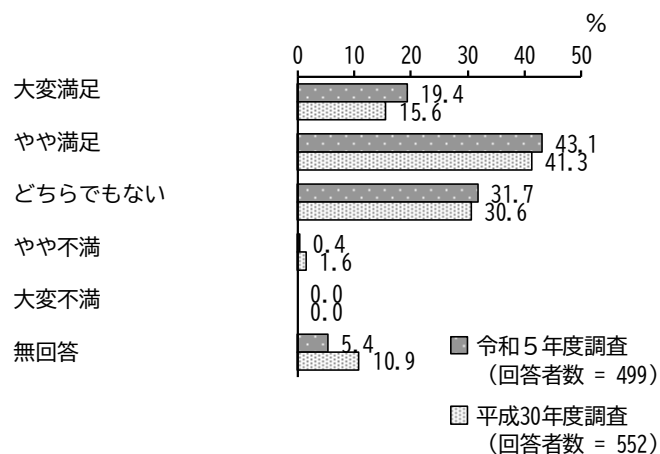
7. 保育所や幼稚園の園庭などの開放

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」の割合が増加しています。



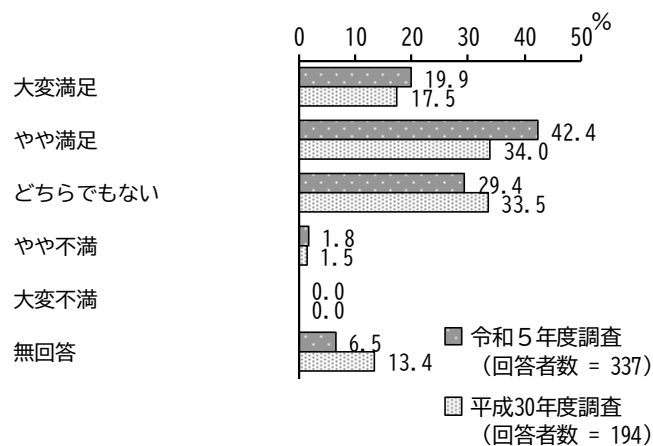
8. 川口市子育てガイドブック

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



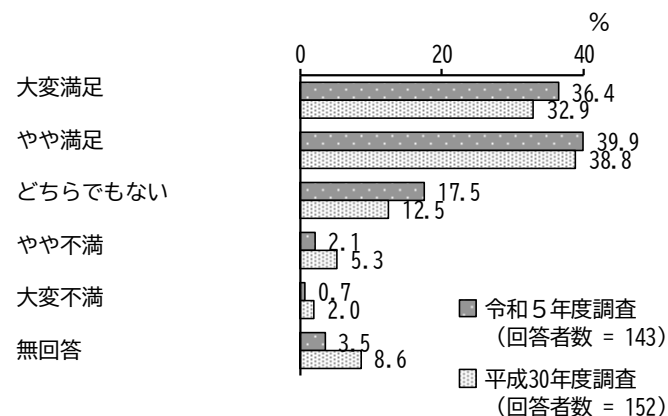
9. かわぐち子育て情報メール

平成 30 年度調査と比較すると、「やや満足」の割合が増加しています。



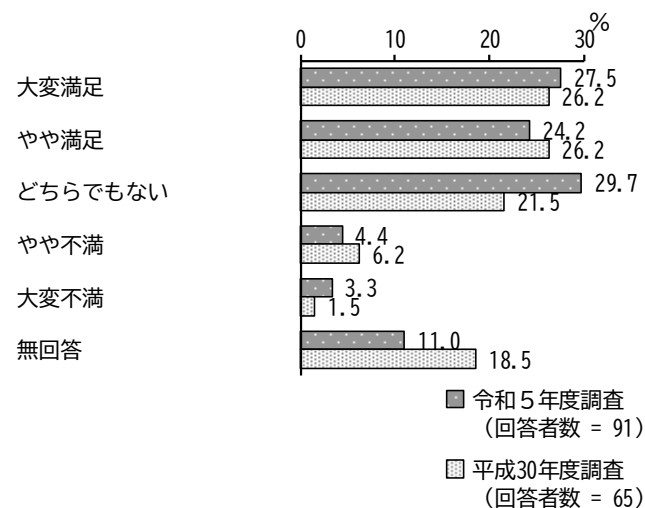
10. ファミリー・サポート・センター

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



11. 緊急サポートセンター

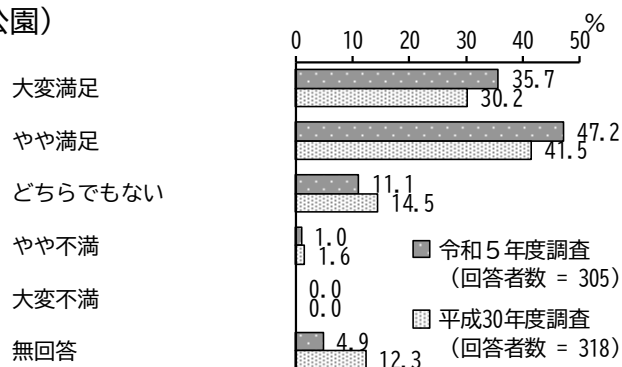
平成 30 年度調査と比較すると、「どちらでもない」の割合が増加しています。



※前回調査では、「12. 児童センター・こども館」選択肢はありませんでした。

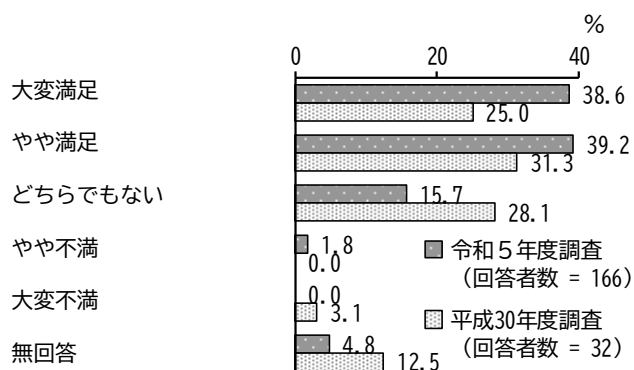
13. アドベンチャープレイ（プレイリーダーのいる公園）

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



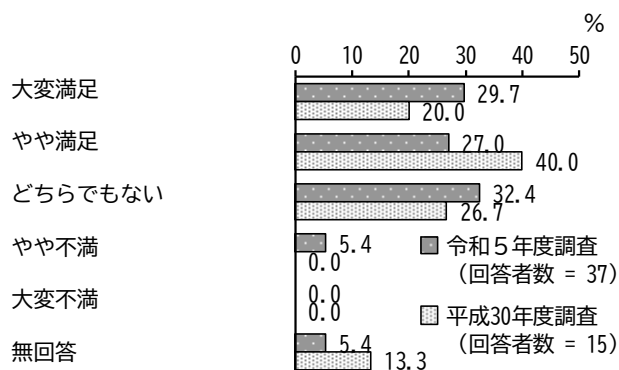
14. 赤ちゃんにっこり応援事業

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」「やや満足」の割合が増加しています。一方、「どちらでもない」の割合が減少しています。



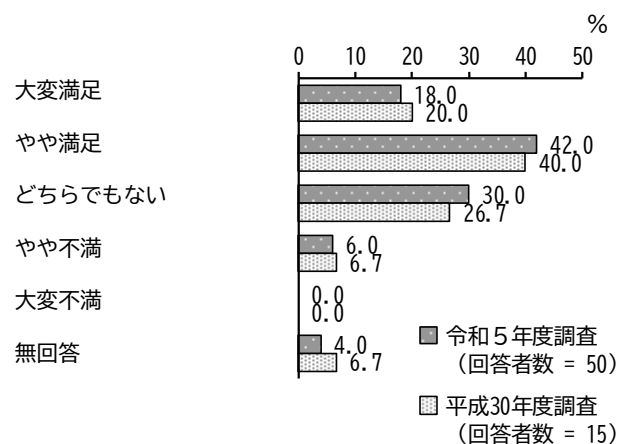
15. 訪問型病児・病後児保育利用料助成事業

平成 30 年度調査と比較すると、「大変満足」「どちらでもない」「やや不満」の割合が増加しています。一方、「やや満足」の割合が減少しています。



16. 川口市子育て情報サイト「ママフレ」

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



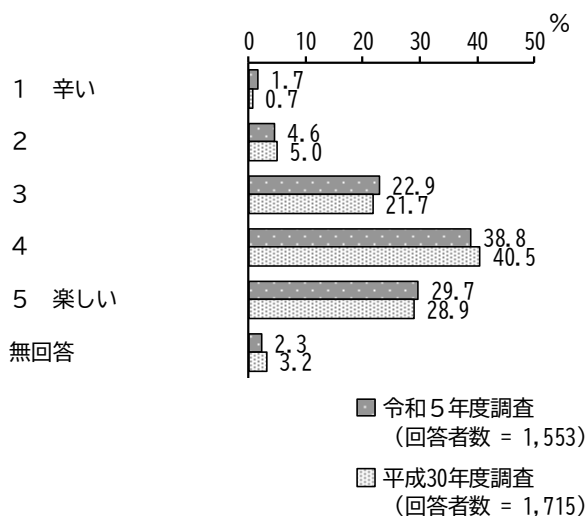
※前回調査では、「17. トワイライトステイ（夜間預かり事業）」「18. ショートステイ（短期入所生活援助事業）」選択肢はありませんでした。

【すべての方におうかがいします】

問 36 あなたは、子育てが楽しいですか。それとも辛いですか。
(あてはまる番号に○を1つ)

「4」の割合が 38.8%と最も高く、次いで
「5 楽しい」の割合が 29.7%、「3」の割合が
22.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は
みられません。



【学年別】

学年別にみると、4年生で「4」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1 辛い	2	3	4	5 楽しい	無回答
全 体	1,553	1.7	4.6	22.9	38.8	29.7	2.3
1 年生	260	1.9	5.0	19.6	38.8	33.1	1.5
2 年生	253	2.0	4.0	24.9	40.7	27.3	1.2
3 年生	241	1.7	4.6	22.4	38.2	32.4	0.8
4 年生	273	1.1	5.9	22.3	44.0	24.9	1.8
5 年生	239	1.7	5.0	21.3	35.1	31.8	5.0
6 年生	250	1.2	3.2	25.6	35.2	31.6	3.2

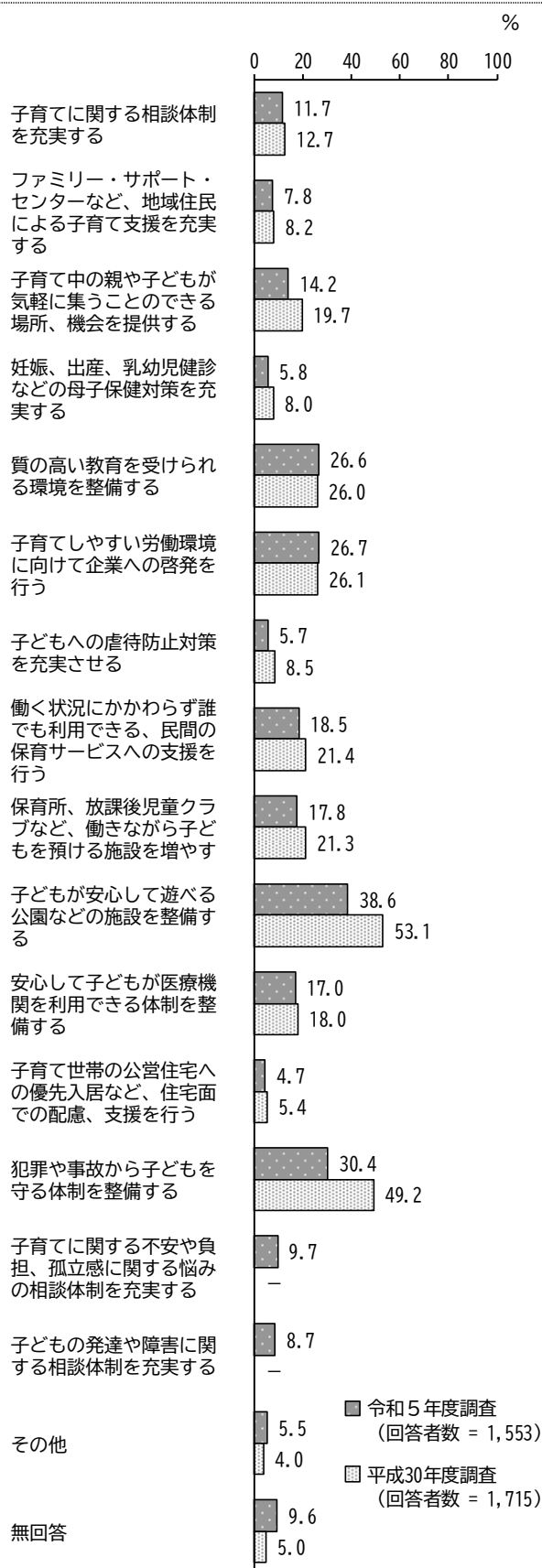
問 36－1 あなたが問 36 の回答とした理由をご記入ください。

意見の内容(件数)	主な意見
○問 36 で「1 辛い」と答えた方(24)	・ 仕事と家庭のバランスを取りながら、子供たちに良い環境を提供するのは大変なストレス。 ・ 子供達に特性があると、理解者も少なく、所属先も少なく、母親が全ての責任を負わなければならないと本当に辛い。 ・ 仕事も休めずパートタイマーなので働き続けるしかない。正直辛いと思うことばかり。
○問 36 で「2」と答えた方(61)	・ 登校渋りなど、子供への対応方法がよくわからない事が多く、不安になることも多い。 ・ 夫婦間でもなかなか意見が合わず衝突することも多い。 ・ 子供を子育てするのに経済的負担が重い。 ・ 子供とどう接したらよいかわからないときが多い。 ・ 子供たちの可愛さを見て毎日楽しい。子供の教育が大変。
○問 36 で「3」と答えた方(273)	・ 楽しい時もあれば辛い時もある。ただ、子どものいない人生は考えられない。 ・ 子供の成長は楽しいが、ワンオペ育児で息抜きする時間が全くなく、子供の体調不良時に子供を見てくれる人がいない。 ・ 辛い事もあるけど、その分楽しい事がある。 ・ 子育てには常に悩みがつきもので悩んだり楽しんだり。 ・ 周りに子育てを助けてくれる人がいないので辛いときもある。
○問 36 で「4」と答えた方(493)	・ 楽しいと辛いで、楽しいが上回る。 ・ ストレスはたまりますが慣れてきた。基本的には今だけの楽しい時期ととらえて生活できている。 ・ 子供に愛情をそそげる。成長を見るのが楽しい、人生が豊かになるので、教育、成長、病気、悩みはつねにある。 ・ ひとり親になり、楽しいだけでは育てられない。徐々に反抗期に入りつつあり、対応に困る事がある。 ・ 子どもの成長を見ていくのは楽しいが、心配なこともある。
○問 36 で「5 楽しい」と答えた方(389)	・ 大変な時もあるが、かわいしい楽しい。 ・ 大変なこともあるけど、結果みんなで笑って楽しい事があると忘れてしまう。 ・ 子供の成長を見ていて楽しい。 ・ I love taking care of my children. ・ 子供が居てくれることに幸せを感じている。

問 37 子育てをする中で、どのような支援、対策が有効だと思いますか。
(〇は3つまで)

「子どもが安心して遊べる公園などの施設を整備する」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「犯罪や事故から子どもを守る体制を整備する」の割合が 30.4%、「子育てしやすい労働環境に向けて企業への啓発を行う」の割合が 26.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会を提供する」「子どもが安心して遊べる公園などの施設を整備する」「犯罪や事故から子どもを守る体制を整備する」の割合が減少しています。



※前回調査では、「子育てに関する不安や負担、孤立感に関する悩みの相談体制を充実する」「子どもの発達や障害に関する相談体制を充実する」の選択肢はありませんでした。

【学年別】

学年別にみると、１年生で「保育所、放課後児童クラブなど、働きながら子どもを預ける施設を増やす」の割合が高くなっています。

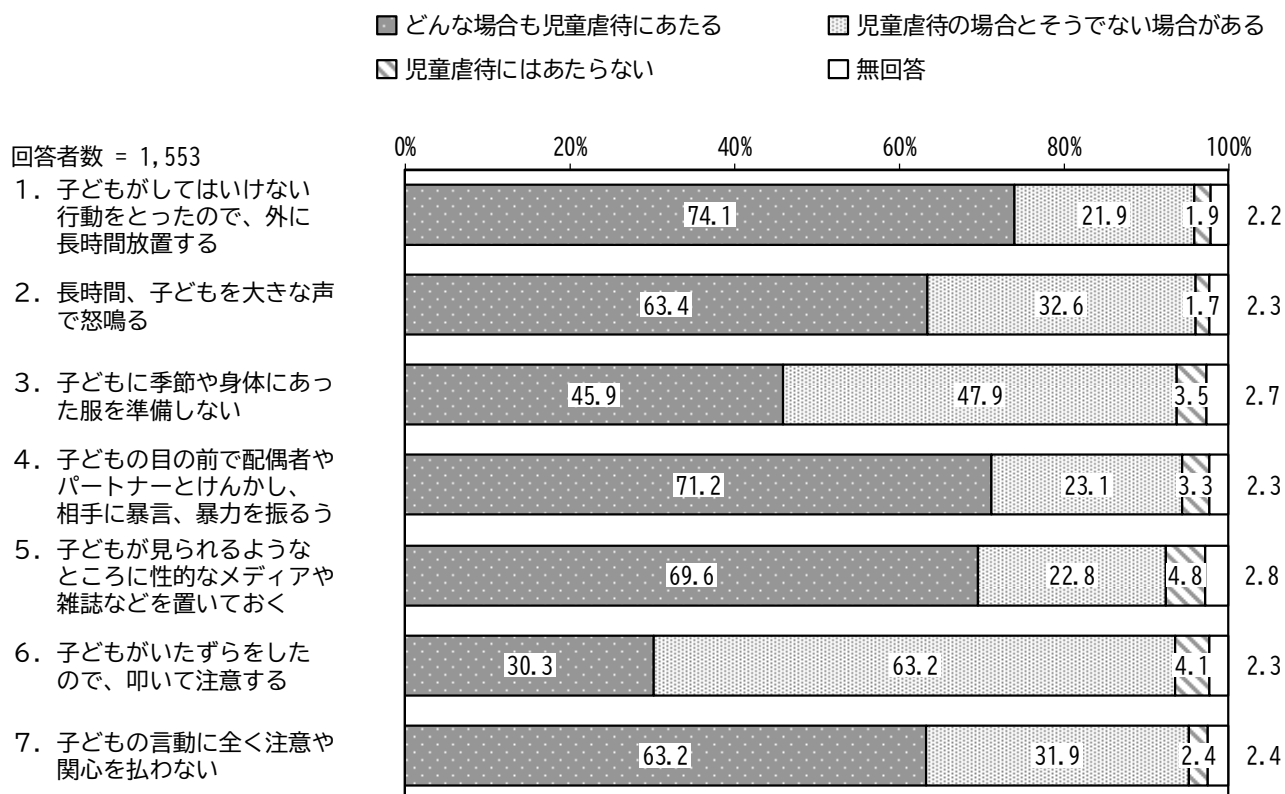
単位：％

区分	回答者数（件）	子育てに関する相談体制を充実する	地域住民による子育て支援を充実する	ファミリー・サポート・センターなど、を提供する	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会を提供する	妊娠、出産、乳幼児健診などの母子保健対策を充実する	質の高い教育を受けられる環境を整備する	子育てしやすい労働環境に向けて企業への啓発を行う	子どもへの虐待防止対策を充実させる	働く状況にかかわらず、誰でも利用できる、民間の保育サービスへの支援を行う
全 体	1,553	11.7	7.8	14.2	5.8	26.6	26.7	5.7	18.5	
１年生	260	11.2	7.7	12.3	6.5	26.2	30.0	6.5	20.4	
２年生	253	11.5	9.9	15.4	4.7	22.1	28.1	5.5	20.6	
３年生	241	11.2	8.7	10.4	7.5	25.7	26.6	3.7	17.4	
４年生	273	12.8	8.4	12.1	4.0	30.8	22.7	6.2	14.7	
５年生	239	11.3	6.3	13.4	5.9	27.6	26.8	7.1	20.1	
６年生	250	12.4	5.2	19.2	5.6	26.8	26.4	4.8	18.4	

区分	保育所、放課後児童クラブなど、働きながら子どもを預ける施設を増やす	子どもが安心して遊べる公園などの施設を整備する	安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する	子育て世帯の公営住宅への優先入居など、住宅面での配慮、支援を行う	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会を提供する	妊娠、出産、乳幼児健診などの母子保健対策を充実する	質の高い教育を受けられる環境を整備する	子育てしやすい労働環境に向けて企業への啓発を行う	子どもへの虐待防止対策を充実させる	働く状況にかかわらず、誰でも利用できる、民間の保育サービスへの支援を行う
全 体	17.8	38.6	17.0	4.7	30.4	9.7	8.7	5.5	9.6	
１年生	23.5	37.3	14.2	4.2	32.3	9.6	10.0	4.6	9.6	
２年生	22.5	42.7	13.0	3.2	28.9	7.5	8.7	5.5	9.9	
３年生	18.7	38.2	16.2	4.6	30.3	6.6	10.4	5.8	12.0	
４年生	12.8	41.4	19.0	5.5	29.7	10.6	8.8	6.2	11.0	
５年生	15.5	34.7	19.2	4.6	33.5	11.7	7.9	5.9	7.1	
６年生	15.2	40.0	20.4	6.0	28.4	12.0	7.2	5.2	8.0	

問 38 下記の行動は、「児童虐待」にあたると思いますか。(それぞれ○は1つ)

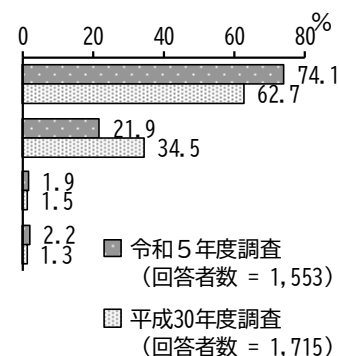
『1. 子どもがしてはいけない行動をとったので、外に長時間放置する』で「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が、『6. 子どもがいたずらをしたので、叩いて注意する』で「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が高くなっています。



1. 子どもがしてはいけない行動をとったので、外に長時間放置する

平成 30 年度調査と比較すると、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が増加しています。一方、「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が減少しています。

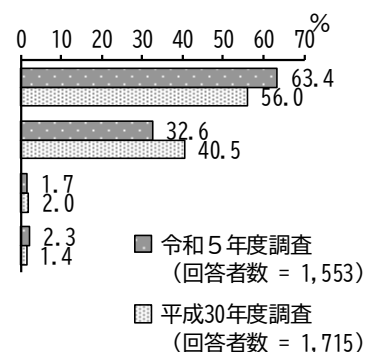
どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答



2. 長時間、子どもを大きな声で怒鳴る

平成 30 年度調査と比較すると、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が増加しています。一方、「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が減少しています。

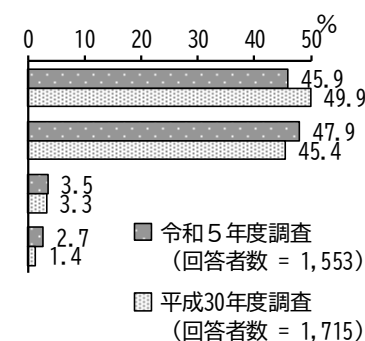
どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答



3. 子どもに季節や身体にあった服を準備しない

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

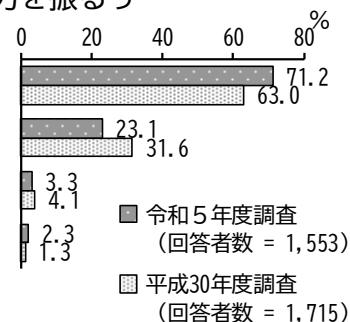
どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答



4. 子どもの目の前で配偶者やパートナーとけんかし、相手に暴言、暴力を振るう

平成 30 年度調査と比較すると、「どんな場合も児童虐待にあたる」の割合が増加しています。一方、「児童虐待の場合とそうでない場合がある」の割合が減少しています。

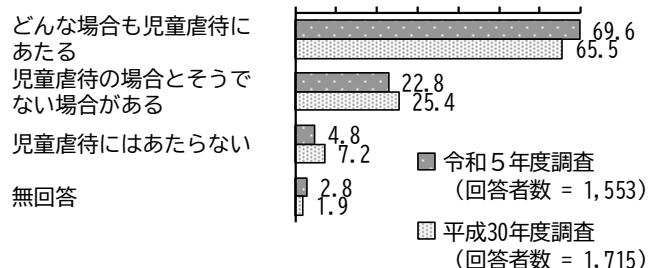
どんな場合も児童虐待にあたる
児童虐待の場合とそうでない場合がある
児童虐待にはあたらない
無回答



5. 子どもが見られるようなところに性的なメディアや雑誌などを置いておく

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は

みられません。

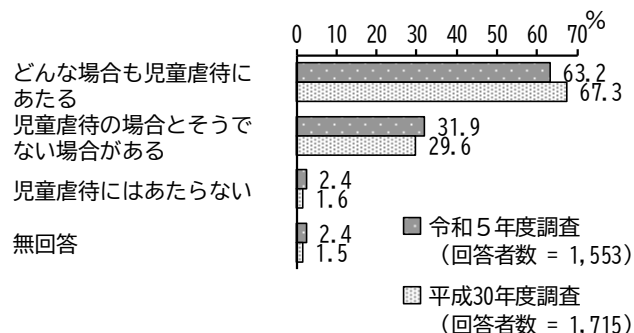


※前回調査では、「6. 子どもがいたずらをしたので、叩いて注意する」選択肢はありませんでした。

7. 子どもの言動に全く注意や関心を払わない

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は

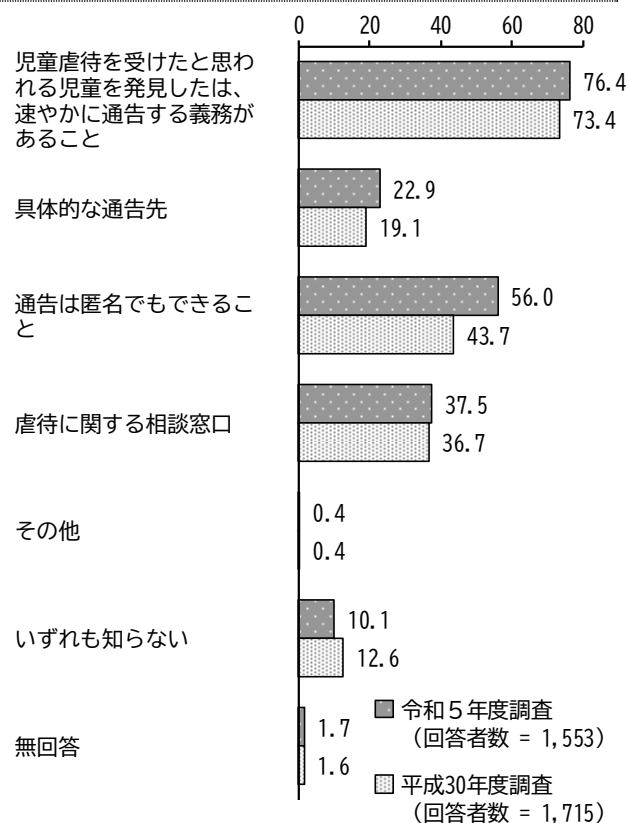
みられません。



問 39 あなたが、児童虐待について知っていることは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、速やかに通告する義務があること」の割合が 76.4%と最も高く、次いで「通告は匿名でもできること」の割合が 56.0%、「虐待に関する相談窓口」の割合が 37.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「通告は匿名でもできること」の割合が増加しています。



【学年別】

学年別にみると、１年生で「虐待に関する相談窓口」の割合が高くなっています。

単位：％

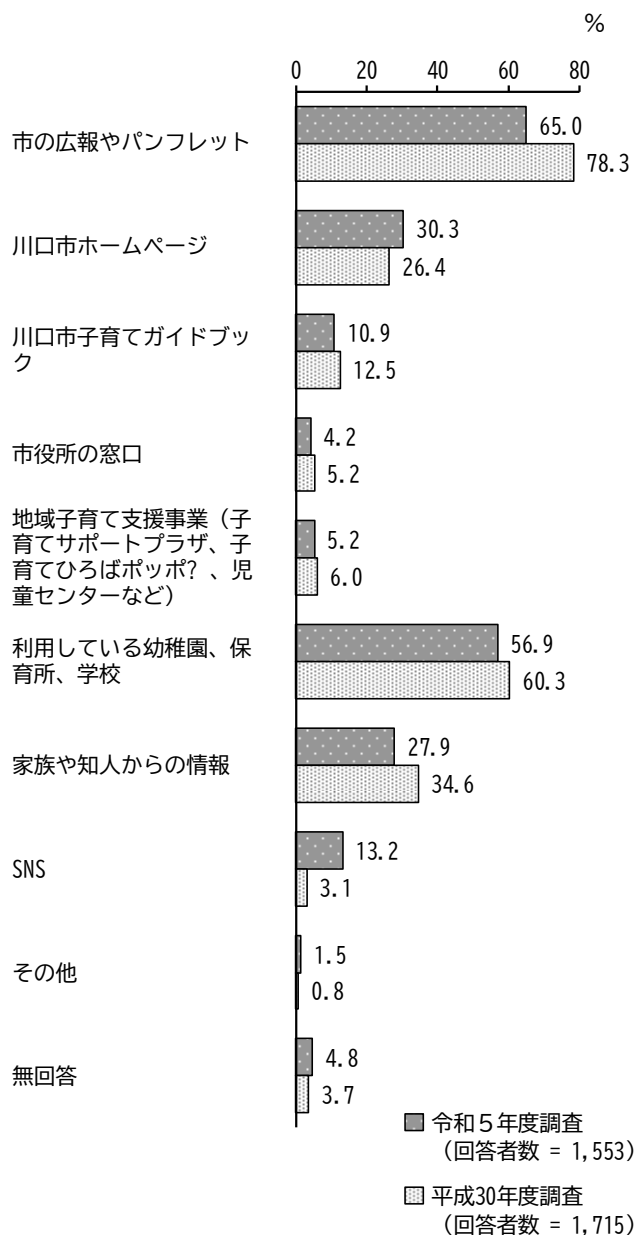
区分	回答者数 (件)	児童虐待を受けたと思 われる児童を発見した 人は、速やかに通告す る義務があること	具体的な通告先	通告は匿名でもできる こと	虐待に関する相談窓 口	その他	いずれも知らない	無回 答
全 体	1,553	76.4	22.9	56.0	37.5	0.4	10.1	1.7
１年生	260	79.2	23.8	59.2	43.1	0.8	8.5	1.5
２年生	253	78.7	22.1	61.3	39.9	0.4	9.1	0.8
３年生	241	78.4	27.8	53.1	34.4	0.8	11.6	1.2
４年生	273	75.1	22.3	53.8	33.0	－	10.3	2.9
５年生	239	70.7	20.5	55.2	36.4	0.4	11.3	2.1
６年生	250	76.0	20.4	52.4	36.0	－	10.0	1.6

問 40 あなたは、市の子どもに関する施策などの情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後どのような方法で受け取りたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

A 現在の受け取り方法

「市の広報やパンフレット」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が 56.9%、「川口市ホームページ」の割合が 30.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「SNS」の割合が増加しています。一方、「市の広報やパンフレット」「家族や知人からの情報」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、１年生で「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が高くなっています。

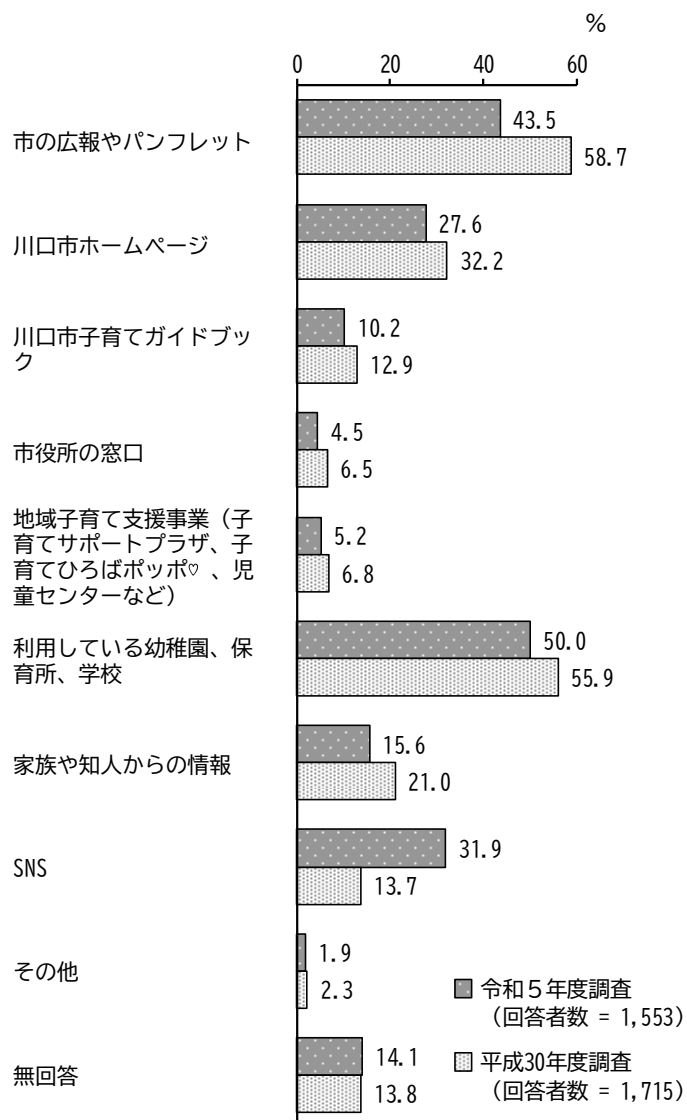
単位：％

区分	回答者数（件）	市の広報やパンフレット	川口市ホームページ	川口市子育てガイドブック	市役所の窓口	地域子育て支援事業（子育てサポートプラザ、子育てひろばポッポ、児童センターなど）	利用している幼稚園、保育所、学校	家族や知人からの情報	SNS	その他	無回答
全 体	1,553	65.0	30.3	10.9	4.2	5.2	56.9	27.9	13.2	1.5	4.8
１年生	260	60.0	28.5	10.4	5.4	5.8	63.8	28.8	15.4	1.5	4.6
２年生	253	66.4	30.0	12.3	3.2	5.9	58.9	28.1	12.6	1.6	4.0
３年生	241	66.0	29.5	10.8	3.3	7.5	60.6	31.1	13.3	2.5	2.9
４年生	273	63.7	28.6	8.8	2.9	3.7	55.7	26.0	9.9	1.5	5.5
５年生	239	67.8	30.5	11.3	4.6	5.0	54.8	26.8	15.9	0.8	5.9
６年生	250	67.2	36.0	11.6	5.6	3.6	46.8	28.4	11.2	0.8	6.4

B 今後、受け取りたい方法

「利用している幼稚園、保育所、学校」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット」の割合が 43.5%、「SNS」の割合が 31.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「SNS」の割合が増加しています。一方、「市の広報やパンフレット」「利用している幼稚園、保育所、学校」「家族や知人からの情報」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、6年生で「川口市ホームページ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	市の広報やパンフレット	川口市ホームページ	川口市子育てガイドブック	市役所の窓口	地域子育て支援事業（子育てサポートプラザ、子育てひろばポッポ、児童センターなど）	利用している幼稚園、保育所、学校	家族や知人からの情報	SNS	その他	無回答
全 体	1,553	43.5	27.6	10.2	4.5	5.2	50.0	15.6	31.9	1.9	14.1
1年生	260	38.8	25.8	13.5	6.5	6.2	54.6	15.0	36.5	2.7	8.8
2年生	253	41.5	27.3	9.5	1.6	6.3	55.3	18.6	31.6	1.6	15.4
3年生	241	49.0	23.7	12.0	5.4	6.6	53.9	17.0	31.1	2.1	11.2
4年生	273	46.9	27.5	9.9	1.8	4.0	50.2	12.5	24.5	2.2	14.7
5年生	239	42.3	25.5	6.7	6.7	3.3	43.1	13.8	34.3	0.8	20.1
6年生	250	41.6	34.0	8.8	5.6	4.8	41.2	17.2	33.2	2.0	15.6

問 41 あて名のお子さんは、幼稚園や保育所などを利用していましたか。(○は1つ)

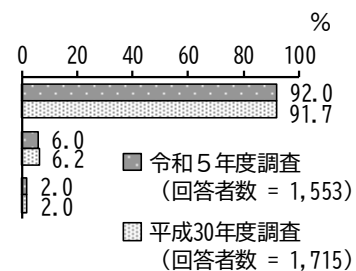
「はい」の割合が92.0%、「いいえ」の割合が6.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

はい

いいえ

無回答



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1,553	92.0	6.0	2.0
1年生	260	93.1	5.4	1.5
2年生	253	93.7	4.7	1.6
3年生	241	93.8	5.4	0.8
4年生	273	91.6	5.1	3.3
5年生	239	92.1	5.9	2.1
6年生	250	88.4	9.2	2.4

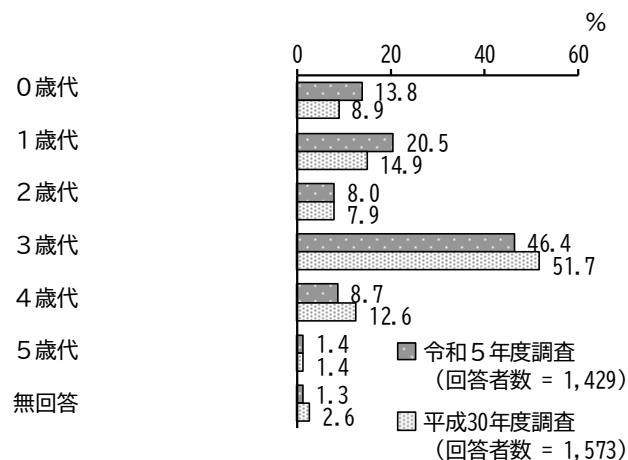
【問 41 で「1. はい」に○を付けた方】

問 41－1 あて名のお子さんは、幼稚園や保育所などを実際に何歳から利用していましたか。また、何歳から利用しなかったですか。（ 内に数字でご記入ください。）

実際の利用開始時期

「3歳代」の割合が 46.4%と最も高く、次いで「1歳代」の割合が 20.5%、「0歳代」の割合が 13.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「1歳代」の割合が増加しています。一方、「3歳代」の割合が減少しています。



【学年別】

学年別にみると、2年生で「1歳代」の割合が高くなっています。

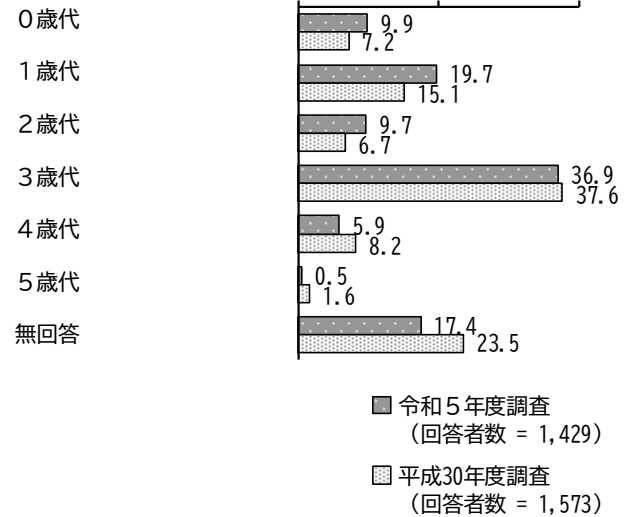
単位：％

区分	回答者数 (件)	0歳代	1歳代	2歳代	3歳代	4歳代	5歳代	無回答
全 体	1,429	13.8	20.5	8.0	46.4	8.7	1.4	1.3
1年生	242	15.3	21.9	8.3	44.2	8.7	0.8	0.8
2年生	237	12.2	26.2	9.7	43.9	5.9	1.7	0.4
3年生	226	14.2	19.9	6.2	47.8	9.3	0.9	1.8
4年生	250	15.6	16.4	8.8	46.0	10.8	1.2	1.2
5年生	220	10.5	20.9	7.7	49.1	7.7	2.3	1.8
6年生	221	13.6	19.0	5.9	48.0	10.0	1.8	1.8

希望の利用開始時期

「3歳代」の割合が36.9%と最も高く、次いで「1歳代」の割合が19.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】

学年別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	0歳代	1歳代	2歳代	3歳代	4歳代	5歳代	無回答
全 体	1,429	9.9	19.7	9.7	36.9	5.9	0.5	17.4
1年生	242	9.9	22.3	9.1	39.7	5.4	—	13.6
2年生	237	7.2	23.6	11.8	35.9	4.2	0.4	16.9
3年生	226	8.8	19.5	10.2	35.8	6.2	0.9	18.6
4年生	250	11.6	15.6	10.4	39.2	6.8	—	16.4
5年生	220	7.7	21.4	10.9	32.3	5.5	1.4	20.9
6年生	221	13.1	15.4	5.9	38.9	7.2	0.5	19.0